

テ、先づ説明ヲ御聴キシタイノデアリマ
ス。

○辻政府委員 纖維ニ關スル統制ハ、生絲
以外ノ纖維ニ付キマシテハ、是ハ申上ゲル
マデモナク、其ノ原料ガ殆ド全部輸入ニ依
ツモノデアリマシテ、サウシテ事變勃發ト
同時ニ、其ノ原料ノ輸入ニ付テ極端ニ抑制
ガ行ハレマシタ結果、是ハナント致シマシ
テモ配給ナリ價格ナリ、或ハ又生産ナリノ
點ニ付テ、統制ヲ行ハザルヲ得ナイヤウナ
實情デアツタノデアリマス、唯生絲ニ付キ
マシテハ、他ノ纖維ト異リマシテ、其ノ原
料ノ關係カラ申シマシテ純國産品デアリ、
外ノ纖維ニ付テ感シタヤウナ必要ガナカ
タノデゴザイマスレドモ、其ノ後ノ情勢
ノ變化ニ鑑ミマシテ、或ハ價格政策ノ實行
上、或ハ又輸出數量ノ確保ノ必要上、生絲
ニ付キマシテモ、又相繼物ニ付キマシテモ、
全然從來ノ如ク自由ニ放任スルヲ得ザルヤ
ウナ情勢ニナツテ參ツタノデアリマス、又
副産品ニ付キマシテモ、先程須永サシニ
御答申上ゲマシタヤウナ事情ニ依リマシテ、
是亦或ル程度ノ集荷配給ニ付テノ統制ヲ、
必要トスル事情ニマデ立至ツテ居ルノデア
リマス、此ノ點御承テ御聴キシタイト考
ヘラリアス。

○最上委員 昨年デアツタカト思ヒマスガ、
纖維需給調整調査會カ何カ出来テ、色々是
等ノ問題ニ付テ討議シ、檢討シタト記憶シ
テ居リマスガ、其ノ當時ハ生絲ニマデ及
バウナコトマデモ、色々攻究サレタノデア
リマス。

○辻政府委員 御尋ノ點ハ、中央物價委員
會ノ纖維部會ノ關係デアラウト思ヒマスガ、
中央物價委員會ニモ御案内ノ通り色々ナ部
會ガ出来テ居リマス、纖維ニ關スル對策ヲ
講スル爲ニ、纖維部會ガ出来テ居リマシテ、
色々ノ方面ニ於テ對策ヲ練ツテ居ラレマス、
生絲ニ付キマシテモ、是ハマダ細カク點マ
デ練ツタモノガ發長サレテ居リマセスケレド
モ、一應ノ案ガ練ラレツタアルヤウデアリ
マス、生絲ハ其ノ儘ニ置イテモ宜イト云フ
ヤウナ御意見見ダハナイト承知致シテ居リ
マス。

○最上委員 目下檢討セラレテ居ル其ノ方
針ハ、ドウ云フ風ニ向ヒツツアルノデアリ
マスガ、其ノ大略デモ宜シウゴザイマスガ
ラ、御話願ヒタイノデアリマス。

○辻政府委員 物價委員會ノ審議ノ内容ハ、
是ハ正式ニ決定シテ發表サレラマデハ、私
共ガ此處デ申上ゲルノモドウカト考ヘマス
ノデ、御話願ヒタイト思ヒマス。

○最上委員 サウスレバ公定價格ヲ決定ス
ルト云フ所マデハ行ツテ居リマセウカ
。

○辻政府委員 國內用生絲ノ價格ニ付キマ
シテハ、是ハ物價當局ノ方カラ申上ゲタ
方ガ徹底スルカト思フノデアリマスガ、昨
年ノ價格等統制令ノ實施當時ノ經驗カラ致
シマシテ、出来ルダケ安定ヲサセル必要ガ
アリ、殊ニ生絲ノ原料ト致シマスル製品、
相繼物ニ付キマシテハ、公定價格ガ止メラ
レテ居ツテ、サウシテ其ノ原料デアアル生絲ガ
非常ニ暴騰スルヤウナコトデハ、相繼物
ノ價格ノ決定維持ト云フ點ニ付テモ支障ガ
ゴザイマスレド、國內用生絲ノ價格ノ安
定ヲ策スル方法トシテ、何等カノ方法ヲ執
ル必要ガアラウト云フコトハ、考ヘラレテ
居ルヤウデアリマスガ、ドウ云フ方法ニ依
ルコトガ宜イカト云フ點ニ付キマシテハ、
或ハ物價當局ノ方カラ御答致シタ方ガ宜

カヲウト思ヒマス。

○最上委員 貿易局長官ガ居ラレルヤウデ
スガ、國內用生絲ノ公定價格ガ決定シタ場
合ニ、是ガ海外市場ニ如何ナル影響ヲ與
ルカト云フコトニ付テハ、非常ニ一般國民
ガ關心ヲ持ツテ居リマスガ、長官ノ之ニ付
テノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス。

○小島政府委員 生絲ノ如キ我ガ重要ナル
輸出品ニ付キマシテハ、其ノ價格ガ出来得
ル限り安定セラレマシテ、海外ニ於テモ其
ノ需要ガ確實デアリ、而シテ相當ノ値段ニ
於テ出来ルダケ多ク海外ニ出ルヤウニスル
コトガ、窮極スル所生絲貿易政策ノ根本デ
アラウト思フノデアリマシテ、國用生絲ノ價
格等ニ付キマシテモ、サウ云フ趣旨ニ於テ
十分慎重ニ考慮致シタイ、斯様ニ考ヘテ居
リマス。

○最上委員 貿易上ニ付テハ色々ノ觀點カ
ラ見方モアリマセウガ、國內用生絲ノ公定價
格ノ決定ノ場合ニ、直チニ海外市場ノ市價
ニ影響スルト云フコトハ當然デアルト思フ、
是等ニ付テ長官ハ貿易上ノ觀點デナク、對
外市場ノ市價ノ問題ニ付テ、是ガ宜イカド
ウカ、多少ノ困難モアリマセウガ、如何デ
アリマセウカ。

○小島政府委員 大體生絲貿易ニ關シマス
ル問題ハ、只今申上ゲマシタヤウナ趣意ニ
於キマシテ考ヘテ居リマス、國用生絲ニ付テ、
適當ナル價格ニ於テ、國用生絲ガ確立セラレ
ルコトニ依ツテ、必ズシモ直チニ海外ノ生
絲貿易ト云フモノニ、非常ニ惡影響ガアル
モノトハ考ヘテハ居リマセウ、併シナガラ
生絲貿易ニ付テハ、只今申シマシタ通り、
海外市場需要ノ狀況等モ併セ考ヘマシテ、
慎重ニ處理シテ行クベキモノデアルト、斯様

ニ考ヘテ居リマス。

○最上委員 先程國內生絲ノ切符制度實施
ニ對シテ、或ハ價格ノ問題デアルトカ、數量
ノ問題ト云フヤウナ關係カラ、之ヲ斷行シタ
ト云フカノ如キ説明ガアリマシタガ、元來
今日ハ八割布バカリデハアリマセウガ、ス
フレニシロ、レニシロ、ニシロ、公定價格品ハ
ドウモ市場カラ遠ザカツテ居ル、是ハ衣類バ
カリデナク、或ハ運動靴、例ヘバ小學生ノ
ダサウデアリマスガ、一寸規格ヲ變ヘルト、
直チニソレガ一間九十錢トナリ、二間トナ
ル、サウ云フヤウナ方法デアリサレテ居ル、
ソレト同ジヤウナ觀點デ、或ハ「ス・フ」ニシ
ロ、レニシロ、ニシロ、サウ云フ公定價格品
ガ市場カラ遠ザカツテ居ル、是等ニ付テハ
地方ニ於テハ、蒲團ノ皮デアルトカ、色々
ノ觀點カラ見テ、サウ云フ公定品ノ安イ品
ハ、ドウモ市場カラ逃レテ、規格ヲ外レタ
公定品以外ノモノガ、盛ニ跋扈シテ居ル、
生産サレテ賣ラレテ居ルト云フヤウナ次第
デゴザイマス、故ニ私達ハ其ノ價格ノ問題
トカ、數量ノ問題ト云フモノハ、規格ヲ或
ル點ニ於テ之ヲ定メ、サウシテ公定價格ニ
依ツテ之ヲ賣捌イタ場合ニ於テハ、サウ云
フヤウナ懸念ガ立ドコロニ解消スルト思フ
ノデアリマスガ、商工當局ニ於テドウ云フ
御考デアリマセウカ。

○辻政府委員 公定價格ノ維持ヲ圖ル爲ニ、
規格ヲ決定スベシト云フ御意見ニ對シマシ
テハ、全然御同意ニ考ヘルノデアリマス、
既ニ纖維品ノ中ニ於キマシテモ、生絲以外
ノ各種ノ國內用ノ生絲ハ、番手ヲ制限致シテ
居リマシテ、其ノ番手以外ノモノハ概ケナ
イコトニナツテ居リマスシ、特殊ノ場合デ

以テ視ク場合ニハ、地方長官ノ許可ヲ得ル
ト云フコトニナツテ居リマス、又織物生地ニ
付キマシテモ、ス・フ織物トソレカラ毛織
物ニ付キマシテハ、既ニ規格ヲ決定致シマ
シテ、詰リ種類ヲ出来ルダケ單純化致シマ
シテ、其ノ單純化致シマシタ種類ニ付キマ
シテ、ソレノ一定ノ規格ヲ定メテ居リマ
ス、其ノ規格以外ノモノハ、是亦原則的ニ
製造ヲ制限スルト云フ處置ヲ執ツテ居リマ
ス、ソレ以外ノ人絹織物或ハ其ノ他ノ織物
等ニ付キマシテモ、漸次同ジヤウナ方針デ
進ミタイト考ヘテ居リマス、又御話ノ通り
規格ノ決定ト、ソレカラ公定價格ノ制定實
行ト云フコトハ、結付ケテ考ヘテ實行シ
タ方ガ適當デアアルノデゴザイマシテ、現在
規格ノ決ツテ居リマスル「ス・フ」織物、毛織
物等ニ付キマシテモ、規格ヲ決メタモノニ付
キマシテ、公定價格ハ決メラレテ居リマ
ス、サウシテ規格ニ該當スルカドウカト云
フコトハ、一定ノ機關ヲシテ檢定ヲセシメ、
檢査ニ合格シタモノハ公定價格デ賣リ、不
合格ノモノハ公定價格デハ販賣サセナイト
云フヤウナ方法ニ依リマシテ、公定價格ノ
維持、ソレカラ闇取引ノ防止ト云フヤウナ
方面ヘモ、努力致シテ居ルヤウナ次第デゴ
ザイマス。

○井上委員長 須永君ガ厚生省ノ職業部長
ニ一點ダケ御聴キシタイト云フコトデアリ
マスガ、須永君

○須永委員 極ク簡單ニ質問ノ要旨ヲ申上
ゲマス、第一ハ青少年雇入制限令ニ依リマ
シテ、平和産業方面ノ青少年雇入ニ付キマ
シテハ、特別ノ許可ヲ要スルヤウニナツテ
居ルノデアリマスガ、纖維工業方面ニ於キ
マシテモ、大部分ハ女工デアアルノデアリマ

スガ、其ノ中整理ト染色ノ部門ニ於キマシ
テハ、非常ニ少年工ヲ必要トスルノデアリ
マス、隨テ斯様ノ少年工ヲ特ニ必要ト致シ
マス部門ノ雇入ニ付キマシテハ、相當考慮
ヲ載キマシテ、許可等モ是ガ簡便ニ行ヘル
方法デアリマセウト、事業上非常ニ差支ヘ
ルト思フノデアリマスガ、政府ノ之ニ對ス
ル方針ヲ伺ヒタイコトガ、第一點デアリマ
ス、第二點ハ、最近職業紹介所ガ雇入ニ付
テノ許可ヲ與ヘテ、募集地域ノ指定ガアル
ノデアリマス、併シナガラ指定サレマシタ
地方ニ參リマシテ、募集シヨウト思ヒマシ
テモ、其ノ地方ガ舊來其ノ産業ノ雇入ニ餘
リ人ヲ出シテ居リマセウ地方デアリマス、
例ヘバ織物整理工場ノ雇入ダト云フデモ、
一體何ヲスル仕事デアアルカ、サウバツ分ツ
テ居ラナイト云フ所ニ於キマシテハ、中々
雇入ガ困難デアリマス、所ガ舊來習慣的ニ
雇入レテ居ル地方ニ於キマシテハ、モウ他ニ
ガ行ツテ居ル地方ニ於キマシテハ、開イテ居
ルト云フヤウナ所ニ於キマシテハ、比較的
雇入モ容易ニ出来ルノデアリマス、又雇ハ
レテ來ル人も、大體仕事ヲ瞭解シテ來ルノ
デアリマスルカラ、非常ニ安心シテ出テ來
ラレルノデアリマス、ソコデ是等ノ募集許
可ヲ與ヘル場合ニ於キマシテモ、努メテ舊
來ノ慣習ヲ尊重シテ募集スル、雇主側ノ希
望モ入レテ、成ルベク舊來ノ慣習ヲ活カシ
テ、是ガ出来ルヤウニシテ貰ヒマスルコト
ガ、雇方ニモ雇ハレル者ニモ、非常ニ便
利ダト思ヒマスレド、職業紹介所ガ雇入
許可ヲ與ヘテ指定スル地域、サウ云フモノ
ヲ決定スル場合ニ於キマシテ、斯ウ云フ點
ヲ十分考慮シテ貰ヒタイ、此ノ點ガ御聴キ

シタイノガ第二點デアリマス、此ノ二點ダ
ケニ付テ御答ガ願ヒタイ

○内藤説明員 第一ノ青少年雇入制
限令發布ノ趣旨ガ、時局産業デアリマスル
軍需産業、生産力擴充産業、之ニ輸出産業
並ニ生活必需品産業方面ニ、現在最モ拂底
シテ居リマスル青少年出来ルダケ易シク
流シタイト云フ趣旨ノ下ニ、御承知ノヤウ
ニ青少年雇入制限令ハ發布サレタノデアリ
マス、隨テ輸出品ノ生産ニ從事致シマスル
工場ニ對シマシテハ、知事ノ許可サヘアリ
トニ相成ツテ居リマス。

ソレカラ第二ノ問題ハ、御趣旨御承
モデアリマス、再々ト致シマシテモ、在來
カラノ慣習アル所ニ、出来得ベク本業
業ノ許可ヲ致シタイト云フ考デアアルノデ
アリマスガ、御承知ノヤウニ求ム求ム者
ノ數ガ、甚シク食達ツテ居ルヤウナ状態デ
アリマスカラ、少數ノ求職者ノ所ニ多數ノ
求人ヲ許可致シマシタ際ニハ、唯從ニ混亂
ト致シ、乃至ハ無益ナ骨折ト云フモノノミ
繰返サレルノデアリマシテ、必要ナル數ヲ
得ラレナイト云フヤウナ現情カラ致シマシ
テ、已ムヲ得ズ是等ノ全國的ニ按排致シマ
シテ、比較的求人ノ一吾々ノ方デハ供給
源ト云フ言葉ヲ使ツテ居マスガ、所謂求職
者ノアリマス所ヘ、大體可能ナル數ヲ割當
テ、斯ウ云フヤウナコトデ、實情ト致シ
マシテハ、例外的ニ御趣旨ニ反スルヤウナ
場合モアリ得ルノデアリマス、併シ根本ト
致シマシテハ、御趣旨ニ出來ルダケ副ファ
ウニ、在來モ努力シ來ツタノデアリマス、
今後モ或ハ斯ウ云フ風ナ、特ニ地方ニ知ラ

レテ居ナイト云フヤウナ工場ナドニ付キマ
シテハ、特段ニ御趣旨ノ點ヲ考慮致シタイ、
斯様ニ考ヘテ居リマス。

○須永委員 極ク簡單デゴザイマスガ、前
ノ青少年雇入制限令ノ場合デ、成程輸出品
物ノ委員會デアリマスルカラ、輸出品物ト
限定サレタ場合ニハ、極ク簡單デアリマス
ガ、併シ製菓業ト云フモノハ、織屋ガ織出
シタモノハ何デモ持ツテ行ツテ、其ノ整理
ヲスル習慣ニナツテ居リマシテ、必ズシモ
ノデアリマス、ソレガ爲ニ或ル場合ニ於キマ
シテハ、輸出品物ダト云フコトガ明確デア
リマスル場合ニハ、許可ハ要ラナイト思ヒ
マスガ、非常ニ内地ノモノガ多イト云フ場
合ニ於キマシテモ、少年工ヲ要スル點ハ同
ジナランデアリマス、斯ウ云フ點ガ考慮シテ
買ヘルカト云フ意味デアツタノデアリマス
。

○内藤説明員 第一ノ私ノ御答ハ、輸出品
ノ問題デアリマス、輸出品以外ノ問題ニ付
キマシテハ、趣旨ト致シマシテハ、限リア
ル労働者ヲ成ベク國家カラ見マシテ、必要
ノ所ニ流スト云フ趣旨カラ出タモノデアリ
マシテ、有ル方面ニ自由ニ選スト云フコ
トニナリマシテハ、結局何處ニモ必要ナ所
ニ、限リアル人デアリマスルノデ、得ラレ
ナイト云フ状態デアリマス、隨テ今ノ輸出
向ト内地向ノモノト兩者ヲ取扱ツテ居ル工
場ニ對シマシテハ、大體方針ト致シマシテ、
大半輸出品ヲ取扱ツテ居ルト云フ場合ニ
ハ、前ニ申シマシタヤウニ地方長官ノ許可
ニ依リマシテ自由ニ入レル、ソレカラ輸出
品ト然ラザルモノトヲ混ゼテ行ヒ、且ツ其ノ
輸出品ノ取扱數量ガ半分ニ充タナイモノニ
付テハ、職業紹介所長ノ許可ニ當リマシテ、

其ノ認可ノ際ニ於テ考慮シマシテ、細カク分ケルコトガ困難デアリマセウガ、大體ニ於テマシテ輸出品ノ部分トシテラザル部分ト云フ風ニ分ケマシテ、輸出品ヲ取扱ヒマス、斯様ニ取扱ヒナワテ居リマス

○須次委員 分リマシタ

○最上委員 只今一部ノ纖維ニ對シテハ、地方長官ノ認可ニ依ツテ、規格以外ノ品物ヲ生産スルコトガ出來ルヤウニナツテ居ルト云フ御話デアリマスガ、私ノ考ヘルニハ、生絲ノ如キ國際市場ニ影響スル品物ハ兎モ角トシテ、一般「ス・フ」デアルトカ、「レ」ヨシ」デアルトカ云フヤウナ纖維品、特ニ大衆向ノ纖維ニシテ、而モ市場ニ規格品ガ餘リ少イ、是ハ何等カソコヲ「抜ケ路」ガアルノデハナカラウカ、斯様ニ考ヘルノデアリマス、規格品ナラバ公定相場ニ依ツテ大體値ガ限定サレル、故ニ生産者ハ色々ノ工夫ヲ加ヘテ、一寸デモ規格外ノ物ヲ製造シ、サウシテ高價ヲ賣ルコトヲヤウナ結果ニナルデハナカラウカト思フデアリマスガ、當局ニ於テハ先ヅ「配當」ニ於テ、是ダケハ公定價格ノモノデアアル、此ノ範圍マデハ規格品以外ノモノヲ認めルト云フヤウナ、何等カ配付當時ニ於テ、其ノ數量等ニ付テ確タル制限ヲシテ居リマスカドウカ、其ノ點ヲ御伺シタイノデアリマス

○辻政府委員 現在ノ纖維ノ規格ヲ限定致シマシテ、規格以外ノ種類ノモノヲ原則トシテ製造制限シテ居リマスモノハ、先ニ申シマシタヤウニ、「ス・フ」ノ纖維ト毛織物等デゴザイマス、箱織物ニ付キマシテハ、或ル種類ノ「特」ニ大衆向ノ需要ノ多イモノニ付キマシテ規格ガ定メラレ、ソレニ對スル

公定價格ガ決メラレテ居リマスガ、箱織物ノ方ハ、未ダ法規ヲ以テ強制セラレルヤウナ所マデ多クテ居ラナイノデアリマス、法規ヲ以テ規格品ノ製造ヲ強制セラレテ居ラス「ス・フ」ノ纖維等ニ付キマシテハ、ソレノ原料デアアル箱織物ニ付キマシテハ、現在ノ所デハ、マダドウ云フモノヲ織ルト云フコトヲ、特ニ指令ハ致シテ居リマセウケドモ、御話ノヤウニ全體ノ原料ガ少クナツテモ、採算ノ關係上織リタガラナイ、作リタガラナイト云フヤウナ傾向モアリマスノデ、此ノ纖維製造ノ場合ニ、モウ少シ生産上ノ計畫ヲ考ヘル、所謂計畫生産ト云フコトモ加味シテ行カケレバナルマイカト云フ風ニ考ヘテ居リマス、勿論是ハ「ス・フ」ノ纖維、毛織物、人相織物ト云フ風ニ、織物ニモ色々種類ガ多イノデゴザイマス、殊ニ箱織物ニ至リマシテハ、複雑多岐デゴザイマスノデ、全體ノ織物ニ付テ、一舉ニソコマデ行クコトモ困難デアラウト考ヘマスケレドモ、出來ル限リ一般ノ需要ノ多イモノノ製造ヲ、第一義的ニ考ヘルト云フ意味ニ於テ、一面カラ見ルト、金ノアル者ニ對シテ大イニ高價品物ヲ賣ルト云フコトモ宜シイ「決」シテ私ハ獎勵ハ致シマセウガ、一

○最上委員 只今ノ御答辯ニ依ツテ、私ハ商工省トシテハ、一般向ノ纖維工業ニ對スル統制ガ、甚ダ生温クアツタト云フコトヲ感ズルノデアリマス、特ニ「ス・フ」ノ纖維ニ付テハ、國際方面ノ關係モアルシ、又我國ノ所謂今日ノ「インフレ」景氣ノ時代ニ於テ、一面カラ見ルト、金ノアル者ニ對シテ大イニ高價品物ヲ賣ルト云フコトモ宜シイ「決」シテ私ハ獎勵ハ致シマセウガ、一

○辻政府委員 大衆向ノ製品ノ製造ニ付キマシテハ、只今申サレマスヤウナ御意見ト

同様に考ヘテ居ルノデアリマス、一方ニ於テキマシテ、生産ノ場合ニ今御話ガゴザイマシタヤウニ、生産計畫ヲ立テマシテ之ヲ實行シテ參ルト云フコト、モウ「フ」ノ製品ノ配給ニ付キマシテモ、モウ少シ配給ノ機構ナリ組織ヲ整備致シマシテ、品物ノ地方的ノ偏賣トカ或ハ開港ニ流レナイコトヲ防止スルト云フヤウナ工夫ヲ進ラス必要ガアラウカト考ヘマス、製造ノ方面ト配給ノ方面ト兩々相俟ツテ、全體ノ數量ハ少イケレドモ少イ數量ヲ出來ルダケ業者ノ満足スルヤウナ風ニ、活用スル必要ガアラウト思フノデアリマス

○最上委員 只今ノ御答辯ニ依ツテ大體分リマシタガ、私ハ先刻申ス如ク、公定價格品ヲ多ク作レ、規格品ヲ作ツテ、規格外ノモノヲ作ラナイヤウニシロト言フト同時ニ、生産者側ニ對シテモ、相當ノ利潤ヲヤラナケレバナラヌ、是ハ現在ノ利潤ハ、或ハ開屋、或ハ仲介、或ハ小賣ト、色々違ツテ居リマセウガ、ソレヲ其ノ儘用ヒヨウト云フモノデアラナイ、ソレ等ニ付テモ當局ハ多少ノ考慮ヲシテ、規格品以外ヲ作ツテイカヌト言フツタ以上ハ、多少ソレニ付テ、利潤ノ値上ト言フツカシイガ、彼等生産者ニ對シテモ、有利ナル條件デアラネバナラヌト私ハ思フノデアリマスガ、現在ハ是等小賣商等ニ於ケル利益ノ率ハ、ドノ位ニナツテ居リマスカ、私一寸今此處ニ調ガアリマセウノデ御答辯シマス

○辻政府委員 一寸私モ資料ヲ持ツテ居リマセウノデ、毛織物ノ規格品ニ付テ一例ヲ舉ゲマシテ申シマス、生産者ニ於テキマシテハ五分、ソレカラ開屋ノ方ハ一割、小賣ノ方ハ三割、是ハ一例デゴザイマスノデ、

是デ以テ全部ヲ推スコトモ出來ナイカト思ヒマスガ、毛織物ノ「フ」ノ例ヲ申上ゲマスト、斯ウ云フ數字ニナツテ居リマスガ、尙ホ此ノ點ハ「フ」十分取調ベマシテ申上ゲタ方ガ、正確ヲ期シ得ラレト考ヘマス

○最上委員 當局ノ纖維局長ガサウ云フヤウデハ、甚ダ困ルト私ハ思フ、此ノ點ガ商工省ノ統制ニ對シテ失敗ヲシタ原因ダト思フ、少クとも規格品ヲ設ケテ統制ヲスル以上ハ、彼等生産者ニ對シテ、或ハ卸問屋ニ對シテ、或ハ小賣業者ニ對シテ、利潤ヲ相當ニ與ヘナケレバ、ソコニ開相場、或ハ色不正行爲ノ行ハレルトハ、當然デアアルノデアリマス、ドウカ其ノ點ハ規格ヲ決定シテ、成ベク規格外ノモノヲ作ラセナイト云フヤウナ方針ニ出ル以上ハ、利潤ヲ相當ニ與ヘナケレバ駄目デアアル、今日ハ原料費ニ於テモ、經營費ニ於テモ、勞力費ニ於テモ、家賃ハ兎モ角モ、其ノ他生活費等ハ相當暴騰シテ居ル、ソレヲ見計ラツテヤル必要ガアル、生産者ガ毛織物ニ付テ五分、六分ノ利潤デアハ、到底ヤレモノデアナイ、是ハ一割モ二割モヤツテ、ソコニ不正行爲ヲヤラナイヤウニ、當局ニ於テ手段ヲ講ジナケレバ、益々不正行爲ガ頻出スルト同時ニ、開相場ガ横行スルト云フヤウナ結果ニナルノデアリマス、ドウカ其ノ點十分當局ニ於テハ御注意アツテ、善處セラレシコトヲ望ミタイノデアリマス、私ハ纖維局長ニ對シテハ、最後ニ一點御伺シテ、纖維局長ノ分ヲ終ラウト思ヒマス、是ハ家庭ノ縫紉ノ問題デアリマス、是ハ先日来各方面カラ色々問題トナツテ居リマス、家庭用ノ縫紉ノ供給方、支那事變以來極度ニ減少サレタ、サウシテ地方農村其ノ他都市ノ家庭等ニ於テ

ハ「ス・フ」ノ入ノ縫紉ヲ使フ爲色々不便ヲ感ジテ居ル、是等ニ付テ當局ニ於テハ何等カ、家庭用縫紉ノミナラズ、更ニ進ンデハ、最近ノ新聞紙等ヲ見ルト相當綿絲ノ増産配給ヲスルト云フヤウナ模様デアリマスガ、綿絲ノ外ニドウ云フヤウナ方面ニ對シ、増産配給ヲセラレルトデアリマスカ、此ノ席上ニ於テ「フ」御答辯ヲ願ヒタイノデアリマス

○辻政府委員 家庭用ノ縫紉ノ問題ニ付キマシテハ、此ノ議會ニ於テキマシテモ相當ノ請願ガゴザイマシタ、御話ノヤウニ配給ヲスル全體ノ數量ガ非常ニ少イト云フコト、ソレカラモウ「フ」ノ「ス・フ」混紡ノ綿絲デアアル見ガ多イヤウト云フ、此ノ一點ニ對シテ御意見ガ多イヤウト考ヘマス、現在家庭用ノ縫紉ニ付キマシテモ、所謂特選品ト致シマシテ其製造ヲ許可シテ居リマスシ、其ノ數量モ全體ノ特選品ノ中デ、必ズシモ少クハナイノデアリマスケレドモ、一方需要ノ關係カラ申シマス、各府縣ニ對スル、又各家庭ニ對スル配當ガ、必ズシモ潤澤デナイコトモ事實デアリマシテ、此ノ點ニ付キマシテハ、出來得ル限リ全體ノ數量ヲ増スト云フコトヲ考ヘテ居リマスシ、又出來ルダケ「ス・フ」ノ入ラナイ綿絲ヲ配給スルト云フコトモ考ヘテ居ルノデゴザイマスガ、具體的ノコトニ付キマシテハ、目下關係當局ノ方面ト交渉中デゴザイマス、マダ決定ハシテ居リマセウケレドモ、大體サウ云フ意圖デアリマシテ進メテ居リマス、縫紉以外ノモノニ付キマシテハ、一般ノ特選品ノ品目ニ、新ニドウ云フモノヲ追加スルカ、又現在特選品トシテ製造サレテ居リマスモノヲ、必要ニ應ジテ、ドウ云フモノニ付テ數量ヲ増ヤスカト云フ問題ニナルノデゴザイマスガ、是

本目下色々關係各方面ト交渉中デゴザイマシテ、ハツキリシタ數字ヲ以テ御答申上ゲル程度ニ立至ツテ居リマセウケレドモ、原料ノ關係、其ノ他各般ノ事情ガ許スナラバ、出來得ル限リ消費者方面ノ希望ニモ副フ意味ヲ以テマシテ、特選品ノ範圍ニ追加シテ參ルト云フ問題モ考慮シタイト考ヘテ居リマス

○最上委員 地下足袋等ハソレニ入ルデアリマセウカ

○辻政府委員 地下足袋モ其ノ中ノ「フ」デゴザイマス

○最上委員 纖維局長ノ方ハ是デ終リデスガ、實ハ私ハ物品販賣業統制法案ハ、議會ニ提出シナイコトニナツタト云フヤウニ解釋致スノデアリマスガ、如何デアリマセウカ、其ノ點ヲ御尋致シマス

○津川政府委員 物品販賣業統制法案此ノ議會ニ提出スルカ否カト云フ御尋致ゴザイマスガ、是ハ最初私共ハ御承知ノ通り提出スル積リデ、法制局及各省ノ審議ヲ済マセマシテ、閣議ニ出シマシタノデアリマスガ、ソレカラ後ハ、大體新聞ニ簡單ニ書イデゴザイマシタヤウナ次第デゴザイシテ、此ノ點ハ寧ろ私ヨリモ、大臣カラ或ハ政府官カラ申上ゲタ方宜イト思ヒマス

○最上委員 大體サウ云フヤウニ私ハ解釋致シマスガ、唯一手販賣統制方面ガ實施サレナイ今日ニ於テ、我國ノ物品販賣業ハ自由營業デアルト解釋致シマス、唯其ノ中ニハ酒店デアルトカ、煙草店、古物屋、サウ云フノハ一種ノ是ハ許可制ニナツテ居リマスガ、其ノ以外ハ許可制ノ職業ハアリマセウカドウカ、之ニ付テ御伺シタイ

○津川政府委員 大體只今御述ニナリマシ

タ商品ガ主ナルモノデアゴザイマスガ、其ノ外財政上ノ必要カラ、例ヘバ鹽デゴザイマストカ、或ハ樟腦デゴザイマストカ、ソレカラ警察上ノ必要カラ重砲火藥類デアリマストカ、或ハ藥品デアリマストカ、サウ云フモノガゴザイマスケレドモ、ソレハ全體ノ商品ニ比ベテ極ク僅カナ、九牛ノ一毛ニモ及バナイヤウナ程度ノモノダト考ヘマス

○最上委員 只今ノ御答辯ニ依ツテ其ノ範圍ガ分リマシタ、スルト茲ニ重大ト云フト、甚ダ大キイヤウデアリマスガ、私ノ實ニ不可解ナル「フ」ノ事實ガアル、ソレハ北海道ニ於テハ米ノ配給、米ノ販賣ハ、「フ」ノ「フ」ヲ作ツテ販賣ヲスルト云フヤウナ方法ヲ計畫中デアルト聞キマス、即チ北海道全道ニ對シテ、北海道長官ハ米ノ配給ヲ此ノ際開港ニシナケレバナラヌ、札幌市ノ例ヲ取ツテ見レバ、百二十戸一單位トシ、其ノ地方ヲ一區域トシテ、一軒ノ米屋ヲ配シ、米ノ配給ヲサセル方針デアルト、道廳ニ於テハ既ニ内務省、商工省並ニ農林省當局ニ長官自ラ出張シ、又總務部長自ラ出張シ、交渉中デアルト云フコトヲ聞クノデアリマス、ソレニ付テドウ云フ風ナ交渉ガアリマシタカ、同ヒタイ

○津川政府委員 北海道ニ於テキマシテ、白米ノ小賣ニ付キマシテ「ブロッケ」別ニ販賣ノ系統ヲ立テルト云フヤウナ點ハ、昨年十一月デゴザイマシタカ、米ノ集荷ニ關シマシテ、産業組合ト商業組合トノ間ニ摩擦ヲ生ジマシタ時ニ、今御話ノヤウナ具體的ナ案デアゴザイマセウケレドモ、生産地ノ集荷ハ産業組合ニ、消費地ノ配給ハ商業組合ニト云フヤウナ案ヲ、北海道デ考ヘテ居ラシイノデゴザイマス、併シソレ

ハ獨り北海道ノミナラズ、全國的ニ及ボス影響モ大キイノデアリマスシ、又必ズシモ生産地ノ集積ヲ産業組合ニ一元的ニ致シマスコトハ、適當デナイト考ヘマシタノデ、サウ云フ點ヲ農林省、北海道ノ當局者トモ話シマシテ、其ノ問題ガ其ノ當時一應立消エニナツタヤウニ存ジテ居リマス、只今御尋ノヤウナ、最近又サウ云フ企テガアリト致シマスレバ、私共モ承知致シテ居ナケレバナラス管デゴザイマスガ、或ハ商工省ノ何處カノ部局ニ話ガアルカモ知レマセシガ、今ノ所ハ私共トシテハ存ジテ居リマセシ

○最上委員 是ハ某新聞ニ出テ居タ、岩上總務部長ガ十六日內務省デ語ツテ談話デアリマシテ、甚ダ失禮デアリマスガ、私ハ其ノ文句ヲ讀ムガマ、岩上總務部長ハ「一種ノ過渡的制度トモ言フベキデアラウガ、兎モ角道民ノ米ニ對スル不安ヲ除去スル爲ニハ、配給ヲ削減ニスル以外ニナイノデ、此ノ制度ヲ設ケルコトニシテ、小賣業者ガ是マデト違ツテ、自由營業デナクナルノデアアル、仲買人ノ利益ハ非常ニ薄クナル所カラ、仲買人側カラハ盛ニ反對陳情ヲシテ來ルガ、當局トシテハ、寧ロ將來仲買人ハ一掃スル豫定デ居ルシ、小賣業者組合ハ新制度ヲ大ニ歡迎、仲買人ハ組合ニ加入レルカ、此ノ際營業スルヤウニ勸メラル、新制度ノ實現ニ力ヲ入レテ居ル」ト云フコトヲ言明シテ居ル、若シ是ガ事實トシタラバ、實ニ私ハ今日ノ場合米ノ配給ガ、是ハ北海道ノミナラズ、全國ニ於テ非常ニ集荷ガ能ク動ク今日デサヘ、既ニ米飢饉ヲ招來シテ居ル所ガアルガ、北海道一部局ニ於テ、而モ何等サウ云フヤウナ法律等ニ抵觸セズシテ、地方長官ガヤリ得ルトシタラバ、是ハ實

ニ是等ノ物品販賣業者ニ取ツテハ重大ナルコトデアリマス、私ハ其ノ趣旨ニハ決シテ反對チヤナイ、併シナガラ自由職業デアリ、其ノ法律ガ今アルニ拘ラズ、サウ云フヤウニ統制的ニヤルト云フヤウナコトガアルナラバ、甚ダ遺憾ダト思フデアリマスガ、當局ニ於テハ之ニ付テドウ御考ヘデアリマスカ

○妹川政府委員 只今ノ御尋ノ問題デゴザイマスガ、何分ニモ實情ヲ詳カニ致シマセスト、是ガ對策ヲ考ヘマス上ニモ適當デゴザイマセヌノデ、早速擔當ノ事務官ナリ係ノ者ヲ現地ニ派シマシテ、或ハコチラヘ北海道廳ノ關係ノ人ガ才居デニナツテ居ルヤウデシガ、ソレト十分打合セマシテ、慎重ニ處置致シタイト存ジテ居リマス

○最上委員 新聞記事ニハ長官モ自ラコチラニ上京シ、內務省ニ關係當局ト折衝シテ居ル、又岩上總務部長モ上京シテ、先ニ申サヤウナ談話ヲシテ居ルノデアリマス、私ハ此ノ現在ノ米飢饉ノ際ニ、北海道長官ノ執ツタコトニ對シテ反對スルノチヤナイ、唯一面若シモサウ云フコトヲヤリ得ルトシタ場合ニ於テ、地方ニ於ケル所ノ米ノ小賣高ハドウナルカ、其ノ生活上ニ於テモ大ナル脅威ヲ來スモノナリト私ハ思フノデアリマス、其ノ例トシテハ、札幌市ニ於テハ百二十戸ヲ一單位トシテ、一區域ニ一軒ノ米屋ヲ置ク、ソコニ二軒、三軒アツタカラ、一他ノ米屋ハドウナルノデアリマスヤウナ態區域ニ於テ他ノ米屋ヲ失業サスルヤウナ態度ヲ執ル、是ガ北海道——單ニ北海道ダケナラバ宜シウゴザイマスガ、若シモ他ノ府縣ニ斯ウ云フヤウナコトガ、先程部長ノ仰シヤラレル如ク計畫サレテ來ルトシタナラ

バ、實ニ私ハ容易ナラザルコトデアルト思フノデアリマス、即チ吾々ハ議員デアル以上ハ、決シテ一部ノ者ニ對シテ偏頗ナル處置ヲスルト云フヤウナコトハイカス、國民全體ニ向ツテ公平ニシナケレバナラス、法律ガアル以上ハ、其ノ法律ニ從ツテヤラナケレバナラヌト云フコトヲ警告シナケレバナラス、然ルニ物品販賣業統制案ナルモノニ對シテハ、世間デモ色々反對ガアル、ナゼナラバ、此ノ法案ニ對シテハ、失業ガ生ズルノデアアルトカ、或ハ農村子弟ノ商業方面ヘノ進出ヲ阻止スルモノデアルトカ、或ハ其ノ結果、商業上ニ於ケル競争ガ段々ナクナリ、非常ニ商業ノ進出ガ惡クナルト云フヤウナ世間ニ反對ガアル、私達ハ現在ノ中小商工業者ヲ救済スルニハ、或種ノ統制ヲシテコソ、初メテ中小商工業者ガ救ヘルモノナリト私ハ考ヘル、實ハ私ハ此ノ物品販賣統制法案ニ賛成シテ居ル次第デアアルノデアリマス、然ルニ突如トシテ其ノ法案ガ議會ニ提案サレナイ時ニ、北海道廳ニ於テハ、サウ云フヤウナ物品販賣統制法案以上ノ統制ヲサレタ、長官自ラガ此ノヤウナ自由營業タルモノヲ統制ヲシ、「プロテクト」ニシテ云々ト云フヤウナコトヲスルノハ、非常時下ノ今日ニ於テ如何カト思フノデアリマス、當局ニ於テハ是等ニ付テ——私ハマダ詳シク御尋ラシタイノデアリマスガ、委員長モ時間ノ關係ヲ仰シヤイマスカラ、是以上ハ申上デマセシガ、ドウカ此ノ問題ニ付テハ、他ノ府縣ニモ及ボスモノデアリマスカラ、當局ニ於テモ宜シク御考究ニナツテ戴キタイ、米ノ配給ノ削減ニ對シテハ、他ノ手段ガアルカト思フノデアリマス、斯ウ云フヤウナ自由商業ヲ阻止シテマデモヤル必要ハナイ、

是ハ幾ラモ方法ガアルト思ヒマスカラ、此ノ點當局ニ於テモ宜シク御考慮サレシコトヲ、私ハ希望致シマス、唯最後ニ先日産業組合ト商業組合トノ比較ノ問題ニ付テ御尋シタノデアリマス、即チ産業組合ハ商業組合ニ比ベルト、政府ノ補助ニ於テハ公課ノ賦課ノ問題等ニ於テ、非常ニ有利ナ點ニアルト云フヤウナコトニ付テ、ドウ云フ所ガ相違シテ居ルカ伺ツタノデアリマスガ、ソレニ付テ詳細御分リデシタラ御答願ヒタインデアリマス

○妹川政府委員 只今ノ御尋ハ、産業組合ト商業組合、工業組合或ハ貿易組合トノ特異ノ比較ト云フヤウナ點ニ付テ御尋デゴザイマスガ、先ヅ産業組合ト商工省關係ノ商業組合、工業組合、貿易組合ノ特異ノ中デ、第一ニ相違致シマスノハ、稅法上ノ特異ニ關シテデゴザイマスガ、産業組合ニハ免除ノ特典ガアリマシテ、商業組合等ニ特異ノナイモノハ、組合員ガ組合貯金ヨリ受入レマス所ノ利子ニ對スル所得稅デゴザイマス、是ハ今回ノ提案ノ改正法律案ニ依リマスナラバ、元本六千圓以下ノ貯金利子ニ對シテハ全免除、其ノ他ノモノニ對シテハ一般ニ比シテ二分ノ一ト云フコトニナリマス、是等ノ點ニ相違アリマス、次ニ組合ノ發スル出資證券或ハ貯金通帳ニ對スル印紙稅、次ハ組合又ハ組合聯合會ノ發スル貯金證券ニ對シテ、其ノ記載高十圓未満ノモノニ對スル印紙稅等ガ主ナルモノデアリマス、片方ニハサウ云フ稅金ガ免除ニナツテ居ルガ、片方ニハ免除ニナツテ居ナイ、斯ウ云フ點デアリマス、第二ニハ何ト申シマスガ、賣買契約上ナドニ關シマスル特典デゴザイマスガ、是ハ産業組合ガ政府ニ物ヲ納入致シ

マニ場合ニハ、隨意契約ニ依ルコトヲ得ルコトニナツテ居リマス、又購買組合ハ度量衡法デアリマストカ、肥料取締法等ノ販賣ノ免許ガナクテ、營業ヲ爲スコトノ特典ガアリマスガ、商業組合ニハ是等ノ特典ガゴザイマセヌ、ソレカラハ是ハ特典ト申シテ宜イカドウカ分リマセシガ、以上ノ外ニ組合ニ對スル政府ノ補助金トカ、獎勵金トカノ交付ニ付キマシテハ、兩者ノ間ニ可ナリノ差異ガアルヤウニ思ヒマス、大體産業組合ハ商業組合、工業組合等ニ比シマシテ、相當程度ニ政府ノ保護ガ厚イヤウニ存ジテ居リマス

○最上委員 只今ノ御説明ハ大體分リマシタガ、是ニハ色々理由モアルト思ハレマス、即チ産業組合ハ、地方ノ農事實行組合カラ上ハ中央會マデ一貫シテ居ル、然ルニ商業組合、工業組合等ニハ、何レモ利害關係ガアル人、例ヘテ申シマスレバ、小賣商デアルトカ或ハ仲買人、卸賣商、色々其ノ組合組合テ利害關係ガ一致セズ、ソコニビツタリ行カナイカラ——産業組合ハ其ノ點統一ガ取レテ居リマスカラ、政府ニ對シテ色々陳情トカ、其ノ他ニ付テモ便利ヲ得ルノデアリマスガ、此ノ商業組合等ニ於テハ、ソウ云フヤウナ利害關係ガ相反シテ居リ、兎ニ角圓滿ナル權リガ出來ナイト云フヤウニモ取レノデアリマスガ、同時ニ私ハ此ノ商業組合ノ中央會ノ機能ニ付テモ、何等カ之ヲ改正スル必要ガアルノデハナカラウカト考ヘルノデアリマス、第一今日ニ於ケル商工會議所ノ制度ヲ、モウ少シ商工當局ニ於テモ進ンデ之ヲ改組シ、又何等カ是ガ中小商工業者トノ間ニ連絡ハアリマセウガ、更ニ密接ナル連絡ヲ付ケテ、サウシ

テ是等我國ノ疲弊セル中小商工業者救済對策ヲ、是等ノ商工會議所等ニ於テヤルヤウニシタラ宜イト思ヒマス、ドウモ今日ノ商工會議所ノ規則ハ一都市ニ限ラレ、而モ選舉權等ニ付テモ非常ニ難カシイ規定ガ設ケラレ、地方ノ都市、町村ニ於テハ、商工會議所ヲ設ケルコトガ出來ナイト云フ現狀デアリマス、之ニ付テ商工省ハドウ云フ御考ガアルカ、伺ヒタイ

○妹川政府委員 商工會議所ニ付テノ問題ハ、實ハ監理局長ノ主管デアリマスケレドモ、便宜私カラ知ツテ居ルダケ御答申上デマス、其ノ前ニ商業者ノ組合、商業組合ニ於キマシテハ、ドウモ産業組合ニ對シテ十分ノコトガ行ツテ居ナイデハナイカト云フヤウナ御話ガアリマシタガ、吾々モ實ハ産業組合ニ比較致シマシテ、商業組合或ハ工業組合ガ振ハヤク、十分其ノ活動ヲシテ居ナイト云フヤウニ考ヘナイ譯デアリマセシガ、相當ニ色々ノ機能ヲ働カセテハ居リマセシガ、今ノ程度十分ハ決シテ思ツテ居リマセシ、ソレカラ商業組合ノ中央會ノ機構ノ問題ニ付キマシテモ、今少シ十分ニ働ケルヤウニト云フノデ、色々今機構ノ整備ニ付テモ考ヘテハ居リマス、併シ是ハ獨り中央會等ノ働キニ依ルコトモ相當アリマセウケレドモ、ソレダケノ問題デハナクシテ、商業者ト云フモノノ地位ガ、例ヘバ産業組合ノ如ク生産者ト云フ地位ニ於テ一致シテ居ナイ譯デアリマス、同業者者デモ、卸ノ業者ト小賣ノ業者トハ、利害ガ相反スルコトガアツテ、其ノ間同一利害共通シタ立場ニ立ツテ物ヲ考ヘルノ困難ナ場合ガアルコトガ、ヤハリ根本ノ原因ト考ヘテ居リマスガ、段々經濟ガ計畫化サレテ參リマシテ、

商業者ノ商業的職能ト云フモノガ、從來トハ全ク違ツテ參リマシテ、自分ガ獨立ノ企業家トシテ、商業利潤ヲ得ルト云フコトガ困難ニナツテ參リマシテ、配給業者トシテ必要ノ物資ヲ、必要ナ方面ニ適正ナ價格デ流通ト云フコトガ、最も大キナ商業者ノ務ニナツテ參リマシタ、ソレ等ノ點モ鑑ミマシテ、段々商業者ノ自覺モ促進サレテ參リマシタノデ、是カラ商業者ハ商業者トシテ立場ニ於テ、相協力シ得ルヤウニ段々參ルデアラウト思ヒマスシ、吾々モ其ノ方面ニ指導シテ行ツテ、商業者ハ商業者トシテ共通ノ利害關係カラ團結ヲ圖ルト云フコトガ、必要デアルト存ジテ居リマス、ソレカラ商工會議所ト申シマスガ、經濟會議所ト申シマスガ、サウ云フ問題ニ付キマシテハ、商工省デモ色々、色々慎重ニ研究サレテ居タコトデアリマス、只今モ引續キ其ノ商工會議所ヲドウ云フヤウニ改組シテ、物資ノ配給統制其ノ他物價統制ノ協力機關トシテ、ドウ云フ風ニ國家機關ト協力シテ行カセウカト云フコトニ付キマシテハ、只今慎重ニ研究中ノヤウデアリマスカラ、此ノ點監理局長ニ代リマシテ、一言御答申上デテ置キマス

○最上委員 今局長ノ仰シヤラレタ商工省デ計畫中ノモノハ、經濟會議所法デアルト思フ、現在行ハレテ居ルノハ、商工會議所法ニ依ル商工會議所ガ、各地ニ開カレテ居ル、其ノ商工會議所ハ私カラ忌憚ナク申セバ、一部上流階級ノ機關ノ如クニ考ヘラレテ居ル、ソレハ少シモ一般商工業者ト關係ノナイヤウニ受取レルノデアリマスガ、政府ガ計畫シ今議會ニ提出スル運ビニマデ至ラナカツタ經濟會議所法案ト、現在ノ商工

組合中央會トドウ云フ關係ニアルカ、又現在行ハレテ居ル商工會議所法トドウ云フヤウナ關係ガアルカ、經濟會議所法ハドンナ點マデ改正サレルノデアアルカ、其ノ點分リマシタラバ御話願ヒタイ

○妹川政府委員 經濟會議所法ニ付キマシタガ、最初研究セラレテ居リマシタ時ニハ、色々案ガアツタヤウデゴザイマスガ、私現在ノ最後ノ案ヲ承知致シマセヌノデ、經濟會議所ト商業組合、或ハ工業組合等ノ關係モ、實ハ承知シテ居リマセヌノデ、監理局長ナリ其ノ他其ノ擔當ノ方面カラ、御答申上デタガ方方間違ヒナイト思ヒマスノデ、サウ云フ風ニ御詳解願ヒタイト思ヒマス

○最上委員 只今ノ御尋ノヤウニ、サウ云フコトハ能ク知ラナイト云フコトデハ、此ノ改正サルベキ經濟會議所モ、一部資本家階級ニ對スルベキ經濟會議所アツテ、所謂吾等ノ希望スル所ノ商工組合ト何ノ關係モナイヤウニ取レノデアリマス、私ノ考デハ今度出來ル所ノ經濟會議所ガ商工組合ト一體トナツテ、會議所法ニ從ツテ日本ノ商工業ノ救済對策、福利増進ノ革新對策ヲ講ズルト云フコトガ、一元的ニ來ルヤウニアツテ欲シノデアリマス、ソレデアリト産業組合カラ見ルト非常ニ負ケル、産業組合ハ一元的ニ來テ居ル、所ガ現在ノ商工會議所ハ殆ド資本家階級ノ機關デアツテ、何等一般商工業者ニ對スル利益増進ノ機關デハナイ、又今度變ルベキ經濟會議所法案モ、サウ云フコトデアツテハ、中小商工業者ノ救済ノ爲ニ奮闘セラレル商工省トシテハ、ドウ云フコトデアリマス、若シサウ云フヤウニ、マダ何等ノ成算モナイニ拘ラズ、經濟會議所法案ハ、私ノ聞ク所ニ依レバ既ニ

大體案が出来居ルト云フナラバ、今議會ニ之ヲ出サナカウツノハ寧ロ幸ヒデアリマス、議會ニ出スナラバ、セメテ經濟會議所ガ、一元的ニ各種ノ指令命令ヲ發スレバ商工業者ノ爲ノ福利増進ノ機關ガ直チニ動クヤウニシナケレバ、今日ノ商工業者ノ救済對策ニハナラスト思フノデアリマス、之ニ付テモ色々同ヒタイノデスガ、既ニ定刻ニナリマシタカラ是デ終リマスガ、唯陸軍當局ニ多少ノ質問ガアリマスノデ、時間ノ許ス範圍ニ於テ之ヲ御許下サルヤウ保留シ、此ノ案ニ對スル質問ヲ打切リマス

○井上委員長 今日ハ是デ散會致シマス、明日ハ午前十時カラ開會致シマシテ、午前中ニ此ノ審議ヲ終了致シタイト思ツテ居リマス

午後五時十分散會

昭和十五年三月十九日印刷

昭和十五年三月十九日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局

第七十五回帝國議會 輸出資金及輸出品製造資金融通損失補償法案委員會會議錄(速記)第十四回

會議

昭和十五年三月十九日(火曜日)午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

- 委員長 井上 知治君
- 理事西田 郁平君 理事古田喜三太君
- 理事會和 義式君 理事鹽川 正藏君
- 渡邊玉三郎君 最上 政三君
- 松田竹千代君 川島正次郎君
- 上田 孝吉君 田代 正治君
- 宮本雄一郎君 須永 好君
- 中村 高一君

出席政府委員左ノ如シ

- 陸軍主計中將 石川半三郎君
- 農林省水産局長 栗屋 仙吉君
- 農林省蠶絲局長 吉田 清二君
- 農林省蠶絲局長 加藤敏五郎君
- 商工政務次官 辻 謹吾君
- 商工省纖維局長 辻 謹吾君
- 商工省監理局長 牧 楯雄君
- 商工省振興部長 妹川 武人君
- 燃料局事務官 柳原 博光君
- 貿易局長官 小島 新一君
- 貿易局長官 菱沼 勇君
- 貿易局長官 菱沼 勇君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

- 商工書記官 根岸 保吉君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

商業組合法中改正法律案(政府提出)

輸出毛織物取締法案(政府提出、貴族院送付)

第六類第七號 輸出資金及輸出品製造資金融通損失補償法案委員會會議錄 第十四回 昭和十五年三月十九日

損害保險國營再保險特別會計法案(政府提出)

○井上委員長 是ヨリ開會致シマス——最上君

○最上委員 私ハ陸軍ノ政府委員ニ御尋シ
 タイト思フノデアリマス、實ハ本論ニ入ル
 ニ先立ツテ聊カ私ノ私見ヲ申上ゲテ御參考
 ニシテ戴キタイ、ソレハ私ノ郷里ハ群馬縣
 高崎市デアリマスガ、十五聯隊ノ所在地デ
 アリマシテ、一昨々年日支事變勃發以來十
 五聯隊ヨリモ幾多ノ出征軍隊ヲ出シマシ
 タ、將士ノ關係上又公職ニ居ル私トシテハ
 其ノ度毎ニ差支ナイ限リ歡迎ヲ致シテ、是
 等將士ニ對シテ心カラナル感謝ノ念ヲ捧ゲ
 テ居ツク一人デアリマス、先ツ其ノ事ヲ御
 承知置キ願ヒタイ、以下私ハ一ツノ假定ト
 シテ之ニ關聯シテ質問シタイノデアリマス、
 例ヘバ茲ニ交戰國方軍隊ヲ戰地ニ輸送スル
 場合ニ於テ、先ツソレ等ノ地方ノ人々ハ非
 常ニソレ等ノ出征兵士ノ歡迎ヲ致シマス、
 是ハ勿論デアツテ、又出征兵士モソレヲ非
 常ニ喜シク、其ノ時ニ混ツテ勿論外國ノ
 人モ居リマセウ、其ノ中ニハ軍ヲ最モ忌ム
 所ノ「スパイ」關係者モ居リマセウ、其ノ時
 ニ軍隊ガ送ラレル、勿論第一回ハ相當裝備
 ニ於テ、服裝ニ於テ非常ニ優レタモノガア
 リマセウ、假ニ是ガ長期戰トナツタ場合ニ
 於テ二回、三回或ハ五回、六回ト云フヤウ
 ニ順次輸送サレル場合ニ於テ、裝備ニ於テ
 非常ニ劣ツタ場合ガアツタラドウデアラウ

カ、例ヘテ申シマスレバ、銃器ニシロ、服
 裝ニシロ、戰鬪帽ニシテモ色々型ノ變ツタ
 戰鬪帽ヲ被ル、又服裝ニシテモ今マデ本當ニ
 純毛ノ服裝ヲシテ居ツタ兵隊ガ或ハ「スフ」
 入、或ハ區々デアアル、二百、三百ト云フヤ
 ウナ僅カナル輸送部隊ニ於テスラ色々ナル
 服裝ヲシテ居ル軍隊ガアツタトシタナラバ
 ドウカ、甚ダシキニ至ツテハ步兵部隊ニシ
 テ銃ガナカツタ場合ニ於テドウカ、銃ヲ持
 タズニ戰線ニ行ケルカ、簡潔ニ向ツテ輸送
 部隊ガアリトシテ一著ノ外套モナカツタ
 云フヤウナ場合モ、假定スレバアルノデア
 リマス、更ニ甚ダシキニ至ツテハ、今マデ
 普通ノ軍隊用ノ毛布ハ茶褐色デアリマスガ、
 然ルニ茶褐色ノ毛布ヲ得ルコトガ出來ナイ
 デ、市中ニ使ツテ居ル灰色ノ毛布トカ、白
 ノ毛布或ハ綿ノ毛布ヲ背負ツテ第一線ニ出
 動シタト云フコトヲ、若シモ「スパイ」網ヲ
 張ツテ居ル外國人ガ之ヲ見タ時ニハ、直チ
 ニ其ノ國ノ動員計畫ニ於テハ既ニ斯ノ如キ
 缺點ガアルト云フヤウニ報告サレナイトモ
 限ラナイノデアリマス、以上私ハ假想ヲ以
 テ御參考ノ爲ニ申上ゲタノデアリマスガ、
 長期戰ニナレバ斯ウ云フコトガ各國トモア
 ルト私ハ豫想スルノデアリマス、格テ是カ
 ラガ私ノ質問デアリマス、左様ナキ場合
 ガ我國ニ於テハナイデアリマセウガ、步兵
 部隊ガ銃ヲ持タズニ出征スル、或ハ嚴寒ニ
 向ツテ外套ヲ著ナイデ出征スル、恰モ青年
 團ガ旅行スル如キ、市中デ使ツテ居ルヤウ

ナ區々ナル毛布ヲ背負ツテ出ルト云フヤウ
 ナコトガアツタナラバ、私ハ容易ナラザル
 事態ヲ生ズルト思フ、延イテハ其ノ事ガ外
 國ニ打電サレタ場合ニ於テ、日本ノ物資ハ
 第一線ニ立ツ軍隊ニ於テスラ斯ノ如キ状態
 デアルト云フコトガ知レタ場合ニ、我國ノ
 軍事計畫上非常ニ支障ヲ來スト思フノデア
 リマス、是等ニ付テ、此ノ長期戰ニ當ツテ
 軍當局ニ於テハ今マデ又將來ニ於テ何等カ
 對策ガアリマセウカ、先ツ其ノ點ニ付テ伺
 ヒタイノデアリマス

〔委員長退席、會和委員長代理著席〕

○石川政府委員 只今御質問ノ御趣旨ニ付
 キマシテハ私モ洵ニ御同意ノ次第デアリマ
 ス、出來マスレバ、長期戰ノ初メカラ終リ
 マデ整ツタ制服ヲ致シマシテ、其ノ
 他裝備ヲ完全ニシテヤルト云フコトガ、是
 ハ吾々作戰準備補給ニ當ツテ居リマス者ノ
 最モ希望スル所デアリマス、併シナガラ事
 變ノ過程ニ於キマシテ、物資動員計畫ヲ立
 案致シテ、サウシテ非常ニ窮屈ナ場面
 ニ於テソレヲ打開シツツ進ンデ行カナケ
 レバナラヌト云フ場合ニ於キマシテハ、勢
 ビ制規品ニ代ルニ代用品ヲ以テシナケ
 レバナラヌト云フ場合モ起リ得ルノデ
 アリマス、サウ云フ時ニハ假令外探ノ眼ニ
 觸レテ弊害ガアリ得ルト致シマシテモ、
 無イ袖ハ關レヌト云フコトニナリマシテ、
 已ムヲ得ズ見劣ツタ裝備ヲ以テ出テ行クト
 云フコトニナル譯デアリマス、尙ホ御承知

付託議案審査終了ノモノヲ除ク
 商業組合法中改正法律案(政府提
 出)(第九〇號)
 輸出毛織物取締法案(政府提出、貴
 族院送付)(第八八號)
 損害保險國營再保險特別會計法案
 (政府提出)(第一〇七號)

ノ通り戦線が非常ニ廣イノデアリマシテ、氣候的ニ見マシテ、或ル方面ニ於キマシテハ少ク劣ツタモノデモ、寒暑ヲ凌ギ得ルモノモアリ、又或ル方面ニ於キマシテハ絶対ニ優秀ナ服装ヲナケレバ寒暑ヲ凌ギ得ナイト云フモノモゴザイマス、各、其ノ必要方面ヲ按排致シマシテ、手ノ抜キ得ル所ハ手ヲ抜イテ、サウシテ需要ト供給トヲ調和サセルト云フコトニシナケレバ、全般的ノ調整ガ出来ナイト云フ方面ガ起ツテ参リマス、サウ云フ場合ニ於テハ致シ方ガナイト存ジテ居リマス。

○最上委員 其ノ點ニ付テ獨逸、佛蘭西、英國等ノ各國ニ於テ第一回當時ニ於テ、ドウ云フヤウナ情勢デアツタカト云フコトヲ簡單ニ御示シ下サレバ結構デアリマス、是ガ第一點、次ニ第二點トシテハ先頃ノ國民服制定ノ問題、是ハ陸軍被服本廠等ニ於テモ参加シテ居ルト思ヒマス、是等ニ付テ聞ク所ニ依ルト、ソレガ直チニ第一線ノ軍隊ニ使用サレルカノ如キ工夫ニ依ツテ出来タカノ如ク言ハレテ居リマス、如何デゴザイマセウカ、此ノ二點ニ付テ……

○石川政府委員 外國ノ例ハ最近ノコトハ能ク存ジマセウカ、私ハ第一次歐洲大戰ノ時ニ向フニ行ツテ居ツテ、其ノ状況ハ多少心得テ居リマス、向フハ羊毛資源ニ付キマシテハ豊富デゴザイマシテ、日本ガ現實ニ遭遇シテ居ル場面トハ大分違フデアリマス、併シナガテ其ノ場合ニ於キマシテモ一遍織ツタモノヲ更ニホゴシテ、詰リ再製毛ヲ使ヒマシテ、普段著セテ居リマス所ノ服装ニ對シマシテハ劣ツタモノヲ著セテ居ツタノデアリマス、日本ノ如キ羊毛資源ノ非常ナ貧弱ナ所ニ於キマシテハ、輸入資金ノ關係

上巳ムヲ得ズ袖ヲ以テ代用スルトカ、或ハ羊毛ヲ半分ニシテ、アト麻ヲ入レルトカ、再製毛ヲ入レルトカ云フコトハ巳ムヲ得ナイカト存ジマス。

(會和委員長代理退席、松田委員長代理著席)

國民服ノ問題ニ付キマシテハ是ハ陸軍省ガ衝ニ當ツテ居ルト云フ譯デハゴザイマセウ、御承知ノ通り精神總動員中央聯盟ガ研究ニ乗掛ツタ後ヲ被服協會ガ引受ケマシテ、關係各省ノ後援ノ下ニ研究ヲ致シマシテ多少目鼻ヲ付ケテ來タノデアリマス、是ハ國內ニ成ベク軍用資源ヲ豊富ニ持ツテ置キタイ、斯ウ云フコトカラ出發ヲ致シテ居ルノデアリマス、御承知ノ通り陸軍ト致シマシテハ、平時カラ計畫ガゴザイマシテ、サウシテ或ル程度ノ準備ハ致シテ居リマスケレドモ、戰爭遂行長キニ至リマストソレデハ間ニ合ハナイ、ソレデ國民服ト致シマシテ陸軍ノ需要致シマス所ノ地質ト同様ノモノヲ著ルト云フコトニナリマス、民間ニ「ストック」ガ出来マス、又染料モソレニ應ズルモノガ民間ニ豊富ニ貯蔵サレル譯デアリマス、若シ軍需トシテ必要ナ時ニ直チニソレニ兼用ガ出来ルト云フコトモ、第一次的ニ考ヘテ居ルノデアリマス、ソコデ國民ノ著テ居ルモノヲ直チニ脱ガシテ、サウシテソレヲ軍用ニ致サウト致シマシテモ、ソレガ必ズ合フモノデハゴザイマセウ、又國民服ト云フモノガ軍用ノ制服トビツタリ合ツテ居ルモノモゴザイマセウ、併シ應召サレル者ガソレヲ著テ参リマシテ、最も困ツタヤウナ場合ニ於キマシテハ、ソレデ直ダ内地ノ教練ヲ受ケラレルト云フコトニナリマセウカ、ソレハ第二次の第三次のデア

リマシテ、其ノ地質ト染料ヲ國內ニ豊富ニ持ツテ居ルコトガ軍用ノ準備ト云フコトニ非常ニ役立つト云フ所ヲ狙ツテ居ル次第デアリマス。

○最上委員 只今ノ御答辯デ國民服デアルトカ、又歐洲各國ニ於ケル第一次大戰當時ノ模様ハ分リマシタガ、私モ國民服ノ制定ニ付テハ、目下非常ニ羊毛資源ノ缺乏シテ居ル場合ニ、直チニサウ云フヤウナモノヲ制定シテ多クノ者ガソレヲ著用スルト云フ、ヤウナ場合ニ於テハ、唯サハ資源缺乏ノ今日如何カト存ジマス、サウ云フヤウナヤリ方モ決シテ惡クハナイト思フノデアリマス、唯陸軍トシテハ今少シク積極的ニ此ノ戰時非常時局ニ對スル對策ヲ講ジタガ宜クハナイカト私ハ考ヘルノデアリマス、是ハ相當御考究ナサツテ居ルコトハ存ジマスガ、私ノ私見ヲ申シマス、例ハ最近ノ實情ヲ見テモ、在郷軍人團デアルトカ青年團等ノ服装ヲ見テモ、其ノ服装ハ大體一定ハシテ居リマス、品質等ニ於テ區々デアリマス、此ノ在郷軍人團デアルトカ青年團ニ對シテ陸軍ガ多少ノ補助、助成ヲシテ相當一定サセテ、イザ一朝有事ノ場合ニハ、直チニソレヲ軍隊ニ使ヘルヤウニ軍隊デ補助シテ豫メ「ストック」ヲ作ラセルト共ニ、其ノ他師範學校デアルトカ公共學校ノ學生ノ服装ニ對シテモ、豫メ國庫ガ補助シテ相當ナル「ストック」ヲ作ラシメテ置クト云フコトガ、イザト云フ場合ニ於テ私ハ非常ニ有利ダト思フノデアリマス、是等ニ付テ陸軍當局ハ何等カ具體策ガアリマセウカ、又將來ニ付テドウ云フ御考ガアリマセウカ、其ノ點ヲ御伺致シタイ。

○石川政府委員 只今ノ御質問ニ資源ノ關係モアルカラト云フ、御話デアリマシタガ、其ノ點ニ付テ一言申シテ置キタイト思ヒマス、國民服制定ニ付キマシテハ、直チニ今アル所ノ服裝ガサセテソレニ變ルト云フコトハ、資源關係上尙ニ當ラ得ナイコトト存ジマス、併シナガテ是カラ初メテ服ヲ作ラナケレバナラスト云フ者ガ年々澤山出テ來ルト思フノデアリマス、例ハ若キ青年ニ於キマシテ大學ヲ卒業シタ、今度ハ背廣ヲ作ラナケレバナラス「モーニング」ヲ作ラナケレバナラスト云フ人ガ、ドウセ作ルノナラバ此ノ國民服ヲ作ツテ貰フト云フコトデ以テ、資源ヲ愛シツツ漸次轉換シテ行キタイト云フヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス、尙ホ此ノ服裝ノ國防化ト云フコトニ付キマシテハ、被服協會ガ約七年前カラソレヲ提唱致シマシテ、先づ各府縣ノ中等學校ノ者ニ勸誘ヲ致シマシテ、サウシテ大分アチラコチラノ中學デ國防色ノ服ヲ著戴タコトニナツタノデアリマス、ソレニ付キマシテハ被服協會ガ學校ノ希望ニ依リマシテ其ノ地質ノ供給ヲ斡旋致シマシテ、サウシテ比較的廉價デアツテ堅實ナモノヲ認定ノ上、ソレヲ學校ニ御世話スルト云フコトニ致シマシテ、粗惡ナモノヲ著セテ、ソレガ爲ニ更ニ父兄ノ負擔ヲ増加スルトガナイヤウニト氣ヲ付ケテヤウツテ居ルノデアリマス、今度ノ國民服ノ地質ニ付キマシテモ、羊毛資源ニ限リガゴザイマス、是ハ主トシテ商工省ノ御後援ヲ得マシテ、サウシテ地質ニ充テル所ノ羊毛ニ付テノ斡旋ヲ願ヒ、ソレヲ成ベク軍用ノ需要ニ相應シヤウナ地質ヲ造リ上ゲテ、ソレヲ供給シタイト思フテヤウツアルノデアリマス、併シナガテ國民ノ負擔ノ關係上、直チニ軍

リマシタガ、唯在郷軍人デアルトカ、青年團デアルトカガ現在用ヒテ居ル服ハ區々デアアル、地質等ニ付テモ自分勝手ニ皆持ヘテ居ル、之ヲ一定シテ政府ガ多少補助シテ、一朝有事ノ際ニハ悉ク第一線ニ使ヘルヤウニ之ヲ豫メ對策テモ御考ニナルコトガ必要デハナカラウカト思フノデアリマス、此ノ點ニ付テハ如何デアリマス。

○石川政府委員 只今使ツテ居リマスノ服裝ニシテ、直チニ新シイモノニスル、之ニ對シテ補助金ヲ出スト云フ所マデハ考ヘテ居リマセウ。

(松田委員長代理退席、古田委員長代理著席)

○最上委員 其ノ問題ニ付キマシテハ是デ打切リマス、更ニ毛布等ニ付テ、軍隊デハ普通茶褐色ノ毛布ヲ背負ツテ行ク、其ノ中ニ白デアルトカ灰色トカ、或ハ綿ノ毛布ヲ使ツテ居ル、往年私ハ將介石ノ軍隊ヲ見テ支那軍隊ガ灰色ノ日本カラ行ツタ安イ「ス」ヲ入りノ毛布ヲ掛ケテ居ル様ヲ見テ、實ハ支那軍隊ハ斯ノ如キモノカト思ツタガ、併シナガテ今日ノ狀態ヲ見レバ、日本ニ於テモ決シテサウ云フコトガナイトハ斷言出来マセウ、ソレデアルトカ故ニ毛布ニ付テモ國內ノ官公署用、鐵道省ノ寢臺用ニ使フ毛布、又「ホテル」ニ於テ使フ毛布ト云フモノヲ指茶褐色ニシテ、ソレヲ同時ニ軍隊用ニ直チニ轉換シ得ルヤウニシテ置クトガ、平時ニ於テ斯ウ云フコトハ極メテ必要デアアル、然ルニ今日鐵道省ハ白デアアル、又「ホテル」モ皆白デアアル、軍隊ハ「カーキ」色ト云フヤウニ區々デアアル、ソレヲ一定シテ一朝有事ノ際ニサウ云フヤウナモノヲ第一線ニ使フトスレバ、外人ガ見テ毛軍隊ノ裝備

關係モアルカラト云フ、御話デアリマシタガ、其ノ點ニ付テ一言申シテ置キタイト思ヒマス、國民服制定ニ付キマシテハ、直チニ今アル所ノ服裝ガサセテソレニ變ルト云フコトハ、資源關係上尙ニ當ラ得ナイコトト存ジマス、併シナガテ是カラ初メテ服ヲ作ラナケレバナラスト云フ者ガ年々澤山出テ來ルト思フノデアリマス、例ハ若キ青年ニ於キマシテ大學ヲ卒業シタ、今度ハ背廣ヲ作ラナケレバナラス「モーニング」ヲ作ラナケレバナラスト云フ人ガ、ドウセ作ルノナラバ此ノ國民服ヲ作ツテ貰フト云フコトデ以テ、資源ヲ愛シツツ漸次轉換シテ行キタイト云フヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス、尙ホ此ノ服裝ノ國防化ト云フコトニ付キマシテハ、被服協會ガ約七年前カラソレヲ提唱致シマシテ、先づ各府縣ノ中等學校ノ者ニ勸誘ヲ致シマシテ、サウシテ大分アチラコチラノ中學デ國防色ノ服ヲ著戴タコトニナツタノデアリマス、ソレニ付キマシテハ被服協會ガ學校ノ希望ニ依リマシテ其ノ地質ノ供給ヲ斡旋致シマシテ、サウシテ比較的廉價デアツテ堅實ナモノヲ認定ノ上、ソレヲ學校ニ御世話スルト云フコトニ致シマシテ、粗惡ナモノヲ著セテ、ソレガ爲ニ更ニ父兄ノ負擔ヲ増加スルトガナイヤウニト氣ヲ付ケテヤウツテ居ルノデアリマス、今度ノ國民服ノ地質ニ付キマシテモ、羊毛資源ニ限リガゴザイマス、是ハ主トシテ商工省ノ御後援ヲ得マシテ、サウシテ地質ニ充テル所ノ羊毛ニ付テノ斡旋ヲ願ヒ、ソレヲ成ベク軍用ノ需要ニ相應シヤウナ地質ヲ造リ上ゲテ、ソレヲ供給シタイト思フテヤウツアルノデアリマス、併シナガテ國民ノ負擔ノ關係上、直チニ軍

ガ用ニルモノト同ジモノヲ無理ニ著セルト云フコトニハ、ナリニタイノデハナイカト考ヘテ居ルノデアリマス、併シソレハ夏服ニスルコトモ出來ルシ冬服ニスルコトモ出來ル、各ノ地質モ必要デゴザイマセウカ、ソレノ關係カラ見テ相當ニ關係ノ者ガ頭ヲ働カセマスレバ軍用ノ需要ニ應ズルヤウナモノハ出來ハシナイカト思フ次第デアリマス。

○最上委員 在郷軍人ナリ青年團ノ對策ハ……

○石川政府委員 國民服ニ付キマシテモ、現ニ用ヒテ居ル被服團トカ、在郷軍人ノ服裝デアルトカ色々ゴザイマス、一遍ニ一定ノモノニスルト云フコトハ少シ行キ過ギルト云フ關係カラ四種ノモノヲ指定致シマシテ、其ノ四種ノ中ノ色々ノモノヲ使ツテ實ヲ、其ノ四種ノ中ノ第四種ニ屬スルモノハ殆ド陸軍ガ使ツテ居ルモノト同ジ形式ノモノデアリマス、アトノ第一種、第三種ト名ヲ付ケテ居リマス、直チニ陸軍ニ正式ニ轉換シ得ルヤウナ折襟ニナツテ居リマス、折襟ヲ開イテ普段ハ用ヒテ居リマスガ、縦ニスレバ直チ軍用ニナルヤウニナツテ居リマス、第二種ニ屬スルモノハ「プロック・コート」式ニナツテ居リマス、是ハ普段「モーニング」ヲ著テ居ラレルト云フヤウナ方ハ、サウ云フヤウナモノヲ使フヤウニナルダラウト云フ考ヲ以テ、第二種ガ作ラレテ居ルノデアリマス、大體ニ於キマシテ、此ノ第二種ヲ除キマシタアトノ三種ハ軍服ニ直チ轉換シ得ルモノデアリマス、ソレ位ナ所ニ軍民ノ一ツノ接近ヲ圖ツテ居ルノデアリマス。

○最上委員 其ノ問題ニ付キマシテハ是デ打切リマス、更ニ毛布等ニ付テ、軍隊デハ普通茶褐色ノ毛布ヲ背負ツテ行ク、其ノ中ニ白デアルトカ灰色トカ、或ハ綿ノ毛布ヲ使ツテ居ル、往年私ハ將介石ノ軍隊ヲ見テ支那軍隊ガ灰色ノ日本カラ行ツタ安イ「ス」ヲ入りノ毛布ヲ掛ケテ居ル様ヲ見テ、實ハ支那軍隊ハ斯ノ如キモノカト思ツタガ、併シナガテ今日ノ狀態ヲ見レバ、日本ニ於テモ決シテサウ云フコトガナイトハ斷言出来マセウ、ソレデアルトカ故ニ毛布ニ付テモ國內ノ官公署用、鐵道省ノ寢臺用ニ使フ毛布、又「ホテル」ニ於テ使フ毛布ト云フモノヲ指茶褐色ニシテ、ソレヲ同時ニ軍隊用ニ直チニ轉換シ得ルヤウニシテ置クトガ、平時ニ於テ斯ウ云フコトハ極メテ必要デアアル、然ルニ今日鐵道省ハ白デアアル、又「ホテル」モ皆白デアアル、軍隊ハ「カーキ」色ト云フヤウニ區々デアアル、ソレヲ一定シテ一朝有事ノ際ニサウ云フヤウナモノヲ第一線ニ使フトスレバ、外人ガ見テ毛軍隊ノ裝備

○石川政府委員 只今御話ノ點ノ、陸軍トシテドウ考ヘルカト仰シタルハ、ソレハ洵ニ希望スル所デアリマス、民間ニ使ハレル所ノ毛布ト陸軍デ使フ毛布ト同ジヤウナ色デアリマス、轉換ガ極デ自由自在デゴザイマシテ、非常ニ結構ダト思ヒマス、併シナガテ其ノ方面ニ向ツテ進ミタイトハ存ジマス、是ハ餘程他ノ方面ニ於テノ御協力ヲ願ハナケレバナラス次第デゴザイマシテ、直チニサウシ得ルト云フコトハ、只今言明スルコトハ致シ兼ねマス。

○最上委員 此ノ位ノ大戰ヲシテ居ル以上、國民モ自衛自戒シテ居ルカラ、官廳等ニ於テモ其ノ位階軍ガヤル場合ニハ決シテ反對スルコトハナイ、サウシテ置ケバ裝備ノ點、或ハ服裝ノ點カラモ、他カラ見テ、或ハ「ス」バインドカラ見テ、陸軍ノ物資ガ不足ヲ告ゲテ居ルコトガ發見サレズニ済ムヤウニ思フノデアリマス、ドウカ其ノ點ニ付テ今後平和克復ノ後ニ於テモ更ニ非常時局ニ對スル對策ヲ講ゼラレルデアリマセウカ、是等ノ點ヲ考慮シテ、殊ニ一般平和産業民間用ヲ以テ、直チニ軍用ニナルヤウナ對策ヲ講ゼラレンコトヲ希望致シマシテ、私ハ是デ陸軍省ニ對スル分ヲ終リマス。

續イテ私ハ普段豫算委員會其ノ他ノ委員會ニ於テ「ガソリン」券ノ配給ガ兎角圓滑ヲ缺イテ居ツテ、動モズレバ取引ガ横行シテ居ルト云フヤウナコトヲ、大臣ニ申シタコトガアリマス、偶、昨日夕刊ヲ見ルト各新聞ニ大々的ニ「ガソリン」券ノ省令ガ六月

カラ改正サレルト云フヤウニ發表ニナツテ居リマス、是等ニ付テ事實カドウカラ御聽キシテ、又其ノ大要ニ付テ御考ガアツタナラバ御聽シタイ。

○柳原政府委員 只今「ガソリン」券ノ問題ニ付テ御質問デアリマス、私モ昨日夕刊ヲ見マシテ、此ノ記事ヲ見タ次第デアリマス、其ノ消費規正ニ絡ミマシテ切符ノ配給ヲ如何ニスベキヤト云フコトニ付キマシテハ、昭和十二年カラ研究ヲシ、昭和十三年カラ切符制度ニナツタ譯デアリマスガ、實ハ種々研究シタ譯デアリマス、ソレデ例ハ地域のナラバ需要ノ方カラ關係シテ、他府縣ヘ行ケバ不便デヤナイカト云フヤウナ、色々事務的ニハ實ハ研究シタ問題デアリマス、所ガ又實際ノ方ノ使用方面カラモ考ヘマシテ、是亦不便ノナイヤウニシテ行キタイ、勿論切符ト云フモノハ、有效ニ正シク使ツテ行クト云フ前提ノ下ニ考ヘマシテ、使用者モ不便ノナイヤウニ考ヘルト云フ見地カラ、只今決メラレテ居リマス販賣取締規則ニナツテ居ル譯デアリマス、併シ「ガソリン」券ノ問題ニ付キマシテハ、其ノ後色々只今御話ノヤウナ事實モアルヤウニ聞イテ居リマス、是等ニ付テ、何トカ正シイ道ニ持ツテ行カナケレバナラスト云フコトニ付テハ、絶エズ研究シテ居ル問題デアリマス、併シ昨日ノ記事ハ當局カラ發表シタモノデハナイノデアリマス、新聞紙上ニ書上ゲラレタダケノ問題デゴザイマシテ、當局ガ發表シタ問題デハゴザイマシテ、併シ色々御話ノヤウナ問題モゴザイマシテ、其ノ後絶エズ研究ハシテ居ル問題デアリマス、隨テ六月一日カラ實施云々ト新聞ニハ

第六類第七號 輸出資金及輸出品製造資金融通損失補償法案委員會議錄 第十四回 昭和十五年三月十九日

第六類第七號 輸出資金及輸出品製造資金融通損失補償法案委員會議錄 第十四回 昭和十五年三月十九日

第六類第七號 輸出資金及輸出品製造資金融通損失補償法案委員會議錄 第十四回 昭和十五年三月十九日

第六類第七號 輸出資金及輸出品製造資金融通損失補償法案委員會議錄 第十四回 昭和十五年三月十九日

○國家ノ爲ニ農林省モ商工省モ御考ヲ願ヒ
タイ、生絲ヲ亞米利加ニ安ク賣ルコトガ何處
ニ外貨ヲ得ル點ニナルカ、何處ガ國策カ、
少シデモ此ノ際外貨ヲ得タイト云フ時ニハ
宣傳ヲシテ、サウシテ生絲輸出品ダケハ確
ニ賄ヘル方法ガ商工當局デハ御考ガ出來サ
ウナモノダ、又農林當局モソナ御考ハ出來
サウナモノダ、現在ノヤウニ輸出ノ出來ナ
イ跋絲ヲ橫濱市場ニドンノ積上ガサシテ
置イテ、ソレハ賣レナイ絲デアリマス、サ
ウ云フ先ツ是ハ幾ラ言葉ガ過ギテモ是位ノ
劣策ハアリマセズ、サウ云フモノヲ積ンデ
置イテ、サウシテアルモノノヤウニ見セテ、
外國ニ出スニ安ク賣ルノダ斯ウ云フヤウナ
コトヲ何故御改メニナラナイノカ、國內ノ
配給ニ付キマシテハ、敢テ切符デナクテモ適
正ナ方法ガアリサウナモノデアアル、或ハ内
需ニ使フ生絲ヲ或ル方法デ「タンター」スル
トカ、又「ボーナス」的輸出ヲ確保トカ色
色ナ方法ガアリサウナモノダ、又製絲業者
モ年ニ七八十万俵モ出來ル生絲デアリマス
カラ、其ノ中デ輸出スルダケノ生絲ヲ確保
スルコトハ當局ガ御研究ニナレバ必ズ出來
マス、日本ノ賣リタイ心持ヲ外國ニ知ラシ
メテ、サシテ買ハウトスル心ヲ反對ニ萎縮
セシムルト云フヤウナ今日ノ現狀デアルト
思ヒマス、是ハ洵ニ悲シムベキ傾向デス、
之ヲ是正サレタイト云フコトヲ望ム次第デ
アリマス、何トカ御考慮ニナル御意思ガア
ルカドウカ、商工當局ヨリモ御答辯ヲ願ヒ
タイノデアリマス

○小島政府委員 生絲ノ貿易ノ振興ノ方策
ニ付キマシテハ、先程蠶絲局長ヨリ申上
ゲタ通り適當ナル値段デ出來ルダケ相當ノ
需要ヲ獲得スルト云フコトニアルノデアリ
マス、又之ニ關聯シマシテ、生絲ノ國內ノ
配給統制規則ヲ制定致シマシタ事情等モ先
刻來申上ゲタ通りデアリマシテ、此ノ統制
規則ヲ必要トスル事情ガアル限り之ヲ止メ
ル譯ニハ參ラナイト思フデアリマス、需
要供給ノ圓滑ニスベキ方法等ニ付キマシテ
ハ、先程來渡邊委員ノ御述ニナリマシタヤ
ウナ點ヲ十分ニ參考トシテ注意致シタイ、
斯様ニ考ヘテ居リマス
○渡邊委員 私人押問答ヲシテモ仕方アリ
マセスカラ最後ニ申上ゲテ是デ打切りタイ
ト思ヒマスガ、商工當局ハ昨年千二百圓ニ
ナツタ時ニ何ト仰シヤツタカ、是デハ生絲
ハ賣レナイト仰シヤツタデハアリマセスカ、
何トカ適正價格ヲ設ケルトカ、或ハ價格ノ
統制ヲシナケレバ輸出ガ出來ナイ、斯ウ云
フノデモウ既ニ昨年以來——之ヲ相場道カ
ラ言フナラバ曲リ屋デアツテ、此ノ點ニ付
テハ農林當局ハソナ考ヲ持ツテオイデニ
ナラナカツタ、今日ノ國際水準物價ト云フ
モノヲ商工當局ガ一番能ク御承知デアルベ
キ筈デアルノニ、今日生絲ハ二千圓デモ安
イト思フ、生絲ノ下ツタコトヲ、ソコニ思
ヒテ及ボサズ、唯一且省令ヲ出シタカラ、
ソレニ因ハレ過ギテ居ルヤウナ私ハ感ガス
ルノデアリマス、是ハ本當ニ能ク御考ヲ願
ハナケレバイカナイ、現在ノ配給切符制度
ト云フモノヲ是正シナケレバ斷ジテ生絲ハ
上ラナイノダ、ソナコトハ分ツテ居ル、
分ツテ居ルナラバナゼ省令撤廢ヲセヌノデ
アリマスカ、必ズ海外ニ分リマス、又今ヤ
ツテ居ル方法ハ配給シタ生絲モ有效的ニ使
ナイヤウナ心デ端物ヲ配給シテ居ル、斯ウ
云フヤウナ方途ヲ當然考ヘナケレバナラス、
所謂配給制度ヲ國內ニ於テハ撤廢サレテ、

サウシテ輸出ノ確保ダケハ私ハスル考ヲシ
テ欲シイト云フコトヲ言ウテ居ルノデアリ
マス、生絲ノ輸出ヲ確保セズニ國內ダケデ
使ツテシマヘトハ決シテ言ハナイ、ソレダ
ケノ方法ハ商工當局ニハ色々方面ニ御經
驗ニ於テアリ得ルコトデアアル、ソナコト
ガ御分リニナツテ居ラス管ハナイ、ソレデ
スカラ輸出生絲ヲ確保シテ、サウシテ國內
ノ切符ハオヤメナサシ、斯ウ云フコトデ、
私ハ強ク農林商工兩當局ニ進言致シマシテ、
私ノ質疑ヲ打切りタイト思ヒマス
○井上委員長 是ニテ輸出毛織物取締法案
ノ質疑ハ終了致シマシタ、商業組合法中改
正法律案、輸出毛織物取締法案、損害保險
國營再保險特別會計法案、此ノ三案ヲ一括
議題ニ供シマス
○古田委員 三案ノ討論ハ省略シマシテ、
原案ニ賛成ノ動議ヲ提出致シマス
〔贊成々々〕ト呼フ者アリ
○井上委員長 原案賛成ノ諸君ノ御起立ヲ
願ヒマス
〔議員起立〕
○井上委員長 起立議員之ヲ以テ三案トモ
可決確定セラレマシタ——一寸御挨拶申上
ゲマス、委員ノ方々及ビ政府委員ノ方々、
長イ間洵ニ「スミス」ニ議事ヲ進行致シマ
シタコトハ、皆様方ノオ蔭様デゴザイマス、
厚ク御禮申上ゲマス、之ニテ散會致シマス
午後一時十一分散會

昭和十五年三月二十日印刷

昭和十五年三月二十日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局

第七十五回帝國議會 衆議院 市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案外一件委員會會議錄(筆記第一回)

付託議案
市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案(政府提出)(第六六號)
現役小學校教員俸給費國庫負擔法改正法律案(政府提出)(第六七號)

委員會成立

本委員ハ昭和十五年二月二十七日(火曜日)議長ノ指名ヲ以テ左ノ通選定セラレタリ

- 長井 源君 吉川吉郎兵衛君
- 北原阿智之助君 渡邊 建君
- 河上 哲太君 小野 廉君
- 伊東 岩男君 山崎 劍二君
- 伊豆 富人君 伊藤東一郎君
- 青木 亮貫君 松永 東君
- 高橋 義次君 松川 昌藏君
- 一ノ瀬俊民君 庄司 一郎君
- 阿部 茂夫君 笠井 重治君
- 土屋清三郎君 古島 義英君
- 片岡 恒一君 池田七郎兵衛君
- 樋口善右衛門君 服部 岩吉君
- 石坂 豐一君 椎尾 辨匡君
- 村上 元吉君

同月二十八日(水曜日)午前十時五十分委員長理事互選ノ爲委員參集ス其ノ氏名左ノ如シ

- 長井 源君 土屋清三郎君
- 吉川吉郎兵衛君 池田七郎兵衛君
- 伊東 岩男君 樋口善右衛門君
- 山崎 劍二君 服部 岩吉君
- 青木 亮貫君 石坂 豐一君
- 一ノ瀬俊民君 村上 元吉君
- 庄司 一郎君 高橋 義次君

○樋口投票管理者 委員長ノ互選ヲ行フヘ爲ル

キ旨ヲ宣告ス

- 長井委員 投票ヲ用キス服部岩吉君ヲ委員長ニ推薦スヘシトノ意見ヲ提出ス
- 樋口投票管理者 長井君ノ意見ニ異議ナキヲ認メ服部岩吉君ハ委員長ニ當選シタル旨ヲ宣言ス
- (服部岩吉君委員長席ニ著ク)
- 服部委員長 就任ノ挨拶ヲ述ヘ引續キ理事ノ互選ヲ行フヘキ旨ヲ宣告ス
- 長井委員 理事ハ其ノ數ヲ四名トシ委員長ノ指名ニ一任スヘシトノ意見ヲ提出ス
- 服部委員長 長井君ノ意見ニ異議ナキヲ認メ長井源君、伊藤東一郎君、池田七郎兵衛君及庄司一郎君ヲ理事ニ指名ス
- 服部委員長 散會ヲ宣告ス

午前十時五十三分散會

昭和十五年二月二十八日印刷

昭和十五年二月二十九日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局

第六類 第八號

第七十五回帝國議會 市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案外一件委員會議錄(速記)第二回

會議

昭和十五年二月二十九日(木曜日)午前十時四十五分開議

出席委員左ノ如シ

- 委員長 服部 岩吉君
- 理事長 源 源君 理事 庄司 一郎君
- 理事 伊藤 一郎君 理事 池田 七郎君 兵衛 君
- 土屋 清三郎君 古島 義英君
- 高橋 義次君 渡邊 健君
- 松川 昌藏君 樋口 善右衛門君
- 小野 康君 伊東 岩男君
- 村上 元吉君 伊豆 富人君
- 出席國務大臣左ノ如シ
- 文部大臣 松浦 健次郎君
- 出席政府委員左ノ如シ
- 文部政務次官 子爵 舟橋 清賢君
- 文部參事 仲井 開宗一君
- 文部省普通學務局長 中野 善教君
- 文部省社會教育局長 田中 重之君
- 本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
- 市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案(政府提出)
- 現役小學校教員俸給費國庫負擔法改正法律案(政府提出)
- 服部委員長 只今ヨリ市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案、並ニ現役小學校教員俸給費國庫負擔法改正法律案ヲ議題ト致シマシテ會議ヲ開キマス
- 伊東委員カラ資料ノ要求ガアリマシタノデ、此ノ場合ニ御傳ヘシテ置キマス

一、昭和十四、十五年度師範學校各府縣別入學志願者調

一、各府縣別小學校教員給料調

一、國民學校ニ關スル要綱

以上伊東委員ヨリノ要求デアリマスカラ、政府ニ於キマシテハ至急ニ是等ノ資料ノ御提出ヲ希望致シマス、尙ホ此ノ機會ニ資料御要求ノ方ガゴザイマシタナラバ御申出ラ願ヒタイト思ヒマス

○樋口委員 資料ヲ一ツ御願致シマス

一、學生及兒童ノ死亡數

一、小學校教員ノ疾病ノ患者及死亡數

一、教職員及生徒兒童ノ犯罪者數、犯罪罪別

一、青年學校職員ノ俸給總額

以上ヲ御願致シマス

○伊東委員 資料ヲモウ一ツ追加シテ置キマス

一、各府縣別師範學校ノ給費額調

是ダケ追加致シテ置キマスカラドウノ御願致シマス

○庄司委員 資料ヲ御願致シマス

一、全國小學校ニ於ケル衛生看護婦(養護婦)ノ數字關係ノ資料

一、全國公立一萬七千ノ青年學校ニ於ケル學校醫關係ノ統計等

以上二ツヲ載キタイト思ヒマス

○服部委員長 只今大臣ガ増稅ノ委員會ニ御出席中デ三十分位シタラ見エル答デアリ

マスカラ、暫ク此ノ儘デ休憩致シタイト思ヒマス

午前十一時五十分休憩

午前十一時九分開議

○服部委員長 ソレデハ大臣ガ御出席ニナリマシタカラ、休憩前ニ引續キマシテ再開致シマス、先ツ此ノ際大臣ヨリ一應提案理由ノ說明ヲ御願致シマス

○松浦國務大臣 此ノ際市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案並ニ現役小學校教員俸給費國庫負擔法改正法律案ノ二件ニ付キマシテ、其ノ提案理由ヲ御說明致シマス

今同中央地方ヲ通ズル稅制ノ改正ニ當リマシテ、財政上並ニ教育上ノ必要ヨリ、市町村立小學校教員ノ俸給ヲ、市町村ノ負擔カラ北海道及ビ府縣ノ負擔ニ移スコトト相成リマシタノデ、從來市町村ニ交付致シテ居リマシタ市町村立尋常小學校教員俸給ニ對スル國庫負擔金ヲ、北海道及ビ府縣ニ交付スルノ必要ヲ生ジマスルシ、且又此ノ國庫負擔金ニ付キマシテモ、八千五百萬圓ヲ下ラザル一定額ヲ負擔スル現制ヲ改メマシテ、市町村立尋常小學校教員俸給ニ要スル經費ノ二分ノ一ノ定率ヲ以テ負擔スルコトト致シマシタノデ、此ノ趣旨ニ從ヒマシテ、

市町村義務教育費國庫負擔法並ニ現役小學校教員俸給費國庫負擔法ヲ改正致サントスルノデアリマス

先ツ市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案ニ付キマシテ、改正ノ要點ヲ御說明致

シマス、前申シマシタ如ク、小學校教員ノ俸給ヲ道府縣ノ負擔トシ、且ツ國庫負擔金ヲ二分ノ一ノ定率ヲ以テ支出スルノ制ヲ採ルコトト致シマシタノデ、現行法ノ題名即チ「市町村義務教育費國庫負擔法」ヲ「義務教育費國庫負擔法」ニ改メマシテ、現行第一條及第二條ヲ整理致シマシテ、之ヲ改正法律案第一條ニ統合規定致シマシタ、又現行第三條乃至第五條ハ國庫負擔金ノ配分ニ關スル規定デアリマスルガ、今日國庫負擔金ハ定率交付ノ制ヲ採リマシテ、且ツ北海道及ビ府縣ニ交付スルコトトナリマシタノデ、之ヲ改正法律案第二條ノ如ク改ムルコトト致シマシタ、更ニ現行第七條第一項ハ國庫負擔金ノ交付先ニ關スル規定デアリマスルガ、今回其ノ交付先ノ變更ニ依リマシテ、自然存置スル意義ヲ失ヒマスノデ、之ヲ廢止スルコトト致シタノデアリマス、又現行第六條及第七條二項ノ規定ノ趣旨ハ、之ヲ改正法律案第三條及第四條ニ存置スルコトト致シマシタ、尙ホ現行第三條ノ特別規定タル昭和七年法律第二號ハ之ヲ廢止スルコトト致シマシテ、改正法律案附則ニ規定シテ居ルノデゴザイマス

次ニ現役小學校教員俸給費國庫負擔法改正法律案ニ於キマシテモ、同様小學校教員俸給費道府縣ノ負擔トナリマス關係上、訂正ヲ要スル字句ノ整理ヲ爲サントスルモノデアリマス、何卒御審議ノ上御可決アラ

(11111)

付託議案
市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案(政府提出)(第七十八號)
現役小學校教員俸給費國庫負擔法改正法律案(政府提出)(第六十七號)

第七十五回帝國議會

市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案外一件委員會會議錄(速記)第三回

(二五五)

會 議
昭和十五年三月四日(月曜日)午前十一時開

出席委員左ノ如シ

委員長 服部 岩吉君
理事 伊藤東一郎君 理事長 井 源君
理事 庄司 一郎君

吉川吉郎兵衛君 青木 亮實君
古島 義英君 北原阿智之助君
松永 東君 片岡 恒一君
渡邊 建君 高橋 義次君
河上 哲太君 松川 昌藏君
樋口善右衛門君 一ノ瀬俊民君
石坂 豊一君 伊東 岩男君
山崎 鋲二君 阿部 茂夫君
推尾 辨臣君 村上 元吉君

同日委員小野廉君辭任ニ付其ノ補闕トシテ
大内竹之助君ヲ議長ニ於テ選定セリ
二月二十九日職業紹介法中改正法律案(政
府提出)ノ審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ
出席國務大臣左ノ如シ
文部大臣 松浦鎮次郎君
出席政府委員左ノ如シ
文部參與官 仲井開宗一君
文部省普通學務局長 中野 善教君
文部省實業學務局長 岩松 五良君
文部省社會教育局長 田中 重之君
本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案

第六類第八號 市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案外一件委員會會議錄 第三回 昭和十五年三月四日

(政府提出)
現役小學校教員俸給費國庫負擔法中改正
法律案(政府提出)

○服部委員長 ソレデハ會議ヲ開クニ當リ
マシテ御諮ヲ致シタイト存ジマス、去ルニ
十九日ノ本會議ニ於キマシテ、職業紹介法
中改正法律案ノ審査ヲ此ノ委員會ニ付託サ
レマシタガ、御承知ノ通り職業紹介法ハ厚生
省所管デゴザイマス、而シテ進メテ行
ク都合上、一應市町村義務教育費及ビ現役
小學校教員俸給費ノ文部省所管ニ付キマシ
テ質疑ヲ了シテカラ、然ル後ニ厚生省所管
ニ移ル方ガ宜シイカト存ジマスガ、此ノ點
如何デゴザイマセウカ

○服部委員長 ソレデハ通告願ニ依リマシ
テ質疑ニ入ルコトニ致シマスガ、只今資料
提出方ニ付キマシテ推尾委員ヨリ發言ヲ求
メラレテ居リマス、先ツ推尾君ニ發言
ヲ許シマス

○推尾委員 此ノ前資料ノ御請求ガアリマ
シタガ、更ニ三四御願シタイトデアリマス、
其ノ一ツハ、伊藤委員カラ各府縣別ノ小學
校教員給料調ヲ御請求ニナツテ居リマス、
ソレニ依ツテ多分最近ノ一年ノガ出ルト思
ヒマスガ、事變直前ノ給料ト最近ノ違ヒヲ
見タイト思ヒマス、事變直前ノ年度ノ
給料調ヲ併セテ拵ヘテ載キタイトデアリマ
ス、ソレカラ俸給及ビ俸給以外ノ手當、慰

勞等ニ關シマシテ文部省デ分リマシタケ
ノ府縣別ノ表ヲ得タイトデアリマス、大
二部教授ノ數ニ付テ昭和十二年以後最近ノ
表ヲ得タイトデアリマス、其ノ次ニハ二十
万以上ノ市ノ教員俸給及ビ教育費、其ノ市
ヲ除イタ當該府縣ノ教員俸給、教育費ノ表
ヲ得タイトデアリマス、ソレダケ御願シマ
ス

○服部委員長 ソレデハ古島義英君ニ質疑
ヲ許シマス
○古島委員 私ハ此ノ際委員長並ニ委員諸
君ノ御諒解ヲ得タイトガアリマス、多少
本法律案トハ懸離レテ居ルカ分リマセ
ガ、此ノ際下ウシテモ承ラネバナラヌコト
ガアリマス、少シハ外ニ懸リマシテモ
御許ヲ願ヒタイト思フノデアリマス
ソコデ御伺シタイトデアリマスガ、義務教
育費ノ國庫ガ半分負擔スルト云フコトニ相
成リマシテ、從來ハ八千五百万圓ガ負擔ヲ
スルコトニナツテ居ツタノデアリマスガ、今
同半分ダケ負擔スルコトニナツタコトハ洵
ニ結構ナコトデアリマス、之ヲ推シ觀メテ
參レバ義務教育費ハ全部國庫ガ負擔スルト
云フ理想ヲ立テ、其ノ理想ニ一歩々々近付
キツツアルノダト私ハ考ヘルノデアリマス、
一方現役ノ小學校教員ノ俸給ヲ國庫ガ負擔
スルコトニナリマス、洵ニ結構デアアリ
マスガ、其ノ反面小學校ノ教員ガ官吏ト云
フヤウナ気分ニ相成リハシナイカ、同ジコ

トデアリマシテモ、市町村ガ之ヲ負擔スル
コトニナリマス、市町村ノ住民ト大變親
ミガ出テ參ルノデアリマス、是ガ國家ガ負
擔ヲシテ、國庫ノ支辨デアアルト云フコトヲ
考ヘ及ビマス、ドコカ官吏ニナツタヤウ
ナ気分ニ相成ツテ參ルノデアリマス、一例
ヲ申シマス、地方ノ小サナ市町村ニ在リ
マス駐在所ノ巡查ノ俸給ガ、市町村ノ負擔
ニナルト云フコトデアアルナラバ、モウ少シ
住民ト親ミガアル管デアリマスガ、府縣ガ
負擔ヲ致スト云フコトデアリマス結果、ド
コカ官吏デアアルト云フ風ヲ吹カセマシテ、
住民トハ一向親ミガナイト云フ實例ガ幾ラ
モ見エルトデアリマス、是ト同ジヤウニ小
學校ノ教員モ國家ガ費用ヲ負擔スルト云フ
コトニ致シマス、恐ラクハ漸次サウ云フ
官吏風ヲ吹カセルヤウナコトニナリハセヌ
カト私ハ心配ヲ致スノデアリマスガ、文部
大臣ハ其ノ點ニ付テハ特ニ何か方策ガアル
カドウカ、此ノ點ヲ承ツテ置キタイト思ヒ
マス

○松浦國務大臣 只今ノ御答デアリマス
ガ、是ハ先頃本會議ノ際ニ於テモ、同様ノ
御質疑ガアリマシテ、私御答ヲ致シテ置イ
タノデアリマスガ、俸給ガ市町村費支辨カ
ラ府縣支辨ニナルガ爲ニ、小學校ノ教員ト
其ノ市町村トノ間ガ何ダカ薄クナリハシナ
イカ、官吏トナツタヤウナ氣持ニナツテ、
市町村トノ親ミガ非常ニ稀薄ニナリハシナ

付託議案
市町村義務教育費國庫負擔法改正
法律案(政府提出)(第六六號)
現役小學校教員俸給費國庫負擔法
中改正法律案(政府提出)(第六七
號)
職業紹介法中改正法律案(政府提
出)(第六九號)

イカ、斯ウ云フ御心配存ジマス、是先日本會議ノ際ニモ申シマシタ通り、小學校ハ原則トシマシテ市町村ニ於テ其ノ經費ヲ負擔スルト云フコトニナツテ居リマシテ、今回係給ダケガ府縣費支辨ニ移ルノデ...

○古島委員 官吏ノコトデ思フ一タビ帝國大學ノ方面ニ及ボシマス、文部大臣ハ幸ニ大學總長ヲ爲サレタ方デアリマス...

○古島委員 官吏ノ邊ノ事ハ能ク承知致シテ居リマセス、私ノ就任後ニ於キマシテハサウ云フコトハナイノデアリマス...

○古島委員 然ルニ收入ハドウカト云フト、小額ノ收入シカ得テ居ナイノデアリマス、昭和十二年ノ農科大學ノ得マシタ唾液検査...

官吏ノ中デ官吏服務紀律ニ違反ヲ致シ、サウシテ鑑定書ハ農科大學ノ名ニ於テ出スノデアルカラ、鑑定書ノ收入一通五十錢ヅツ...

○古島委員 然ルニソレヲ發表モセズ、直チニ實社會ニ應用ヲ致シテ、サウシテ實社會ノ方デハ其ノ學術的研究ヲ其ノ儘採用致シテ、其ノ儘ヲ實際ノ制裁等ニ加ヘルト云フ...

○古島委員 然ルニソレヲ發表モセズ、直チニ實社會ニ應用ヲ致シテ、サウシテ實社會ノ方デハ其ノ學術的研究ヲ其ノ儘採用致シテ、其ノ儘ヲ實際ノ制裁等ニ加ヘルト云フ...

○古島委員 然ルニソレヲ發表モセズ、直チニ實社會ニ應用ヲ致シテ、サウシテ實社會ノ方デハ其ノ學術的研究ヲ其ノ儘採用致シテ、其ノ儘ヲ實際ノ制裁等ニ加ヘルト云フ...

大ナル収入ヲ得テ居ルノデアルガ、本當ニ四百七十六圓シカ出サナイト云フナラバ、大學ノ教授ノ研究室ヲ利用シテ、自分ノ仕事ヲ...

マシ、實際カラ申シマス、一年五千八百圓以上ノ検査ヲ致スノデアリマス、一回ノ検査手續料ト云フモノガ、出シタ方カラ申...

ト同様ニ、斯ウ云フ方法ニ依ツテ馬ノ唾液カ「アルコール」ヲ抽出スルコトガ出來、吐...

室ニ於テ其ノ事ヲ引受ケテ、サウシテソレガ爲ニ斯ウ云フ二百十五名ノ犠牲者ガ...

○松浦國務大臣 只今御陳述ニナリマシタ事柄ニ付キマシテハ、私ハ能ク承知致シテ...

見テ致ス、其ノ發明シタ、發見シタコトヲ學界ニ發表シナイ、先程言フ通り更ニ發表セ...

ハ八萬圓デアリマス、是ガ爲ニ此ノ八萬圓ノ賞金ハ沒收サレテシマツタ、沒收サレ...

○古島委員 御調ヲ願フコトハ洵ニ結構デアリマス、私ハ斯ウ云フコトモ考ヘタイ...

興奮劑ヲ用ヒテ出走スルコトハ出來ナイト云フコトヲ規定シテアルノデアリマス、若シ...

デアリマス、廣ク社會ニ是ガ分ルコト云フコトニナラバ、大學ノ日本競馬會トガ...

ツテ居ルノデアリマス、之ヲ知ツテ居ル以上ハ、世間ニ知ラセル前ニ文部大臣ノ覺悟...

タノデアリマシタガ、突然其ノ認可ヲ取消スニ至ツタノデアリマス、隨テ全國ニ...

ノ一ツダト云フコトデアリマス...

○松浦國務大臣 是ハ後ニ於テ政府委員カ...

○岩松政府委員 午前中盛岡高等農林學校...

○岩松政府委員 其ノ事ノ直接ノ理由ハ...

○岩松政府委員 岩松實業學務局長デ...

○岩松政府委員 岩松實業學務局長デ...

○岩松政府委員 岩松實業學務局長デ...

○岩松政府委員 岩松實業學務局長デ...

○岩松政府委員 岩松實業學務局長デ...

○岩松政府委員 岩松實業學務局長デ...

○岩松政府委員 岩松實業學務局長デ...

○岩松政府委員 岩松實業學務局長デ...

○岩松政府委員 岩松實業學務局長デ...

○岩松政府委員 岩松實業學務局長デ...

○岩松政府委員 岩松實業學務局長デ...

○岩松政府委員 岩松實業學務局長デ...

○伊東委員 私立教育ニ對シテハ...

○伊東委員 私立教育ニ對シテハ...

○伊東委員 私立教育ニ對シテハ...

○伊東委員 私立教育ニ對シテハ...

○伊東委員 私立教育ニ對シテハ...

○伊東委員 私立教育ニ對シテハ...

○伊東委員 私立教育ニ對シテハ...

○伊東委員 私立教育ニ對シテハ...

○伊東委員 私立教育ニ對シテハ...

○伊東委員 私立教育ニ對シテハ...

○伊東委員 私立教育ニ對シテハ...

○伊東委員 私立教育ニ對シテハ...

○伊東委員 私立教育ニ對シテハ...

○伊東委員 私立教育ニ對シテハ...

○伊東委員 私立教育ニ對シテハ...

○伊東委員 私立教育ニ對シテハ...

○伊東委員 私立教育ニ對シテハ...

○伊東委員 私立教育ニ對シテハ...

○伊東委員 私立教育ニ對シテハ...

○伊東委員 私立教育ニ對シテハ...

員ノ異動ヲスルトカ云フコトバカリデナク、更ニ進シテ小學校教員ノ内容ニ立入リマシテ、ソレヲ指導スルト云フコトヲ力モアリ、又徳望ノアル者ヲ小學校長ノ中カラ選ビマシテ、必ズシモ其ノ年齢ノ如何ニ拘ラズ、適材ト思フ者ヲ各府縣ニ視學ニ採用スルコトニ努メテ居ルノデゴザイマス...

ル學校デナクテハナラナイノデアリマス、國民學校ノ完成實施ハ昭和十九年度デアリデアリマス、之ニ付テハ、教科書ノ準備ヤ校舍設備等ニ對シテ其ノ充實計畫ガアル等デアリマス、無論之ニ付テハ縣或ハ地方ノ直接ノ負擔デアリマス...

學校ノ義務教育ヲ國民ノ基礎的教育ヲ授ケルト云フコトニ付キマシテハ何等變リハアリマセズガ、特ニ前ニ申上テ置キタイト思ヒマス、從來ノ六箇年ニ於テ國民ノ基礎教育ヲ完成スル方針ヲ、尙ホ期間ヲ延長致シマシテ八箇年ニ於テ、詰リ二箇年間長ク國民ノ基礎教育ヲヤラウトスルニアルト思ヒマス...

下ウシテモ青年學校ニ對シテモ、私ハ今度ノ改正法律案ノ趣旨ガ精神ニ於テモ、豫算ノ上ニ於テモ全部延長スベキモノトシ、斯ニ考ヘルノデアリマス、ドウシテ左様ニ差別的ナ待遇ヲシテ居ラレドデアリマス...

全部義務制ニナリマス、青年學校ノ普通科ノ三箇年ハ廢止サレル結果ト相成ルノデアリマス、
○推尾委員 今ノ御答辯ニ關シテ一寸御尋シタイノデアリマス、青年學校ガ急速ニ設置セラレマシタ時ハ、時局ノ必要上兵ノ制度ノ改正ト相俟ツテ其ノ實施ヲ發表サレタノデアリマス...

ニ於キマシテ女子ノ義務制ヲ實行シタイ考ヲ持ツテ居ルノデゴザイマス、併シ當時教育會議會ノ決議ノ内容ニ付キマシテモ、今推尾サンノ御話ニナリマシタヤウニ、必ズ一年以内ニ實施スルコト云フコトデアリマス...

申シマシタヤウニ、成ベク速カナル機會ニ於キマシテ、女子ニ義務制ヲ實行スル、又之ヲ實施致シタイ、斯ウ云フコトハ勿論當局ノ變ラナイ所ノ希望ナラデゴザイマス...

○田中政府委員 最近ニ於キマスル女子教育ニ付キマシテハ、只今推尾サンノ御話モゴザイマシタヤウニ、男子ノ義務制ヲ實行致シマスル結果市町村等ニ於キマシテモ各種ノ經費ヲ必要ト致シマス...

ト云フモノヲ作ルコトニ進マクノデアリマス、ソレデ元ノ水産學校時代ニハ極メテ形式的ナ教育ガ行ハレテ居リマシタガ、道場ノ組織ニ致シマシテ、又場長ガ非常ニ熱心ナ人デ、全ク身ヲ挺シテ所謂魂ノ教育ヲ徹底サシテ居リマスガ、而モ其ノ水産道場ハ生徒モ非常ニ年ガ幼ク、數モ少イノデアリマス、普通ノ若キ先生デアラナラバ、コソナ人達ヲ相手ニシテ熱心ナ教育ハ出来ルモノデアライノデアリマスガ、併シ此ノ場長タルヤ洵ニ感心ナ人デ、サウ云フコトハ全ク眼中ニナク、一意専心此ノ教育ニ挺身ノニ捧グテ居ルノデアリマス、所デ待遇關係等ヲ考ヘテ見ルト、非常ニ待遇關係モ悪イノデアリマス、無論ハ文部省ノ所轄デアライノデアリマスケレドモ、私ハ先程カラ青年學校ノ所デ、議論スルヤウニ、本當ノ魂ノ教育ハ、汗ノ教育デアリ、鐵ノ教育デナケレバナラヌト云フ見地カラ、斯ウ云フ特色ヲ持ツテ居ル業者道場ハ、寧ロ之ヲ文部省所管ニシ、文部省所管ノ學校モ此ノ道場ノ精神ヲ取入レテ、眞ニ將來國家ノ爲ニ役立つ國民ヲ作ルト云フ、此ノ精神教育ニ重點ヲ置イテ教育方法ニ據ラレコトガ必要デアリト思フノデアリマスガ、現在ノ道場ハ農林省ノ所管デアリマス、斯ウ云フツ教育系統ハヤハリ文部省ニ移シタイト思フノデアリマスガ、是等ノ點ニ付テ文部省ト農林省ハ何カ御話合ニナツタコトガアリマスルカ、文部省ノ方デハ是等ノ點ヲ此ノ儘ニシテ、斯ウ云フ特色モ御取入レニナラヌト云フ御氣持デアラカドウカ、此ノ點ヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス

省關係ノ訓練的施設ニ付テ文部省ノ所轄ニシタガ宜カラウト云フ御所見ニ對シマシテ、文部省側ニ對スル大ナル御期待ノアルコトヲ感謝スル次第デアリマス、尙ホ其ノ他ニ付キマシテモ文部省ノ方デアリタヤウナコトヲ他ノ省デアルモノモアルヤニ考ヘテ居リマスカラ、ドウゾ斯ウ云フ委員會ヤ他ノ機會デモ、一ツ文部省ニサウ云フ方面ノモノヲ持ツテ來ラセルヤウニ、與論ヲ喚起シテ下サルヤウニ御願シタイト思ヒマスガ、此處デ斯ウ言ツテ宜イカドウカ分リマセヌガ、其ノ點ニ付キマシテ、從來文部省ノ方ヘ修習スルヤウニ交渉シタコトガアルカドウカト云フコトニ付キマシテハ、其任勾々デアリマスカラモモテ居リマセヌガ、課長、局長ノ方カラモモテ居リマシテ、其ノ答辯ハ後ニ題シテ置キタイト思ヒマス、左様取計ヒタイト思ヒマス

○伊東委員 毛モ是デ質問ヲ打切りマス、長イ間色ノ御高見ヲ拜聴致シマシタ、有難ク御禮申上ゲマス、尙ホ文部大臣御出席ノ時ニ國家總動員ノ關係ニ付テ一點御伺スルコトト、モウ一ツハ專斷處理ト支那大陸ニ對スル學校設置ノ問題、其ノ他教育方針ニ二三ニ付テ御伺シタイト思フノデアリマス、此ノ點保留致シマシテ私ノ質問ハ本日ハ是デ打切りマス

○服部委員 伊東君ノ御質問ニ關聯シテ推尾君ヨリ御答シタイト云フ希望ガアリマス、此ノ際御許シ致シタイト思ヒマスガ、宜シウゴザイマス

ハ首腦部ガ始終透ツテ居リマシテ、何處デモ研究シテ居ラナイ、隨テ蹉跎シ、行詰ツタ時ハ局長カラ次官ガ責任ヲ負ツテ退キサヘスレバ、其ノ方ハ済ムカモ知レマセヌガ、國民教育ノ重大問題ガ一大暗礁ニ乘掛ツテ居ルト云フテモ宜イト思ヒマスガ、サウ云フコトニ付テ恒久的ニ種々研究シテ居ル、殊ニ時局重大ナル方面ニ對シテドウ云フヤウナ方法ヲ執ワラ宜イカ、ドウ云フ事件ガ起ルカト云フコトハ、教學局ノ企畫課等デモ餘リ研究シテ居ラヌヤウデアリマスガ、ドウ云フ形ニ於テ之ヲ處理スルコトニナツテ居ルカト云フコトヲ承リタイノデアリマス

○仲井間政府委員 只今ノ御問ニ答ヘルニ付キマシテ、或ル一ツノ實情ヲ御報告シ、或ハ數字ヲ舉ゲナケレバナラヌ點ガアリマス、其ノ答辯ハ他ノ政府委員ヨリ答ヘサシテ置キタイト思ヒマス

○中野政府委員 最初ノ御尋ノ事デゴザイマスガ、先期小學校教員ノ轉職者ノ數ヲ申上ゲマシタガ、十三年度、十四年度ノ數ハ是ハ申上ゲマシタ、事變ノ起ル前ト事變ガ起ツテカラノ關係ヲ見タイガ、事變前ノ數ヲ測テ居ルカト云フコトデアリマスガ、昭和十二年度ノモノガ今手許ニアルノデアリマス、昭和十二年度ノ小學校教員ノ轉職者ノ數ハ一千八百三十五名デアリマス、昭和十二年ハ御承知ノ通りニ七月ニ事變ガ勃發シタノデアリマスケレドモ、マダ股販産業トカ、或ハ大陸ヘノ轉出ト云フコトハ昭和十二年度ニハマダ起ツテ居ナカッタト考ヘテ宜イ、事變ハ昭和十二年度ニ起リマシタケレドモ、昭和十二年度ノ退職ハ事變前ト考ヘテ宜イノデアリマス、ソレハ千八百三

十五名デアリマシテ、十三年度ハ三千二百八十四名デアリマシタ、可ナリ著シイ増加ト云フコトガ先ツ此ノ數字ニ見エテ居リマス、ソレカラ十四年度ハ先程申シマシタヤウニ九月マデガ一千七百四名デアリマシタ、十三年ト餘リ著シイ増加デハナイ、増加ナイト申シマシテ、此ノ數ガケデ樂觀シテ居ルノモ少シ樂觀ニ過ルカモ知レマセヌガ、一應ノ材料トシテ申上ゲタイデアリマス、ソレカラ大陸行ノ教員ノ志願者ガ殖エテ參リマス結果、國內ニ於ケル年齢別ノ教員組織、年齢ガドウ云フ風ニナツテ居ルカト云フコトハ、只今手許ニ資料ガゴザイマセヌガ、十分調査致シマシテ、適當ナ機會ニ御答致シタイト思ヒマス、先程唯樂觀材料ヲ御示シ致シマシタノ、何モ彼モ非常ニ樂觀シテ、否氣ニ考ヘテ居ルヤウニ或ハ考ヘラレルカモ知レマセヌガ、決シテサウデハナイノデアリマス、是ハ一寸餘談ニナラフ、御質問ノ趣旨カラ多少脱線スルカモ知レマセヌガ、只今教員ノ待遇等ニ付テモ色々考ヘテ居リマス、ソレハ中々マダ具體的ニ申上ゲル程度ニハ行カナイノデアリマス、今度ノ教員ノ俸給ヲ市町村支辨カラ道府縣ニ移シマシテ、或ハ從來ノ國庫ノ定額八千五百萬圓ノ負擔ヲ、教員俸給ニ關スル經費ノ二分ノ一ノ定率ヲ以テ負擔スルト云フヤウナコトモ、是亦小學校教員ノ待遇改善ノ先ツ第一著ニシナケレバナラヌコトト實ハ考ヘテ居ルノデアリマシテ、是ハ申上ゲルマデモナク十分御承知ノコトト思ヒマスガ、決シテ何モ彼モ樂觀ヲシテ否氣ニ考ヘテ居ル譯デアラマセヌカラ、其ノ點ヲ御承知置キタイト思ヒマス、ソレカラ支那ニ、大陸ニ參リマス小學校教員ノコトニ付

フ部落デアリマスルカラト云フノデ教員俸給ヲ餘計ニ出シテ行クト云フコトハ、是ハ他ノ關係ノ交付金制度ノ分與稅方面カラモ色々考慮ガ出來ルト思ヒマスガ、特ニ教育方面トシテサウ云フ方面ニ施設ヲシテ、進シテ教員ニ行ツテ實フト云フヤウナコトニ付キマシテハ、爲サナケレバナラス仕事デアリマスガ、ドノ方法デ之ヲ實現セシメテ行クカト云フコトニ付テノ政府當局トシテ考ハ、マダ御發表申上ケル機會ニハ達シテ居ラナイヤウニ承ツテ居ルデアリマス、御要求ハ極メテ大切ナコトデゴザイマシテ、一ツ能ク研究致シテ見タイト思ヒマス。

○庄司委員 是非御研究ト御對策ヲ願ヒタイト思フデアリマス、特ニ國鐵方面ヨリ何十里ト距離ガ遠イ所ノ一例ヲ申シマス、東北三陸沿岸ニ於ケル漁村ノヤウナ特別ナ町村ニ於キマシテハ、教員ガドウモ行キタガラナイ、殆ド町村長ハ小學校教員ガ甘ンジテ來ナイ爲ニ困ツテ居ルト云フヤウナ状態ニナツテ居ルデアリマスガ、是非サウ云フ方面ノ御研究ヲモ御願申上ゲテ置キマス、時間モ時間デアリマスカラ今一ツ、ソレハ最近小學校教員ノ俸給ノ點ニ於テ出來得ルダケ待遇ヲ良クシタイト云フ當局ノ御苦心ハ能ク分ツテ居リマス、小學校教員ノ全國師範學校卒業生ノ初任給モ三圓カ五圓、ココ二三年格高ニナツタト云フコトデゴザイマスガ、或ハ是ハ格高ニナツタノデハゴザイマセヌノデ、露骨ナコトヲ申上ゲマスレバ濱口内閣時代ニ於テノ「サラリーマン」ノ俸給ノ何分カノ大「デフレ」シヨ」ヲヤリマシタ時ニ、師範卒業生ノ初任給ガ三圓カ五圓カ府縣ニ依リマシテ安クサレタデアリマス、ソレガ復活サレタ

ニ過ギナイデアリマス、ドウカ此ノ點ヲ一ツ御考慮ヲ願ヒマシテ——イナ師範ノ卒業生ハ相當優待シテ居ル、何處ノ府縣デモ三圓ハ五圓ハ格高ニナツタト仰シヤルケレドモ、只今ノ物價指數カラ見マシテモ、假令三圓ハ五圓濱口内閣時代ヨリ上ゲラレマシテモ、是ハ下ゲラレタノガ上ツタノデアリマシテ、積極性ヲ帯ビタ所「サラリー」ノ増額デハ決シテナイデアリマス、所ガ今一ツ之ニ關聯シテ洵ニ不合理ナ問題ガアリマス、程度ノ低イ實業學校カ何カ出マシタ青年ガ、三月位ノ講習ヲ受ケテ小學校教員、或ハ青年學校教員ニナル、サウスルト師範學校ノ卒業生ノ初任給ノ俸給ヨリモ、僅ニ二箇月位ノ講習ヲ受ケテ者ノ俸給ガダツト三圓カ五圓高クナツテ、其ノ關係ガ凸凹ニナツテ居ル、不均衡デアルト云フヤウナ町村小學校教員ノ「サラリー」ノ關係ガアル、左様ナ凸凹ニナツテ居ル現實ノ狀況ガ極メテ多イ、又師範學校ノ新卒業生ガ府縣ニ於テ三圓、五圓、或ハ大都市ニ於テハ七圓位初任給ノ俸給ガ高クナリマシタ爲ニ、前ノ年ニ師範ヲ出タリ、三年前ニ出タト云フヤウナ教員諸君ノ月給ガ安クシテ、新シイ人ノ月給ノ方ガ高クナツテ居ルト云フ凸凹ガ町村ニ於テ大分アルデアリマス、是等ハ二年或ハ三年前ニ師範學校ヲ出ラレタ諸君、或ハ正訓導ノ試験ヲ通ラレテ教員ニナラレタ先輩諸君ノ眼カラ見レバ、新シク師範ヲ出タ諸君ノ方ガ自分達ヨリカ月給ガ高イ、或ハ五角ト云フコトニ付テ非常ニ不平不滿ノ内心ニ於テ持ツテ居ルデアリマスガ、是ハ何トカ出來得ルダケ此ノ不均齊ヲ是正シナケレバナラスト考ヘテ居リマスルガ、當局ハ如何ニ御考デゴザイマセウカ

○仲井間政府委員 能ク調査ヲシテ考ヘルコトニ致シマス
○庄司委員 推尾先生モ御質問ガアルヤウデアリマスシ、時間モ時間デアゴザイマスカラ、文部省關係ハ之ヲ以テ一應打切りマス
○服部委員長 推尾サン何カアリマスカ
○推尾委員 アリマセヌ
○服部委員長 ソレデハ本日ハ此ノ程度デ散會致シマス、次ノ日程ハ追テ公報ヲ以テ御知ラセ致シマス
午後四時二十四分散會

昭和十五年三月四日印刷

昭和十五年三月五日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局

第七十五回帝國議會

市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案外一件委員會會議錄(速記)第四回

會議 昭和十五年三月五日(火曜日)午前十時五十分開議

- 出席委員左ノ如シ 委員長 岩吉君 理事長 源君 理事 伊藤東一郎君 吉川吉郎兵衛君 青木 亮貫君 古島 義英君 北原阿智之助君 松永 東君 片岡 恒一君 渡邊 建君 高橋 義次君 樋口善右衛門君 河上 哲太君 松川 昌藏君 一ノ瀬 俊民君 伊東 岩男君 山崎 劍二君 阿部 茂夫君 石坂 豐一君 伊豆 富人君 笠井 重治君 椎尾 辨臣君

- 出席政府委員左ノ如シ 文部參與官 仲井間宗一君 文部省專門學務局長 關口 鯉吉君 文部省普通學務局長 中野 善教君 文部省實業學務局長 岩松 五良君 文部省社會教育局長 田中 重之君 文部省圖書局長 近藤 壽治君 委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ 文部省體育官 小笠原道生君 本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ 市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案(政府提出)

現役小學校教員俸給費國庫負擔法改正法律案(政府提出)

○服部委員長 ソレデハ是ヨリ開會致シマス

○高橋委員 實ハ一般教育ニ關シテ數箇ノ點ニ互ツテ御尋シタラシムシタガ、明日大臣方御出席ニナルサウデスカラ、其ノ方面ハ明日ニ譲リマシテ、主トシテ今日ハ社會教育ニ關スル方面ノ御尋ヲ致シタラシムシマス、參與官モ御就任切々ノヤウデスカラ、相成ルベクハ長イ間其ノ責任者トシテ取扱ハレタ、セメテ社會教育局長ノ御出席ヲ求メテ御尋イタシヒト思マス

○服部委員長 社會教育局長ハ直ダ見エマスカラ、此ノ使一寸御待ヲ願ヒマス

○推尾委員 御配付ニナツテ居リマス參考書ノ國民學校制度實施要綱ノ第八ニ左ノ順序ニ依リ之ヲ實施スルコト、其ノ第一ガ國定教科書ト教員養成ノコト、師範學校ノ教科書改正ノコトデアリマスガ、是ハ十五年度カラ行ハレルコトニナツテ居リマス、ソレガ爲ニ從來ノ教科書編纂及ビ此ノ改正ノ爲ニ變更スル點ガアツテ、現實ニ實施上變更シテ居ルト思ヒマスガ、ソレハドウ云フ風ニ變更スルコトニナツテ居リマスガ、即チ教科書、教科變更ノ爲ニ、現實過渡的ニドウ云フ風ニ變更ガ編纂、其ノ他ニ於テ行

ハレテ居リマスガ、伺ヒタラシムシマス

○中野政府委員 教科書編纂ノコトハ圖書局ノ方デヤツテ居リマスノデ、詳シクハ申上ゲラレマセヌ、圖書局長カラ詳シク申上ゲルコトニ致シマセウ

○石坂委員 議事進行ニ付テ一言致シマス、ドウモ文部省ノ政府委員ノ出席ハ非常ニ惡イ、大臣方御見エニナラナケレバナラヌト云フノデ、吾々ハ一ツノ身體ヲ二ツモ三ツモ要求ハ致シマセヌガ、セメテ事務ノ方ハ全部議會ニ出席セラレテ、時間ヲ履行シテ議員ノ質問ニ満足ヲ與ヘルヤウニシテ戴カスト、今朝カラノヤウニガラシクナイコトデハ此ノ委員會モ私ハ危イト思フ、普通學務局長ニ尋ネルト、ソレハ圖書局長カラト云フヤウナコトデ、アツテ走リコツチヘ走り、其ノ者ガ居ルカト云フト、居ナイ、是デドウシテ審議ガ進メラレルカ、コンナ簡單ナ法案ヲ審議スルニ付テハ、審議極的ニ當局者ノ方カラ進メテ出テヤルヤウニシテ戴カスト、非常ニ審議上困ル、社會局長モ出テ居ナイ、ドウ云フ譯デ出テ居ナイノカ、政務官モ居ルカラ能ク事情ヲ明ニシテ戴キタイ、大臣方出席セヌデモ宜イカラト云フノデ來ナイカ、或ハ何カ身體ニ病氣デモアルノカ、或ハ又他ノ緊急バムヲ得ナイコトガアルノカ、一體委員會ヲ蔑視シテ居ル、各政府委員ハ全部十時ニ出テ來テ、議員ノ質問ニ應ズルコトガ當然ノコトデハ

アリマセヌカ、ドウカ委員長、嚴重ニ一ツ警告ヲ與ヘテ戴キタイ、ガラシクナイコト夥シイ

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○仲井間政府委員 御叱リヲ受ケマシテ甚ダ恐縮ニ存ジマス、只今ノ御注意ハ極メテアリマスノデ、次回ノ委員會カラ十分ニ注意ヲサセマシテ、モウ少シ皆サンノ希望ガ容レラレルヤウニ、成ベク出席スルヤウニ取計ヒタイト存ジマス、左様ニ御諒承願ヒマス

○石坂委員 コンナコトデ時間ヲ費ス必要ハアリマセヌガ、參與官ハ議員デアリマスノデ、能ク議員ノ心理ハ御了解出來マセウ、公報ヲ見マシテモ文部省ハサウ忙ガシイコトハナイ、大藏省ノヤウニ委員會ガ幾ツモアルノデハナイ、此ノ委員會一ツシカナイ、アトハ請願委員會カ、建議委員會ハ出レバ宜シイ、決算ナドハ會計課長ガ行ケバ宜シイ、吾々ハ決シテ大臣ノ出席ヲ要求シテ居ルノデハナイ、其ノ趣キハ能ク諒承シテ居ル、然ルニ事務ノ方モ議員ノ方ガ黙ツテ居ルモノダカラ好イ氣ニナツテ出テ來ナイ、甚ダ怪シカラス、ドウゾ參與官ハ明日ト云ハズ、只今カラ使ヲラレテ、全部出席スルヤウニナサイ

○服部委員長 只今社會局長ガ見エマシタカラ、椎尾サンノ發言ヲ暫ク止メテ戴キマ

校外活動ヲ指導シ組織スル團體トシテ理解シテ然レベキデハナイカ、斯様ニ考ヘテ居...

ノ方面ノ準備工作、各種ノ方面カラ爲スベキデアリマセウ、併シナガラ聖戰ノ目的ノ...

ノ分レ目ノ資料ヲ與ヘテハ因ルト云フヤウ...

モノハサウ云フ役割ヲ果スモノト考ヘマス...

○高橋委員 御答辯ハ當然ノコトヲ當然ニ...

○高橋委員 局長サンノ御説明ヲ稍、了解...

○田中政府委員 先程來談、申上ゲマシタ...

○高橋委員 青年學校長ト青年團長トハ一...

ノ經來ツタ歴史ト云フモノヲ覆ス結果ニナ...

○高橋委員 局長サンノ御説明ヲ稍、了解...

○田中政府委員 先程來談、申上ゲマシタ...

○高橋委員 青年學校長ト青年團長トハ一...

○田中政府委員 只今當時ノ訓令ヲ御引用...

○高橋委員 局長サンノ御説明ヲ稍、了解...

○田中政府委員 先程來談、申上ゲマシタ...

○高橋委員 青年學校長ト青年團長トハ一...

○田中政府委員 只今當時ノ訓令ヲ御引用...

率、全兒童ニ對スル同上、臺灣ニ於ケルモノ同上、本日ハ是ニテ散會致シマス、明日ハ午前十時カラ時間廣行デ開會スルコトニ致シマス、尙ホ午前十時カラ大臣ニ出席ヲ求メルコトニシテ置キマシタカラ、大臣ニ對スル御質問ヲ大體取纏メテ、出來ダケオ五ニ重複シナイヤウニシテ御質問ヲ願フヤウ御準備ヲ願ツテ置キマス
午後零時十六分散會

ト、置カナイ學校トノ區別ハドンナ風ニ御決メニナル豫定デアリマスカ
○小笠原説明員 置カナイ學校ト置ク學校トノ御尋デゴザイマシタガ、是ハ恐ラク同種ノ學校ニ付テ置ク場合ト、置カナイ場合ト云フ御尋ト存ジマスガ、其ノ意味デゴザイマスレバ、之ニ付キマシテハ別ニコチラカラドノ學校ニハ置ケ、ドノ學校ニハ置カナクテ宜シイト云フ指定ハ致サナイ考デ居リマス、ソレカラ一寸此ノ機會ニ申上ゲタイノデスガ、前ノ御質問ノ際私養護婦ノ費用ハ府縣ト御答申上ゲタト存ジマスガ、是ハ府縣デゴザイマシタカ、町村デゴザイマシタカ、今一寸私確カデゴザイマセスノデ、此ノ點ハ保留ヲサシテ置キタイト存ジマス
○渡邊委員 小學校教員ノ俸給ヲ府縣費負擔ニスルト云フコトニシマシテ、教育ガ各町村、農山漁村ノ間ニマデ平均ニ行互ルト云フ風ニナツテ參ツタ此ノ際、學校衛生ノ重大性カラ考ヘテ見マシテ、ドウシテモヤハリ學校看護婦ノ給料ト云フヤウナモノモ、今マデノヤウニ町村負擔デナク、府縣費負擔ニシテ普及シナクチヤナラスト云フ考ヲ私ハ持ツテ居ルノデアリマスガ、其ノ意味デ各農山漁村ニ必ズ一名ト云フコトガ出來ナイトスレバ、一箇村ニ一名、三箇村ニ一名ト云フヤウナ割合デモ私ハ差支ナイト思ヒマス、是非置カナクチヤナラスト云フ風ヲ御考ノ下ニ學校衛生ノ方ニ盡力シテ置キタイト云フ希望ヲ持ツテ居リマス
○服部委員長 山崎君ヨリ資料ノ追加要求ガアリマシタノデ政府ニ御傳ヘ致シマスカラ、政府ハ速ニ御提出ヲ御願致シマス、朝鮮ニ於ケル主トシテ朝鮮人學齡兒童ノ就學

常ニ満足デアリマスガ、尙ホ只今ノ御話ノ中ニ、目下立案サレテ法制局方面ニ廻ッテ居ルト云フ御話デゴザイマスガ、其ノ關係ヲ成ベク迅速ニ御決定ヲ願ヒマシテ、第七十五帝國議會ノ開會中ニソレヲ法制局化サレルヤウナ御運ビニ、文部省ニ於カレマシテモ御協力ヲ願ヒタイト思フデアリマス
○渡邊委員 一寸關聯シテ御尋シタイト思ヒマス、養護婦ノ問題デアリマスガ、養護婦ハ各學校ニ必ズ一名ツツ置クト云フヤウナコトニ御決メニナル豫定デゴザイマセウカ、其ノ點ヲ御伺シタイト思ヒマス
○小笠原説明員 御答申上ゲマス、養護婦ハ只今ノ所デハ各學校ニ必ズ置クト云フヤウニハ致サナイ考デ居リマス、將來ニ於キマシテハ必ズ各學校ニ養護婦ガアルヤウニ致シタイト云フ念願ハ持ツテ居リマスガ、最初ニ於キマシテ必ズ置クベシト云フコトニ致シマシテモ、實際上或ハ不便ナ點、困難ヲ感ズル點ガアリハシナイカト存ジマシテ、最初ハ其ノ點ニ稍ニ餘裕ヲ設ケマシテ、必ズ置カナクレバナラナイト云フコトニ致シマセスデ、漸次準備モ整ヒ、又養護婦ノ數モ増スニ從ヒマシテ將來學校ニハ必ズ一名ヲ置クベシト云フコトニ致シテ行キタイ、漸次ニ進メタイト云フ考デ居リマス
○渡邊委員 養護婦ノ給料ハヤハリ府縣費負擔ニナルノデアリマスカ
○小笠原説明員 マダ實ハ法制局デ審議中デゴザイマシテ、確定シタコトデハゴザイマセスノデ、唯私共ハ斯様ニ考ヘテ居ル、斯様ニ希望シテ居ルト云フ意味デ御尋置ク願ヒタイノデゴザイマスガ、只今ノ所ハ府縣ノ費用ト云フ風ニ考ヘテ居リマス
○渡邊委員 ソレカラ養護婦ヲ置ク學校

キタイト云フコトモ、文部省ニ於キマシテハ強イ考ヲ以テ希望ヲ致シテ居ル次第デゴザイマシテ、從來漸次研究ヲ致シテ準備ヲ進メマシテ案ヲ作りマシテ、目下法制局デ審議ヲ致シテ居ル次第デゴザイマス、只今何時頃ト云フコトハ申上ゲ難キマスガ、私共ト致シマシテハ速ニ是ガ發令ニナルヤウニ、一日モ早く實現致シマスヤウニ尙ホ一層ノ努力ヲ致シタイト考ヘテ居リマス、併シナガラ尙ホ此ノ養護婦ガ斯様ニ制度化サレマスナラバ、是ト相並ンデ養護婦ノ養成機關ヲ作りマスコトノ必要モ全ク御説ノ通りデゴザイマス、實ハ從來モ御承知ト存ジマスガ、養護婦ト申ジマスモノハ或ハ學校衛生婦ト云フヤウナ名稱ニ於テモ呼バレテ居リマスガ、全國ニ約四千名餘リ現存致シテ居リマス、唯是ガ制度上何等身分ヲ認メラレテ居ラスノデゴザイマスガ、左様ナ實情デゴザイマスデ、現在ニ於キマシテモ養護婦ノ講習等、謂ハバ養成機關ニ近イヤウナ仕事ヲ實際ニ致シテ居リマス所モ一二箇所ハゴザイマスガ、併シ此ノ養護婦其ノモノガ制度ノ上デ認メラレマス同時ニ、斯様ニ養成機關モ之ヲモツト基礎ノ確實ナモノトシテ、同時ニ是モ制度化致シマシテ、同時ニ又其ノ數ヲ擴充スルト云フヤウナコトヲ致サナクレバナラスト存ジマシテ、是モ研究ヲ致シテ居ルノデアリマス、此ノ方ハマダ養護婦令其ノモノノ如ク進行ハ致シテ居リマセスガ、尙ホ研究ヲ續ケ、且ツ是モ速ニ實現ニ移シタイト努力ヲ續ケル積リデゴザイマス
○庄司委員 只今小笠原説明員ノ御答辯ニ依リマシテ、文部省ノ學校看護婦ニ關スル御意見ノ在ル點ハ略シ承サレマシタ、私ハ非

昭和十五年三月五日印刷

昭和十五年三月六日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局

第七十五回帝國議會 市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案外一件委員會會議錄(速記)第五回

會議

昭和十五年三月七日(木曜日)午前十時二十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 岩吉君
理事長 源君 理事伊藤東一郎君
理事庄司 一郎君

吉川吉郎兵衛君
北原阿智之助君
片岡 恒一君
高橋 義次君
松川 昌藏君
一ノ瀬俊民君
伊東 岩男君
岩尾 辨臣君
榎尾 重治君
村上 元吉君

三月五日委員古島義英君辭任ニ付其ノ補闕トシテ多田滿長君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

文部大臣 松浦鎮次郎君

出席政府委員左ノ如シ

文部參與官 仲井間宗一君
文部省專門學務局長 關口 鯉吉君
文部省普通學務局長 中野 善教君
文部省社會教育局長 田中 重之君
文部省圖書局長 近藤 壽治君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案

第六類第八號 市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案外一件委員會會議錄 第五回 昭和十五年三月七日

案(政府提出)

現役小學校教員俸給費國庫負擔法中改正法律案(政府提出)

○服部委員長 昨日ハ委員會ノ都合ニ依リマシテ會議ヲ延期致シマシタヤウナ次第

○高橋委員 一寸議事進行ニ付テ委員長ニ御尋致シマスガ、大臣ヘノ御尋ハ、此ノ場合限ラレタ時間ノ内ニ各議員ニ均霑セシム

○服部委員長 其ノ點申上ゲマス、大臣モ色々他ノ委員會ノ關係モアリマシテ、此ノ委員會ヘノ御出席モ中々十分ニ御願スルコトハ出來ナイト思ヒマス、隨テ出來ルタケ大臣ニ對スル質問ヲ多數ノ方ニシテ戴タ爲ニ、簡明ニ時間ヲ要シナイヤウニ御願シタ

○高橋委員 委員長ノ御方針ハ諒承致シマシタ、隨ヒマシテ私ハ大臣以外ノ事務當局ニ對スル御質問ハ之ヲ保留スルト致シマシテ、取敢ズ大臣ニ對スル質問ヲ是カラ試ミ

局長ニ御願申上ゲマシタ通り、必ズヤ私ノ質問ノ大體ニ付テノ大臣トノ御打合セヲ願

○高橋委員 委員長ノ御方針ハ諒承致シマシタ、隨ヒマシテ私ハ大臣以外ノ事務當局ニ對スル御質問ハ之ヲ保留スルト致シマシテ、取敢ズ大臣ニ對スル質問ヲ是カラ試ミ

○高橋委員 委員長ノ御方針ハ諒承致シマシタ、隨ヒマシテ私ハ大臣以外ノ事務當局ニ對スル御質問ハ之ヲ保留スルト致シマシテ、取敢ズ大臣ニ對スル質問ヲ是カラ試ミ

○高橋委員 委員長ノ御方針ハ諒承致シマシタ、隨ヒマシテ私ハ大臣以外ノ事務當局ニ對スル御質問ハ之ヲ保留スルト致シマシテ、取敢ズ大臣ニ對スル質問ヲ是カラ試ミ

付託議案

市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案(政府提出)(第五六號)

現役小學校教員俸給費國庫負擔法改正法律案(政府提出)(第六七號)

○高橋委員 委員長ノ御方針ハ諒承致シマシタ、隨ヒマシテ私ハ大臣以外ノ事務當局ニ對スル御質問ハ之ヲ保留スルト致シマシテ、取敢ズ大臣ニ對スル質問ヲ是カラ試ミ

○高橋委員 委員長ノ御方針ハ諒承致シマシタ、隨ヒマシテ私ハ大臣以外ノ事務當局ニ對スル御質問ハ之ヲ保留スルト致シマシテ、取敢ズ大臣ニ對スル質問ヲ是カラ試ミ

○高橋委員 委員長ノ御方針ハ諒承致シマシタ、隨ヒマシテ私ハ大臣以外ノ事務當局ニ對スル御質問ハ之ヲ保留スルト致シマシテ、取敢ズ大臣ニ對スル質問ヲ是カラ試ミ

トガ或ハ當ラズカトモ考ヘマスガ、假ニ普
通ノ用語ヲ借リテ申シマスナラバ、上大學
ノ教授ニ至ルマデ、一貫シテ修給令ヲ以テ
統制スルコトガ當然デハナイカト思フ、

○松浦國務大臣 只今教育制度ノ革新、教
育ノ獨立ト云フヤウナ點ニ付キマシテ御尋
ガアツクノデアリマスガ、教育者ガ如何ニ
費イテ職ヲ行フテ居ル者アルカ、教育ト

○高橋委員 大臣ノ御答申意見ノ異ルモノ
モアリマスレドモ、私ノミガ是レ以上
時間ヲ費スコトハ同僚各位ニ對シテ恐縮デ
アリマスカラ、之ヲ以テ打ち切リマス

○松浦國務大臣 先程高橋君カラモ御話ガアリマシタ
ガ、此ノ青少年團ノ教育ト云フハ特殊ノ一
ツノ社會教育ノ機構ニ屬シマスルガ、問題

勿々此ノ議會ヲ御當デアリマスカラ、
議會ニ於テ十分ナ現ハレハ期待シニクイノ
デアリマスケレドモ、苟モ此ノ時局ニ當ツ
テ、殊ニ文教ニ練達ナル大臣ガ其ノ衝ニ當
ラレマシタ以上ハ、斯ウ云フ事ダケハ是非

マセズ、又資料ヲ要求致シテモ其ノ提出ハ
極メテ遲キタルモノデアリマシテ、文部省
ハ非常ナ熱意ヲ以テ此ノ時局ノ教育ヲ擔當
シ、又斯ウ云フ熱意ト斯ウ云フ試案ヲ以テ

○松浦國務大臣 只今熱心ナ御言葉デ、ソレニ
附加ヘテト云ツテハ濟ミマセスガ、唯一口
モウ少シハツキリト承リタイノハ、審議會

本建ニナツテ居リマシテ、前者ハ司法省ノ
管轄、後者ハ厚生省ノ管轄デアリマシテ、
而シテ此ノ兩者ノ間ニハ固ヨリ密接ナル關

縣立ガナイコトモナイデアリマス、是デハ學科ノ試験地點ト云フモノハ免レマシタケレドモガ、次ニ今度體操地點ト云フ新地點ガ生レナケレバ洵ニ幸ダト存ズルノデアリマス、要スルニ偏重ハ、知育ニ偏スルベカリガ惡イノデハナイ、體育ニ偏スルコトモ亦或レナケレバナラスト思ヒマスガ、此ノ點ニ付キマシテ大臣ノ御所見ヲ伺ヒタイデアリマス

ソレカラ今一ツハ、小學校在學中ノ兒童ノ中ハ、身體ノ脆弱ナル者、精神ノ耗弱ナル者、視力ノ薄弱ナル者、身體ノ不自由ナル者モ決シテ對テアリマセス、然ルニ從來ノ小學校ハ、是等ノ缺陷アル者ニ對シテモ、他ノ普通兒童同様に對テ教育ガ施サレテ居ツタデアリマス、恐ラク其ノ結果ハ、斯ウシテ兒童ハ何レモ皆「マイナス」的存在トナツテシマフデアリマス、之ニ對シテ特殊學校ヲ設ケマシテ、適當ナル教育ヲ施シタラバ、必ず十分ニ應ジテ勤キヲ爲スコトガ出來ルヤウニナリマセウ言ヒ換ヘマシレバ、國家的ニハ「プラス」的存在トナルト確信致シマス、殊ニ人的資源ノヤカマシイ今日、國民ノ相當ノ部分ヲ「プラス」的ニスルカ、「マイナス」的ニスルカト云フコトハ、重大ナル問題ト思ヒマスガ故ニ、此ノ際ニ是等ノ缺陷兒童ニ對テ特殊學校ヲ設ケル御意思ハナイカドウカト云フコトヲ伺ヒタイ

米ニ於キマシテハ最近殆ド八——九〇%マデニ進ンデ居リマスガ、我國ノ現狀ヲ見マスト、約五割程度ノ實績デアリマス、本員ガ先程申上デマシタ如ク、一生涯生キタ屍ニ終ルカ、社會的ニ國家的ニ「マイナス」的存在ニ終ルカ、又ソレ等ノ父兄ノ心情ヲ思ヒマシタ時ハ、洵ニ同情ニ堪ヘマセスガ、先程推尼サン言ハレマシタ如ク、大臣ハ他ノ大臣ト違フテ、此ノ文教ノ方面ニハ洵ニ非常ナル權威ノ存在デゴザイマスマカラ、此ノ際ニ此ノ官廳教育ニ對スル義務制ヲ御實施ササイマシテ、斯ウシテ特殊教育ノ發展向上ニ對シテ御貢獻ヲ下サル御意思ハナイカ、以上デアリマス

○松浦國務大臣 只今ノ御答デアリマスガ、第一ハ不良少年ヲ作ラナイヤウニト云フコトニ付キマシテ、或ハ司法省、或ハ厚生省、其ノ救護方法ガ、或ハ刑事政策ノ上カラ、或ハ社會政策ノ上カラ色々ニナツテ居ルガ、是ハ文部省ニ統一シテヤル方ガ宜シクハナイカ、斯ウ云フ御話デアリマスガ、斯ウ云フ事柄ニ付キマシテハ、或ハ刑事政策ノ上、社會政策ノ上カラ、色々ニ錯綜致スル云フコトハ、事柄ノ性質上已ムヲ得ナイデアリマシテ、文部省ニ於キマシテモ、不良少年ナドニナラナイヤウニ之ヲ防護スルト云フ意味ニ於キマシテ、校外ノ保育、救護ト云フコトニ付キマシテハ、色々各府縣ニサウ云フ協會ヲヤウナモノガ出來テ居リマスシ、ソレガ全國ニ互ツテノ聯合ノ協會ト云フモノモアルデアリマス、文部省ト致シマシテモ之ニ獎勵ヲ致シテ居ルデアリマスガ、斯ウ云フ點ハ益々之ヲ強化致シマシテ、文部省ノ方トシテハ、寧ロ教育ノ不良少年ニナラナイヤウニ、之ヲ防ガ方

ノ意味ニ於テノ仕事ニ力ヲ盡シタイト考ヘテ居リマス次第デアリマス
ソレカラ其ノ次ノ御答ハ、今回中等學校ノ入學試験ヲ廢止シテ、所謂試験準備ト云フコトノ弊ヲ直シタノハ結構デアアルガ、今度ハ其ノ反對トシテ、體格偏重ト云フコトニナツタノデハナイカ、此ノ點ニ付テハ考ヘル餘地ハナイカト云フ御答デアリマスガ、中等學校以上ノ教育ヲ受ケテ、他日卒業シテ國家ニ御奉公ヲ致スト云フ者ハ、知徳ト云フコトノ發達モ無論必要デアリマスケレドモ、身體ガ相當丈夫デアツテ其ノ知徳ヲ實際ニ御國ノ爲ニ働カセ得ルガ體カト云フモノガナケレバナラズデアリマスカラ、ヤハリサウ云フ中等以上ノ教育ヲ受ケル者ハ、一方ニ於テハ相當ノ體カ體カト云フモノヲ持つタ者デアアルト云フコトガ、是ハ必要ナルコトト存ズルデアリマシテ、サウ云フ體カノ持主ナケレバ、折角ノ教育ヲ受ケマシテモ之ヲ活動セシメル餘地ガ少イト云フコトニナリマスカラ、體位體格ヲ重ズルト云フコトハ必要ナルコトデアアルト考ヘルデアリマス、唯其ノ體格ガ弱イガ爲ニ學校ニ入ルコトガ出來ナイト云フ者ニ對シマシテハ、是ハ相當ノ考慮ヲ致サナケレバナラズモト思フデアリマス、斯ウ云フコトニ付キマシテハ、能ク研究ヲ致シタイト考ヘテ居リマス、又小學校ノ在學兒童ノ中ニハ身體ノ不自由ナル者、視力ノ薄弱ナル者モアルガ、之ニ對テ教育ヲ施シテ居ルガ爲ニ、サウ云フ者ニ取ツテハ、甚ダ不便ヲ感ゼシメルコトガアルデアリマス、之ニ對シテ何カ特殊ノ學校ヲ設ケル考ヘナイカ、斯ウ云フ御話デアリマスガ、視力ト云フヤウナコトハ是ハ先天的ノモノモアリマ

セウガ、多クハ過度ノ勉強ヲ致スト云フヤウナコト、或ハ試験ノ準備ト云フヤウナコトノ爲ニ過度ニ視力ヲ使フト云フヤウナコトカラ起ル場合ガ多イデアリマシテ、是ハ學校ニ於テ十分サウ云フ點ニ注意ヲ致シマスレバ防ギ得ルコトデアリマシテ、之ヲ特殊ノ扱ワシナクテモ済ムコトニ相成ルカト存ズルデアリマス、身體ノ特ニ不自由ナル者ニ對シテマシハ、小學校ヲ特別ニ之ヲ扱ハナケレバナラズ程特殊ノ狀態ニアルカドウカト云フコトニ付テハ、サウ云フ者ハ或ハ比較的少イノデハナイカト思ヒマスガ、サウ云フ人ノ爲ニ特殊ノ學校ヲ設ケルカドウカ、是モ一ツ考ヘテ宜イコトト思ヒマスガ、實際ノ狀態ヲ能ク調べテ見マセスト、或ハソレダケノ事ヤル必要ハナイト云フ結論ニ達スルノカモ知レマセス、能ク一ツ調べテ見タイト考ヘマス
ソレカラ官廳教育ノ義務制ト云フコトニ付キマシテハ、是ハ屢、世間ニ於テモ唱ヘラレマスルシ、文部省ト致シマシテモ其ノ必要ヲ感ジテ居ルデアリマスガ、何分官廳ニ教育ハ普通ノ兒童ノ場合ト違ヒマシテ、一市町村ト云フヤウナ所見マスト割合ニ數ガ少イデアリマス、ソレガ全國ヲ集メマシレバ相當ノ數ニナリマスケレドモ、之ヲ就學セシムルト云フコトニ付テハ、義務制ニ致スト云フ場合ニハドウシテモ是ハ或ル一箇所ニ集メテ學校ニ收容スルコトニ致サナケレバナラズ、隨テ比較的遠隔ナル土地ニ赴イテ教育ヲ致サナケレバナラズト云フヤウナコトニナリマスカラ、或ハ寄宿舎ノ設備ヲ要シ、其ノ邊方普通ノ小學校ノ兒童ニ對スル場合トハ趣ヲ異ニスル點モアリマスノデ、是ハ出來ルガ早ク義務

制ヲ布キタイト考ヘテ居リマスガ、取敢ズソレニ對スル準備ト致シマシテ、就學ノ獎勵ト云フコトノ爲ニ多少ノ經費モ計上シテ豫算ニ御要求ヲ致シテ居ルデアリマス、此ノ際ハ極力之ヲ獎勵致シマシテ、サウシテ其ノ後ニ出來ルガ早ク義務制ヲ布キタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス
○伊藤委員 モウ一點御許シ願ヒマス、只今ノ第三ノ御答辯ハ、私ノ申上デヤウガ粗漏デアリマシタカラサウ云フコトニナツタノデアラウト存ジマスガ、私ノ伺ヒマスルノハ試驗地點ト云フモノガアツテ、其ノ試驗地點ガ文部省ノ御英斷ニ依ツテ廢セラレタ、所ガ人的資源ノ涵養ノ意味カラ國民體カノ非常ナ吹シイ聲ノ叫バレテ居ル時ニナリマシタカラ、自然學校ニ於テモ運動運動ト云ウテ其ノ激シクナツテ、或ハ將來體操地點ト云フモノガ起リハシナイカ、其ノ體操地點ノ爲ニ、從來ノ知育偏重デアツタノガ今度ノ體育偏重ト云フヤウナ破目ニ陥ルコトガアリハセスカ、知育ニシテモ體育ニシテモ偏重ト云フコトハ好マシカラス事デアルト存ジマスガ、其ノ點ニ付テ大臣ノ御所見ヲ伺ヒタイ、斯ウ云フ意味デアリマス、甚ダ恐縮デゴザイマスガ、今一度御答辯願ヒタイト思ヒマス

○笠井委員 高橋君ノ質問ニ關聯シテ一寸簡單ニ質問申上ゲタイト思ヒマス、文部大臣ノ御願致シタイコトハ、ドウモ大臣ノ御說明ハ冗長ニ流レテ居ルヤウデアリマス、モウト簡潔ニ宜シウゴザイマスカラ、簡單ニ御答ヲ願ヒマス、先程文部大臣ノ仰セラルルニハ、知徳兼備ノ教育ヲ施サナケレバナラズト云フコトデアリマシタガ、ソレハ固ヨリ當然ノコトデアリマス、ソコデ私ガ御伺シタイコトハ、現時ノ我國ノ教育ハ知徳何レモ完備シテ居ナイ、知育的ニ見マシテモ不備ノ點ガアリ、德育的ニ見マシテモ不備ノ點ガ多イデアリマス、仍テ廣ク知識ヲ求メヨト云フ 明治大帝ノ御聖旨ヲ奉讀シテ、知徳兼備ノ國民ヲ養成セラレタイデアリマス、現時ノ我國ノ傾向ヲ見マシタ、ドウモ思想上國體のナツテ來テ居ル、サウシテ我國ノ下ハ小學校、或ハ中學校、大學ニ至ルマデ、教員生徒ニ至ルマデ「モウ日本ハ世界一デアアルカシテ何モ知ラン世界ニ學ブ必要ハナイ」ト云フ風ヲ非常ニ頗國ノ傾向ニナリツワアルコトハ遺憾千萬デア、其ノ結果トシテ我國現時ノ情勢ヲ見マシラバ、世界ノ一等國ト稱シテ居リナガラ、軍備ニ於テモ産業ニ於テモ、其ノ他各般ノ工業方面ニ於テモ未ダ世界列強ノ水準ニ達シテ居ラナイコトハ國家ノ爲メ遺憾ニ堪ヘナイ、故ニ今回ノ大戦ヲ見マシテモ兵器其他ニ於テモ非常ニ遺憾ナル點ガ多イ云フコトヲ聞イテ居リマス、斯ノ如ク我國工業ノ進歩ノ發達セザル原因ハ、主トシテ我國教育方面ニ於テ欠陥ニアルノデハナイカト憂慮シテ居リマス、此ノ點ニ對シテ文部大臣ハ如何ニ御考ニナツテ居ルノデアアルカ、而モ文部大臣ハ九州大學

○伊藤委員 有難ウゴザイマシタ
○服部委員長 笠井君

○松浦國務大臣 學校教員ノ優遇ト云フコトニ付キマシテハ、常ニ考ヘナケレバナラズト思フデアリマス、是ハ獨り物的ノ優遇ノミナラズ、精神的ノ優遇ニ付テモ考ヘナケレバナラズト思フデアリマス、其ノ點ニ付テ大臣ノ御答辯ヲ願ヒタイト

○笠井委員 高橋君ノ質問ニ關聯シテ一寸簡單ニ質問申上ゲタイト思ヒマス、文部大臣ノ御願致シタイコトハ、ドウモ大臣ノ御說明ハ冗長ニ流レテ居ルヤウデアリマス、モウト簡潔ニ宜シウゴザイマスカラ、簡單ニ御答ヲ願ヒマス、先程文部大臣ノ仰セラルルニハ、知徳兼備ノ教育ヲ施サナケレバナラズト云フコトデアリマシタガ、ソレハ固ヨリ當然ノコトデアリマス、ソコデ私ガ御伺シタイコトハ、現時ノ我國ノ教育ハ知徳何レモ完備シテ居ナイ、知育的ニ見マシテモ不備ノ點ガアリ、德育的ニ見マシテモ不備ノ點ガ多イデアリマス、仍テ廣ク知識ヲ求メヨト云フ 明治大帝ノ御聖旨ヲ奉讀シテ、知徳兼備ノ國民ヲ養成セラレタイデアリマス、現時ノ我國ノ傾向ヲ見マシタ、ドウモ思想上國體のナツテ來テ居ル、サウシテ我國ノ下ハ小學校、或ハ中學校、大學ニ至ルマデ、教員生徒ニ至ルマデ「モウ日本ハ世界一デアアルカシテ何モ知ラン世界ニ學ブ必要ハナイ」ト云フ風ヲ非常ニ頗國ノ傾向ニナリツワアルコトハ遺憾千萬デア、其ノ結果トシテ我國現時ノ情勢ヲ見マシラバ、世界ノ一等國ト稱シテ居リナガラ、軍備ニ於テモ産業ニ於テモ、其ノ他各般ノ工業方面ニ於テモ未ダ世界列強ノ水準ニ達シテ居ラナイコトハ國家ノ爲メ遺憾ニ堪ヘナイ、故ニ今回ノ大戦ヲ見マシテモ兵器其他ニ於テモ非常ニ遺憾ナル點ガ多イ云フコトヲ聞イテ居リマス、斯ノ如ク我國工業ノ進歩ノ發達セザル原因ハ、主トシテ我國教育方面ニ於テ欠陥ニアルノデハナイカト憂慮シテ居リマス、此ノ點ニ對シテ文部大臣ハ如何ニ御考ニナツテ居ルノデアアルカ、而モ文部大臣ハ九州大學

備給令ノコトナドモ、是ハ係給令其ノモノト、實際ノ待遇ト云フモノガ必ズシモ件ハ又場合ガ多クデアリマシテ、係給令ノ規定デハ途方開ケテ居リマシテモ、實際ノ待遇ガソレニ測ハナイト云フヤウナコトモアリマス、是ハ係給令ノ改正ト云フコトヨリモ、實際ノ待遇ヲ好クスルト云フコトガ、必要ト考ヘマス、此ノ物心兩方面ニ於ケル待遇ト云フコトニ付キマシテハ、文部省トシテモ切實ニ考慮ヲ致シテ居ル譯デアリマス

○笠井委員 青年團ノ問題ニ付テ文部大臣若クハ社會教育局長ニ御伺シタイと思ヒマス、先ツ大臣ニ御伺致シマス、今日我國ノ青年團ハ、男子青年團員二百六十万人、女子青年團員六百六十万人ニ達シテ居リマス、農村ニ於ケル青年ノ生活ハ繁忙デアツテ、青年團ノ事業ハ極メテ偉大ナルモノガアリマス、青年團ハ各方面ニ活躍シテ居リマス、例ヘバ出征軍人ノ歡迎、又ハ市町村界ノ場合ニ於テ活動シテ居ル、或ハ火災、水害ノ場合ニモ出動シ、最近ハ木炭ガ不足ノ故ニ、炭焼ノ爲メニ青年團員ガ努力シテ居ルガ如ク、種々ナ事業ヲ致シテ居リマス、私ハ思フニ、是等青年ノ努力ハ、戦時下デアルトハ言ヘ大ナルモノデアリマス、彼等ニ取ツテハ犧牲ガ非常ニ多クデアリマシカト痛感シテ居ルノデアリマス、之ニ對シテ政府ハ何トカ優遇ノ方法ヲ考ヘテ居ナイデアラウカ、第二ニ御尋シタイノハ、幹部ノ人選ニ關シテアル青年團ハ斯ウ云フ風ニ絶大ノ努力ヲ致シテ居ルニ拘ラス、極メテ恵マレナイ、其ノ缺陷ハ何デアアルカト考ヘルト、恐ラク今日ノ幹部ノ人々ガ惡イノデハナイカト思フ、今日ノ組織ハ大正四年九月

及ビ大正九年一月内政、文部兩次官ノ通牒ニ依ツテ組織セラレタノデアアル、大日本青年團ト云フモノ、ガ中央ニ頭張ツテ居ル、サウシテ名譽アル立派ナ人々ノ名前ヲ用ヒテ居リマス、併シナガラ其ノ實務ノ衝ニ當ツテ居ルハ、常務理事デアツテ、之ニ對シテハ今日幾多ノ非難ガアル、例ヘバ地方ニ於ケル青年團員等ニ古新聞紙等ヲ寄附セセ、サウシテ彼等ガ辛苦ノ結果何万圓ト云フ古新聞ヲ集メテ大日本青年團ヘ送ルヤ、中央ニ居ル者ハ、ソレヲ賣リバシテ遊興費ニ浪費シタナドト云フ疑獄事件ヲ起シテ居ルト傳ヘラレテ居ル、幹部ガ斯ウ云フ事ヲシテ居ツテ、果シテ全國ノ純眞ナル青年ニ號令スルコトガ出來ルヤ否ヤ、是非非常ニ遺憾ナル問題デアリマスルガ故ニ、此ノ點ニ付テハ文部當局ニ於テ十分活限ヲ開イテ監督ヲシテ貰ヒタイ、第三ニハ、今日ノ大日本青年團ニ斯ル過チアルト云フコトハ、結局命令系統ガ確立シテ居ラス所以デアリカト思フノデアリマス、デアリマスカラ、文部省ハ今後現在ノ此ノ青年團ノ機構ヲ改革シテ、文部省直屬ノ團體トスル御考ハナイカ、若シ左様ニスルナラバ、命令ガ徹底スルノミナラス、是マデノヤウニ疑獄ノ如キモノハ起ラナイデアラウ、地方ノ青年團ハ斯ル風波ヲ開イテ中央ノ幹部ノ行動ニ對シテ、常常ニ不滿デアル、青年團員等ガ地方ニ於テ斯様ニ多大ナル犧牲ヲ拂ツテ居ルニ拘ラス、中央ニ於テハ更ニ誠心誠意事ニ當ツテ居ラナイト云フヤウニ考ヘテ居ルコトハ遺憾デアアル、故ニ此ノ機構ヲ改善シテ文部省直屬ノ機關トスベキデアリカ、今日ノ大日本青年團ハ、全體ニ於テハ年額二百万圓ノ經費ヲ費シテ居ルヤウデアリマス

○笠井委員 私人更ニ進ンデ斯ウ云フコトヲ承ツテ見タイノデアリマス、今日大臣ノ仰セラレタ通り今回ノ改正案ニ依リマス、今日マデ市町村デ支辨致シマシタ小學校教員俸給ヲ道府縣ニ支辨シテ、其ノ財源ト致シマシテハ國庫カ市町村ニ與ヘテ居ツタ交付金ヲ道府縣ニ交付スル、更ニ還付稅

ガ、果シテ此ノ間ニ何等ノ間違ツタコトハナイカ、政府ハ十分之ヲ監督シテ居ルノデアリカ、今後之ヲ立派ニ改善ノ爲メニ監督シテ戴キタイ、即チ私ノ只今御尋致シタ點ハ、第一ニ於テハ、我國現下ノ現狀ニ於テ全國五百万ノ男女青年團員ガ多大ナル犧牲ト努力ヲ拂ツテ居ル故ニ、政府ハ是等ヲ優遇スベキデアアル、政府ハ何等カノ優遇方法ヲ考ヘテ居ルノデアアルカ、表彰スル方法ヲ考ヘテ居ルノデアアルカ、第二ニ於テハ斯様ナ現在ノヤウナ命令系統ガ惡イ爲ニ、種々ノ疑獄ノ起ルヤウナ情勢ニ立至ツテ居ル風聞ガアルコトハ遺憾千萬デアアルガ、之ヲ如何ニシテ改善スルカ、第三ニ於テハ、機構ヲ文部省ノ直屬ニスル考ヘナイカスウ云フ三點ニ付テ御伺致シタイと思ヒマス

○松浦國務大臣 第一ハ男女青年團、是ガ非常ノ活動ヲ致シテ居ル、之ヲ優遇表彰スル意思ガアルカナイカト云フ御説デアリマスガ、斯ウ云フ問題ニ付キマシテハ、表彰ト云フコトモ必要デアラウカト考ヘマスガ、ト云フコトモ必要デアラウカト考ヘマスガ、表彰ノ方法等ニ付キマシテハ又色々ノ方面ト關係ヲ致シマスノデ、能ク考慮シタイト存ジマス、ソレカラ青年團ノ中央聯盟ノ問題デアリマスガ、ソコデ多少不都合ナ事ガアツタト云フコトハ私モ傳聞致シテ居リマスガ、其ノ點ハ今日ハ處置ガ済ンデ居ルト考ヘマス、其ノ次ニハ青年團ヲ文部省直屬ノ團體トスル意思アリヤ否ヤ、斯ウ云フ御尋デアリマス、是ハ青年團ニ對スル指導監督ト云フコトガ今日マデ或ハ十分ニ參ツテ居ラヌト云フヤウナコトガアルノカモ知レマセス、此ノ點ニ付テハ青年團ニ對シテ今後其ノ機構ヲドウ云フ風ニシ、ドウ云フ風ニヤルカト云フコトニ付テハ、全體トシ

テ十分考慮致シタイと思ヒマス

○笠井委員 私人關聯質問ハ是デ終リマス

○松浦委員 私人改正法律案ニ直接關係致シテ居リマス事項ノミニ付テ、以下數點ニ互ツテ御尋シテ見タイと思ヒマス、私ハ教育界ノコトニハズブノ某人デアリマス、文部大臣ハ今朝來皆サンモ仰セラレテ居リマス通り、文教ノ權威者デアラレマシテ、隨テ私ノ質問スルコトハ常識的ニ考ヘテ答ヲ御質問中上ゲルノデアリマス、文教ノ權威者トシテノ文相カラ、私共ノ常識的ニ考ヘテ疑問トスル所ヲ御教示ヲ願ヒタイ、斯ウ云フ意味デ御質問中上ゲルヤウナ次第デアリマスカラ、其ノ御積リデ御答辯ヲ願ヒタイと思ヒマス

先ツ承リタイノハ、今期議會ニ地方稅改正案ガ別ノ委員會ニ於テ審議中デアリマス、ソコデ此ノ地方稅改正委員會デ審議中ノ案ニ付キマシテハ、當委員會デ審議中ノ諸案ト牽聯シテ居リマス幾多ノ法律案ガ織込マレテ居ルノデアリマスガ、文部大臣ハ此ノ地方稅改正案中ニ包含サレテ居リマス所ノ義務教育費ニ關係シテ居リマス法案ト、當委員會ニ於テ審議中ニ屬シテ居リマス法案ト、何レガ本ヲ成スノデアアルカ

○松浦國務大臣 只今ノ御尋デアリマスガ、從來市町村立小學校ノ經營維持ノ費用ハ、市町村ニ於テ之ヲ負擔スルト云フ建前デアリマシテ、今後ト雖モ市町村立小學校ハ市町村ニ於テ經費ヲ負擔スルト云フ建前ニ於テハ少シモ變ラナイノデアリマス、併シナガラ一面ニ於テハ國家モ亦此ノ義務教育ト云フモノニ付テハ、國全體ノ利害ノ上カラ之ヲ分擔ヲ致スト云フ意味カラ、國庫負擔ト云フモノガ出來テ居ルノデアリマス、今回ハ市町村立小學校ノ設立維持ト云フコトハ、原則トシテ市町村ガ致スト云フコトハ、原則トシテ市町村ガ致セル、斯ウ云フコトガ給付ケテ府縣ニ負擔サセル、斯ウ云フコトバ市町村、府縣、國庫、斯ウ三ツノモノガ分擔シテ參加スルト云フコトハ少シモ差支ナイノデアリマス

(伊藤委員長代理退席、委員長著席)

國民ヲ教養スルト云フ國策上ノ重大問題デアリマス、隨テ私共ノ考ヘ方カラ行ケバ、財政上ノ必要ハ末ノ末デアツテ、主トシテ教育上ノ觀點カラ其ノ改正ノ要否ヲ考察セネバナラス、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス、即チ財政上ノ百千ノ理由ガアリマシテモ、教育上ノ理由ガ其ノ主トナツテ行カナケレバナラス、ソレデナケレバ其ノ改正ハ無價値デアリ、否却テ有害ナ改正デアアル、斯ウ云フ風ニ私共ハ考ヘテ居ルノデアリマスガ、其ノ兩者ノ間ノ關係ヲ一應文部大臣カラ承リタイノデアリマス

○松浦國務大臣 今回中央地方ヲ通ジマシテノ稅制ノ改正ガ提案サレテ居ルノデアリマスガ、此ノ國庫負擔法ノ改正ハ稅制ノ改正ト伴ヒマシテ、同時ニ教育上ノ理由モアリマシテ、斯様ナ府縣費支辨ト云フコトノ提案ヲ致シタノデアリマス、是ハ文部省ノ側カラ申シマスレバ、教育上カラモ其ノ理由ガアル、斯ウ云フ風ニ見テ居ルノデアリマシテ、財政上ノ理由ト教育上ノ理由ト何レヲ重シト云フコトデナシニ、同様ニ二ツノ理由カラ此ノ改正ヲ致シタイ、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○松浦委員 私人更ニ進ンデ斯ウ云フコトヲ承ツテ見タイノデアリマス、今日大臣ノ仰セラレタ通り今回ノ改正案ニ依リマス、今日マデ市町村デ支辨致シマシタ小學校教員俸給ヲ道府縣ニ支辨シテ、其ノ財源ト致シマシテハ國庫カ市町村ニ與ヘテ居ツタ交付金ヲ道府縣ニ交付スル、更ニ還付稅

ニ介在シテ居ル所ノ道府縣ガ、小學校教員給ヲ負擔シナケレバナラスト云フ理論上ノ根據ガ否込メナイノデアリマス、此ノ點ヲ一應承リタイ

○松浦國務大臣 只今ノ御尋デアリマスガ、從來市町村立小學校ノ經營維持ノ費用ハ、市町村ニ於テ之ヲ負擔スルト云フ建前デアリマシテ、今後ト雖モ市町村立小學校ハ市町村ニ於テ經費ヲ負擔スルト云フ建前ニ於テハ少シモ變ラナイノデアリマス、併シナガラ一面ニ於テハ國家モ亦此ノ義務教育ト云フモノニ付テハ、國全體ノ利害ノ上カラ之ヲ分擔ヲ致スト云フ意味カラ、國庫負擔ト云フモノガ出來テ居ルノデアリマス、今回ハ市町村立小學校ノ設立維持ト云フコトハ、原則トシテ市町村ガ致スト云フコトハ、原則トシテ市町村ガ致セル、斯ウ云フコトガ給付ケテ府縣ニ負擔サセル、斯ウ云フコトバ市町村、府縣、國庫、斯ウ三ツノモノガ分擔シテ參加スルト云フコトハ少シモ差支ナイノデアリマス

○松浦國務大臣 段々御尋問アリマシマス...

○松浦國務大臣 段々御尋問アリマシマス...

○松浦國務大臣 段々御尋問アリマシマス...

○松浦國務大臣 段々御尋問アリマシマス...

○松浦國務大臣 段々御尋問アリマシマス...

○松浦國務大臣 段々御尋問アリマシマス...

○松浦國務大臣 段々御尋問アリマシマス...

○松浦國務大臣 段々御尋問アリマシマス...

○松浦國務大臣 段々御尋問アリマシマス...

○松浦國務大臣 段々御尋問アリマシマス...

○松浦國務大臣 段々御尋問アリマシマス...

○松浦國務大臣 段々御尋問アリマシマス...

○松浦國務大臣 段々御尋問アリマシマス...

○松浦國務大臣 段々御尋問アリマシマス...

○松浦國務大臣 段々御尋問アリマシマス...

○松浦國務大臣 段々御尋問アリマシマス...

○松浦國務大臣 段々御尋問アリマシマス...

○松浦國務大臣 段々御尋問アリマシマス...

○松浦國務大臣 段々御尋問アリマシマス...

○松浦國務大臣 段々御尋問アリマシマス...

○松浦國務大臣 段々御尋問アリマシマス...

○松浦國務大臣 段々御尋問アリマシマス...

○松浦國務大臣 段々御尋問アリマシマス...

○松浦國務大臣 段々御尋問アリマシマス...

達ワテ非常な特異性ガアルト云フコトハ是ハ認メラレルノデアリマス...

松永委員 今仰セニナリマシタ任免權ノ所在ト俸給ヲ支拂フ其ノ所在トガ同一デア...

松浦國務大臣 小學校教員ノ任免權ヲ地方長官ニ持タシメルト云フコトハ...

市ノ幹部教員トシテ養成サレタザウナ人ハ、是ハ市ノ小學校ニ奉職セシムルコトガ...

マス、所ガソレガ今日ノヤウニ併合ニナリマシテ、今現ニ日本橋トカ京橋邊リカラ杉...

貫ツテ居ルノデゴザイマス、其ノ他ニモ色々カキテ私ハ例證致シマスガ、相當ナル...

六大都市ニハ、教員優遇ノ方法ガ相當整ツテ居リマスノデ、郡部ノ者ガ都市ノ教員ヲ...

コトガ無論必要ナコトデアリマス、併シナガラ都市ト農村トハ色々ナ環境、又經濟上...

得ナイコトヲ考ヘマス

○松永委員 大臣ハ、則一のナツテモ市部カラ郡部ノ方ニ流出スルヤウナコトハ...

○松永委員 大臣ハ、則一のナツテモ市部カラ郡部ノ方ニ流出スルヤウナコトハ...

○松永委員 大臣ハ、則一のナツテモ市部カラ郡部ノ方ニ流出スルヤウナコトハ...

ル者デアツテモ相當ノ待遇ヲ與ヘナケレバ...

○松永委員 大臣ハ、則一のナツテモ市部カラ郡部ノ方ニ流出スルヤウナコトハ...

○松永委員 大臣ハ、則一のナツテモ市部カラ郡部ノ方ニ流出スルヤウナコトハ...

○松永委員 大臣ハ、則一のナツテモ市部カラ郡部ノ方ニ流出スルヤウナコトハ...

シテ立派ナ教育ニシタ、ソレガ交流シテ農...

○松永委員 大臣ハ、則一のナツテモ市部カラ郡部ノ方ニ流出スルヤウナコトハ...

○松永委員 大臣ハ、則一のナツテモ市部カラ郡部ノ方ニ流出スルヤウナコトハ...

○松永委員 大臣ハ、則一のナツテモ市部カラ郡部ノ方ニ流出スルヤウナコトハ...

○松永委員 大臣ハ、則一のナツテモ市部カラ郡部ノ方ニ流出スルヤウナコトハ...

○松永委員 大臣ハ、則一のナツテモ市部カラ郡部ノ方ニ流出スルヤウナコトハ...

○松永委員 大臣ハ、則一のナツテモ市部カラ郡部ノ方ニ流出スルヤウナコトハ...

○松永委員 大臣ハ、則一のナツテモ市部カラ郡部ノ方ニ流出スルヤウナコトハ...

私ハ御尋シタイノデアリマス、ソレハ個人ニ付テ申シマス、御承知ノ通り小學校令施行規則ノ第五十二條ニ、教員ノ俸給ハ其ノ意ニ反シテ之ヲ減スルコトヲ得ス...

○松永委員 大臣ハ、則一のナツテモ市部カラ郡部ノ方ニ流出スルヤウナコトハ...

平均ハグツト下リマスガ併シツレハ必ズシ...

○松永委員 大臣ハ、則一のナツテモ市部カラ郡部ノ方ニ流出スルヤウナコトハ...

ノデス、ソコ平均給下格スル、例ハバ東京市内ノ平均給ハ下ツテ来ルト云フコトダケハ...

給ガ八十圓、是ト配合セテ見ルト無論平均給ハ段々上テラレ餘地ガアル、東京市ノ...

住宅手當ニ付テモ幾ラト云フ風ニ分ケテ組シテ居ル例ハ御承知ノ通りデアリマス、是...

初カラ豫算ニ組ムノニ下テテ組ムダラウト云フコトハ必シモ豫想シナイノデアリマス、...

テ居リマス、此ノ點御承願ヒマス。○松永委員 依給ノ點等ニ付テハ將來ノ...

云フヤウナ關係ニアル場合ニハ、府縣知事ニ於キマシテモ其ノ東京市ノ事情ニ即應シ...

場合ニ、府縣知事ト市トノ間ニハ意見ノ相違ヲ来スコトガ必ズアリハセスカ、...

ニ付キマシテハ市長ノ内申權ハヤハリ現狀ノ如ク存スルノデアリマス、...

テ居リマス、此ノ點御承願ヒマス。○松永委員 依給ノ點等ニ付テハ將來ノ...

云フヤウナ關係ニアル場合ニハ、府縣知事ニ於キマシテモ其ノ東京市ノ事情ニ即應シ...

場合ニ、府縣知事ト市トノ間ニハ意見ノ相違ヲ来スコトガ必ズアリハセスカ、...

ニ付キマシテハ市長ノ内申權ハヤハリ現狀ノ如ク存スルノデアリマス、...

ソコで視察ヲ預キシテヤルトカ何トカ言ハレマス...

云フ課長サンガ今日廣イ縣内ノ人事ニ付テ...

斯ウ申上ゲタノデハナイノデアリマシテ...

時デハナイ、最早問題方村デ割レタテス...

半額ノ家屋税、地租、營業税、是等ノ國稅...

リガナイト思フノデアリマスガ、併シ其ノ...

費ノ大部分デアリマスル所ノ教員給料ヲ市...

ガ多イノデアリマシテ、今後尙ホ市町村立...

所ノ教員ノ給料ハ一億九千三百何万圓デア
ル、ソコデ昭和十三年度ニ於ケル所ノ全小
學校ノ費用ハドレダケニナツテ居リマスガ、
之ヲ御馳キシタイ、此ノ一億九千三百何万
圓ト云フモノハ全國市町村ノ會計ヲ通シ
テ教員ニ支拂ツテ居ルモノデアツテ、是
ガ小學校教育費ノ大部ノモノデアアル、之ヲ
今度市町村役場ノ會計ヲ通サナイデ、市町
村役場カラ取上ゲタト云フコトダケモ非
常ナル變革デアアルト信ズルノデアリマス
○松浦國務大臣 今回教員ノ俸給ヲ市町村
費支辨カラ政廳支辨ニ移シテ理由ハ、教育
上ノ理由ト致シマシテハ、第一ハ教員ノ
異動並ニ配置ヲ圓滑ニシテ、適材ヲ適所ニ
配置セシメルト云フコトデアリマス、從來
教員ノ異動ヲ爲スニ當リマシテ、地方長官
ガ任免權ヲ持ツテ居ルノデアリマスカラ是
ガ計畫ヲ致スノデアリマスガ、市町村ノ豫
算ノ爲ニ拘束セラレマシテ、十分ニ適材ヲ
適所ニ配置シ、是ガ異動ヲ計畫スルト云フ
コトガ出來ナイ場合ガアルノデアリマス、
殊ニ疲弊シタヤウナ町村ニ於キマシテハ、益
便良ナ教員ヲ必要トスルニ拘ラズ、其ノ豫
算ノ拘束ノ爲ニ良イ人ヲ其處ニ据エテ置ク
コトガ出來ナイ、斯ウ云フヤウナ不便ガア
ル、同ジ國民教育ニ於キマシテ、サウ云フ
町村ニ於テ教育ヲ受ケル兒童ハ非常ナ不幸
ヲ受ケル譯デアリマスノデ、サウ云フコト
ヲ避ケ、サウシテドウ云フ町村ニモ相當優
良ナ教員ガ獲得ルヤウニ致スコトハ、之
ヲ府縣費支辨ニ移シマシテ、府縣全體ノ教
育費ノ豫算ノ中デ地方長官ガ自由ニ切當
ヲ致スト云フコトニ依ツテ、初メテ出來得
ルノデアリマス、ソレカラ又一ツハ、市町
村ノ俸給ガ豫算ニ拘束セラレルガ爲ニ、已

ムヲ得ズ良イ人ヲ外ニ出サナケレバナラス
トカ、或ハ比較的年ノ若イ人ガ、少シ俸給
ガ高クナツタガ爲ニ罷メナケレバナラスト
云フヤウナコトガ現在アルノデアリマス
ガ、サウ云フコトヲ防グニハ、是モ府縣
支辨ニ移セバ出來得ル、又都市ト町村ト
ノ間ノ教員ノ待遇ノ甚ダシイ懸隔ヲ防グ
ト云フヤウナコトデアリマシテ、サウ云
フ風ニ任免權ヲ持ツテ居ル地方長官ノ所
デ、全體ノ豫算ノ中デ教員ノ配置異動ヲ
ヤルコトガ、最モ教員ヲ適材適所ノ主義
ドノ町村ニモ配置スルコトヲ得マシテ、
斯ノ如クニシテ是ガ教育ノ上ニ及ボス效
果ヲ大ナラシメル、即チ教育ノ發展ノ上ニ
是ガ必要デアアル、又今モ御話ニナリマシタ
俸給未拂町村ト云フガ如キモノモ、是ハ教
育ノ上ニ非常ニ困ルコトデアリマスガ、サ
ウ云フコトモ防ぎ得ル、サウ云フヤウナ色
色ナ理由カラ致シマシテ、今回ハ府縣支辨
ニ移スコトガ適當デアアル、斯様ニ意味ヲ以
チマシテ此ノ提案ヲ致シテ次第デアリマス、
經費ノ方ノコトハ政府委員ヨリ御答致サセ
マス
○中野政府委員 只今數字ヲ持合ハセテ居
リマセヌカラ、調べマシテ後程御答申上ゲ
マス
○松川委員 只今大臣ノ御答辯デアリマス
ガ、ドウモ吾々ハ之ヲ承認致シ兼ニ點ガ
多キアルノデアリマス、成程教員ノ異動、
配置等ニ付キマシテハ、現行ノ制度ハ出
來ナイカモ知レマセヌガ、私ノ申シマスノ
ハ全國國庫負擔デアリマス、全國國庫負擔
トシテ、其ノ經費ヲ市町村ニ直接ニ御渡シ
ニナレバ、今大臣ガ申サレタヤウナ點ハ總
テ解消スルモノト思ヒマス、教員俸給ノ不

點ヲ伺ヒマス
○松浦國務大臣 今回俸給ヲ道府縣支辨ニ
移シマス結果ト致シマシテ、此ノ任命ニ伴
フ赴任旅費ヲ道府縣費ニ移シタノデアリマ
ス、是ハ今日ハ俸給ガ總テ市町村ノ支辨ニ
ナツテ居リマスカラ、赴任旅費モ總テノ旅
費モ市町村ノ支辨ニナツテ居ルノデアリマ
ス、今回ハ俸給ヲ道府縣費ニ移シ、而シテ
地方長官ガ任命ヲ致ス、ソレニ伴フ旅費、
是ハヤハリ俸給ヲ移ス以上ハ、赴任旅費モ
道府縣費ニ移シタ方ガ相當デアラウト云フ
理由デ、是ダケハ持ツテ行ツタノデアリマ
ス、アトノモノハヤハリ從來ノ通り市町村
費支辨ニシタノデアリマスガ、何故ニ赴任
旅費ダケヲ分ケテ持ツテ行ツタカト云ヒマ
スト、是ハ任命ニ伴フ當然ノ必要ノ經費デ
アリマスカラ、是ダケ分ケテ持ツテ行ツタ
斯ウ云フ理由デアリマス、又市町村立小學
校ト云ヒナガラ、俸給モ若シ市町村立小學
セシムルナラバ、殆ド市町村立小學校ノ實
ガナイデハナイカト云フ意味ノ御答デアリ
マスガ、是ハ先刻モ申シマシタ通り、市町
村ノ費用ハ今後ニ於テヤハリサウ少イモノ
デモナシ、相當ノ教育費ニ關スル負擔ヲ政
スノデアリマスルシ、市町村ノ住民ノ子供
ニ對シテ教育ヲ施ス、是ハ市町村ト雖ルベ
カラザル關係ガアル學校デアリマシテ、特
別ノ性質ヲ持ツタ學校デアリマスカラ、ヤ
ハリ是ハ市町村立小學校ト申シテ少シモ差
支ナイ、唯俸給ノ負擔ダケガ府縣ト國ト
參與スル、斯ウ云フ點ガ違ツテ來ルダケデ
アリマシテ、繰返サヤウデアリマスガ、今
後ニ於キマシテモ市町村立小學校ト云フモ
ノニ少シモ變更ヲ來スモノデアナイ、斯様
ニ考ヘマス

拂モ恐ラクハナクナル、ソレカラ任免權ノ
問題デアリマスガ、是ハ從來ト雖モ市町村
ニアリマセヌデ、府縣知事ノ方カラ自由ニ
任命致シテ來ルノデアリマス、教員ノ全體
ノ俸給ヲ各町村ニ其ノ儘渡スト云フコトニ
ナレバ、市町村ハ何モ好シク代用教員ヲ使
フトカ、安イ給料ノ教員ヲ欲シト云フコ
トハ言ハナイノデアリマス、其ノ財源ガ無
イ、財源ガ無イノデ、町村會ニ豫算ヲ掛ケ
マスト常ニ削ラレル虞ガアリマスカラ、ソ
コニ色々ノ問題ガ出ルノデアリマスガ、此
ノ立場ヲ變ヘマシテ、市町村ニ此ノ教員給
ノ全額ヲ與ヘルト云フコトニシマス、今
大臣ガ御説明ナサレタ點ガ悉ク了解ガ出來
ルト思フノデアリマス、ソレハ教員ノ任免
ニ付テハ町村長ガ云々スル問題デナク、府
縣知事ガ自由ニ從來モヤツテ居リ現在モヤ
ツテ居ル、又優良教員ノ配置等ニ付テモ、
此ノ教員給料ガ全國國庫支辨トナリマス關
係上、町村ニ於テモ府縣ニ於テモ何等腹ヲ
痛メナイノデアリマス、デアリマスカラ是
等モ自由適切ニ、或ハ都市ト農村トノ均衡
ト云フ點ニ付テモ、府縣知事ガ自由ニ出來
ルノデアリマスカラ、其ノ爲ニ今マデヤツ
テ來タ所ノ豫算ヲ町村カラ取上ゲテマデヤ
ル必要ハ私ハナカラウト思フノデアリマ
ス、併シ是レ以上申シマス、又意見ノ相
違ニナリマスカラ、是ハ此ノ點ニ止メテ置
キマス
更ニ關聯シタ事項ニ付テ御答シタイノデ
デアリマス、ソレハ今回ノ改正ニ於キマシテ
ハ、旅費ヲ二ツニ分ケテ、赴任旅費ハ道府
縣ノ支辨ニスルガ、其ノ他ノ旅費ハ市町村
負擔デアアル、斯ウ云フヤウナコトニナツテ居
リマス、私ハ是ハ不徹底デアナイカト思フ、
凡ソ旅費トナレバ、赴任旅費デアラウト、
赴任旅費デナカラウト、教員ニ關スル旅費
ハ同一デナケレバナラス、ソレヲ赴任旅費
ト赴任旅費ナラザルモノト區別シテ、一方
ハ道府縣ノ支辨トシ、一方ハ町村負擔トス
ルト云フコトニナリマス、甚ダフカシイ
コトニナリハシナイカ、更ニ旅費ノ外ニ手
當、給料、賞與等、是ハ皆人件費デアリマ
シテ、教員ニ關スル問題デアリマス、然ル
ニソレ等ヲ町村ニ於テヤルト云フコトニナ
リマス、決シテ全國劃一ニハ參リマセヌ、
或ル町村ニ於テハ賞與ノ良イ所デアリマ
ス、或ル町村ニ於テハ賞與ノ少イ所デアリマ
ス、今日世間デ言ハレテ居ル所デアリマス
ガ、農村ト都市トノ間ニ於テ教員ノ賞與ガ
ウント違ツテ居リマス、或ル町村ニ於キマ
シテハ賞與ノ一文モ出シテ居ナイ所ガアリ
マス、出シテ居ツテモ或ハ二圓カ三圓位ノ餅
代位シカ出シテ居ラヌノデアリマス、若シ
今度改正セラレラナラバ、是等ノ點ニ付テ
モ留意シナケレバナラスト思フノデアリマ
ス、斯ウ云フ劃期的ナ改正ヲセラレルニ當
リマシテ、此ノ小ツボケナ旅費ヲ二ツニ分
ケル、或ハ賞與、手當等ダケヲ市町村ニ殘
シテ、一方ハ道府縣支辨トスルト云フヤウ
ナコトハ、其ダ意味ガ不徹底デアアル、殊ニ
況ンキ小學校ノ教育費ニ於テ、教員ノ給料
ト或ハ設備費、備品費ト云フヤウナモノヲ
區別スル必要ハ毛頭デアリマセヌ、全體ヲ一
貫シテ小學校教育費デアリマスノニ、其ノ
申ノ教員ノ俸給ダケヲ道府縣支辨トシ、ア
トハ町村ニ殘シテ、其ノ町村々々デ勝手ニ
ヤレト云フヤウナコトハ間違ツテ居ルト思
フ、斯ウ云フ點ニ付キマシテ、何カ區別致
シマシタ理由ガアルデアリマセウカ、其ノ

○松浦國務大臣 青年學校ノ教員ノ俸給手當ニ付キマシテハ、現在モ補助法ガアリマシテハ、現在モ補助法ガアリマシテ補助ヲ致シテ居ルノデアリマス、是ガ義務制ガ段進行シテ行クニ連レマシテ、其ノ補助モ段々ニ増加シテ参リタイト考ヘテ居リマス

○松川委員 現在程度ノ助成デハ十分目的ヲ達セラレマセヌノデ、重ネテ御質問申上ゲタノデアリマス、其ノ點ハ十分了承致シテ居リマスガ、現在通リノ助成デハ何モ役ニ立タナイノデアリマス、ドウカ此ノ點ヲ十分御留意願ヒタイ

○服部委員長 皆サンニ御諮リ致シマス、大體五時二十分位ニ本會議ニ於テ齋藤氏ノ懲罰委員會ノ報告ガアルシイノデゴザイマスカラ、本日ハ此ノ程度ヲ終了シマシテ、次會ハ又理事ト協議ノ上御知セスルコトニ致シマス、本日ハ是デ散會致シマス

午後五時十一分散會

昭和十五年三月八日印刷

昭和十五年三月八日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局

第七十五回帝國議會 院 市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案外一件委員會會議錄(速記)第六回

付託議案
市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案(政府提出)(第六六號)
現役小學校教員俸給費國庫負擔法改正法律案(政府提出)(第六七號)
職業紹介法中改正法律案(政府提出)(第六九號)

之ヲ以テ散會致シマス
午前十一時七分散會

會議
昭和十五年三月八日(金曜日)午前十一時三分開議

出席委員左ノ如シ

- 委員長 服部 岩吉君
- 理事 伊藤東一郎君
- 青木 亮貫君 北原阿智之助君
- 片岡 恒一君 土屋清三郎君
- 河上 哲太君 松川 昌藏君
- 樋口善右衛門君 一ノ瀬俊民君
- 石坂 豊一君 伊東 岩男君
- 椎尾 辨匡君 山崎 鏡二君
- 笠井 重治君

出席政府委員左ノ如シ

- 厚生政務次官 一松 定吉君
- 厚生省職業部長 内藤 寛一君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

職業紹介法中改正法律案(政府提出)

○服部委員長 ソレデハ是ヨリ開會致シマス、本日ハ職業紹介法中改正法律案ヲ議題ニ供シマス、當局ノ提案理由ヲ御説明ヲ御願致シマス——一松政府委員

○一松政府委員 只今議題トナリマシタ職業紹介法中改正法律案ニ付キマシテ提案ノ理由ヲ御説明申上ゲマス

本改正法律案ハ職業紹介所及ビ聯絡委員ニ關スル費用ノ一部ヲ地方負擔トシテ居リマス第七條ノ規定ヲ削除セントスルモノデアリマス、其ノ削除セントスル理由ニ付キ

マシテハ本會議ニ於テ既ニ申上ゲマシタ通り、現行ノ職業紹介法ハ昭和十三年四月一日ニ公布セラレマシテ、同年七月一日カラ施行致シマシテ、爾來既ニ一年有半ヲ經過致シテ居リマスルガ、其ノ間ニ於キマシテ支那事變ノ進展ニ伴ヒマシテ、職業紹介事業ハ專ラ軍需勞務、生産力擴充計畫、産業勞務等、刻下最モ緊急ナル勞務ノ需要ヲ充ス爲メ勞務者斡旋ニ、銳意努力シナケレバナラスヤウニ相成リマシタ、ノミナラズ職業紹介所ニ於キマシテハ國家總動員法ニ基テ各種ノ勞務規制ニ關スル事務ヲモ管掌致シヤウニ相成リマシタノデ、地方財政ノ實情ヲモ併セ考慮致シマシテ、職業紹介所及ビ聯絡委員會ニ關スル費用ハ、其ノ全額ヲ國庫ニ於テ負擔スルコトガ最モ適當ナリト考ヘマシタ結果、其ノ費用ノ一部ヲ地方ニ負擔セシムルト云フ現行ノ制度ヲ廢止スルコトガ最モ至當デアルト考ヘテ、此ノ案ヲ提出シタ次第デアリマス

尙ホ第十四條中ノ改正ハ第七條ノ削除ニ伴ヒマシテ字句ノ整理ヲ致シタモノデアリマス、即チ第十四條ノ町村ニ關スル規定ハ、町村ニ準ズベキモノニト云フダケノモノヲ削除致シマシテ、字句ヲ整理致シタイト云フ意味デアリマス、何卒御審議ノ上速ニ御協贊アラントヲ御願致シマス

○服部委員長 本日ハ當局ノ説明ダケニ止マシテ散會致シタイト思ヒマス、本日ハ

昭和十五年三月八日印刷

昭和十五年三月九日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局

第六類 第八號

(二〇九)

第七十五回帝國議會 衆議院 市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案外一件委員會議錄(速記)第七回

付託議案 市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案(政府提出)(第六六號) 現任小學校教員俸給費國庫負擔法改正法律案(政府提出)(第六七號) 職業紹介法改正法律案(政府提出)(第六九號)

會議

昭和十五年三月九日(土曜日)午後一時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 服部 岩吉君

理事長 源 源君

理事 伊藤東一郎君

伊東 岩男君

山崎 鑛二君

椎尾 辨匡君

青木 亮貫君

松永 東君

渡邊 建君

池田七郎兵衛君

樋口善右衛門君

一ノ瀬俊民君

同日池田七郎兵衛君理事辭任ニ付其ノ補關トシテ松川昌藏君理事ニ當選セリ

出席國務大臣左ノ如シ

文部大臣 松浦鎮次郎君

出席政府委員左ノ如シ

興亞院總務長官 柳川 平助君

文部參事官 仲井開宗一君

文部省專門學務局長 關口 鯉吉君

文部省普通學務局長 中野 善教君

文部省社會教育局長 田中 重之君

文部省圖書局長 近藤 壽治君

文部省宗教局長 松尾 長造君

文部省宗務局長 松尾 長造君

教務局長官 菊池豐三郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ 市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案(政府提出)(第六六號) 現任小學校教員俸給費國庫負擔法改正法律案(政府提出)(第六七號)

○服部委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、昨日池田君ヨリ理事辭任ノ申出ガアリマシタノデ、質疑ニ移リマス前ニ其ノ補關選舉ヲ行ヒタイト存ジマス

○伊藤委員長 理事ノ選舉ハ先例ニ依リマシテヤハリ委員長御指名ニ願ツタ方ガ宜シイカト思ヒマス

○服部委員長 伊藤委員カラ勸議ガ出マシタガ、御異議アリマセスカ

○服部委員長 ソレデハ委員長ニ於キマシテ松川君ニ後任ヲ願ツテ置キタイト存ジマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○伊藤委員 私ハ前會ニ大臣ガ御出席ニ相成リマシタ時ニ、小學校在學中ノ兒童ノ中ニハ、身體ノ薄弱ナル者、精神ノ耗弱ナル者、視力ノ薄弱ナル者、身體ノ不自由ナル者ガ相當ニアリマスルガ、斯ウシタ缺陷ノアル者ヲ其ノ儘ニシテ置イテハ、ヤハリ國家ノ「マイナス」的存在トナリマスガ故ニ、斯ウシタ兒童ニ對シテ特別教育ヲ御實施ナサル御意思、御意見ハナイカト云フコトヲ承リマシタデアリマス、マダ實ハ速記録

ヲ手ニ致シマセスカラ、大臣ノ其ノ時ノ御答辯ニハ其ノ御意思ノナイカノヤウノ御答辯デアリマシタヤウニ承知致シテ居リマスルガ、念ノ爲ソレヲ先ツ以テ承リマス

○服部委員長 一寸大臣ノ答辯前ニ皆樣ニ申上ゲテ置キタイト存ジマス、本委員會モ本日デ既ニ六回ヲ重ねテ居リマシテ、其ノ後ニ併託サレタ議案ノ審查モ殘ツテ居リマスノデ、又本案ノ見當モ、大體ニ於テ或ル程度ノ見透シガ付イタヤウニ考ヘラレマスノデ、本日ハ幸ニ大臣ガ出席シテ居ラレマスノデ、此ノ機會ニ尙ホ今日マデ各委員カラ本案ニ對シテ質問サルベキ點ガ、缺ケテ居ル點ヲ十分ニ質問サレ、文部省ノ方ノ質疑ハ一應打切リタイ、斯様ニ考ヘテ居リマスカラ、委員ノ方ニ於カセラレマシテハ十分質問ノ要旨ヲ簡單ニ御質問サレ、又政府ノ方ニ於キマシテモ出來ルダケ要旨ヲ簡單ニ御答辯下サイマシテ、此ノ質問ヲ大體本日ヲ以テ打切リタイト存ジマスカラ御諒承ヲ願ツテ置キマス

○推尾委員 此ノ間ノ關聯質問ヲズツタル管デハナイデスカ

○服部委員長 サウデス、尙ホ松永君ノ質問ハ大體此ノ案ニ對シマシテ一貫シテ御質問致サレマシタノデ、其ノ松永君ノ質問ニ關聯ヲ致シマシテ質問ヲ繼續シテ參ツテ來タノデアリマス、其ノ最後ハ松川昌藏君ノ質問中デアリマシタガ、マダ松川君ノ關聯

質問ガ殘ツテ居ルノデハナカラウカト思ヒマスカラ、本案ニ關スル限リノ關聯質問ヲ續ケテ戴キタイト思ヒマス、尙ホ只今伊藤君ヨリノ大臣ニ對スル過日ノ質問ニ對シテ要領ヲ得テ居ナカッタト云フヤウナ御質疑ガアリマシタノデ、其ノ一點ダケヲ大臣カラ御答辯ヲシテ戴クコトニ致シマス

○青木委員 今御話ノヤウデアリマス、私ハモウ遂ニ大臣ノ御意向ヲ伺フ機會ガナクナルノデアリマスガ、實ハ過日大臣ニ尙ホ保留致シマシテ御意向ヲ伺ヒマスト云フコトニ止ツテアルノデアリマスガ、私ハ五分間程ノ御質問ヲ得マスレバ宜イノデアリマスカラ、ソレダケ御質問ヲ願ヒタイト存ジマスガ、今鐵則ヲ御設ケニナツタヤウデアリマスケレドモ、若シモ過日ノ質問ニ關聯シタ問題デアルト云フ言葉ガ、此ノ問題ニ關スルノミノ關聯事項ト云フコトニ限ラレテアルトセバ、私ハ再び御尋スル機會ガナイノデアリマスガ、一應委員長ノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○服部委員長 御答致シマス、成ベク本案ノ審議ヲ大體本日打切リタイト存ジマス、尙ホ大臣ノ出席ノ機會ハアルト存ジマスルガ、極メテ簡單デアリマスナラバ本日中午ノ適當ノ機會ニ御發言ヲシテ戴キタイト思ヒマス

○青木委員 洵ニ申兼ネマスガ、五分間程ノ御質問ヲ得マシテ取敢ヘズ大臣ニ御意向ヲ

生ト云フモノハ他ノ職業ニ、或ハ上級學校ニ入學ヲ希望スル人多ク、テアリマス、カ、ソレ等ノ關係デモ減ツテ居ルト云フコトニナルノデアリマス、併シナガラソレハサウデアルト致シマシテモ、一部ト二部ト比較致シマシテモ、一部ガ既ニ十五年度ニ於テ入學志願者ガ定員ニ達シナイト云フ此ノ事實、是ハ長イ間誤ツテ居ル所ノ教育行政ノ結果デアルト思フデアリマス、斯ウ云フ缺點ニ對シテ將來如何ナル御方針ヲ臨マレカ、此ノ點ヲ承リタイ

○松浦國務大臣 御答辯致シマス、何レノ方面ニ於キマシテモ、派閥ト云フヤウナコトニ依ツテ弊害ヲ生ズルト云フコトハ最も避ケナケレバナラヌコトデアリマシテ、サウ云フコトガアツテハ相済マスノデアリマス、師範學校ノ卒業生ニ付キマシテモ、私ハ左様ナコトハアルベカラザルコトデアリ、又アルトモ信ヅクコトナインデアリマスガ、二部出身者ガ視學ニナレバ多クカ少イトカ云フコトハ、是ハ又色々事情其ノ人ノ關係ニ依リマシテサウ云フコトガ生ズルカモ知レマセヌガ必ズ二部出身者ハ視學ノヤウナモノニナレナイト云フコトハナイノデアリマシテ、是ハ縣ニ依リ場所ニ依ツテ色々ニナツテ居ルダラウト思ヒマス、要スルニ一部ト二部トハ五分五分立シテ各、其ノ卒業生ガ教員トシテ奉職ヲ致シ、最善ノ道ヲ盡スト云フコトガ理想デアリマシテ、此ノ道ニ向ツテ進ムモノト思ヒマス、ソレカラ二部ノ入學希望者ガ年ニ依ツテ色々違フト云フ御話デアリマスガ、是ハ今度御話ニナリマシテ通り、他ノ上級學校等ヘ進ム關係、又此ノ時局關係ニ依リマシテ、中等學校卒業生ノ希望ガ多少變更致スト云フヤ

ハ、是亦已ムラ得ザル問題デアルト申上ダ、其ノ目的達成ニ有ニル努力ヲ傾注致シマスコトハ論ズルモゴザイマセヌガ、今度我が皇軍ノ戰果ハ到ル處ニ擧リマシテ、東亞ノ新秩序建設モ此ノ戰争ノ伸展ト共ニ著セト歩ヲ進メツツアリマスルコトハ、洵ニ國家ノ爲ニ慶祝ニ堪ヘナイノデアリマス、近ク又汪精衛ノ中央政權ガ樹立サル運ビニナツテ居リマスルコトモ、併セテ國家ノ爲ニ慶祝ニ堪ヘマセヌ、併シナガラ此ノ時カニ追想シテ見ルノ必要ガアルト考ヘルノデアリマス、彼ノ日清日露ノ二大戦役モ、我が皇軍ノ大勝ニ歸シマシテ、非常ノ戰果ヲ收メタルデアリマス、ニモ拘ラズ其ノ目的トシテ東亞ノ和平果シテ幾年續キ得タノデアルカ、幾年保チ得タカ、之ヲ考ヘテ見マス、前後ヲ通ジマシテ僅ニ二三十年程度足ラズデ、三度今回ノ大事變トシテ現ハレテ來タ、此ノ原因ハ色々アルコトハ申上ゲルモマナク、此ノ原因ハ色々アルコトハ申上ゲルモマナク、戰勝ノ結果ニ對シテ我々ノ對支政策ヲ不徹底及ビ第三國ノ關係ガ其ノ主ナルモノデアラウト考ヘラレルノデアリマス、一體戰勝ノ國民ハ、ドウシテモ戰勝ノ優越感ニ耽リテ、動トモ致シマスルト、敵國ヲ侮蔑スル癖ヒガナイトハ考ヘラレナイノデアリマス、ソコデ私ハ二大戦役ニ於キマシテモ、我國ノ國民ガ皇軍ノ大勝ノ優越感ニ耽リテ敵國ヲ侮蔑シテ行動ガナカツタカ、戰勝ノ結果ニ對シテ永遠ノ和平政策ガ不徹底デナカツタカ、或ハ貧困デナカツタカ、サウ云フ結果デハナカツタカ、凡ソ戰敗國ノ國民ハ申マデモナク

ト致シテ、多クノ宗教ノ持ツ慈善ノ精神一今我ガ聖職ガ所謂八紘一字ノ精神ヲ廣ク普及スルノ國民ニ浴セシムル、斯ウ云フノデアリマス、此ノ八紘一字ノ精神ト云フモノハ極メテ俗的ニ私ガ考ヘマス、佛教ト謂フ所謂大慈善ト云フモノデナイカト考ヘラレルノデアリマス、サウ云フヤウナ點カラ考ヘマシテ、或ハ施療デアルトカ、或ハ施療デアルトカ云フヤウナ事業ヲ採入レテ、サウシテ精神文化ノ方面ノ思想對策トスルコトガ適切ナ一ツノ對策デハナカラウカト、斯様ニ考ヘラレルノデアリマス、尙ホ一面歐米ノ如キ第三國ガ支那ノ全土ニ互リマシテ有力ナル地位ヲ占メテ居ル原因ノ一ツモ、彼等ノ宗教的政策ノ賜物デアルト、斯様ニ見ラレルノデアリマス、斯様ニ見地カラ私ハ此ノ際政府ガ我國ノ宗教團體ヲ奮起セシメラレテ、一大宗教聯盟ヲ組成サセルト云フコトガ必要デアルト考ヘルノデアリマス、併シナガラ一歩退イテ見ルト、我國ノ宗教ト云フモノハ、各宗各派デアツテ、中體マリガ付カナイト云フコトハ、從來ノ斯ウシテ方面ノ事業、或ハ團體ト云フ點カラ難カシト思フノデアリマス、又今日ノ我國ノ各宗各派トモ其ノ財源ニハ惠マレテ居リマセヌノデ、僅ニ其ノ宗派ノ維持ニ汲汲トシテ居ルヤウナ状態デアリマスカラ、宗教家立ニ宗教團ノ自發ニ委シテ居ツテ、其ノ實現ハ中々至難デアルト、斯様ニ考ヘラレマスカラ、政府ガ相當ニ是思切ツテ財的援助、或ハ之ニ對シテ有ニル便宜ヲ與ヘルト云フ必要ガアル、斯様ニ思フノデアリマス、宗教團體ノ監督ノ任ニアラセラレル文部當局ト、支那滿洲ニ於ケル戰後ノ經營ニ汲々トサレテ居ル所ノ興亞院當局ノ御意

ハ宗教聯盟、是ハ神道、佛教、基督教ノ聯盟デアリマスガ、サウ云フモノデ活動ヲシテ居ル、又全支ニ互リマシテ、「キリスト」デ活動アリマスガ、東亞傳道會ト云フ如キモ、活動アリマシテ居ルノデアリマス、ソレニ付テハ文部省ト致シマシテモ出來ル限リノ便宜ヲ與ヘ、獎勵ヲ致シテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ意味ニ於キマシテ、宗教團體トシテ活動ヲ促進スコトハ最も必要ト考ヘテ居リマス、是ガ爲ニハ財政的ノ援助ヲ致ストカ、或ハ大キナ宗教聯盟ト云フヤウナモノヲ形作ラシメルトカ云フヤウナコトニ付テハ、マダ具體的ニハ考ヲ持ツテ居ラマセヌガ、宗教家ノ活動ヲ益々獎勵シ、之ヲ促進セシムルコトニ付キマシテハ、文部省トシテハ出來ル限リノ注意ヲシ、力ヲ致シタイト考ヘテ居ル所デアリマス

見テ此ノ際ニ承ツテ、サウシテ我國ノ宗教家トシテ與亞聖職目的達成ノ一翼トシテ働カシムルコト云フヤウナ御意思ガアルカ、又之ニ對シテ十分ノ熱意ヲ以テ援助サレル御意思ガアルカナイカ、又我國ノ如ク斯ウシタ宗教ヲ國際調整ノ上ニ巧ク取入レテ行クコト云フコトガ、從來ノ歐米方面ノ宗教ノ發展シテ居ル状態カラ見て、又ソレガ國際上ニ非常ノ利益ヲ及ボシテ居ル點カラ見マシテ、私ハ今後ノ永遠ノ平和ヲ確保スル爲ニハ、今カラデモ決シテ斯ウ云フモノヲ取入レテ進クナイノデハナカラウカ、斯様ニ感ジガ致シマスノデ、此ノ際御所見ヲ承ツテ置キタイ、斯様ニ存スル次第デアリマス

○松浦國務大臣 只今御答デアリマスガ、今回ノ大事變ニ於キマシテ我ガ聖國ノ大理想、八紘一字ノ大精神ヲ顯現シマシテ、東亞新秩序ノ建設ト云フ大キナ事業ヲ完成スル爲ニハ、種々ノ精神文化的ノ事業ト云フモノヲヤルコトガ極メテ大切デアリマシテ、是ハ獨リ宗教ノ活動ニ留マル譯デアリマセヌ、其ノ他文化工作トシテ色々アルノデアリマスガ、宗教團體ガ此ノ意味ニ於テ活動致スコトモ勿論必要デアリマシテ、ソレデアリマスカラ文部省トシマシテハ興亞院等ト能ク連繫ヲ取リマシテ、成ベク各宗派相提携シテ支那ニ於ケル布教事業、又ソレニ關聯シマシテ色々社會的ノ事業、救濟的事業ト云フヤウナモノヲ營ミマシテ、眞ニ支那ノ人心ニ觸レ、其ノ心ヲ攝ムコトニ付テテ活動ヲ爲スベク獎勵ヲ致シテ居リマス、現ニ北支ノ方面ニ於キマシテハ、是ハ佛教ノ同願會ト云フモノニ依リマシテ、支那ノ佛教徒ト我國ノ佛教徒ガ相提携シテ活動シテ居リ、又中支ニ於キマシテ

○松浦國務大臣 只今御答デアリマスガ、今回ノ大事變ニ於キマシテ我ガ聖國ノ大理想、八紘一字ノ大精神ヲ顯現シマシテ、東亞新秩序ノ建設ト云フ大キナ事業ヲ完成スル爲ニハ、種々ノ精神文化的ノ事業ト云フモノヲヤルコトガ極メテ大切デアリマシテ、是ハ獨リ宗教ノ活動ニ留マル譯デアリマセヌ、其ノ他文化工作トシテ色々アルノデアリマスガ、宗教團體ガ此ノ意味ニ於テ活動致スコトモ勿論必要デアリマシテ、ソレデアリマスカラ文部省トシマシテハ興亞院等ト能ク連繫ヲ取リマシテ、成ベク各宗派相提携シテ支那ニ於ケル布教事業、又ソレニ關聯シマシテ色々社會的ノ事業、救濟的事業ト云フヤウナモノヲ營ミマシテ、眞ニ支那ノ人心ニ觸レ、其ノ心ヲ攝ムコトニ付テテ活動ヲ爲スベク獎勵ヲ致シテ居リマス、現ニ北支ノ方面ニ於キマシテハ、是ハ佛教ノ同願會ト云フモノニ依リマシテ、支那ノ佛教徒ト我國ノ佛教徒ガ相提携シテ活動シテ居リ、又中支ニ於キマシテ

○松浦國務大臣 只今御答デアリマスガ、今回ノ大事變ニ於キマシテ我ガ聖國ノ大理想、八紘一字ノ大精神ヲ顯現シマシテ、東亞新秩序ノ建設ト云フ大キナ事業ヲ完成スル爲ニハ、種々ノ精神文化的ノ事業ト云フモノヲヤルコトガ極メテ大切デアリマシテ、是ハ獨リ宗教ノ活動ニ留マル譯デアリマセヌ、其ノ他文化工作トシテ色々アルノデアリマスガ、宗教團體ガ此ノ意味ニ於テ活動致スコトモ勿論必要デアリマシテ、ソレデアリマスカラ文部省トシマシテハ興亞院等ト能ク連繫ヲ取リマシテ、成ベク各宗派相提携シテ支那ニ於ケル布教事業、又ソレニ關聯シマシテ色々社會的ノ事業、救濟的事業ト云フヤウナモノヲ營ミマシテ、眞ニ支那ノ人心ニ觸レ、其ノ心ヲ攝ムコトニ付テテ活動ヲ爲スベク獎勵ヲ致シテ居リマス、現ニ北支ノ方面ニ於キマシテハ、是ハ佛教ノ同願會ト云フモノニ依リマシテ、支那ノ佛教徒ト我國ノ佛教徒ガ相提携シテ活動シテ居リ、又中支ニ於キマシテ

テ、師範教育ノ擴充ニ關スルコトノ中ニ、ドウシテモ師範ノ改善ト云フモノハ、

マシタガ、皇漢學ト云フモノハ日本國ノ本

校卒業シテ來タ小學校ノ先生ニハ八柱一

此ノ二冊ヲ讀メモ、是デ山鹿素行ハ既講

學ヲ入レテ行クコトト云フコトモ大イニ思フ

ソレカラ序テ思フカ、是ハ本案ニ關係

カ、ヤラスノデアアルカ、斯ウ云フ趣旨デア

行キタイト思フデアリマス、又師範學校

段々ソレヲ處理シテ行キマス上ニ科學的ナル、數學的ナ方期ト云フモノヲ使用シテ行クヤウニ、一科目々々ヲ日本人ノ今ノ生活ニ土著ヲ持ツテ、ソレヲ如何ニ發展セシムルカト云フ立場カラ、此ノ理論構成ヲズツト進メテ行キタイ、斯様ニ存ジテ居ルデアリマス、是ハ理科バカリデハナイ、總テノ科ヲサウ云フ立場カラ、算術ノ如キモサウ云フ立場カラ編纂ヲ致シ、今年六年生ノ上ノ卷方完成サレタノデアリマスガ、新算術書ト云フモノハ、過去ノ算術ト云フ考ヘ方ヲ變ヘテ、全然違ツク立場カラサウ云フヤウナ國民ノ經濟力——經濟力バカリデハアリマス、總テノ科學的發明、發見ト云フコトニ主力ヲ注イデ、一ツノ算術ノ問題モ過去ノヤウニ算術ノ法則ヲ教ヘ、或ハ計算能力ヲ養フト云フダケデナシニ、サウ云フ立場カラ行キタイ考ヘテ居リマスカラ、全科目ヲ其ノ積リデヤリタイ、隨テ特設スベキモノデハナイ、總テサウ云フ精神カラ編纂シ、新シイ日本ノ一ツノ本當ノ文化ヲ作ツテ行カウト云フヤウナ氣分ヲ持ツテ居ルノデアリマス

○阿部委員 御尙致シタイコトハマダ澤山アリマスガ、段々時間ガ経チマスカラ國民學校ノ點ハソレデ終リマシテ、モウ一ツダケ伺ヒタイト思ヒマス、是ハ昨日デシカカ、松永委員カラ細カク御質問ガ出、或ハ希望等モ出マシタ、所謂教員費ノ府縣支辨ノ問題デアリマス、勿論此ノ問題ハ理論的ニ申シマスルナラバ、現存通りノ市町村支辨ガ正シイカ、府縣支辨ガ正シイカ、斯ウ云フ點ニ於テ議論ガ圓ハサレルモノデアルト思ヒマスガ、特ニ私ハ大臣ニモ聽イテ戴キタイ問題ハ、市町村支辨カラ府縣支辨ニ參リマ

スル今日、六大都市ダケヲ何トカ考慮ガ出來ナイモノカ、斯ウ云フ考ヘ方ニ付テ六大都市ノ各委員等ガ大藏省、或ハ内務省等ニ陳情ヲ致シマシタ時ニ於テモ、吾々ノ方ハサウ云フ特別事情ガアルナラバ考ヘル餘地モ全然ナイデハナイト云フ口吻ヲ漏ラサレタノデアリマスガ、何シロ文部省ハ頭ガ固イカラト云フ、斯ウ云フハツキリシタ釋明、勿論ソレハ政治的ノ言葉ト私ハ理解致シテ居リマスガ、文部省ハ頭ガ固イカラト云フ説明デ、多クノ陳情者ハ退ケラレテ居ルノデアリマス、成程今伺ヒマス文部大臣ハドウモサウ云フ考ヘ...

午後五時三十分開議
○服部委員 休館前ニ引續キマシテ會議ヲ開キマス——阿部君
○阿部委員 先程ニ引續キマシテ質問致シマス、過日來ノ各委員ノ御質問ニ對スル大臣ノ答デ、市町村ニ對シテモ特ニ六大都市ニ對シテ別段ガ出來ナイト云フ御答辯ガアツタノデアリマスガ、先程申上セマシタヤウニ、大藏省ナリ内務省アタリデハ、兎ニ角府縣支辨シテモ、市町村ガ支辨シテモ、大藏省、内務省トシテハ、文部省サヘ話ガ權レバ何トカ考慮ノ餘地ガアルンダト、數ト金ニ對スル元縮ノ方ニ於ケル各省

度ノ違ヒガ起ルコトハ、勿論當然ノコトデアルト思フノデアリマス、サウ云フ意味カラ、都市ト農村トノ間ニ於テ、俸給ノ平均給ニ於テモ開キガアルコトハ認メルノデアリマス

度マデ平均シテ、ソコデ教員ガ優遇サレ、サウシテ程度ガ向上サレルト云フヤウニ御考ヘナツテ居リマスガ、之ヲモツト廣ク考ヘマス、一體東京デモ、大阪デモ、一箇年ニ増大スル人口ヲ御考ヘ下サレバ能ク分リマス、現在東京アタリ一箇年約二十五万人ノ人口ガ増大スル、此ノ二十五万ハ果シテ東京人ト稱スル者ノ間カラ生レタ、所謂東京ツ子カト言ヒマス、其ノ内ノ約六割ハ全國カラ集テ來ル人達デアリマス、夫婦ガヤウテ來ル、或ハ親一人ガヤウテ來マス、必ズ子供ガ二人、三人、四人ト云フモノガ集ツテ來ル、普通ナラバ、サウシタ子弟ハ義務教育ノ立場上、如何ナル山奥ニ住居ラシマセウトモ、農村ニ住居ラシマセウトモ、ソコノ小學校ニ於テ兎ニ角教育ヲ受ケネバイカス、斯ウ云フコトニナリマ

ニ於テハ、毎年々々一生命ニ學校ヲ建テテモ、追付イデイカスト云フノハ、所謂地方カラ入ツテ來ル人達ガ、此ノ學級増大ノ大ナル原因ヲ爲シテ居ル、而シテ然ラバサウ云フ人達ガ、ドノ地方カラ多ク入ツテ來ルカト云フト、決シテ裕カナ縣トカ、或ハ相當經濟上ノ廻リノ宜イ地方カラハ參リマセ

ハリ東京トカ大阪デアル、デアリマスカラ、東京トカ大阪ト云フ都市ハ、單ナル田舎ノ都市ト云フ概念デ見ラレナクテ、一ツノ人口ノ「ブル」デアルト同時ニ、教員ノ「ブル」デアアル、斯ウ云フ點ヲ皆引受ケテ居ル、又一面ニ於テ小學校ノ教育ハ、申スマデモナク、寺子屋時代ノ教育カラ明治時代ノ教育ニ發展シ、今日マデ來タ、所謂協同體ト云フ形ニ於テ、學校ヲ見ルト云フ考ヘ方ガ今日強イ、殊ニ東京市ノ如キハ、五百幾ツアル學校デ、八十三万ノ小學校ノ兒童、一万六千ノ教員ヲ包容シテ、是ガ地方ノ農村デ考ヘテ居ル程度ノ、地方ノ府縣デ考ヘテ居ル程度ノ支出、例ヘバ一億九千何百万圓ノ半額ヲ國家ガ負擔サレマシテモ、ソレガ東京府ニ廻リ、東京市ニ廻ツテ支出スルヤウナコトニナリマシテモ、ソレダケデ日本ノ所謂都市ノ教育ヲ飾ルダケノ費用ガアルカ、出來ルカト云フト、學校ノ建設カラ、其ノ他ノ所謂文化工作ノ方面ニ於テハ足リナイノデアリマス、日本唯一ノ帝都ノ教育トシテ考ヘラレル體面ヲ保チ、且ツ教員ノ質、其ノ他ノ問題等ニ及ンデ、之ヲ帝都ノ教育トシテ、日本ノ範ヲ示シメルヤウナ地位ニ爲サシメル爲ニハ、ドウシテモ教員給以外ニ幾多ノ費用ガ要ルコトハ、是ハモウ大臣モ御承知ノコトダト思フ、サウ云フヤウナ費用等ハ、一體ドウシテ出スコトガ出來ルカト云フト、過日モ松永委員ニ於テ申サレマシタ通り、吾等ノ學校ガ、吾等ノ小學校ガ、吾等ノ兒童ナリ、吾等ノ先生ダト云フ觀念ガ、東京市民ノ間ニ澎湃トシテ流レテ居リマスルコトガ、學校ニ對スル後援會トナリ、或ハ何々ト云フ會ニナツテ出シテ居ルト云フ狀態デアル、又サウ云フモノガ

度ノ違ヒガ起ルコトハ、勿論當然ノコトデアルト思フノデアリマス、サウ云フ意味カラ、都市ト農村トノ間ニ於テ、俸給ノ平均給ニ於テモ開キガアルコトハ認メルノデアリマス

度マデ平均シテ、ソコデ教員ガ優遇サレ、サウシテ程度ガ向上サレルト云フヤウニ御考ヘナツテ居リマスガ、之ヲモツト廣ク考ヘマス、一體東京デモ、大阪デモ、一箇年ニ増大スル人口ヲ御考ヘ下サレバ能ク分リマス、現在東京アタリ一箇年約二十五万人ノ人口ガ増大スル、此ノ二十五万ハ果シテ東京人ト稱スル者ノ間カラ生レタ、所謂東京ツ子カト言ヒマス、其ノ内ノ約六割ハ全國カラ集テ來ル人達デアリマス、夫婦ガヤウテ來ル、或ハ親一人ガヤウテ來マス、必ズ子供ガ二人、三人、四人ト云フモノガ集ツテ來ル、普通ナラバ、サウシタ子弟ハ義務教育ノ立場上、如何ナル山奥ニ住居ラシマセウトモ、農村ニ住居ラシマセウトモ、ソコノ小學校ニ於テ兎ニ角教育ヲ受ケネバイカス、斯ウ云フコトニナリマ

ニ於テハ、毎年々々一生命ニ學校ヲ建テテモ、追付イデイカスト云フノハ、所謂地方カラ入ツテ來ル人達ガ、此ノ學級増大ノ大ナル原因ヲ爲シテ居ル、而シテ然ラバサウ云フ人達ガ、ドノ地方カラ多ク入ツテ來ルカト云フト、決シテ裕カナ縣トカ、或ハ相當經濟上ノ廻リノ宜イ地方カラハ參リマセ

ハリ東京トカ大阪デアル、デアリマスカラ、東京トカ大阪ト云フ都市ハ、單ナル田舎ノ都市ト云フ概念デ見ラレナクテ、一ツノ人口ノ「ブル」デアルト同時ニ、教員ノ「ブル」デアアル、斯ウ云フ點ヲ皆引受ケテ居ル、又一面ニ於テ小學校ノ教育ハ、申スマデモナク、寺子屋時代ノ教育カラ明治時代ノ教育ニ發展シ、今日マデ來タ、所謂協同體ト云フ形ニ於テ、學校ヲ見ルト云フ考ヘ方ガ今日強イ、殊ニ東京市ノ如キハ、五百幾ツアル學校デ、八十三万ノ小學校ノ兒童、一万六千ノ教員ヲ包容シテ、是ガ地方ノ農村デ考ヘテ居ル程度ノ、地方ノ府縣デ考ヘテ居ル程度ノ支出、例ヘバ一億九千何百万圓ノ半額ヲ國家ガ負擔サレマシテモ、ソレガ東京府ニ廻リ、東京市ニ廻ツテ支出スルヤウナコトニナリマシテモ、ソレダケデ日本ノ所謂都市ノ教育ヲ飾ルダケノ費用ガアルカ、出來ルカト云フト、學校ノ建設カラ、其ノ他ノ所謂文化工作ノ方面ニ於テハ足リナイノデアリマス、日本唯一ノ帝都ノ教育トシテ考ヘラレル體面ヲ保チ、且ツ教員ノ質、其ノ他ノ問題等ニ及ンデ、之ヲ帝都ノ教育トシテ、日本ノ範ヲ示シメルヤウナ地位ニ爲サシメル爲ニハ、ドウシテモ教員給以外ニ幾多ノ費用ガ要ルコトハ、是ハモウ大臣モ御承知ノコトダト思フ、サウ云フヤウナ費用等ハ、一體ドウシテ出スコトガ出來ルカト云フト、過日モ松永委員ニ於テ申サレマシタ通り、吾等ノ學校ガ、吾等ノ小學校ガ、吾等ノ兒童ナリ、吾等ノ先生ダト云フ觀念ガ、東京市民ノ間ニ澎湃トシテ流レテ居リマスルコトガ、學校ニ對スル後援會トナリ、或ハ何々ト云フ會ニナツテ出シテ居ルト云フ狀態デアル、又サウ云フモノガ

俵給以外ノ賞與ヲ諸待遇ト云フモノニナツテ、之ヲ與ヘテ居ル、所ガ東京市アリテ成程七七八八平均給ニナツテ居リマスケレドモ、サウ云フ平均給アルカラト云フテ、是デ生活ガ或點マデ維持サレルカト云フト、斯ウ云フ點等モ一ツ大臣ニ於カレテモ十二分ニ御考ヲ願ヒタイト思フノハ、私ハ別ニ風紀上ノ問題トカ、或ハ其ノ他ノ問題ヲ申上ゲルコトガ出来マセズガ、東京市ノ一般ノ一萬數千人ノ教員ノ中デ、ソレノ何割ノ人達ガ、所謂「カド」階級ト生活ニマデ落ちナイガ、「カド」階級ト東京人ノ普通ノ生活トノ中間位ヲ歩ンデ居ル人達ガ、口ニハ言ハズ、形ニハ現ハサレスケレドモ、實際其ノ實情ヲ私共ハ能ク知ツテ居ル、モツト露骨ナコトヲ申上ゲマス、世間デハサウ云フ所ノ金融ヲ利用スルモノハ、世ノ涯ダト言ハレル位ニ言ハレテ居リマス、公益質屋トカ、或ハ其ノ他ノ無盡ダトカ、若クハ高利貸等ノ金ヲ利用シテ、一時ノ生活費ニ充當シテ居リマス教員ハ決シテ少クナイ、所ガサウ云フ教員ヲシテ、成ベク生活ノ不安ニ陥レナイデ、立派ナ都市ノ教育ヲサシメルト云フ爲ニハ、陰ニ陽ニヤハリ後援會等ノ人達ガ、或ハ住居ヲ心配スルトカ、或ハ旅費ヲ心配スルトカ、色々ナ形ニ於テヤウテ來テ居ルコトガ、今日マデ東京市ノ教育ノ内面ヲ外部ニ暴露シナイデ、圓滿ニヤウテ來テ居ルト、斯ウ見ラレテ居ル一ツノ事實アル、之ヲ府縣方ニ委讓シテ、而モ府縣カラ結局報復的ニ「サウ云フ方面ハ知ラナイ譯ハナイデアリマセウガ、ヤハリソコハ人情、私ハ其ノ人情論ニ於テ、モウ一ツ申上ゲタイ例ガアル、是ハ警防團ヲ御覽ニナルト直ダ能ク分ル、警防

團ノ組織ハ、前ノ防團ト消防組、アレガ一ツニナリマシテ警防團ニナリマシタ、其ノ警防團ノ費用ノ大部分ト云フノハ、東京市デ申シマスガ、市ガ支出シテ、而モソレノ金ノ使ヒ工合ハ、何處デヤルカト云フト、警視總監ガヤル、サウシテ其ノ警視總監ガ、其ノ手足ニナルモノヲ任命シテ行ク、斯ウ云フコトガ随分議論ニナリマシタガ、結局サウナリマス、一年經テズシテドウ云フ結果ガ來タカ、是ハ言ハズ語ラズ、アレハ警視總監ガヤルノダ警視總監ノ指導ノ下ニナル、警視總監サヘキレバ宜イノダト云フ考ヘ方ガ、市民ノ間ニ濃厚ニナツテ参リマシテ、ソレガ操作關係ノ上ニ影響シタト云フコトガ分ツテ、市ノ役員等モ其ノ内部組織ニ入レタト云フコトヲ私ハ聞イテ居リマス、教員給ガ委讓サレテモ、斯ウ云フコトニナラウトハ私ハ考ヘマセスケレドモ、既ニサウ云フ傾向ガアル、之ヲ考ヘマシテモ、東京市アタリ、一六六都市アタリハ、特殊例ト云フモノヲ御考下スツテ、サウシテ今暫クノ間、所謂地方制度改革ノ曉マデ、市ガ之ヲ支出致シマシテモ、教育上或ハ制度上若クハ運行上ニ於テ、何等支障ハナイノデヤナイカト思フ、サウ云フモノヲ、端的ニ申シマス、一體何ヲ御考ニナリ、何ヲ苦シンデ直ニニ委讓サレテ、而モ東京市或ハ六六都市ト云フモノニ、特別ナ一ツノ考ヘ方ガ出來ナイカト云フ點ヲ思ヒマス、實際其ノ御考自體ガ餘リニ機械的ニ、中央ト地方、都市ト農村ノ平均ヲシテ行ケバ、ソレデ宜イノダト云フコト自體ガ誤ツテ居ルノデハナイカ、斯ウ云フ見地カラ考ヘテ、モウ一段文部省デ御考下スツテ、モウ來年或ハ再來年等ニ於テ出來ルダラウト思ヒマス

ルガ、地方制度改革ノ曉マデ、即チ都府若クハ特別市制ガ布カレルマデ、一ツ特別ニ御考ニナラレテ、サウシテ六六都市ノ支出ニ任シテ置ク、所謂現狀維持ヲ暫ク見テ載クト云フコトガ、私共ハ不合理デハナイト思フ、其ノ點ニ對シテ、文部省ガドウシテモ決メテ決メテ通り、理ガ非デモヤラネバナラヌト云フ理由ガ、先程文部大臣ガ仰セラレマシタケデハ、ドウモ承服出來ナシ、其ノ點ヲモウ少シ打割ツテ戴イテ、文部省ノ方ニ於テハ教育ノ效果サヘ舉ガレバ宜イ、金ノ方ハ大藏省ニ内務省アタリノ考ヘガ付ケバ、ソレデ自分達ノ方ハ差支ナイノダ、是ハ何カ一ツモツト打割ツテ御話ヲ願ヒタイモデスガ、此ノ點一ツ御伺ヲ致シマス

其ノ間ガ親シミガナクナルトカ、疎隔ヲ致ストカ云フコトハ、決シテアリ得ナイコトデアルト思ヒマス、モウ度々繰返シテ申シマス通り、此ノ小學校ガ何處マデモ市町村立小學校デアルト云フ本來ノ建前ニハ、何等變更ヲ來スモノデハナイノデアリマシテ、唯係給支辨ヲ府縣ニ移スト云フダケノコトデアリマス、此ノ市町村ノ學校ニ對スル考ヘ方モ、教員ガ市町村ノ住民ノ可愛イ子供預ツテ、之ヲ立立テ行クコトハアリ得ナイト思フデアリマス、ソナコトハアリ得ナイト思フデアリマス、ソナ又市ナラ市ノ側ニ於キマシテモ、住民ノ可愛イ子供預ケテ居ル小學校ノ教員ニ對シマシテハ、出來ルダケ之ヲ都合好クシテヤルコト云フヤウナ意味ヲ以テ、色々ナ施設ヲセラレマス、是ハ係給支辨關係ガ變リマシタ後ニ於テモ、必ズヤ市ノ當局トシテハ、サウ云フ點ニ付テ親切ニ考ヘラレコトハ、從來ト變リハナイト思フノデアリマシテ、サウ云フ點ニ付キマシテハ、私ハ御心配ニナルヤウナコトハ、此ノ係給支辨ノ團體ノ變リマス、斯様ニ何處マデモハナカラウト思ヒマス、ス様ニ何處マデモ信ジテ居リマス譯デアリマス

八四

政治ノ方向ニ於カレテモ、全體主義トカ、綜合主義トカ、統一主義トカ云フ言葉ガ随分アラレルヤウデアリマスガ、サウ云フ見地カラ致シマシテモ、若シ本當ニ任免權ト俵給支辨ト云フコトガ、一元化スルコトガ一番宜イノダト云フコトデアラナラバ、高等小學校ノ訓導ト尋常小學校ノ訓導トニ分ケル必要ガ何處ニアルカ、又同ジ義務教育デアリナガラ、青年學校ノ方ハマダ過程ニアルカラ、是ハ地方ニ任セルノダ、同ジ教師デアツテモ、俵給ハ同ジ府縣ノ支辨デアルケレドモ、其ノ他ノ諸給與トカ或ハ手当トカ云フヤウナモノハ市ノ方デ宜シイ、斯ウ云フ一ツノ考ヘ方ガ、ドウモ私ニハ理解ガ出來ナイ、若シ此ノ任免權ト俵給ト支辨ヲ單一化スルコトガ一番良イ方法デアリ、ソレガ一番教育上能率ヲ擧ゲル方法デアルトスラバ、今ノ高等小學校ノ教員ニ對シテモ、是ハ同ジク小學校ノ本科正教員ト云フ資格ニ於テ間違ヒナイ、又青年學校ニ於キマシテモ、義務教育デアル以上、過程ト云フコトハ、全科ガ揃ツテ居ナイト云フコトデアツテ、過程デアルガ故ニ、是ハ地方ニ任シテ宜シイ、三學年マデ出來タカラ、是ハ府縣デドウスル、國家デドウスル、斯ウ云フ理論ノ建方ガ極メテ曖昧デアルト私ハ思フデアリマス、尙ホ此ノ都市ノ特別ノ場合ニ於キマシテモ、是亦大臣ニ於カレテモ御承知デアラウト思ヒマスガ、色々全國カラ集ツテ來マスル者ノ中ニハ、所謂何ト云ヒマスカ、片輪ト云フノデハアリマセズガ、ソレニ類スルヤウナ兒童等モ、ヤハリ地方デハドウシテモ出來ナイト云フノデ、東京ニ集ツテ來テ、光明學校ノ如キハ其ノ一例デアリマスガ、或ハ警

防團校トカ云フヤウナ所デ、特ニ全國カラ集ツテ來テ者ヲ面倒見テ居ル、ソレハ一ツノ市ノ經濟ニ於テ、ヤハリ市ノ一ツノ教育ノ方針ニ於テヤウテ居ルト云フヤウナ點ニ付キマシテハ、是亦別ニ特殊性ヲ認メテ戴カナケレバナラナイ、サウシテ唯現在アルガ儘ノ此ノ俵給ト支辨ヲ、或ル點マデ完備シタカラ、國庫ガ半額ダケ支辨スルト云フコトニ便乘シテ委讓サレテ、ソコニ大都市ノ特殊性ト云フコトヲ御考ニナラナイ、此ノ考ヘ方ト云フモノハ、一ツノ機械的ノ考ヘ方デハナカラウカ、モウ一ツハ若シ府縣ニ委讓シ、或ハ特別ノ方法ヲ認メナクテモ、市民モ或ハ教師モ從來ト變ラナイ、斯ウ御考ニナラレテ居リマスガ、ソレハ其ノ通りデアリマス、ソレナルガ故ニ、變ルト云フコトハ、是ハ間違ヒデアラウト思ヒマス、ケレドモ、サウカト云ツテ今日マデノ狀態ニ小學校ナリ或ハ教師ニ對シテ來タ個々別々ノ家庭ト父兄ニ於テハ、サウ云フ感ジヲ持ナイ、又學校ノ教師自體ニ對シテハサウ云フ感ジハ持ナイデアリマセウケレドモ、モツト大キナ一ツノ問題ハ何カト申シマス、長イ明治二十年以來布イテ來マシタ所ノ一ツノ自治制ト云フモノヲ、中央集權ト云フモノノ立場カラ考ヘマス、ソコニ「イデオロギ」的ナ議論ガ出テ來ルノデアリマス、此ノ「イデオロギ」的ナ議論ガ結果ニ於テ何處ニ流レテ行クカト云フ將來ヲ考ヘマス、敢テ國內ノ相剋ヲソレガ故ニ増大スル必要モナイ、増大スルコトモナイデアラウケレドモ、一ツノ自治ノ觀念ト中央集權ノ考トノ間ニ於ケル「イデオロギ」ノ相剋ト云フ所カラ來ル所ノ波動ガ、動モスルト此ノ學校ノ問題、或ハ教師ノ

問題、其ノ他ノ問題ニ波及スル虞ガナイトハ斷ジテ私ハ言フコトハ出來ナイト思フ、斯ウ云フ點ヲ御考下サレバ、尙ホモウ一段ノ御考慮アツテ然ルベキダト私ハ考ヘルノデスガ、斯ウ云フ點ニ對シテハ御考ニナツテ居ナイカ、或ハサウ云フ事情ガアラウトモヤハリ不動ノ方針ヲ以テ進マウトナサレルノカ、モウ一度御答辯ヲ願ヒタイ

○松浦國務大臣 段々ノ御考デアリマスガ別ニ此ノ「イデオロギ」カラ來タトカ、官僚化ト云フヤウナ思想ヲ以テソレガ元ニナツテ斯ウ云フコトヲ致ストカト云フ意味ハ決シテナイノデアリマスガ、要スルニ教育ノ效果ヲ擧ゲル上ニ是ガ必要デアラウ、斯ウスルコトガ公益ガ多イ、斯ウ云フ見地カラ出テ參ツタノデアリマシテ、別ニ斯ウスルコトニ依ツテ官僚化スルトカ何トカ云フヤウナ、サウ云フ「イデオロギ」ハ少シモナイノデアリマス、其ノ點ハドウゾ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

八五

シテ非常ニ澤山ナ電報ガ参リマシテ、六大都市ノ制案ヲ否決セヨト云フコトヲ言ウテ來ルノデス、ソレデ其ノ方面ノ人々カラ尋ネラレタノデス、一體六大都市ノ制案ト云フモノガ、マダ出テ居ラスノニ、ソレヲ否定セヨト云フコトヲ農會等カラ、同文何千通ト入ツテ來タノデス、アア云フコトハ六都市ヲ除外デモシマス、他ノ縣ハ影響ガ及ビ、苦痛ノ及ブコトガアルノデアリマセウカ、ドウ云フ譯デサウ云フコトヲ農會其ノ他ヨリ言ウテ來ルカ吾々ニハ分ラヌノデ、頻リニ研究シテ居ルノデスガ、結局分リマセヌ、六大都市ヲ其ノ儘ニシテ置イタリシマス、他ノ四國九州ノ方ニ關ワテ行クト云フコトガ何カアレバ、吾々ノ知ラナイ理由ガアルコトデスカラ、御説明ヲ承リタイノデアリマス

○松浦國務大臣 視學機關ノコトニ關聯シマシテ、若シ府縣費支辨ニ小學校教員ノ俸給ガ移リマス、府縣ニハソレダケノ視學ノ機關ガ充實シテ居ナイカラシテ、市ノ如キ所テ充實シテ居ル機關ノアル場合ト違フテ十分ニ調査ガ出來ヌグラウ、斯ウ云フヤウナコトノ爲ニ現在ヨリモ其ノ邊ガ惡クナリハシナイカト云フ意味ノ御質問デアツタト思ヒマスガ、是モ前カラ繰返シテ申シマス通り、今日市長ニハ内申ト云フコトガ認メテアルノデアリマス、是ハ今後ニ於キマシテモヤハリ其ノ儘存在スルノデアリマスカラ、市テ採用スル教員ニ付キマシテハ其ノ内申ヲ適用シテ、市ニ於テ充實シテ居ル視學ノ機關等ニ依ツテ色々調査ヲ致シマシテ内申ヲスルト云フコトデアリマスカラ、是ハ今後ニ於キマシテモ少シモ從來ト變ルコトハナイノデアリマスカラ、其ノ邊ニ付

テノ御心配ニハ御無用ト存スルノデアリマス、ソレカラ其ノ次ノ御尋ハドウ云フコトデアリマスカ、私共ニモ一向意味ガ分リマセヌノデ、御説明スル譯ニ參リ兼ネマス

○推尾委員 電報ノ問題ハ御分リニナリマシタノハ農會トカ、教育會カラ來タノナラ何トカ想像ガ付クノデスガ、農會其ノ他ノ團體カラ六大都市ノ市制ニ關スル點ハ否定シテ、原案ヲ通サウニト云フコトヲ言ウテ來ルノデスガ、ソレガ六大都市ノ郡部ノ方カラデモ言ウテ來ルナラ、私共ハ分ウテモ分ラヌデモ分ルノデスケレドモ、四國、九州カラ盛ニ參リマスノガドウ云フコトカ分ラナカツタカラ、其ノ間ノ關係ヲ承リタカツタノデスガ、當局ニ於テモ別ニ御感ジニナル程ノコトガナケレバ、ソレハサウシテ置キマス

モウ一ツ此ノ問題テ承リタイ、私ハ全體ト致シマシテハ此ノ重大ナ時局ニ於キマシテ教育ノ根本的刷新ト云フコトニ付テハ、然レベキ方法ガ立テラレタイト念願スル者デアリマス、ソレニハ徵兵制度ナドワアリマスヤウニ、教育ガ全部國家ノ施設經營ニナツテ、國民ガ悉ク均等ナ機會ニ依ツテ學底的ニ、又教育ノ國家的任務ヲ十分ニスルヤウニナルコトガ必要デアツテ、殊ニ此ノ時局一新ノ道トシテ必要ナコトデアルト存ジマスガ、サウ云フ點ニ付テ段々御話ノアリマシタヤウニ青年學校ヲ設ケルトカ、或ハ國民學校ニスルトカ云フヤウナ問題ガ直チニ時局重大ナ事柄ニ應ジタヤウニ言ハレマシテ、而モ實際ヲ見マスルト甚ダ不徹

底ナ事柄ニナルノデアリマス、私ハ實際ニ於テハ頗ル困難デモアラウケレドモ教育國營主義デアルトカ、或ハ全部國庫支辨トシテ、將來ハ教育國營ト云フコトヲ徹底スルトカ、機會均等ト云フコトヲ徹底スルトカ云フ建前デ御進ミニナルト云フコトデアレバ至極ハウキリスルノデアリマスガ、本案ハ進ンデハ此ノ稅制改革ニ伴ツテ、本當ニ教育ヲ國家ガアルト云フ建前ニモナラヌ、現狀ニ留メテ置キマスルコトデアハ頗ル不徹底ナ建前ニナツテ居ルト存ジマス、若シ不徹底デアレバ次々ノ法制ヲ必要トスルコトガ起ツテ來ル、既ニ是モ出マシタコトデスケレドモ、都制、特別市制等ノ設定ハドウシテモ遠カラザル時ニ行ハナケレバナラヌノデアリマス、其ノ一年ナリ二年ナリ後ニ行ハナケレバナラヌト云フコトヲ考ヘマシタ時ニ、此ノ不徹底ナ法制ノ爲ニ非常ナ混雜ガ起リ、色々ナ施設ヲシナケレバナラヌコトガ起リ、サウシテ其ノ結果ハ何等教育ノ進展ニ資スル所ガナイト云フコトニナルト存ジマスガ、私ハ徹底的刷新ヲスルト云フ意味ニ於テ、其ノ第一歩デアルト云フノナラ分リマスケレドモ、徹底的刷新ニモナラヌ、著々ト改善シテ行クト云フ意味ナラバ、著々ト改善スベキ地方自治制度ノ改善ト云フコトハモウ迫ツテ居ルコトデアル、今回タケハ内閣ガ提案ヲ見合サレドモ、是ハ内外ノ事情トシテハドウシテモ近キ將來ニ解決シナケレバナラヌコトデアル、ソレニ熱意ガオアリデアツタナラバ、必ズソレヲ解決シナケレバナラヌコトデアル、本案ノ訂正ニハ六大都市ト云フヤウナ問題ヲ考慮スル、或ハ私共ハ六大都市ニ於テモ色々事情ガ違フダラウ、二十万以上ノ都市ニ於

テハ、其ノ都市ト都市以外ノ關係モ違フデアラウト云フコトニ付テ、色々研究モシテ見タノデアリマスカラ、サウ云フ點マデ申上ゲタイコトガアリマス爲ニ、參考資料モ要求シタノデスケレドモ、問題ガ多岐ニ互リマスカラ、ソレハ略シマスケレドモ、兎ニ角地方制度ノ改善ト云フ差迫ツタ問題ト觀ミ合シテ考慮スルト云フコトハ、當然ナコトデアル、而モ一方ニハ教育ノ革新ト云フコト、時局ニ善處スルト云フコトカラ來ル根本的の方策、此ノ兩面ノ考察ト云フモノハ必ズ見失ツテハナラヌ、我國ノ教育ヲ根本的ニドウシテ行クノデアルカ、其ノ第一歩デアルト云フコトト、近タ來ル此ノ自治制度ノ改善トドウ云フ連絡ヲ持ツカト云フコトヲ見失ツテ居ル更正案デハ、ヤハリ十分ナ御検討ヲ願フ必要ガアルモノデアルト思フノデスガ、如何デスカ

○松浦國務大臣 他日都制若クハ、特別市制ト云フヤウナコトガ實現シマスル場合ニハ、自ラ是ハ或ル一部ダケニ付テ此ノ案モ變更ヲ致スト云フ結果ニ相成ルデアラウト思ヒマスガ、是ハ前回ニモ儘力松永君ノ御質問ニ對シテ御答ラ申シマシタ通り、政府ニ於テモサウ云フ都制ト云フヤウナコトニ付テハ鋭意研究ヲ致ス譯デアリマスガ、是ハ果シテ來議會ニ提出スルト云フヤウナ風ニナリマスカ、サウ云フコトニナリ兼ネマスカ、ソレハ分リマセヌガ、ソレハサウ云フコトノ實現サレル時ニ於テハ自ラ變ワテ參リマセウケレドモ、兎モ角ソレハ將來ノコトデアリマスカラ、今回ハ稅制ノ改正ト相伴ヒマシテ、此ノ教育上カラ見テ必要ダト思ヒマス意味ニ於テ、此ノ改正ヲ致シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス譯デアリマス

○推尾委員 餘リ長クナリマシテ、私ハ他ノ問題モ承リタカツタノデアリマスガ、ソレハ略シマシテ是デ終リマスガ、政府ノ提案トシテ文部省ノミガ固執セラルノデアナイト云フコトハ諒承シマスケレドモ、ヤハリ稅制ニ關聯シテ居リマスカラ、其ノ方ナドト配ミ合セスケレバ、ココデモ決定ガ出來ヌ案デアリマスカラ、ソレ等ノ方面テ更正シテモ宜イト云フコトデアレバ、文部省ノ方デモ御考慮下サルコトガ出來ルカドウカト云フコトヲ、最後ニ承ツテ終リタイト思ヒマス

○松浦國務大臣 此ノ案ニ變更ヲ及ボサウナコトヲ稅制ノ方テ考慮スルト云フコトハ、私ハナイト考ヘテ居リマス、隨ヒマシテ其ノ方ノ影響トシテ、此ノ案ヲ變ヘルト云フコトハ爲シ得ナイコトデアルト思フノデアリマス

○服部委員長 殘餘ノ質問モマダアリマスルシ、尙ホ内務省關係ニ付テノ質問ヲ希望サレテ居ル方モアリマスルノデ、次ノ月曜日ニ更ニ委員會ヲ開キマシテ、質疑ヲ續行スルコトニ致シマスガ、大體次ノ委員會デ本案ニ關スル質疑ヲ打切リタイト存ジマスカラ、委員ノ皆サンニ於カレマシテモ其ノ心持デ一ツ御進メ願ヒタイト思ヒマス、是ヲ以テ本日ハ散會致シマス

午後七時散會

午後七時散會

午後七時散會

第七十五回帝國議會 市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案外一件委員會會議錄(速記)第八回

付託議案
市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案(政府提出)第七(八)號
現役小學校教員俸給費國庫負擔法改正法律案(政府提出)第六七號
中改正法律案(政府提出)第六七號
職業紹介法改正法律案(政府提出)第六九號

會議

昭和十五年三月十一日(月曜日)午後一時三十分開議

出席委員左ノ如シ

- 委員長 服部 岩吉君
- 理事長 井 源君 理事池田七郎兵衛君
- 理事伊藤東一郎君 理事庄司 一郎君
- 青木 亮貞君 土屋清三郎君
- 松永 東君 片岡 恒一君
- 渡邊 建君 高橋 義次君
- 河上 哲太君 松川 昌藏君
- 樋口善右衛門君 伊東 岩男君
- 石坂 豐一君 山崎 銀二君
- 阿部 茂夫君 椎尾 辨匡君
- 笠井 重治君 村上 元吉君

出席國務大臣左ノ如シ

文部大臣 松浦鎮次郎君

出席政府委員左ノ如シ

- 內務省地方局長 挾間 茂君
- 文部政務次官 子爵舟橋 清賢君
- 文部參事官 仲井間宗一君
- 文部省普通學務局長 中野 善教君
- 文部省社會教育局長 田中 重之君
- 文部省圖書局長 近藤 壽治君
- 委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案

第六類第八號 市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案外一件委員會會議錄 第八回 昭和十五年三月十一日

案(政府提出)
現役小學校教員俸給費國庫負擔法中改正法律案(政府提出)

○服部委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス——樋口君、一寸申上ゲテ置キマスガ、質問ハ重複ヲシナイヤウニシテ戴イテ、出來ルダケ簡單ニ要領ヲ得テ御質問ヲシテ戴イテ、時間ノ御節約ヲ願ヒマス

○樋口委員 青年教育ニ付テ文部大臣ニ御同致シマス、青年教育ノ必要ナルコトハ今更言フマデモナイコトデアリマスルガ、ドウモ青年教育ト云フモノガ非常ニ閉却セラレテ居ルノハ、文部省ノ方モ此ノ青年教育ト云フコトニハ餘リ積極的ナ御方針ヲ持ツテ居ラヌヤウニ見エル、是ガ延イテ此ノ青年教育ノ不振ヲ來シテ居ル原因デアルト思フノデアリマス、何ニシテモ今日ノ國防力カラ行キマシテモ、産業方面カラ行キマシテモ、兎ニ角大衆青年ガ其ノ中堅トナツテ居リマシテ、此ノ教育ヲ全カラシメルト云フコトハ國家ノ今日トシテ最モ缺タベカラザルコトト信ズルノデアリマス、現ニ現レテ居ル事實カラ行キマシテモ、入監シテ居リマスル犯罪者ノ數カラ行キマシテモ、先ヅ青年ガ兎ニ角四〇%カラ占メテ居ルノデアリマスガ、此ノ犯罪ノ傾向ナドヲ眺メテ見テモ、年ト共ニ増加シテ來ルノデアリマス、是ハ種々ナル原因ガアルトハ思フケレドモ、要ハ此ノ現象ヲ眺メテ行キマスル時ニハ一

層青年ノ教育ト云フコトニ國家トシテハ全力ヲ擧ゲテ行カケレバナラヌモノダト斯ウ思ハレルノデアリマスガ、ソレ等ノ點カラ行キマシテモ、今日義務制ニナツテ居リマスル青年學校ニ依ツテ是ガ教育ノ完成ヲ致シマスレバ、相當效果ヲ擧ゲ得ルモノト信ズルノデアリマス、ソコデ私共此ノ度ノ教育ノ改革ニ見マシテモ、青年教育ニ對シテハ教育審議會ノ方モドウモ紛糾セルヤウニ見エルノデアリマスガ、私共ハ地方ニ居リマシテ常ニ小學校教育ナドヲ眺メテ居リマシテ、其ノ實情カラ見マシテモ小學校令ニ依ル所ノ教育ト云フモノハ全ク形式的ニ置一的ニ及時間等ノ制限モ附セラレテ居リマシテ、實務方面ニ對スル教育ハ非常ニ閉却セラレテ居リマス、ソコデ教育ニ關心ヲ持ツテ居ル地方ニ於キマシテハ、高等小學校ニ屬スル十三、十四、十五、是等ノ者ハ出デテ直チニ社會人トシテ活動スル者デアリマス、ドチカラカモ眺メテモ實務教育ヲ修得サセルト云フ方ガ彼等青年個人ノ爲ニモソレガ非常ニ役立ツシ、又今日國家ノ産業國防カラ言ツテモ、此ノ時代カラ青年教育ヲ課シテ行クト云フ必要ガアル、ソコデ高等小學校ト云フ二箇年ヲ廢メテ、實業補習學校令ニ依リマシテ一町村一校ト云フコトニ獨立校舍ヲ建テソレム、教育ヲ致シテ居ル、昨年義務教育制デ青年學校案ガ成リマシタニ付テ以來一層内容ノ設備カラ總テノコト

ニモ勵ンデ努力ヲ致シマシテ、相當其ノ成績ヲ上ゲテ居リマスノデ、現在デハソレヲ見習ヒマシテ順次サウ云フ學校ノ計畫ヲ起ス傾キニ開イテ居ツタノデゴザイマス、ソコデ此ノ度ノ國民學校案ニ依リマシテ普通科ヲ廢止スルト云フコトデアリマスガ、普通一級ノ普通科ハ夜間ノモノデアリマスレバ或ハチウ云フコトモアルカ知ランガ、晝間ノ通年制ニナツテ居ルモノデアリマシテ、是ガ恰度年頃カラ行キマシテ既ニ心理上カラ見テモ精神上カラ見テモ最早青年ノ氣持ニナツテ居ル、サウシテ心モサウ云フヤウニ動キツツアル時代デアリマス、此ノ時カラ青年教育ノ一貫シタルヤリ方ヲシテ行ツテ、初メテ義務制ノ目的ガ達シ得ラレルモノデアリナイカト考ヘラレルノデアリマス、恰度此ノ時ハマダ先生ノ言フコトヲ聞ク時デアリマス、高等小學校ヲ出マシテ本科ニ行キマシテハ非常ニ通學率ガ惡クテイケマセス、ドウシテモ本科ト云フモノニ依ツテ青年教育ノ完備ヲ圖ラウトスルナラバ、普通科デアリ完備通年制ニシテ普通科本科ヲ通ジテ行クト云フコトガ、是ガ先ヅ本科ノ效果ヲ擧ゲ、教育ノ目的ヲ達スルニドウシテモナクテハナラヌ、ソレダカラ普通科ト云フモノハ青年教育上最モ必要ナル機關デアツテ、ソコデ之ヲ假ニ廢止致シマシテ、高等國民學校ヲ二年出テ、ソレカラ青年學校ノ本科ヘ入レルト云フ建前カラ行キマス、先

語ノ前段ニ於テハ國體ガ御示シニナツテ居
リ、後段ニ於テハ孝道ガ御示シニナツテ居
ル、此ノ御勸諭ノ御趣旨ヲ教師ガ體得シテ
居ルカドウカト疑ハレズ者ガ多ク、是ハ洵
ニ悲シイコトデアリマス、予供ノ前テ捧讀
ヲ致シマシテ、サウシテ自己自ラハ之ヲ體
得シテ居ラス者ガ多ク、ソコデ此ノ皇道ニ
歸一セシムル、皇道ナント云フコトハ果シ
テドウ心得テ居ルカ、先以テ「父母ニ孝ニ」
トアルガ親ニ不孝ヲシテ居ル教師ガドレダ
ケアリマスガ、隨分親ヲ辛イ目ニ遭ハシテ
親ヲ置去ツテ夫結連レテ行ツテシマツテ居
ルト云フヤウナ者モアリマス、又「兄弟ニ
友ニ」トアリナガラ兄弟共ニ仲違ヒヨシテ
居ル、「夫婦相和シ」ト言ハレナガラ夫婦喧
嘩ノ絶間ガナイ、斯ウ云フ先生ガ中々アル
「朋友相信シ」ト言ヒマスケレドモ、五
相反目シテ學問ヲ作ツテ洵ニ忌マハシイ行
動ガ見受ケラレル、恭儉已レヲ持シ、實ニ
暴戾我ヲ忘レタコトヲシテ居ル、「學ヲ修メ
業ヲ習ヒ」トアリマスケレドモ、學ハ修メ
テ居リマスガ、業ハ習ツテ居ラス、知能ハ
啓發シテ居リマスケレドモ、徳器ヲ成就シ
テ居ラス、斯ウ云フヤウナ風ニ兒童ノ教育
ニ當ツテ居ル先生ガ若シ數ガ多クアルナラ
バ、ドレ程此ノ師範學校デ講習ヲナサツタ
トテ、人ヲ變ヘヌ以上ニハ是ハ何ニモナラ
ヌ、ソコデ又學問ヲ主體トシテ入學試験デ
モナサルナラバ一層イカサ、彼等ハ入學試
驗ニ「パス」スレバ宜イト云フコトニ依ツテ師
範學校ノ生徒ガ入ツテ居ル、明治初年ニ於
テハ知識ト云フモノガ足ラスニ依ツテ、是
ハ良カウツデアリマセウ、今日ニ於キマシ
テハ何ト云ツタテ體ハ弱ツテ來タ、明治
文化ノ中毒ノ症狀ハ明ニ見エテ來タ、是ニ

於テ自ツト變ツテ來タモノハ何トシテモ體
育、徳育、之ヲ重ンジテ行クノデナケレバ、
之ヲ教ヘテ教ヘルコトハ出來ヌコトデゴザ
イマス、ドウシタトテモ其ノ者ニ付イテ來
ル所ノ性分、ソレカラ家庭ノ環境、ソレ等
ニ依ツテハ先天的ナ關係ヲ持ツテ居リマ
スカラ、之ヲ教ヘタトテ、學バシタト
テ容易ニ是ハ出來ルモノデハナイ、ソコ
デ今ノ先生ヲ講習會ニ入レテ斯ウシロ
ナント言ツタトテ、成程國體ノ本義ハ斯
ウ云フモノダ、皇道ハ斯ウ云フモノダ
ト云フコトハ覺エテ來ルデゴザイマセウ
ガ、精神ノ上ニ效果ヲ現ハサズシテ、事ノ
技ダケ覺エタノデハ何ニモナラスコトデ、
此ノ結果ハ今カラ最早失敗ニ終ルコトヲ私
ハ案ジテ居ル、ドウゾ是ハ皆様ノ御努力ニ
依ツテ此ノ改革ヲシテ意義アラシメナケレ
バナラヌと思フテ居リマス、何トシテモ鉛
何處モナイガ、入ル其ノ時カラ其ノ人ガサウ
モ何デモナイガ、成人間デアラカラ待遇ニ良
クナケレバイカサ、併シナガラ我ノ子ヤウ
ナ兒童ヲ振拾テ僅カナ給料ガ良イト言フ
テ都會ヘ走ルト云フ精神自體ガ兒童ニ親切
味ガアルカドウカ、自分ガ生活上今困ルト
云フ人ナラバ是ハ別デゴザイマセウ、子供ハ
ドウカシテ思フテ、取レタ大根ヲ持ツテ
來、芋ヲ持ツテ來、ソレヲ振拾テ、自
ツテ居ルニモ拘ラズ、サウシテ先生ニキト慕
分ガ將來ヲ考ヘテ都會ヘ轉校スルト云フ風
ナ精神、サウ云フ人ガ若シモ數ヲ占メテ
居リマシタナラバ、此ノ精神ニ依ツテ教育
ヲ致シマシテ、ドウシテ完全ナ人間ガ出來
リ出カス、所謂精神ノ缺陷ノアル子供バカ
リ出來ル、今度來タ先生ハ繼母ニ掛ツタヤ

ウナ氣ガスル、ドウゾ此ノ子供ハ仕合せニ
シテ行ケト云フ氣持ヲ以テ教ヘテ呉レル
先生ナラバ、學力ガ足ラヌデモドウデモ、
各ノ年ガ進んで來レバ、ソレレノ地位ニ進
んで行キマス、ガカラ師範學校ノ改善ト云
ヒ、講習會ト云ヒ、餘程心ヲソコニ致サレ
テ、成ベク效果ヲ現ハシメテ習フヤウニ私ハ
シテ戴キタイと思ヒマスガ、現在ノ狀態デ
ハ、私共ノ過去ノ經驗カラ見マシムル、將
來ガ既ニ見エテ居ルヤウナ氣ガシテ居ルノ
デゴザイマス、唯自分達ガ資格デモ上ツテ
來官ニナルトカ何トカ云フヤウナコトヲ
未ダ望んで居ルヤウナコトデアリマスルナ
ラバ、是ハ大ナル間違ヲ來ヌコトデアリマ
シテ、ドウカ此ノ度ノ改正ニ依ツテ色々御
苦心ニナツテ居リマスルガ、師範學校ニ生
徒ヲ入レラレル時ニハ魯英、漢、數ト云
フヤウナ學力ガ之ヲ選拔スルト云フコ
トハイカサ、決ツタコトガカラ中學カラ御
入レナナルノ宜シイガ、是ハ大イニ考ヘ
テ見ナケレバナラス、今日ノ小學教育ヲ私
自ラ見テ居リマスル、親ト先生トガ掛ツ
テ其ノ子供ヲ片輪ニシテシマウ、「マラソ
ン」ヲヤラシテ呉レルナト云フ者ハアリマス、
實際カラ言ヒマス、中學ハ入レヨウトカ、
成績ヲ申シヨウト云フコトデ、心臓ガ弱
クテ「マラソ」ニハ此ノ子供ノ體ガ眼ニ見
ルカラ親ハ止メマスケレドモ、ソレヲ察セザ
ル先生ト云フモノハ、此ノ晚成ノ器、人間
トシテ立派ナ頭ヲ持チナガラ其ノ子供ヲ片
輪ニスベク晝夜發行デ備マシテ居ルノガ現
在ノ狀態デゴザイマス、デアリマスルカラ
シテ此ノ國民學校案ノ理想トシテ御立定ニ
ナツタモノデアリマスルカラ間違ハナイト

思ヒマスルケレドモ、此ノ點ニ付キマシテ
ハ私共非常ニ不安ヲ持ツテ居ル者デアリマ
スルガ、ドウカ之ニ付テノ御意見ヲ一應承
リタイト存ズルノデアリマス

○松浦國務大臣 第一ノ御尋ハ八箇年ヲ通
ジテ國民ノ基礎的鍊成ヲヤルコト云フコトヲ
申シテ居ルノニ中等學校ヘノ連續ハ八ハ
六ノ年カラ之ヲ認メルト云フコトデアツテハ、
八箇年ヲ通ジテノ基礎的鍊成ト云フコトト
矛盾スルノデアリカ、斯ウ云フ御尋ト承
ツタノデアリマスガ、國民學校ハ八箇年ヲ
通ジテ基礎的鍊成ヲヤルノデアルト云フコ
トハ無論申スマデモナイコトデアリマスガ、
中等學校ヘノ連續ハ是ハ中等學校ニ於キマ
シテモヤハリ一層高イ程度ノ國民鍊成ヲヤ
ル學校デアリマシテ、是ハ色々學科ヲ修得
スル關係等カラ見マシテ、十ハ十二歳
カラ接續ヲセシムルコト云フコトガ全體ノ上
カラ考ヘマシテ適當デアルト云フ所カ左
様ニ致シタノデアリマシテ、中等學校ヘ進
ミマシテモヤハリ國民學校ノ上ノ二箇年ニ
相當スル、寧ろソレ以上ノ鍊成ヲ中等學校
ニ於テヤリ得ルノデアリマスカラ、是ハサ
ウ云フ風ニ六年カラ連續ヲ致サシテ少シモ差
支ハナイ、唯是ハ寧ろ少數デアリマシテ、大
多數ノ國民學校ヲ終ツクノミデ、社會ニ出
テ實際ニ活動シヨウト云フ者ニ對シマシ
テハ、八箇年通ジテ之ヲ義務トシテ鍊成
成シタイ、斯ウ云フコトデアリマスカラ、
少シモ其ノ間ニ矛盾ハナイト考ヘルノデア
リマス、ソレカラ三年制ノ中等學校ト云フ
ノヲ認メテハドウカト、斯ウ云フ御尋デア
リマスガ、是ハ今申シマスル如ク原則トシ
マシテハ中等學校ヘ進ム者ハ滿十二歳即チ
初等國民學校ヲ出マシテカラ入レルコトニ

ナルノデアリマスガ、尙ホ八箇年ヲ通ジテ
高等國民學校ヲ終ツタ者ニ對シマシテモ中
等教育ヲ受ケル機會ヲ與ヘルト云フ意味ニ
於テ、三年制ノ中等學校ヲ設ケルコトモ然ル
ベシト、斯ウ云フヤウナコトデモ教育審
議會ニ於テモ大體サウ云フ意味ノコトニナ
ツテ居ルヤウデアリマス、果シテ斯ウ云フ
モノガ實際ニ實現シマスガ、兎ニ角事柄
トシテハサウ云フコトモ宜シカラウ、斯ウ
云フコトニ相成ツテ居ルノデアリマシテ、
或ハサウ云フモノガ他日設ケラレルコトニ
ナルカモ知レナイと思フノデアリマス、ソ
レカラ其ノ次ニ國民學校ト云フモノヲ作ル
ナラバ、ナゼ一度ニ之ヲナライカト云フ
御尋デアリマスガ、是ハ昭和十六年度カラ
モ國民學校其ノモノトシテハ一齊ニ實施サ
レルノデアリマス、唯今回ノ實施ニ於テ最
モ重キヲ置キマス所ノ内容ノ刷新ニ關シマ
シテ、之ニ要スル新制ニ基キ教科書ヲ作ル
ト云フコトガ、中々手數ノ要スルモノデアリ
マスカラ、是ガ一時ニハ出來得ナイト云フ
コトニナルノデアリマス、サウ云フ意味ニ
於テ一ツ御諒承ヲ願ヒタイと思ヒマス、ソ
レカラ師範學校ノ向上ト云フコトガ、唯中
等學校ノ卒業者ヲ入レテヤルト云フコトニ
ナルナラバ、今ト餘リ違ハヌデアリカ、
サウ云フコトデハ本當ノ師範教育ト云フモ
ノハ出來ナイデアリカト云フ御話デアリ
マスガ、所謂師範學校ノ向上ト云フコトハ、
修業年限モ延長シ、其ノ内容モ今日ヨリモ
刷新シテ、所謂智育、德育、之ヲ十分今日
ヨリモモツト深ク徹底シテ程度ニ於テヤラ
セヨウ、斯ウ云フ意味デノ向上デアリマス
カラ、唯中等學校卒業者ヲ入レルト云フ、
今日ノ所謂二部ト云フモノト同ジト云フ譯

デハ決シテナイノデアリマス、其ノ外今日
ノ師範學校ノ教育ハ唯知識ト云フモノヲ授
ケル上ニ於テハ、或ル程度マデ行ツテ居ル
カモ知ラズガ、所謂智徳兼備デ、眞ノ人格
ヲ養成スル、教育勸諭ノ御趣旨ニ則ツテ之
ヲ實踐履行スルト云フ意味ノ本當ノ徹底シ
タ人格教育ト云フモノガ出來テ居ルハ言
ハレナイデアリカト云フヤウナ御趣意ト
拜聴シタノデアリマス、併シナガラ今日
ノ小學校ノ教育ト云フ意味ニ於テ非常ニ缺
點ガアルトハ私ハ考ヘマセマスケレドモ、尙
ホ一層今日ヨリ此ノ意味ニ於テ改善ヲシヨ
ウ、斯ウ云フ意味ニ考ヘテ居ルノデアリマ
ス、斯ウ云フ意味ニ於テ師範教育ヲ改善シ
テ、眞ニ初等教育ヲ掌ルニ足ルベキ立派ナ
人格者ヲ養成シヨウ、斯ウ云フ意味ニ考ヘ
テ居ル譯デアリマス、此ノ點ヲ御諒承ヲ願
ヒマス

○服部委員長 成ベク簡單ニ要領ヲ質問シ
テ戴キタイ

○樋口委員 更ニ御致シマスガ、何トシ
テモ我が國民精神ト云フモノノ一番ノ本ハ
所謂農ト云フコトニ私共ハドウシテモ歸著
スルト思フノデアリマス、今日ハ將來農業
ヲヤル者デナケレバ農業ヲヤラセス、斯ウ
云フヤウナコトニ父兄モ思フシ、又先生モ
ソナナヤウナ風ニ見テ、小學校ニ課セテレ
タル農業ト云フモノヲ、技術的ニ教育ヲシ
テ居ツテ、精神的教育ヲ致シテ居ラヌト
思ハレル節ガ多クアルノデゴザイマス、一
例ヲ申上ゲテ見ルト、横濱ヲスルト農業ヲ
ヤラセソ、斯ウ云フヤウナ刑罰的ナ意味
ニ之ヲ考ヘテ居ル、又一面ニハ專任教員ト
云フヤウナモノガヤレ望ミガ、機體ダ、加
里ダト云フヤウナコトヲヤルコトニ依ツ

テ、俺ノ所ノ子供ハ百姓ヲサセルノチヤナ
イカラ宜イト云フヤウナ誤解ヲ受ケル場合
ガアルガ、是等ニ付テモ餘程農業精神ヲ味ハ
セル、之ニ付テドウシテモ作物ヲ作ラセル
ト云フヤウナコトニナラナケレバ、農業精
神ト云フモノハ人手デハ教ハレルモノデ
ハナイト思フ、ソコデ都會ノ兒童デゴザ
イマスガ、是等ニ向ツテモ私ハドウシテモ
小學校時代ニ農業ヲ自己自ラノモノトシテ、
此ノ精神ヲ會得セシムルト云フ、我が國民
精神ノ源ヲ此處ニ定メナケレバイカスト思
フノデアリマス、例ヘバ銀座ヲ通ル、道
路ニハ「コンクリート」、家ハ「コンクリ
ート」、何處ヲ見テモ一ツモ天然物ニ接觸
スルヤウナ所ガ見付カラス、斯ウ云フ所ノ
家庭ニ育ツタ所ノ子供等ニ此ノ精神ヲ
教ヘルノハ非常ニ骨ガ折レル、此ノ農業
ノ上ニ於テ作物デモ作ラセルヤウニスルナ
ラバ、非常ニ樂ニ此ノ精神ヲ會得スルコト
ガ出來ルト思フノデアリマス、此ノ點ニ付
キマシテハ高等國民學校ノ案ヲ見マシテモ、
或ハ商科、或ハ工科ト云フコトニナツテ、農
科ト云フモノト區別分シテ居リマスガ、農科
ト云フモノハ小學校時代カラ私ハドウシテモ
ニモ、如何ナル兒童ニモ此ノ農民精神ト云
フモノヲ會得サシテ行ク必要ガアルト思フ
ガ、之ニ對シテ改革ニ向ハントスル時ニ於
ケル文部省ノ御意見ハ如何デアリマスガ、
之ヲ伺ツテ私ノ質問ヲ終リマス

○松浦國務大臣 只今御話ノ農業精神ト云
フコトデアリマスガ、是ハ御話ノ通り總テ
ノ方面ニ斯ウ云フ精神ヲ打込ムト云フコト
ハ極メテ必要ナコトデアリマス、ソレデ今
回ノ國民學校案ニ於キマシテモ、是ハ其ノ
土地ノ經濟ノ狀況ニ依リ、又家庭ノ狀況ニ

依リマシテ、或ハ工トカ商トカ云フヤウナ
モノヲ修メシムル場合ニ於キマシテモ、成
ベク都會地ノ學校ニアツテモ出來ル限リ
ハ、都會ノ農耕的ノ仕事ヲヤラセル、而モ
是ハ唯技術ト云フコトデハナクシテ、精神
的ニ農耕ノ作業ヲヤラセルト云フヤウナ途
ヲ本體トシテ居ルスウ云フヤウナ譯デアリ
マス、農業精神ノ涵養ト云フコトニ付キマ
シテハ、今回ノ國民學校案ニ於キマシテハ、
十分留意シテアルノデアリマスカラ、ドウ
カ是ダケヲ御諒承願ヒマス

○服部委員長 片岡君

○片岡委員 私ハ努メテ簡潔ニ要點ガテヲ
申述ベマシテ、四ツダ御伺ヲ致シタイト
存ジマス、其ノ一ツハ日滿支三國ノ教育方
針ノ融合的統一ヲ圖リマスルガ爲メ、例
バ教育參事本部トモ申シマスガ、サウシ
テ最高ノ機關ヲ設置サスレル所ノ御意見ヲ
御持チニナリマセカ否ヤ、今度ノ聖職ノ
目的ヲ達成シマスル所謂善隣友好、共同
防共、經濟提携、此ノ三ツノ原則ト云フモ
ノハ、是ハ既ニ炳トシテ明カデアリマス、
之ニ伴ヒマスル色々ノ交渉事項モ、今日ニ
於キマシテハ、汪兆銘政權トノ間ニ段々ト
進捗致シテ參リマシテ、近ク新シイ中央政
府ガ成立致シマスルコト云フコトハ、洵ニ欣
ベキコトデアリマスルケレドモ、考ヘテ
見マスルニ、如何ニ色々ノ條件ナリ、取決
メナリガ兩國ノ間ニ満足ニ進んで居リマシ
モ、若シ此ノ次ノ時代ヲ背負ツテ立ツベキ
支那滿洲ノ青年學生ニ對スル教育方針ト、
日本ノソレトガ背後ヲ致シテ居リマシタ
ラバ、是ハモウ到底東洋水遠ノ平和ナドト
云フモノハ絶對ニ來ナイノデアリマス、私
ハナン申シマシテモ、此ノ教育ガ一番肝

デアルト存シマス、興亞院ニ於キマシテモ、色々ト其ノ點ヲ御研究ニナリマシテ、細目ニ互ツテ御交渉モ行ハレテ居ルコトダラウト存シマス、出來ルナラバ、ソレ等ノ點ニ付テ御發表ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、是モ時間ノ關係上強ヒテトハ申シマス、兎ニ角先程申シマス通り、此ノ三國ノ教育ノ融合統一ヲ圖ルコト云フ意味合ニ於キマシテ、何等カ特別ノ機關ヲ設ケル御考ヲ持ツテ居ラレカ、何等カ此ノ點ニ付テノ御計畫ヲ承リタイ、是ガ第一點デアリマス

○松浦國務大臣 日滿支ノ教育ヲ融合セシムル爲ニ、教育ニ關スル最高參謀本部ヲ設ケル意思ハナイカト云フ御考デアリマスガ、是ハ東亞新秩序ノ建設ノ上ニ、教育ノ上ニ於キマシテモ、互ニ連繫ヲ圖ラナケレバナラズト云フコトハ勿論デアリマスガ、是ハ今日ニ於キマシテモ、色々關係方面トノ間ニ常ニ連繫ヲ取ツテ參照スルコトデアリマス、之ヲ尙ホ一段進メテ又或ル機關ヲ設ケルカト云フコトニ付テハ、マダ今日サウ云フコトヲ此處デ御答辯スル時期ニハ達シテ居リマセス、併シナガラ常ニ各方面十分連繫ヲ取ツテ、協同ヲ保チツツアルコトハ事實デアリマスカラ、是ダケヲ御答辯致シマス

○片岡委員 協同ヲ保チマスルガ爲ニ色々ト努力ヲシテ居ル、斯ウ云フ風ナ御答辯デアリマスガ、是ハ勿論ノコトデアリマス、併シナガラ此ノ點ハ特ニ重大デアラウト私ハ存シマス、直接文教ノ府ニデアリマス文部大臣ニ、特ニ其ノ點御配慮ヲ煩ハサナケレバナラスト存スルコトデアリマス

第二ニ御尋申上ゲタイコトハ、是ハ陸海軍ニモ關係ヲ持ツテ居リマスガ、只今ノ戰爭ハ、一面ニ於キマシテ科學戰デアルトサ

ハ申サレテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ陸海軍ノ將校ガ科學的ノ知識ヲ持ツテ居ルト否トハ戰局ノ上ニ多大ノ影響ガ及ンデ參ルノデアリマス、聞ク所ニ依リマス、獨逸ナドハ現役ノ軍人ガ直接民間ノ學校ニ參リマシテ、色々ト講義ヲ聽イテ、直グニ自分ノ隊ニ歸ツテ來テ、其ノ日々ノ行ツテ居ル軍事教練ニソレヲ織込ミ、實戰ノ場合ニ如何ニ之ヲ利用スルカト云フコトニ付テ非常ニ研究致シテ居ルヤウデアリマス、私共軍事ノコトニハ素人デアリマシテ、一向ニ分ラズノデアリマスケレドモ、近代ノ戰爭ハ變遷ニ連レマシテ、少クモ將校ニ對シテハ、科學ノ知識ヲ非常ニ向上セシメナケレバ相成ラズト思フノデアリマス、陸軍士官學校或ハ海軍兵學校、其ノ他ノ軍ノ教育機關ニ於キマシテハ、ドウ云フ風ニシテ此ノ方面ニ善處シテオ居デニナルカ、御聽キ致シタイノデアリマスガ、ソレト同時ニ文部省トセラレマシテハ軍ニ對シテ其ノ方面ノ民間學校ヲ特ニ開放セラレマシテ、所謂科學戰士ヲ養成スル御考ハナイノデアリマス、御尋申上ゲタイト存シマス

○松浦國務大臣 陸海軍ノ將校ガ今後益々科學ニ關スル必要ハ申サマデモナイコトデアリマス、其ノ意味ニ於キマシテ、陸海軍自身ニ於テ色々ト計畫ヲセラレテ居ルト云フコトハ無論アルガラウト思ヒマスガ、文部省トノ關係ニ於キマシテハ、陸海軍ノ人ト科學研究ノ上ニ連繫ヲスルト云フコトハ無論アルノデアリマシテ、其ノ外又高等專門ノ學校ニ陸海軍ノ委託ニ應ジテ、サウ云フ將校ヲ容レテ教育ヲ致ス、斯ウ云フ連繫ハ只今持ツテ居リマス、今後斯ウ云フ方

○片岡委員 入學難ト云フコトガ非常ニヤカマシク言ハレテ居リマスガ、勿論是ハ志願者ノ數ト之ヲ收容致シマスル機關ノ「パランス」ノ問題デアリマス、ソコデ志願者ノ實際ノ状態ヲ見マシテ、御承知ノ通りニ一ツノ或ル學校ニ對シマシテハ、特ニ多クノ志願者ガ殺到致シマスルシ、他ノ或ル學校ニハ比較的ニ志願者ガ多ク來ナイ、少イト云フヤウナ状態ヲ呈シテ居リマス、私ハ特ニ中等學校以上ノ場合ヲ申シテ居ルノデアリマスガ、是等ノ學校ヲ志願者ガ選定致シマス時ノ標準ト云フモノハ、是ハ勿論當該學校ノ内容ノ充實如何ト云フコトモ標準ニ致シテ居リマセウケレドモ、其ノ大部分ノ者ノ學校ヲ選定致シマスル標準ト云フモノハ、是ハ卒業致シマシタル後ノ俸給ノ多寡待遇ノ厚薄ヲ標準ト致シテ居ルコトデアリマス、殊ニ其ノシイモノニナリマスト、學校ノ先輩ニハ有力者ガ居ルノデヤナイカト云フ風ニ、人ヲ頼リニシテ學校ヲ選定スルト云フヤウナ傾向サヘ見エテ居ルノデアリマス、私ハ斯様ナ風潮ヲ非常ニ憂フルノデアリマス、ソコデ御尋申上ゲタイコトハ、少クモ國家ガ同ジ資格ヲ付與シテ居リマスル各大學、或ハ各專門學校ノ卒業生ノ採用ニ當リマシテ、其ノ待遇或ハ俸給ヲ官公署自ラガ二三ニシテ居ラレト云フ

○片岡委員 只今ノ御答辯ニ依リマス、差別ヲシナイ方ガ原則ダ、ソレガ本當ナンダ、併シ色々ノ事情ガアルガ爲ニサウモ參リ兼ねルガ、相成ベクハ左様ニ致シタイ、

斯ウ云フ風ナ御答辯ノヤウニ私ハ拜承テ致シタノデアリマス、色々ノ理由ト云フコト自體ヲ私ハ御答辯シタイノデス、先程モ申シマス通り同ジ資格ノ學校デアリマシタナラバ、官立ト私立ト待遇ト二三ニスベキモノデアリト思ヒマス、左様ナコトヲ官公署自ラガラレマスノデ、所謂官僚獨善ノ風ヲ作り上ゲテ見タリ、色々ノ開ガ出來タリスルノデアリマス、平等ニスルト云フコトガ正シイノデアリ、斯ウ云フ風ナ御考デアリマシタナラバ、文部大臣ハ直チニ其ノ實行ヲナサル御意思ヲ持チニナルカ、色々ノ事情ガアルト云フコトデアリマカ、其ノ色々ノ事情ヲ一ツ具體的ニ私ハ承リタイト思ヒマス、此ノコト自體非常ニ重大ダト思ヒマス、青年學生ニ對スル影響ト云フモノハ頗ル重大ナルモノガアルト私ハ思フノデアリマス、ドウカ特ニ詳細ニ一ツ御答ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

○松浦國務大臣 色々ノ事情ト申シマシタノハ、同ジ大學令ノ下ニアル大學デアリマシテモ、大體ニ於キマシテ其ノ卒業生ノ力ト申シマス、他ノ大學ノ卒業生ノ力ト、ドウモ幾分違ヒガアルト云フヤウナ事情ガ若シアリトシマスレバ、ソレハ其ノ間ニ自ラ採用ノ際ニ差別ガ生ズルト云フコトモ、是ハ已ムヲ得ヌ場合ガアルノデアリマシテ、之ヲ一概ニドノ學校ノ卒業生モ全然同ジニ探ルト云フヤウナコトハ出來兼ネル場合ガアルノデアリマス、是モ考ヘ方ニ依リマシテ、ドウ云フ人デアツテモ初メハ同ジニスル、入ツタ後ニ其ノ實力ノ如何ニ依ツテ段々ニ向上スル上ニ違ヒガ生ズルコトハ已ムヲ得ヌトシテモ、初メカラサウ云フ差別ヲシナイ方ガ宜シイ、斯ウ云フコトモ一ツ論

ノ立テ方デアリマセウ、併シナガラ大體ニ於キマシテ實力ノ上ニ幾ラカ違ヒガアルトスレバ、ソレニ應ジテ差別ヲスルト云フコトモ是ハ已ムヲ得ヌ場合モアル、是ハ一概ニハ申セスト思ヒマス、是ハ色々考ヘ方ニ依ツテ違ヒガ來ルト思ヒマスガ、兎ニ角サウ云フ次第デアリマスカラ、是ダケ御答辯申上ゲテ置キマス

○片岡委員 實力ノ上ニ相違ガアルンダ、斯ウ云フ風ナ御答デアリマスガ、一體例ヘバ帝大ノ法科或ハ經濟學部ノ卒業生ト、早稻田、慶應ノ法科經濟學部ノ卒業生ト其ノ實力ノ相違ヲ一體何處ニ御求メニナルノデアリマス、私ラシテ申シマスレバ、恐ラク文部省ノ唯抽象的ナ標準ヲ思ヒマス、ソナ風ナ古イ慣例ニ因ラマシテ今尙ホ待過ヲ二三ニシテ居ラレト云フコトハ甚ダ私ハ遺憾ニ存シマス、二十年カ三十年モ前ノコトデアレバ、是ハアマア色々學校ノ内容等ニ付キマシテモ相違モアラウト思ヒマスガ、最早今日ニ於キマシテハ、サウシタ區別ヲ付クベキモノデアリナイ、殊ニ斯ウ云フ時世ニナツテ參リマスルト、其ノ點特ニ一ツ御配慮ヲ願ハナケレバナラスト思ヒマス、當局ニ於カレマシテハ、古イサウシタ間違ツタ陋習ヲ斷乎トシテ打破シテ戴キタイ、斯ウ私ハ希望ヲ致シ又御願ヲ致スノデアリマス

ケガゴザイマセス、之ヲ設ケラレルノ御考ヲ御持チニナラヌカドウカト云フコトガ實ハ承ツテ置キタイノデス、是ハモウ申サマデモナク教育ニハ罰則ヲ以テ臨マナイト云フノガ勿論理想デアリマス、併シナガラ此ノ青年ノ夜學ノ出席率ト云フモノハ、田舎ニ參リマスト是ハ中々巧ク參ツテ居リマセス、私共ノ地方ニ於キマシテモ學校ノ先生自ラガ出席ケテ行キマシテ、各家庭ヲ訪問シテ出席ヲ勸メテ、漸ク出席率ト云フヤウナ状態ニアルノデアリマス、ソコデ入學スル人或ハ入學ヲセシメル立場ニ居ル人ノ自覺ニ依ツテ入學率ノ多クナルト云フコトハ、是ハモウ非常ニ宜イコトデアリマスガ、斯ウシタ時代ニ於キマシテハサウ云フ風ナ否氣ナコトモ言ツテ居レマイト私ハ思フ、何カ其ノ方面ノ獎勵方法ト申シマス、罰則ト申シマス、其ノ點ニ付テ御考ガアレバ承リタイト思フノデアリマス

○松浦國務大臣 出席ヲシナイ者ニ之ヲ獎勵スルノ如何ニスルカト云フ御話デアリマスガ、元來此ノ學校ノ就學ト云フヤウナコトノ義務ニ付キマシテハ、現ニ今日ノ小學校ニ於キマシテモ、是ハズツト古イ以前ラカ就學ノ義務ト云フモノヲ設ケテ居ルノデアリマスケレドモ、其ノ義務ヲ盡サザル者ニ罰則ヲ以テ臨ムト云フコトハヤツテ居ラス、却テサウ云フコトハシナイ方ガ宜シイ、父兄ノ自覺ニ依ツテ自ラ進んで義務ヲ盡スト云フコトニ致サレテ方ガ宜シイト云フ考ヲ以テ罰則ハ設ケテ居リマセス、罰則ナドハ更ニナイ、是ハ外國ナドデハ皆罰則ヲ以テ臨んで居リマスガ、我國デハ罰則ヲ設ケナイ國民ノ自覺ニ依ツ、斯ウ云フ方針ニ據ツテ居ルノデアリマス、然ルニモ拘

ラズ小學校ノ義務制ニ於ケル入學率ハ殆ド諸外國ニ優レ程ノ非常ナ好イ率ヲ示シテ居ルノデアリマス、是ハ即チ國民自ラガ學ニ向フト云フ熱意ニ因ルコトデアリマス、尙ニ結構ナコトト思フノデアリマス、隨テ青年學校ノ義務制ニ付キマシテモ、無論罰則ハ設ケナイノデアリマス、今後ト雖モ罰則ヲ以テ臨ムト云フ考ハ持ツテ居リマセス、併シナガラ既ニ義務制ニナツテ居ル以上ハ成ベク出席ノ率ヲ良クスルト云フコトヲシナケレバナラスノデアリマスカラ、之ニ對シテハ出來ル限リ有ル方面カラ獎勵ヲ致スノデアリマシテ、青年學校ニ通學スル者ノ多クハ皆職業ニ就イテ居ルノデアリマスカラ、或ハサウ云フ雇傭主ヲ通ジ、或ハ父兄ヲ通ジ、有ル方面カラ自ラ進んで入學ヲサセルト云フ風ニ仕向ケテ行キタイ、斯様ナ方針デ今後モ進ミタイト考ヘテ居リマス

○片岡委員 別ニ罰則ヲ設ケルノ意思ヲ持タス、國民ノ自覺ニ依ツ、斯ウ云フ風ナ御意思デアリマスガ、成程只今ノ義務教育ノ入學率ト云フモノハ日本ハ全世界ニ誇ルベキ好イ成績ヲ持ツテ居リマス、併シズツト前ノ義務教育制ガ定メラレタ當時ノ入學率ト云フモノハ殆ド問題ニナラナカツタ、只今デモ青年ノ夜學ニ入レラレト云フコトニナリマス、田舎ニ參リマスト實ハ非常ニ困難ヲ伴ツテ居ル、果シテ豫期通り入學スル人ガ澤山アルカドウカ、出席モ工合良ク完全ニ行カドウカト云フコトヲ私ハ實ハ心配ヲ致シマスガ、罰則ヲ設ケル意思ガナイト仰シナレバ結構デアリ、其ノ點特ニ獎勵方法デモ考ヘテ戴キタイト思ヒマス

次ニ御尋申上ゲタイコトハ、地方視學官ノ職責權限ヲ變更セラレルノ御意思ヲ持タナ

○松浦國務大臣 地方視學官ノ職責權限ヲ變更セラレルノ御意思ヲ持タナ

第九

イカト云フコトデアリマス、今日マデ此ノ
委員會ニ於キマシテモ色々ト論議ヲ致サレ
マシタガ、地方廳ニ於キマシテモ事務部長或ハ
教育課長ト云フモノハ申スマデモナク内務
省系統ノ官吏デアリマス、随ヒマシテドウ
カスルト事務部長ナリ教育課長ノ椅子ヲ自
分ノ内務省系統ノ官吏トシテ榮進ヲシテ行
ク上ニ於ケル一ツノ段階ニシカ考ヘテ居ナ
イ傾ガアリマス、而モ教育ニハ素人デアリ
マシテ、多クハ深イ造詣ヲ御持チニナラス、
所ガ之ニ反シマシテ地方視學官ニナリマス
ト、是ハ教育ニ關スル限リハ素人デアリマ
ス、其ノ夫人ノ地方視學官ガ只今ノ官制上
ノ地位ヲ見テミマス、是ハ殆ド問題ニナラス
程低イ地位ニ置カレテ居リマス、例ヘバ教育課
長ノ代決アルコトヲ爲シ得ナイ地位ニ置
カレテ居ルヤウニ私ハ考ヘテ居リマス、ソ
レデアツテハ教育課ノ首席ノ職限ニモ
實ハ及ンデ居リマセヌ、サウ云フ風ナコト
デアリマシテハ、折角教育ノ專門ノ地方視
學官ト云フモノハ、自由ニ自分ノ手腕ヲ發
揮スルコトハ出來得ナイチヤナイコト私ハ
思フノデアリマス、ソレド少クトモ現在ノ
地方視學官ヲ事務官トシテ、教育課長ト
存シテ、互ニ之ヲ輔佐セシメルコト、或
ハ又教育課長ヲ兼任セシメテ其ノ專門的立
場カラ自由ニ手腕ヲ發揮セル方ガ宜イチ
ヤナイカ、斯ク思フノデアリマスガ、當局
ハドウ云フ風ニ御考ヘニナラレマスガ、御
伺ヲ致シタイノデアリマス

○松浦國務大臣 地方視學官ノ職務ニ關シ
テノ御考デアリマスガ、地方視學官ハ勿論
其ノ本務トスル所ハ學校ノ學事ヲ視察スル
ト云フコトニアルノデアリマスガ、併シナ
ガラ現在ニ於キマシテモ大抵大キナ府縣ヲ

御考ヘニナラレマシタラバ、是ハ一ツ内
務省ノ方ニ特ニ力強ク御交渉ナスツテ、文
部省自體ノ御考ヲ生カシテ載カケレバナ
ラスノデハナイコト私ハ思ヒマス、文部省
ト云フモノヲ世間デハ非常ニ力ノ弱イモノ
ヲ、斯ウ考ヘテ居リマス、是ハ御叱ヲ蒙ル
カ存ジマセヌガ、文部大臣ト云フモノヲ世
間ハドウ言フカト申シマス、伴食大臣ト、
斯ウ言フ、是ハ別ニアナタヲ申上ゲルノデ
ハアリマセヌ、今マデノ文部大臣ノ椅子ヲ
世間デハサウ申シテ居ルノデス、私ハソノ
ナコトチヤイケナイト思ヒマス、何ト云ウ
テモ國力培養ノ根源ヲ爲シマスノハ教育デ
アリマス、是ハ文部省ガ一番大切ナ省デア
ルト私ハ思ヒマス、其ノ大切ナ省ノアナタ
方ガ斯ク行ツタ方ガ宜イシヤ、斯ウ御考
ヘニナリマシタラバ、ソノ一ツ御改
正ヲナスツテアナタ方ノ理想ヲ實現シテ載
クヤウ私ハ特ニ希望致シマシテ私ノ質問ヲ
是デ打切りマス

實際問題トシテハヤハリ今マデ町村長ト視
學ノ間ニ教員ノ異動ニ對シテテットモ話ガ
ナカツタト思ヒマス、政府ノ方デハ今マデ
話合ツテ旨クヤツテ來タト御考ニナツテ居
ル以上ハヤハリ其ノ必要ヲ政府トシテハ
認メテ居ルノダト私ハ考ヘルノデアリマ
ス、殊ニ今回ノ改正ニ依リマシテ町村長ト教
員ノ間ニ、今マデト違ツタ疎遠ノ關係ニナ
リハシナイコト云フヤウナ憂アル以上、
又原則トシテ小學校ノ教育費ガ町村費擔
デアルト云フヤウナ關係カラ言ツテモ、町
村長ガ其ノ學校ノ管理者デアルト云フヤウ
ナ點カラ言ツテモ、何カ町村長ニ小學校ノ
教員ノ異動ニ對シテ發言權ヲ持セルト云
フヤウナ考ガ今後ナイカアルカ、此ノ點ヲ
ハツキリ御伺致シタイト思ヒマス

○松浦國務大臣 從來ハ勿論御承知通り、
町村長ハハ内申權ト云フモノハナイノデア
リマス、今後ト致シマシテモ別ニ内申權ヲ
制度ノ上デ町村長ニ認メヨウト云フ考ハ持
ツテ居リマセヌ、實際ニ於キマシテハ學校
長ガ、或ハ町村長ニ相談シテ意見ヲ持出
スト云フヤウナコトハ無論アルト思ヒマス
ガ、サウ云フ點ハ別ニ内申權ノ制度ノ上デ
認メマセヌモ別ニ行キ得ルモノト考ヘ
マスノデ、別ニ制度トシテ之ヲ認メルト云
フ考ハ持ツテ居ラスノデアリマス

ヲ通シテ、詰リ俸給ナンカノ關係ハ視學ト
相談シテ俸給シタリ色々ナコトヲヤツテ居
ラレタ、是ハ市町村ノ豫算ヲ通サナケレバ
勝手ニ縣ノ方デ教員ノ俸給ヲスルコトガ出
來ナイ、或ハ豫算ニ無クトモ、市町村ノ豫
算ヲ少シ増シテ貰ツテモ増俸シナケレバ
ラヌト云フモノハ市町村長ト相談シテ、サ
ウシテ豫算ヲ増シテ貰ツテ俸給ナドヲシテ
居ツタ、サウ云フ關係デ、色々各市町村ノ
教員ノ組織ニ付テハ、其ノ當該市町村ノ意
見ヲ相當ニ入レラレテ來タコトハ事實デア
リマス、併シナガラ今回此ノ法案ニ依ツテ
府縣ガ支辨ノ權ニ當ラレテ、町村ガ其ノ俸
給ノ支辨ノ權カラ逃レルト云フコトニナリ
マス、是ハモウ小學校ノ教員組織ト云フ
コトニ付キマシテハ殆ド市町村ノ當局トハ
沒交渉ニナツテシマヒマス、是ガ小學校ノ
教員組織ト云フコトニ付キマシテ、市町村
ニ非常ニ有力ナル方ガ居ラレバ、色々ナ
形ニ依ツテ府縣ノ關係者ト相談サレマシテ
良イ組織ニナル村モアレバ、有力ナル市町村
長ガナイト云フト、自然ニサウ云フ市町村
ハ一方ノ有力者ノ町村長ノ爲ニ壓迫サレテ
教員組織ガ惡クナラナイトハ是ハ保證ガ出
來ナイノデアリマス、此ノ事ヲ今回ノ改正
ニ依リマシテ市町村長ガ相當心配ヲ致シテ
居リマス、此ノ心配ヲ取除イテヤルコトガ
本法ヲ改正シテ施行スル場合ニ於テ、國家
ノ爲ニモ、又市町村ノ爲ニモナルト考ヘ
ルノデアリマス、斯ウ云フ意味カラ只今ノ
渡邊サシノ御質問モ満足致シテ居リマス、
又過日來ノ委員ノ方々ノ質問モ斯ウ云フ點
カラ出テ居リマス、是ハ私ハ最も重要ナル
點ガト考ヘルノデアリマス、現在市ニアリ
マス内申權ハ郡制ノアツタ當時ニ於キマシ

テハ郡長ト云フモノニ内申權ヲ與ヘテ居ツ
タ、郡制ガ廢止ニナツテカラ所謂市町村ヲ
代辯スル所ノ郡長ノ内申權ト云フモノハナ
クナツタカラ、自然ニ町村長ノ内申權ト云
フモノハナクナツテ、制憲サレテ來タ、斯
ウ云フ關係ニナツテ居ルノデアリマス、隨
テ郡制當時ニハ郡長ト云フモノニ内申權ガ
アツタガ、郡制廢止後、郡役所廢止後ニ於
テモ別ニ支障ハナカツタト御答辯デアリ
マルケレドモ、併シソレハ町村ノ豫算ト云
フモノト多分ニ關係ガアリマシタカラ、町
村ノ教員ノ組織ト云フコトニ付キマシテハ、
或ハ府縣ノ知事或ハ關係當局者ト相談シテ、
非常ニ適當ニ組織ガ出來テ來タノデアリマ
スルケレドモ、俸給ト云フモノガ市町村カ
ラ離レテ道府縣ニ渡リマセヌカラシテ、此ノ
點ハモウ心配ハ要リマセヌカラシテ、自然
ニソノ教員組織ニ甲乙ガ出來ハシナイカ
ト云フ點ハ心配シテ居ラレバヤウニ考ヘテ
居リマス、ソレデアリマスカラ、此ノ點ニ
付キマシテハ市町村長ニ何等カノ形ニ於テ
意見ヲ内申スルコトガ出來ルヤウニ認メサ
セルコトガ非常ニ此ノ運用上適當ダト考ヘ
ルノデアリマス、此ノ點ハ最も重要ナル問
題デアリマスカラ、親切ニ一ツ御答辯ヲ願
ヒタイト存ジマス

○松浦國務大臣 只今ノ内申權ノ問題デア
リマスガ、此ノ點ニ付キマシテハ俸給ノ
支辨ガ府縣ニ移リマシテモ、實際ノ場合ニ
於テ不便ヲ來スコトガナイヤウニ十分府縣
廳ヲ督勵シマシテ、御心配ノヤウナコトガ
起ラナイヤウニ最善ノ注意ヲ致シ積リデア
リマス、法制、制度ノ上ニ内申權ト云フコ
トヲ認メマセヌデモ、實際ノ働キニ於テ十
分府縣廳ニ於テモ注意致シマシテ、御心配

少ナカツタガ、町村ノ豫算ヲ通サナイデ、
道府縣ガ直チテ支辨スルコトニナリマス
ト云フト、此ノ心配ハ可ナリ深刻ナモノニナ
リマス、此ノ點ハ法ヲ運用シテ、而モ總テ
ノ町村ノ教員組織ガ圓滑ニ行クヤウニスル
上ニ於テハ、何カ形ノ上ニ於テ内申權ヲ
ラレバヤウナ途ヲ開クコトガ適當ダト思
フノデアリマス、之ヲ致シマシタ所デ、道府
縣ノ所謂威信ニ係ル問題デモナク、又文
部當局ノ威信ニ關スル問題デモナク、法ヲ最
モ適當ニ運用スル途ヲ開クモノダト私ハ
考ヘルノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテ
モウ一應何トカ御親切ニ御答辯ガ得ラレ
ナラバ、全國一萬數千ノ町村長ハ本當ニ安
心スルト、斯クニ考ヘマス

○松浦國務大臣 重ネテノ御考デアリマス
ガ、是ハ前ニモ申シマス通り、此ノ俸給
ノ豫算ガ町村カラ府縣ニ移リマシタト致
シマシテモ、町村長トノ間ニ於キマシテハ十
分ノ連絡ヲ保ツコトモ出來マスルシ、又府
縣廳ト致シマシテモ、自分ノ手許ニ豫算ガ
アリマスルケレドモ、實際ノ場合ニ於キマ
シテハ、十分町村ノ方ト連絡ヲ取リマシテ
不便ノナイヤウニ出來ルコトト思ヒマスル
シ、町村長ト府縣廳トガ常ニ圓滑ニ連絡協
調ヲ致シテ參リマスレバ、ソレハ今ノヤウ
ナ點ニ於テ別ニ從來ニ比シテ不都合ヲ來ス
コトハナカラウト信ジテ居リマス、尙ホ文
部省ニ於キマシテモ十分其ノ點ハ府縣廳ニ
對シマシテモ注意ヲ致シ、督勵ヲ致シテ參
ル考デアリマス、ドウゾ此ノ程度御答辯
ヲ願ヒタイト考ヘマス

○服部委員長 此ノ點ハ最も重要ダト思ヒマ
ス、只今大臣ハ前言ヲ繰返サレタ御答辯以
外ニ何モ出テ居リマセヌガ、是ハ一ツ文部

モ人ヲ要スルコトガ多クアラウト云フ風ノコトカラ、其ノ方面ニ學生ガ多ク向イテ行ツ

○渡邊委員 只今ノ文部大臣ノ御言葉ニ依

○松浦國務大臣 ソレハマダ繼續致スノデ

○伊藤委員 是マデ色々ノ方面ニ付テ同僚

○松浦國務大臣 先生ヲシテ共同シテ色々

○渡邊委員 各大學ニ附屬シテ臨時ニ募集

○松浦國務大臣 先生ヲシテ共同シテ色々

○渡邊委員 是マデ色々ノ方面ニ付テ同僚

政ス次第デゴザイマス、是ガ救済法ニ付テ

○松浦國務大臣 中等學校ノ入學考査ノ結

○伊藤委員 御答辯ヲ得マシテ甚ダ喜ブ

○渡邊委員 是マデ色々ノ方面ニ付テ同僚

○松浦國務大臣 先生ヲシテ共同シテ色々

○伊藤委員 御答辯ヲ得マシテ甚ダ喜ブ

○渡邊委員 是マデ色々ノ方面ニ付テ同僚

○松浦國務大臣 先生ヲシテ共同シテ色々

イナ者デアリマス、所デ只今ノ時代ニ於キ

デ居ルカヲ云フコトカラ致シマシテ、甚

シテ居リマス、又近來ハ段々ニ學校醫ヲ中
心ト致シマシテ、學校ニ於テ健康相談ト云
フヤウナコトヲ致シテ居ルノデゴザイマス、
又此ノ學校醫ノ外ニ、學校醫ダケデハドウ
致シマシテモ常ニ學校ニ參ツテ居ルト云フ
コトガ出来マセヌノデ、學校醫ノ學校ニ參
リマス回數ト云フモノハ自ラ限ラレマス
ノデ、其ノ補ヒト致シマシテ、平時ニ於テ
兒童ノ衛生上ノ注意ヲ致シテ居ルヲ致ス為
ニ學校醫ヲ若クハ學校衛生員ト云フヤウナ
名前デ、此ノコトニ從事シテ居リマス者ガ
現在約四千人アルノデゴザイマスガ、之ニ付
キマシテハ從來殆ド身分上ノ規定等モゴザ
イマセス、サウ云フ必要ナリトモ非常ニ有
ナリトモモシテモ必要ナリトモモ等身分
上ノ規定サヘモゴザイマセヌデハ甚ダ不備
存シマスノデ、之ニ付キマシテハ近ク適當
ナ方法ヲ講ズルヤ、銳意ヲ進メテ居ル
大第一デゴザイマス、又虛弱ノ兒童ニ付キマ
シテハ一方學校給食ト云フコトヲ行ツテ居
リマスノデ、是ハ本省ノ方カラ年々現在
ノ所三十三万圓ノ金ヲ出シテ居ルニ過ギナイ
ノデゴザイマスガ、之ヲ本ニ致シマシテ地
方ニ於キマシテ他ノ費用モ加ハリマシテ、
大體百二十万圓位ノ金ヲ學校給食ニ使ハレ
マシテ、學校ニ於キマシテ養育ノ宜シクナ
イ子供、若クハ宜シクナイト申サナイマデ
モ積極的ニ學校ノ方デ正シイ食事ヲ與ヘル
ト云フヤウナコトヲ致シマシテ、在學兒童
ノ保健衛生ノ爲ニ圖ツテ居ルノデゴザイマ
ス、又ハ兒童ノ方面デハゴザイマセヌガ、
廣ク學校衛生ト云フ意味カラ申シマス、
教職員ノ健康ト云ヒマスモノモ極メテ重要
ナモノデゴザイマスノデ、數年前カラ教職
員ニモ身體検査ヲ行フコトニ致シマシテ、

同時ニ又虛弱ノ教職員ニ付キマシテハ適當ナ
保養ノ施設ヲ與ヘナケレバナリマセヌノデ、
教員保養所ト云ヒマスモノヲ各府縣ニ設ケ
サセタイト云フ考ヲ以テマシテ、現在全國
約四十箇所所カリノモノガ既ニ設ケラレテ
居リマス、是ハ今後續ケテ參リマシテ、
數年後ニハ全國ニ普及サセタイト云フ考ヲ
持ツテ居ル次第デゴザイマス
テ極ク大要ヲ申シマスナラバ只今申述ベ
マシタヤウナ事業ヲ行ツテ居ルノデゴザイ
マスガ、先程御答中ニモゴザイマシタヤウ
デアリマスガ、此ノ仕事ノ中心トナリマス
學校醫ニ付テ申シマシテモ、現在ノ實情ニ
於キマシテハ當然學校醫ヲ置カナケレバナ
ラナイ學校給食ヲ行ツテ居ルノデゴザイマ
フヤウナ所モ實ハアルノデゴザイマス、又
此ノ學校醫ニ對スル待遇等ニ付キマシテモ
未ダ決シテ十分ニ狀態デハゴザイマセヌ、
是等ノ點ニ付キマシテハ將來大イニ考
ヘナケレバナラナイ所デゴザイマス、又虛
弱ノ兒童ニ對シテ各種ノ施設、養護學校ト
カ、養護學校、或ハ給食ト云フヤウナモノ
モ、現在行ツテハ居リマスガ、決シテ
之ヲ以テ満足スベキ状態トハ考ヘラレマセ
ス、其ノ他各般ノ學校衛生上、兒童ノ保健
テ益々進歩シマシテハ、今後ニ於キマシ
ヘ、其ノ實績ヲ舉ゲルヤウニ一層ノ努力ヲ
致シタイト考ヘテ居ル次第デゴザイマス
○渡邊委員 今後一層ノ努力ヲナサツテ下
サルト云フコトデアリマスガ、以上ハ詳
シク申上ゲマセヌガ、學校看護婦ハ當然學
校ノ先生ト同ジ待遇ヲ受ケナケレバナラヌ
ヤウニ考ヘラレテ現在デモ、マダ厚生省ト
ノ間ニ引掛ツテ居ツテ、ソシナ風ヲ待遇ト

受ケサセヌモ宜イト云フヤウナ現狀ニア
ルヲ見マス、ドウモ學校衛生問題ガ甚
ダ深刻ニシテ居ルノデハナイカト云フヤ
ウナ極ク深いノデアリマス、其ノ問題ニ付
テ特ニ熱心ナ町村或ハ大キナ市トカ云フ方
面ニ於テハ非常ニ行届イテ居ルトモ思ヒマス、
併シ一歩田舎ニ足リテ居ラレマス、ソシナ
方面ニ本當ニ無關心ナ町村ニ於キマシテ
ハ、可ナリ酷イ衛生状態アルトモ思フノデ
アリマス、一例ヲ舉ゲテ見マス、小學校
ノ女ノ生徒ノ約一〇〇%ハ毛虱ガウヨ
タカツテ居ル、殆ドタカツテ居ナイ者ハナ
イト云フヤウナ學校モ多クアルヤウデアリ
マス、コソナ現狀ヲ考ヘテ見マス、田舎
ノ町村ノ學校衛生問題ニ對シテ、文部省ガ
今少シ力ヲ入レテ下サル必要ガアルトモ思
ヒマス、例ハ學校看護婦ノ問題ニ對シマシ
テモ、全國小學校ニ一人ト云フコトハ望マシ
イコトデアリマスガ、若シソレガ出来ナカ
ラ、一ニ學校ニ一人デモ、四學校ニ一人デ
モ宜イト思ヒマス、マア過渡的ニハ八ヨハ
得ナイトモ思ヒマス、サウ云フ風ニ配屬シテ
府縣費支辨ニシテ、サウ云フ風ニ配屬シテ
廻リ歩カセテヤルト云フコトニシテハナ
ラヌトモ思ヒマス、又學校醫ニ致シマシテ
モ、熱心ナ學校醫ハ全ク自費ヲ投ジテ、本
當ニ犧牲的ニ學校ノ衛生保健ニ携ツテ居
マス、併シ本當ノ發言權ハナイ、學校ヲ新
築スルト致シマシテモ、ドンナ風ニ建テテ
ラ宜イカト云フコトニ對シテハ發言權ハナ
イ、學務委員ニモナツテ居ナイト云フヤウ
ナ現狀デアリマシテ、學校衛生問題ニハモ
ウ少シ文部省ガ力ヲ入レテヤツテ下サル必
要ガアルトモ思ヒマス、此ノ
點ヲ大臣ニ特ニ御願ヲ申上ゲマシテ私ノ質

問ヲ打切りマス
○伊藤委員 前二回ニ互リマシテ私ハ虚弱
兒童ノ取扱方ニ對シマシテ大臣ノ御所見ヲ
實ハ伺ツタモノデアリマス、今日モ更ニ伺
フ心構ヘテ居リマシタケレドモ、俗ニ申シ
マス佛ノ顔モ三度見レバ腹ガ立つト云フヤ
ウナコトガアツテハナラナイトモ思ツテ、差
控ヘテ居リマシタ所ヘ、説明員ガ學校ノ衛
生施設ニ對スル御抱負ヲ御親切ニ御述ベ下
サイマシテ
(松川委員代理退席 委員長著席)
私ハ實ニ心緒シク感謝スル者デアリマス、
ソレ等ノ虚弱兒童其ノ他ノ者モ今後指導ノ
工合ニ依ツテハ、ドウモカスウニ一人前ニ
教育ヲ受ケルダケノ子供ニナレルトモ私ハ考
ヘテ居リマス、而モ是ハ全國的ニ見マスルト
相當ノ數ニ相成ツテ居リマス同時ニ、サ
ウシテ子供ヲ持ツテ居リマス親ノ氣持ト云
フモノハ又格別デアラウト考ヘマス、洵ニ
アナタノ御職務ハ縁ノ下ノ力持テ、甚ダオ
氣ノ毒ナ立場デゴザイマスガ、神様ガ能ク
御存ジニナツテ居リマスカラ、此ノ上トモ
學校衛生ニ對シマシテハ十分ノ御努力ヲ伏
シテ御願申上ゲテ置キマス
尙私此ノ機會ヲ利用致シマシテ御参考
マデニ一寸申上ゲタイコトハ、岐阜市ノ明
徳小學校ノ看護婦ヲ牧ミエト云フ方ガ去ル
昭和七年頃カラ農村ニ住ム兒童ニ比ベテ都
會ノ兒童ノ體弱ガ非常ニ劣惡ナコトヲ感ジ
マシテ、以來休暇ナド利用シテ海邊ニ
導ハ勿論、夏期休暇ナド利用シテ海邊ニ
河邊ニ公園、林間ニ茶室ヲ築シテ虚弱兒
適當ノ營養ヲ攝取ト實情ニ應ジテ鍛練ヲ加
ヘマシタ所ガ、其ノ實績ハ年々進歩シマシ
上ツテ參リマシタ、其ノ事ヲ申上ゲマス

非常ニ長クナリマスカラ、略シマスガ、兎
ニ角岐阜市ノ明德小學校ニ斯ウ云フ感心ナ
人ガアリマシテ、非常ニ成績ヲ擧ゲテ居リ
マス、ドウモカ何カ御序デガアリマシタナラ
バ、御参考ノ爲ニ一度御取調ヲ戴イタナラ
バ、本人ノ多年ノ御苦心モ亦浮ビ上ルコト
デアラウトモ思ヒマス、御参考マデニ申上ゲ
マス、私ハ説明員ノ御健在ヲ祈リマシテ此
ノ質問ヲ終リマス
○服部委員長 笠井君
○笠井委員 文部大臣ニ質問申上ゲタイコ
ト思ヒマス、今回ノ市町村義務教育費國庫負
擔法改正法律案ト現役小學校教職員俸給費國
庫負擔法改正法律案、此ノ二ツノ御提案
ノ御趣意ハ、教育費ヲ市町村ノ負擔カラ道
府縣ニ移管シテ、以テ從來ノ貧窮町村、或
ハ俸給不拂町村カラ教育費ヲ救済シテ小學
教職員ノ待遇セント云フコトガ目的デアラウ
ト思ヒマス、隨テ私ハ之ニ對シテ滿腔ノ贊
成ノ意ヲ表シテ本案ノ通過ヲ希望スルノデ
アリマスガ、其ノ前ニ數點御伺シタイノデ
アリマス、最早既ニ多數ノ委員諸君カラ十
分御質問ガアツタノデ、私ガ質問致シタイ
點モ是等ノ諸君ニ依ツテ爲サレテ居リマス
カラ、茲ニ簡單ニ私ノ質問ヲ致シタイト思
フテ居リマス、今回ノ是等法案ハ小學校教職
員ノ待遇セントスル目的ニ出テタルコトハ明
カデアリマス、併シ私ガ文部大臣ニ御伺致
シタイコトハ、是等ノ二法案ハ、寧ろ唯一
部教職員ノ待遇デアツテ、全國小學校教職
員ノ待遇デアリヤ否ヤト云フコトデアリマス、
此ノ點ニ付テ文部大臣ノ御信念ヲ伺ヒタイ
トモ思フテ居リマス

上ノ意義ニ付キマシテハ、廣く繰返シ御説明
ヲ致シテ居ル所デアリマスガ、只今ノ御尋ハ
是ハ教職員ノ一部ノ待遇ニ過ギナイノデハナ
イカ、斯ウ云フ點デアリマス、是ハ教育上
ノ見地カラ見マシテ、度々申シマス通り教
員ノ適正ナル配置ヲ爲シ得ルコト及ビ教員
ノ俸給ノ土地ニ依ル非常ニ不公平モ直シ得
ルコト、教員ガ豫算ノ爲ニ拘束サレテ已ム
ヲ得ズ辭メナケレバナラヌトカ、或ハ他ニ
轉出シナケレバナラヌトカ云フヤウナ弊モ
避ケ得ルコト、斯ウ云フヤウナ不便ガ此
改正ニ依ツテ避ケルコトガ出来ルト云フコ
トヲ理由ニ致シテアリマス、又隨テ府縣
ノ彈力性アル大キナ經濟ノ中ニ入りマス
レバ、教員ノ待遇ト云フ上ニ於キマシテモ
好都合デアアル、斯ウ云フコトモ考ヘラレ
ノデアリマシテ、是ハ唯一部ノ教員ノ言フコ
ト、サウ云フ意味デハナシ、全般的ニ教
員ニ對スル措置ノ仕方ガ之ニ依ツテ好クナ
ル譯デアリマスカラ、全般的ニ教育上ノ効
果ヲ上ゲ得ルコトニナル、斯様ニ見地カラ
出マシタモノデアリマス、左様御承諾願ヒ
マス
○笠井委員 只今ノ文部大臣ノ御答辯ニ對
シマシテハ全幅ノ信頼ヲ致シマス、ドウモ
不公平ノナイヤウニ御願致シマス、自己ノ
爲シテ居リマス仕事ヲ神聖ノ天職トシテ奮
勵シテ居ル是等全國ノ教育家諸君ガ、安心
シテ今後益々教育ヲ進展ノ爲ニ盡心スルコト
ガ出来ルヤウニ御願力ヲ願ヒタイノデアリ
マス
ソコデ第二ニ文部大臣ニ伺ヒタイコト
ハ、本案提出以來全國ノ六大都市カラ、之
ヲ除外シテ實ヒタイト云フ陳情ガ出テ居ル
ヤウデアリマス、ソレガ出テ以來毎日全國

ノ農村カラ無數ノ電報ガ來テ居リマス、私
ハ本案ニ賛成スル者デアリマシテ、之ニ對
シテハ異議ヲ有シテ居リマセヌ、唯地方農
村カラドウカ六大都市ノ言フコトハ聽イテ
呉レルナト云フ電報ガ來ルノデガ、一體
誰ノ指令デ斯ウ云フ電報ガ來ルノデアリ
マスカ、恐ラク全國ノ町村ノ人々ハ本案ノ内
容、若クハ六大都市ノ希望スル所、或ハ此
ノ法案ニ依ツテ如何ナル效果ヲ受ケルノデ
アルカト云フコトヲ十分會得シテ居ラナイ
ガ或ル中央ノ指令ニ依ツテ打電スルノデハ
ナイカトモ思ヒマス、如何ニシテモ非常ニ不
愉快ニ感ジマスコトハ、恰モ農村ト都會ト
ガ對立ノ状態ニ墮カレシメテ居ルコトデア
リマス、今我國ハ戰亂ノ途ニ上テアツテ
全國國民ガ一致團結シテ國運ヲ進展スル
ナケレバナラヌ時ニ、斯ル對立状態ヲ見ル
コトハ洵ニ遺憾ニ地ヘマセヌ、是ハ中央ニ
何等カノ機關ガアツテ、ソレガ全國ニ指令
ヲ下シテ電報ヲ打ツシメルノデハナイカト
考ヘラレドデアリマスガ、文部大臣ハ六
大都市ノ此ノ請願ト町村ノ請願ニ付テ、如
何ニ御考ニナツテ居ラレドデアリマスカ、
又地方農村ガ電報ヲ打ツベキ理由ハ何處ニ
アルノデアリマスカ、御説明ヲ願ヒタイト
思ヒマス
○松浦國務大臣 六大都市カラ色々ナ陳情
ガ出テ居リマスコトハ、私モ承知致シテ居
リマスガ、只今御話ニナリマシタ各地方カ
ラ之ニ關聯シテ反對スル電報ト云フコト
ニ付テハ、私共ハ更ニ承知致シマセヌ、ド
ウモ云フコトデアリマスガ、文部省ハサウ云
フコトニ付テハ一向關知致シテ居リマセヌ
ガ、恐ラク本案ノ通リ除外例ナク總テ教職
員ノ俸給ガ市町村支辨カラ府縣支辨ニ移ルコ

トヲ希望スル意味ヲラウト思フノデアリマ
ス、ソレ以外ノコトハ私更ニ承知致シテ居
ラスノデアリマス
○笠井委員 恐ラク其ノ問題ハ先程服部委
員長及ビ渡邊委員カラ御心配ノアツタヤウ
ニ内申權ノ問題ニ關シテ居ルノデハナイカ
トモ思ヒマス、デアリマスカラ、從來ノ如ク
市町村長ガ其ノ方面ニ於ケル自己ノ地位ヲ
十分信ジ、且又教育家ニ對シテモ適當ナル
待遇ヲ與ヘルベク奔走シテ居ル、自分ハ内申
權ヲ持ツテ居ルカラ、ソレニ依ツテ教育ノ進
展ニ貢獻スルコトガ出来ルトモ思フテ居ツタ
モノヲ、此ノ法律ニ依ルト名目上内申權ヲ
有シテ居ルヤウデアリマスケレドモ、事實
上ハ俸給ノ元給ハ他ノ方ニ移ツテシマツタ
故從來ノヤウニ市町村ガ小學校教育ヲ指導監
督スルコトガ出来ナイト云フ誤解ノ下ニ、
或ハ六大都市ノ陳情トナリ、或ハ之ニ反對
トナツタノデアルト推測セラレドデアリ
マス、此ノ點ニ就キ明確ニシテ戴キタイ、
先程カラ服部委員長モ懇々と文部大臣ニ述
ベテラタヤウデアリマスガ、此ノ内申權ノ
問題ニ付テ明確ナル御答辯ヲ文部大臣ニ願
ヒタイトモ思フテ居リマス、先程伊藤委員、
服部委員長ニ對スル大臣ノ御答辯モアリマ
シタガ、誤解ガアツテハ洵ニ遺憾デアリマ
スカ、モウ一度大臣ニ明確ノ御答辯ヲ願ヒ
タイトモ思フテ居リマス
○松浦國務大臣 只今ノ御尋ノ趣旨ガ私ニ
ハ一寸諒解致シ難キ點ガアルノデアリマ
スガ、……
○笠井委員 先程ノ内申權ノ事實上ノ效果
ヲ發揮スルコトデゴザイマス、俸給ヲ支辨ガ
道府縣ニ移管セラレ名義上ハ内申權ヲ市町
村ガ持ツテ居ツテモ事實上教職員ノ任免ノ實

第六類第八號 市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案外一件委員會議錄 第八回 昭和十五年三月十一日

第六類第八號 市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案外一件委員會議錄 第八回 昭和十五年三月十一日

第六類第八號 市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案外一件委員會議錄 第八回 昭和十五年三月十一日

第六類第八號 市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案外一件委員會議錄 第八回 昭和十五年三月十一日

權ハ道府縣ニ移リ市町村ノ内申權ハ空虚ニ
ナツテシマツタヤウナ感ヲ持ツテ居ルヤ
ウデアリマス

○松浦國務大臣 分リマシタ、市ノ内申權
ニ付キマシテハ從來ノ通り之ヲ廢止スル
コトハ考ヘテ居ラヌノデアリマシテ、
其ノ點ハ屢明ニ御答申シテ居ルノデア
リマシテ、是ハ從來ト少シモ變リ所ハゴ
イマセス

○笠井委員 從來ト少シモ變リマセスケ
レドモ市デアリマスト結局府ガ俸給ヲ拂
テ居ルノデアリマスカラ市ハ唯名義上内申權ヲ持ツ
テ居ルノデアツテ事實ニ於テハ之ニ相違
テ空虚ノモノデアリマス、此ノ點ヲ御説明
ヲ願ヒタイと思ヒマス

次ニ文部大臣御伺シタイ點ハ先程モ他ノ
委員ガ御答申シタヤウデアリマスガ、地方
ニ於テハ學務部長ガ教育ノ監督ノ權ニ當
テ居リマス、偶ニ學務部長ガ他府縣ニ轉
コトガアリ又總務部長ニモナレルコト
格ヲ持チ、内務省ノ管轄ノ下ニアツテ、教
育ニハ經驗モナシ、甚シキニ至ツテハ人
識見劣ナル人物ガ學務部長ニナルコト
ヲ下ニ在ツテ教育家ガ迎合シナケレバ
ラナイト云フコトハ非常ニ遺憾千萬デア
リマス、一例外ヲ以テシマスト私ハ山梨縣
シタ學務部長ノ如キハ劣等ノ人物デ、教
育ノ指導者トナルベキヤウナ人物デハナ
ク、故ニ政府ハ今後機構ヲ變ヘテ學務部
長ヲ文部省ニ直屬シテ、文部省ニ訓練ヲ
ケケ人ヲ地方ノ學務部長ニ任命セムトス
ル意思ハ無イノデアリマセウカ、此ノ點ヲ同
ヒタイと思ツテ居リマス

○笠井委員 學務部長ノ機構ニ付テハ固
ヨリ私モ承知シテ居リマス、唯問題ハ其ノ行
政機構ノ中ニ在ル者トシテ仕事ダケスレバ
宜イ、人格ハドウデモ宜イト云フヤウナコ
トハ固ルト云フノガ私ノ質問ノ要點デア
リマス、固ヨリ文部省カラ指令命令ヲ受ケ
居ルコトハ當然デアリマスケレドモ、モ
少シ身分上ノ監督ト、指導ヲ文部省ガ徹
底ニヤツテ戴キタイ、而シテ地方ニ於テハ
學務部長ガ眞ニ名實其文教科ノ指導者デア
ルコト云フコトヲ地方ノ教育家ニモ施シ垂ル
ヤウニシテ戴キタイ、是ガ私ノ趣旨デゴ

○松浦國務大臣 御答ヘシマス、先刻ノ内
申權ノ問題ハ現在ノ通り少シモ變リハナイ
ノデアリマスガ、唯俸給算算ガ府縣費ニ移
ツタ爲ニ内申權ガ空虚ナモノニナリハシ
イカト云フ御心配デアリマスガ、其ノ邊
所ハ府縣廳ト能ク打合セテ行ヒマシレバ決
シテ内申權ガ空虚ナモノニナルト云フコト
ハナイト考ヘマス、其ノ點ハ現在トサウ違
ツタコトハナイヤウニナルト考ヘテ居ル
デアリマス

ソレカラ學務部長ノ機構デアリマスガ、
是ハ地方行政ノ全般ニ關係シタコトデア
リマシテ、身分上ノ監督ハ内務大臣ニ屬
シテ居リマスレドモ、各官廳ノ行政
事務ニ付キマシテハ皆主務大臣ノ定メ
方針ニ依ツテヤルノデアリマシテ、左様
ヲ行ヒマシマスカラ今日ノ制度ニ於テ別
文部行政ノ徹底ト云フコトニ付キマシテ不
都合ノ感シテ居ルコトハ何モナイノデア
リマス、個人々々ニ對スル批評ハ別デア
リマスガ、法制ノ上ニ於キマシテ今日ノ制度
變更スル必要ガアルト云フコトマデハ考
テ居リマセウカ次第デアリマス

度伺ヒタイと思ツテ居リマス
○松浦國務大臣 教育者優遇ノ問題デア
リマスガ、何時デアリマシタカ、俸給改正ノ
必要ハナイト私ガ申シタコト云フ御答デア
リマスガ、私ガ申シタカノ御質問ニ御答シ
味ハ、此ノ俸給令ハ俸給ニ關スル一ツノ規
定デアリマスケレドモ、實際ノ待遇ハ俸給
令ヲ必ズシモ變ヘヌデモ、各人ニ對スル俸
給ノ昇給トカ云フヤウナ意味デ優遇ノ實ヲ
上ゲルコトガ出來ルト云フコトヲ申シ
デアリマシテ、是等ノコトハ今後ニ於キマ
シテモ、出來ル限リサウ云フ意味ニ於ケル優
遇ヲヤツテ行キタイト考ヘテ居ルノデア
リマス、今回豫算ニ出シマシタ年功加俸ニ對
スル補助ノ如キモ、ヤハリ年功加俸ヲ實際
ニ補助レセヨウ、斯ウ云フ意味カラヤ
テ居ルノデアリマス、是ハ尤モ優遇ノ一
ニ過ギヌノデアリマスガ、サウ云フ譯デア
リマスカラ、今後成ベク本人ノ俸給ガ增加
シマスルヤウニ最善ノ努力ヲ致シタイ、斯
様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○笠井委員 次ニ御答申シタイノハ準教員
代用教員ノ待遇ノ問題デアリマス、全國
員ノ待遇ガ非常ニ準教員トノ間ニ開キガ
アリマス、殊ニ準教員ガ出征スル場合ニ於
キマシテモ、元ノ地位ノ儘出征スル人々ガ
イノデ出征後ノ給與ガ少ク洵ニ是等ノ人
ニ對シテハ氣ノ毒ニ思ツテ居リマス、ド
カ正教員ニ亞ラズ程度ノ待遇ヲ與ヘラレ
テ居ルヤウデアリマスガ、甚シイ差別ノ
準教員ハ正教員ニ比シテ劣等ノ待遇ヲ受
テ居ルヤウデアリマスガ、又小學教員ノ待
遇ハ撤廢シテ戴キタイ、又小學教員ノ待遇
ト並行シテ、中等學校ノ教員ノ待遇ヲ改良
セネバナラスト思ヒマス、只今文部大臣ノ

申サレタ年功加俸ハ、中等教員ニ於テハ月
給八十圓以下八十圓以下トハ非常ニ差
ガアル、斯ウ云フヤウナ差別的待遇ハ撤廢
シナケレバナラスト思ツテ居リマス、尙ホ
全國ノ中等教員ニハ全部俸任待遇ヲ與
ヘルコトハ出來ナイモノデアリカ、以上ノ準教
員及ビ中等教員ノ待遇ニ關シテ大臣ニ御伺
シマス

○松浦國務大臣 準教員、代用教員ノ待遇
ノ問題デアリマスガ、是ハ正教員トハ自ラ
資格ヲ異フニシテ居ルノデアリマスカラ、
之ヲ正教員ト全ク同ジニ致スコトハ困難
コトデアラウト思ヒマス、又サウスケレ
ガ果シテ適當デアラヤト申セバ、サウモ申
セマイト思フノデアリマス、何レニシマシ
テモ優遇ト云フコトハ必要デアリマス、ソ
レカラ中等學校教員ノ全部ヲ俸任待遇ニス
ル考ハナイカ、斯ウ云フ御答デアリマス、
是ハ色々過去ノ權衡モアリ、全體問題ト
シテ考ヘナケレバナリマセウカ、サウ云
フコトガ直グ爲シ得ルトハ申シマセウカ、
先日來届、申上ガタカト思ヒマセウカ、
モ、學校教員ノ物心兩方面ノ優遇ニ付キマ
シテハ、一ツ全般ニ能ク慎重ニ考慮ヲ致
シテ見タイ、斯様ニ考ヘテ居リマス、其ノ
意味ニ於テ御答申スルヒマス

○笠井委員 只今文部大臣ヨリ、小學校教
員ノ物心兩方面ノ優遇ニ付テハ、全般ニ
慎重ニ考慮セラレルト云フ御答申スル
非常ニ満足シテ居リマス、ソコデ只今ハ物
質的ノ方面ヲ伺ツテデアリマスガ、精神
的優遇ト云フコトモ餘程大切ノコトト思
フデアツテ、先程伊藤委員カラ小學校教員
ノ勤任マデ昇リ得ルヤウニシタラドウカト
云フ御意見モ出マシタガ、至極贊成デア
リマス、ソコデ大臣ニモウ一ツの確ニ御伺致
シタイコトハ、現在ノ小學校教員ハ、大體
二十年奉職シテ俸任待遇ヲ受ケテ勤七等
俸給ヲサレルト云フ様ニナツテ居ルヤウ
デアリマス、而モ大體月給ヲ標準シテ階級
等ヲ授與シテ居ルヤウニ見エルトデアリ
マス、勿論月給モ考慮ニ入レルコトハ必要
アリマスガ、人格識見アリ、眞ニ教育界
ノ功勞ノアル人ニ對シテハ、勤年俸限ヲ重
ナ標準ト爲サル御意思ハナイデアラウ
カ、此ノ點ニ付テ御伺致シマス

○松浦國務大臣 是等ノ教員ノ待遇ヲ決
マシル場合ニ於キマシテハ、色々ナ點ヲ考
慮シテ決メナケレバナラスノデアリマス
カ、俸給ト關係ト云フヤウナコトモ無論
見ル必要ガアルノデアリマス、或ハ俸給
拘ラズ、サウ云フ或他ノ觀點カラ見ル
トモ考ヘ得ラレトコトモナイノデアリ
マス、是等ノコトハ色々ナ觀點ガアリ
マス、能ク慎重ニ考慮ヲシテ見タ上
今此處的確ニドウスルコトガ適當デア
ルト云フコトヲ申上ガ兼テマシマス、能ク
ノ邊ハ考慮致シタイと思ヒマス

○笠井委員 只今文部大臣ノ言ハレル慎重
ニ考慮セラレルト云フ點ガ洵ニ大切ナ
アリマス、ドウゾ今後全國ノ教育家ガ自
己ノ尊厳ト満足シテ、安心シテ努力ス
コトガ出來マスヤウニ御盡力ヲ願ヒ
マス、次ノ點ハ、近來都市ニ於テモ農村ニ於
テモ小學校生徒ノ間ニ於テ結構者ガ相當
多イ、又教育家ノ間ニモ結構者ガ相當
多イデアリマス、ケレドモ十分ノ診斷モ
テ居ラナイ、又診斷ヲシテ、本當ニ結構
ト斷定セラレルト却テ困ルト云フコト
遠慮ヲ致シテ居ルヤウデアリマス、併シ

第六期第八號 市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案外一件委員會議錄 第八回 昭和十五年三月十一日

緊要問題デハナイカト思ヒマス、之ヲ他國ノ例ニ依ツテ見マスレバ、北米合衆國ニ於テハ各州及ビ各都市ガ教育ヲ施シ、而モ市民ハ月謝ヲ拂ハズニ、入學試験ナシニ其子弟ヲ中等學校ニ入學セシメ得ルコトニナツテ居リマス、隨テ入學難テ試験地獄ノ如キモノハ之ヲ見出スノニ苦シムノデアリマス、我國今日ノ現狀カラ見マスルト、人口ハ益々膨張セントシ、且ツ世界ニ於テ稀ニ見ル高率ナ、九九ノ學齡兒童ガ就學シテ居ル故ニ是等ノ兒童ニ中等教育ヲ授ケルニハ學校ノ數ヲ增加セネバナラヌト思ヒマス、此ノ點ヲ付テ政府ハ如何ニ御考ニナツテ居ルカ、又今後何年経ツナラバ入學難ノ緩和ガ出来ルカ、政府ハ之ヲ如何ニシテ克服セントシテ居ルノデアリマスカ、國民ニ如何ナル程度ノ教育ヲ與ヘントシテ居ルノデアルカ、此ノ點ヲ文部大臣ニ御伺シタイト思ヒマス。

○松浦國務大臣 所謂試験地獄ト云フコトニ付キマシテノ關係ハ、先刻私ガ申シマシタ通り、入學試験ノ爲ニ準備ヲシ、是ガ爲ニ小學校ノ教育ガ歪曲セラレ、兒童ノ心身ノ上ニ惡イ影響ヲ及ボス、今回ノ新シキ考査制度ヲ設ケテト云フコトニ依ツテ、サウ云フ入學試験準備ト云フ弊ハ避ケ得ラレタ、此ノ趣旨モソコニアルノデアリマス、併シナガラ今モ御伺ノ通り、又私ガ先刻申シマシタ通り、中等學校ヲ志望スル人キヲ十人ガ十人悉ク入レルト云フコトハ、考査方法ガ如何ニ變リマシテモ、ソレハ容レ物ノ問題デアリマスカラ、學校ノ増設ト云フコトデナクテハイカヌノデアリマス、是ハ從來ト雖モ希望スル者ガ十人中中等學校ニ入レルノデハナクシテ、常ニ其一ノ部ハ入

リ得ナクツテデアリマス、又サウシテ希望者ヲ悉ク入レルコトハ果シテドウ云フモノデアルカ、中ニハ唯甲ノ者ガ入ルカラ乙モ入ルトカ、隣リノ者ガ入ツタカラ自分モ入ラナクテハナラヌト云フコトデ、而モ上ノ知力ナリ、體力ナリ、學力ナリ、サウ云フモノヲ願フミズシテ、唯中等學校ニ入ルコトヲ競フト云フ風モアリマシテ、ソレヲ悉ク入レルコトハ果シテ其ノ必要ガアルノカ、ソレガ正當ナルノカト云フ論ガ行ハレテ居ツタノデアリマス、今日ニ於キマシテモ相競ツテ中等學校ニ入りタイト云フ風ガマダ存在シテ居ルトモ考ヘラレマスガ、或ハ中等學校ニ入ラズシテ、早く世ノ中ニ出て活動スル方ガ宜イ人モアルノデアリマス、デアリマスカラ希望者十人ナラ十人入レルコトハ、果シテ是ガ必要デアルノカナコト云フコトニ付テハ色々論議ガアリマセウ、併シナガラ希望者ハ成ベク多クノ教育スルト云フ途ヲ開クコトガ必要ナ事デア

ルノデアリマシテ、サウ云フ意味ニ於テ、要スルニ學校ノ増設ト云フコトヨリシカナイノデアリマスカレドモ、是ガ希望者十人ナラ十人悉ク入レルト云フ意味ヲ以テ増設シヨウト致シマス、是ハ中々經濟上ノ關係ニ於テモ多クノ經費ヲ要スルコトニナ

ノデアリマス、政府ハ私立學校ニ對シテ幾分ナリトモ援助ヲ與ヘテ之ヲ改良セントスル考ナキヤ、乃チ公立學校ガ國民ノ希望スル教育ヲ與ヘルコト不可能ナルニ私立學校ガ其ノ使命ヲ果シテ居ル故ニ之ニ對シテ助長援助ヲ爲シ且ツ幾分ノ補助ヲ與ヘント御考ナキヤ、此ノ點ニ付キ伺ヒタイ、尙又最近私立學校ハ、入學ヲ許可シテ後成

子ハ或ハ重工業ノ工場ニ働キ、或ハ他ノ工業、及ビ産業ノ方面ニ働カントシテ居ル傾向ヲ示シテ居ルノデアリマス、然ルニモ拘ラズ何トカシテ二二三ノ青少年ヲ滿洲ニ送ラウト拓務省デハ考ヘテ居リマス、併シ多數青年ヲ大量ニ滿洲ニ送ラントセバ相當ニ支障モ起キマスルシ、又地方ノ青年トシテモ強制的デハ困ルト云フ風ニ考ヘテ居ル様デアリマス、此ノ點ニ對シテ文部省ハドウ云フヤウニ御考ヘニナツテ居ルカ、又文部省ハ今後斯ウ云フ風ノ青年ニ對シテドウ云フ指導ヲ與ヘントシテ居ルカ、大臣ノ御説ヲ伺ヒタイト思ツテ居リマス。

モ之ニ賛成スルナラバ、其ノ方面ニ協力ヲシテ成ベク多數ノ青年ヲ送ツテ大陸ニ於ケル帝國ノ地歩ヲ確立セネバナラヌト思ヒマス。最後ニモウ一點伺ヒタイコトハ大日本青年團ノ問題デアリマス、是ハ先般私ガ大臣ニ伺ヒマシタ點ニ關聯シテ居リマス、大日本青年團ハ、全國ニ男子團員ヲ二百六十萬擁シ、是等青年等ハ一死奉公ノ念ヲ以テ努力ヲ致シテ居リマス、唯不幸ニシテソレガ私設團體デアツテ、政府ノ恩ヲ掛ウクモノデアツテ相當ノ人ヲ團長ニ仰イテ居リ

マシ、然ルニ現在ノ要原ト云フ常任理事ハ、私ハ此ノ人ニハ面識ガ無イノデアリマスガ、此ノ人ノ思想ハ憲法政治ニ反對シテ居ツテ「ナチス」ヲアシ「政治ヲ讓渡シ」テ日本ニ於テ行ヘト云フヤウナ「ラヂオ」講演モ放送シ、又公開ノ演説ニ於テ述ベテ居

ラ、能ク取調ベマシタ上ニ相當ノ處置ヲ執ルベキモノナラバサウ云フ風ニ致シタイト考ヘテ居リマス。○笠井委員 文部大臣ノ各般ニ互レ爾懇切ナル御答辯ニ對シテハ感謝ヲ致シマス、結果思者アル小學校教員等ニ對スル看護、療養ヲ與フベキ施設ハドウナツテ居ルカ、此ノ點ニ付テ先程ノ御報告ヲ繼續シテ戴キタイト思ヒマス。

○松浦國務大臣 只今御尋ノ點ハ滿蒙開拓義勇軍ヲ送ル計畫ニ付テノ御話デアリマスガ、是ハ全國各町村ニ割合テマスレバ、比較的僅カノ數ヲ送ラウト云フ計畫デアルヤウデアリマシテ、努力ノ不足ト云フヤウナコトニ付テハ、何等影響ヲ及ボスコトハナイヤウニ承ツテ居リマス、又一面カラ考ヘレバ滿蒙ノ開拓ト云フコトハ、是ハ大キナ見地カラ見マシテ非常ニ必要ナコトデアリ

マス、地方ノ青年團員等ハ非常ニ憤激シテ居リマス、ドウカ今後斯ルコトノナイヤウニ願ヒタイ、又思想的ニモ全國ノ青年ヲ迷ハセルヤウナ者ヲ常任理事ニシテ置タト云フコトハ洵ニ遺憾千萬デアリマスカラ、是等ニ付テハ文部省當局ガ十分監督且ツ警戒ヲシテ戴クコト云フコトヲ御願致シマスガ、此

○笠井委員 只今御尋ノコトハ私マダ深刻其ノ邊ノコトヲ承知致シテ居リマセスカ

○松浦國務大臣 今御話ノコトハ私マダ深刻其ノ邊ノコトヲ承知致シテ居リマセスカ

○笠井委員 只今ノ義勇軍ノ話デアリマスガ、今年三萬人モ集メルノニハ餘程困難デアリマス、小學校ノ卒業期ニ相成リマス

○松浦國務大臣 今御話ノコトハ私マダ深刻其ノ邊ノコトヲ承知致シテ居リマセスカ

○笠井委員 其ノ額ハ八萬八千二百圓ニシテ

○笠井委員 其ノ額ハ八萬八千二百圓ニシテ

ノ總額がイマス、大體十二年度から始まるマ
シテ昭和二十年年度ニハ是非全國各府縣ニ一
箇所ツツ普及セテイト云フ考デ進シテ居
ルノデゴザイマスガ、現状ハ先程申シマシ
タヤウニ今日ニ於テハ約十箇所ノモノガ始
マシテ居ル状態デゴザイマス、其ノ既ニ始リ
マシタモノニ付テ見マス、大體吾々ノ初
メカラ豫期シテ居リマシタヤウナ成績ヲ舉
ゲ得テ居ルモノト考ヘテ居ル次第デゴザイ
マス

○笠井委員 只今御報告何ヒマシテ、小學
教員ノ結核療養ガ其ノ緒ニ就イテ居ルコ
トハ幸デアリマスガ、全國二十二箇所ヲ始メ
テ政府ガ十二万圓補助シタコト云フコトヲ見
マス、未ダハ微々タルモノノヤウニ思
ハレマス、ソレハ慰安所ト云ヒマスガ、或
ハ「サニトリアム」ニ類スルヤウナモノデハ
ナイカト思ヒマスガ、「サニトリアム」ニモ
違シテ居ナイ極ク簡單ノ俱樂部式ノヤウナ
慰安所ニ過ギナイ、スレバマダノ前途遠
遷デハナイカト思ヒマス、隨テ文部省及ビ
文部大臣ニ御願シタコトハ、此ノ名前ハ
慰安所デ至極適當ト思ヒマス、是等教員ノ
結核患者ヲ慰安スル爲ニ、或ハ其ノ結核根
絶ノ爲メ施設ヲ、更ニ擴大強化シテ戴イテ、
速ニ全國各府縣ニ一箇所ツツ之ヲ建設スル
ヤウ御盡力セラレタイ、サウシテモウ少シ
緩活ニ且ツ急進ニ實行シテ戴キタイ、ト希望
スル次第デアリマス、此ノ點ニ付テ文部大
臣ノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○松浦國務大臣 只今説明員カラ申上ゲマ
シタ通り、現在文部省トシテハサウ云フ計
畫デ進シテ居ルデアリマスガ、尙ホ只今
ノ御話モアリマスノデ、成ルベク實效ノ舉
リマスヤウニ、效果ノ大イナルヤウニ御希

望ノ趣旨ヲ十分尊重致シマシテナル積リデ
アリマス

○笠井委員 只今ノ文部大臣ノ御答辯ヲ拜
聽致シマシタ、要ハ小學校教員ノ優遇ヲ十
分御實行セラレタイノデアリマス、私ノ質
問ハ是デ終リマス

○土屋委員 或ハ私ノ質問致シマスコト
ガ、既ニ他ノ委員カラ質問ガアツタカモ知
レマセス、若シサウデアリマシタ場合ニハ、
時間ノ都合上其ノ旨ヲ仰シヤウテ戴ケバ宜
シウゴザイマス、尙ホ極ク簡單ニ質問スル
積リデアリマスガ、簡單ニ御答ヲ下サレバ
結構デアリマス、第一ニ御答シタイノハ、何
ト云ヒマセウカ、國民教育ノ責任者デス
ネ、其ノ中心ヲ何處ニ置イテオイデニナル
カ、先年義務教育費ヲ全部國庫負擔ニスベ
シト云フ問題ガ起リマシタ時ニ、二ツノ議
論ガアリマシタ、一ツハ子弟ヲ教育スル
云フコトハ親ノ當然ノ義務デアアル、隨テ國
民教育ハ何處マデモ親ガ子ヲ養フコト云フ建
前デ行カケレバラス、隨テオ五ノ親ガ
オ五ノ子ヲ教育スルコト云フ意味デ、何處マ
デモ自治體未位デ行カベキデアアル、斯ウ云
フ主張ノ下ニ、全部ヲ國庫デヤルト云フコト
ハ其ノ趣旨ニ反スルト云フコト、半額補助
ト云フコトニナツタト思ヒマス、今度ハ現
狀カラ推シマシテ、サウデナク縣ト國ト
出スノデスガ、併シ其ノ精神ニハ變リハナ
イカ、即チ國民教育ハ何處マデモ親ガ養フ
隨テ自治體ニナルベキモノダ、國及ビ縣ハ
之ヲ指導監督スルコト云フ立場デアアル、斯ウ
云フ趣旨デアリマスガ如何デアリマスガ

○松浦國務大臣 只今ノ土屋君ノ御答デア
リマスガ、國民教育ハ國家ガ自ら必要ヲ認
メマシテ、之ヲ義務教育トシテ國民ニ其ノ
子弟ヲ養育セシムル義務ヲ負ハシテ居ル、
斯ウ云フ譯デアリマスガ、國家ガ大ニ
此ノ點ニ付テ力ヲ入レナケレバナラスト云
フコトハ勿論デアリマスガ、併シナガラ國
民教育ハ地方ノ市町村ト云フヤウナ團體ヲ
シテ、市町村住民ノ子弟ニ對スル教育ヲ爲
ス爲ニ小學校ヲ設置セシムルト云フコトヲ
本體ト致シテ居リマシテ、而シテ之ニ對シ
テ國家ガ今日參加シテ、分擔シテ其ノ經費
ヲ出シテ居ルデアリマスガ、今回ハ市町
村ニ於テ經營スルコト云フ建前ハ無論變ヘマ
セケレドモ、教員ノ俸給タケハ府縣ガ之
ヲ負擔スル、而シテ其ノ府縣ノ負擔ニ對シ
テ國家ガ二分ノ一ダケハ分擔スル、詰リ市
町村、府縣、國ト斯ウ云フ三者デ互ニ助ケ
合ツテ國民教育ヲ施設シヨウ、斯ウ云フ
趣旨デアリマス、デスカラ市町村立小學校
ヲ設立自體ハ何處マデモ市町村ニアリマス
ガ、サウ云フ風ニ府縣ト國ト負擔分ツ、
斯ウ云フ建前ニ致スコトニ相成ツテ居ル
デアリマス

○土屋委員 サウシマス、校長以下職員
ノ任免ノコトデアリマスガ、私共ノ地方ニ
於テハ任免權ハ一切縣ガ握ツテ居ツテ町村
長ニ全然話ヲシナイ、ソレデアリマスガ、
折角只今マデ村民ガ信賴シテ居ツタ所ノ校
長其ノ他教員ガ、村民ノ意思ニ反シテ勝手
ニ縣ノ都合デ罷任セテレレ、勿論チ
ウ云フ場合ハ、多クハ受轉ノ場合デ結構
ハアリマスケレドモ、然レバ其ノ後任ニ其
ノ村民ノ歡迎スル人ヲ寄越スカト云フコト、
是モ全然縣ノ獨斷デヤラレマス爲ニ、町村
當局及ビ父兄トノ間ニ往々開滑ヲ缺ク傾キ
ガアル、苟クモ國民教育ヲ何處マデモ自治

ヘテ居ル譯デアリマス

○土屋委員 實ハ其ノアルベカラザルコト
ガ實際ニアリマスノデ、町村ノ理事者ト縣
當局トノ間ニ意見ノ疎隔ヲ來シテ、其ノ結
果暫ク其ノ土地ノ教育上ニ惡影響ヲ及ボシ
テ居ルト云フ事實ヲ私ハ屢、聞イテ居リマ
スノデ、伺ツタノデアリマスガ、今大臣ノ御
答辯ノ通りデアレバ、此ノ事ヲ特ニ通牒
以テ府縣ニ御示シナルコトガ適當ダト考
ヘマスガ、其ノ點ハ如何デアリマスガ

○松浦國務大臣 通牒ト云フ御話デアリマ
スガ、サウ云フコトニ付キマシテハ常ニ注
意致シテ居リマスルシ、詰リ適當ナラザル
處置ヲスルコトノナイヤウニト云フコトハ、
之ヲ督勵シテ參ルノデアリマス、特ニサウ
云フコトニ付キマシテ通牒ヲ出スト云フコ
トハ、只今考ヘテ居リマセス

○土屋委員 ソレデハ今大臣ノ御答辯ノ趣
旨ノ通りニハ行カナイト思フノデス、是ハ
モウ實情ヲ一ツ十分ニ御調ヲ願ヒタイ、尙
ホ人ノ問題ト共ニ國民教育ノ場所トシテノ
學校ノ神聖ヲ保持スルコト云フ點ニ付テ、一
ツ伺ヒタイノデアリマス、ソレハ大臣ハ常
時文部省ニオ居デニナラナカツタノデ、或
ハ耳ニ入ツテ居ナイカモ知レマセマスガ、私
ノ縣ニ於テ先年津海村ト云フ村ニ學校ノ廢
動ガアツタ、其ノ原因ハ數代ニ互ツテ縣當
局ガ村ノ上下トニ分レテノ紛糾ニ左右
サレテ、屢、此ノ學校ノ位置ヲ上ニ持ツテ行
ツタリ下ニ持ツテ行ツタリシテ變更シタ、
其ノ都度村民ハ紛糾ヲ新タニシテ、最後ニ
ハ是デハドウモ堪ラナイト云フノデ、村内
ガ上モ下モ協力シテ一切ヲ縣ノ知事ノ選定
ニ任スト云フコトニナツタ、縣ハ學務當局、
衛生當局、土木當局等ノ專門ノ人ヲ現地ニ

派遣シテ、各方面カラ實情ヲ能ク調査セ
テ、衛生上、交通上、教育上最モ適當ト思
フ場所ヲ指定シテ、新タニ學校ヲ建テ、所
ガ教室ノ全部ガ完成シナイ内ニ村當局ガ變
ツテゴタノ始メテ地位ノ變更ヲ出願シタ、
ソレヲ次ノ新シイ知事ガ認可ヲシタ上、ソ
レニ反對側ノ村民ヲ警察力ヲ以テ彈壓シ、
非常ナ紛糾ヲ來シタ

ヲスルコトニナツタリデアリマシテ、今度ノ稅制ハ、今ノ稅制ヲ全然白紙ノ狀態ニ返シマシテ、各地方團體ニソレノ必要ナル財源ヲ與ヘルト云フ建前デ進ンデ居リマス、隨テ義務教育費ノ問題ガソレニドウシテ來ルカト云フ個別ノナコトハ申上ガ兼ネマシガ、體全トシテ申スト、只今御述ニナリマシタ通り、今度ノ配付稅ハ、市町村ニ分ケルノハ第一種、第二種、第三種ト別レテ居リマス、第一種ト云フノハ課稅力ニ逆比例シマス、即チ其ノ團體ガ非常ニ國稅ノ納稅額ガ少イ場合ニハ、ソレニ逆比例シテ多額ノ配付稅ガ行クコトニナリマス、ソレカラ財政需要ニ應ズル第二種ト云フノハ、割増人口ニ依リマス、割増人口ト申シマス、其ノ團體ノ人口ニ一定數ノ人口ヲ加ヘルノガ一ツト、尋常小學校ノ學齡兒童ノ數ガ全國平均ヨリモ超過シテ居リマス所ニハ、其ノ超過數ニ比例シテ多額ノ配付稅ガ交付サレルコトニナツテ居リマシテ、通常ノ狀態デハ此ノ二ツノ方法デ配付稅ガ配付セラルルデアリマスガ、尙ホ第三種ト云フノガ、少額デアリマスガ設ケラレテ居リマス、ソレハ例ヘバ地域ガ非常ニ廣クテ而モ稅金方上ラナイヤウナ町村、公用地ガ非常ニ多クテ稅金方上ラナイト云フヤウナ町村ハ、特別ノ事情ノアルモノトシテ團體ノ需要ニ應ジテ救濟的ノ意味ヲ以テ配付スルコトガ出來ルヤウニナツテ居リマシテ、斯ウ云フ三種類ノ配付稅ヲ合算シテ考ヘマスト、從來ノ貧弱ナル町村即チ義務教育費ニ付キマシテ多額ノ配當ヲ受ケテ居リマシタヤウナ町村ハ、今度ノ稅制デ非常ニ財政整理方策ニナルデアラウト云フコトヲ全體トシテ保證スルコトガ出來ルデアリマス

○松川委員 モウ一ツ御同シタイコトハ、配付稅ノ三種類デアリマス、大體義務教育費ガ道府縣負擔ニナリマス關係上、今ノ御話ニ依リマスト貧弱町村ノ附屬サレマスノハ第一種ノ方ニ入ルノデハナイカト思フノデアリマス、サウ致シマス第一種ノ方ハ總額ノドレ位ニナツテ居リマスガ、第一種、第三種ハ市町村ノ配付金ハ大體百分ノ四十ハトカト云フコトニナツテ居ルヤウデスガ、第一種、第二種、第三種ハ大體百分ノ程度ノ配分ニナルデアリマスガ

○扶間政府委員 第一種、第二種ハ共同額デアリマシテ、隨テ百分ノ四七・五ガ第一種、同ジク百分ノ四七・五ガ第二種、百分ノ五ガ第三種ト云フコトニ振分ケテ居リマス

○松川委員 是ハ何レ其ノ配分ノ結果ヲ見ナケレバ分ラナイコトト思ヒマスガ、只今ノ御話デアリマスト對稱的得ラレル點ガ第一種ダケニ限ラレルヤウニ思フ、第二種ノ方ハ兒童數ト人口數ニ依ツテ自ラ決ツテシマフノデアリマスガ、財政ノ狀況ハ殆ド問題ニナラナイ、而シテ第三種ノ方ハ、假ニアツクトシテモ總額ノ百分ノ五デアリマスカラ、是モ亦殆ド問題ニナラナイト思フ、所ガ第一種ノ百分ノ四七・五ノ範圍ニ於テ、從來ノ貧弱町村ト然ラザルモノトノ間ノ配分ガ旨ク行クカドウカラ心配スル者デアリマス、ト申シマスノハ、從來ノ貧弱町村ハ御承知ノ如ク教員給料ガ或ハ十割ニ達シ、甚ダシキニ至ツテハ十割ヲ超エテ居ルヤウナモノモアルデアリマス、所ガ此ノ配分率ニ依リマシテ之ニ達シナイ町村ガ必ズ出テ來ルダラウト思フノデアリマス、一方貧弱デナイ町村ハ從來ニ於テ教員給料ノ約五割カ、四割五分位貫ツテ居リマスガニ於キマ

シテハ、殆ド倍額位ノ金ガ來ルコトニナルデアリマス、其ノ點ニ付テ非常ニ差違ヲ生ズルノデアリマスガ、斯ウ云フ場合ニ於テ、貧弱町村ガ第一種ノ配付稅ダケ間ニ合ハナイ場合ニ於テハ、更ニ第四トシテ、五年カヲ基準トシテ此ノ稅ノ多イモノ、少イモノヲ順次ニ増シ或ハ減シテ行ク、斯ウ云フコトニ依ツテ幾分是正方法モアルダラウト思ヒマスガ、何レニシマシテモ、此ノ方法ニ依ツテハ貧弱町村トシテハ非常ニ不利ニナル町村ガ出テ來ルデアリナイカト今カラ心配シテ居ル者デアリ、此ノ點ニ付テ地方局長ノ方ニ於テ何カ其ノ是正方ナリ、缺陷ヲ補フ方法ニ付テ御考ガアリマスナラバ承ツテ置キタイ

○扶間政府委員 只今御述ベニナリマシタ點ハ、私共寧ろ反對ニ考ヘテ居ルノデアリマシテ、此ノ稅制改正ノ結果ハ例ニ御舉ゲニナリマシタヤウナ貧弱町村ハ、非常ニ財政上ノ餘裕ヲ生ズルコトニナルダラウト思ヒマス、今何村ガ幾ラト云フ具體的ノ數字ヲ申上ガ兼ネマスケレドモ、教員給料ニ付テ高額ノ補助ヲ得テ居リマスヤウナ所ハ總テ貧弱町村デ、地租、家屋稅、營業稅等ハ餘リ入ラナイ町村デアリマス、サウスルト是ハ非常ニ課稅力ガ低イデアリマスカラ、配付稅ノ中ノ第一種ト云フノハ相當多額ニ、入ルコトト思ヒマス、ソレカラ御心配ニナリマシタ點ヲモウ少シ碎イテ申シマス、サウ云フ町村ハ恐ラク戶數割ガ相當高イダラウト思フ、今度ハ戶數割ヲ廣シマシテ、而モ從來ノ稅額ヲ決シテ下ラナイヤウナ、尙ホ貧弱町村デハ、ズツト收入ガ多クナルヤウナ比率デ配付稅ハ配付セラルル見込デアリマシテ、茲ニ具體的ノ數字ヲ申上

ガ兼ネマスガ、抽象的デアリマスケレドモ、全體トシテハサウ云フ仕組ニナツテ居リマスカラ、例示セラレマシタヤウナ町村ニ付テハ、將來ノ財政整理ニ、非常ニ餘裕コソ生ジマスガ、決シテ心配スルコトハナイト思ヒマス、尙ホ經過規定ニ付テ御述ニナリマシタ點ニ關シテ申上ガマスト、寧ろ貧弱町村ガアノ經過規定ニ依ツテ減額セラレコトニナルト思ヒマス、ト申シマスノハ、從來ノ稅收入額ヨリモ、今度ノ稅制ニ依ル方ガズツト多額ニ交付セラレルコトニナリマスカラ、ソレハ餘リニ多過ギルカラト云フノデ、經過年度五年間ニ於テ段々均ラスヤウニナルノデ、寧ろアノ規定ニ依ツテ増額ヲ受ケルノハ財政力ノ非常ニ豐富ナ所デ、經過的ニ多少減額ヲ受ケルノハ、財政力ノ貧弱ナル町村デアルト云フコトニナルト思フノデアリマシテ、貧弱町村ト致シマシテハ、此ノ稅制ノ結果ハ全體的ニ財政上ノ裕トリヲ生ジテ來ルヤウニ考ヘマス

○松川委員 只今ノ御說明デ幾分分ツタヤウナ氣モシマスガ、併シ只今ノ御說明ハ、義務教育費ノ道府縣負擔ト云フコトヲ除外致シテ考ヘマスルト、其ノ通り行クモノデアリマスケレドモ、道府縣費ノ支辨ニ付キマシテ、從來ノ貧弱町村ト富裕ナル町村ト比較スル場合ニ於テハ、必ズシモ全部デアリマセスガ、私方申上ガヤウナ場合モアルカト考ヘルノデアリマス、此ノ點ハ或ハ意見ノ相違方モ知レスケレドモ、併シ是ハ斯ウ承知シテ宜シイデアリマセウカ、第一種ノ配付稅ニ付テハ、貧弱町村其ノ他ニ付テハ財政上ノ事情トシテ義務教育費ノ道府縣支辨ニナツタ關係上、一方ノ町村ニハ其ノ部分ガ餘計交付セラレ、一方ノ貧弱町村ニ

ハ少ク交付セラレルノデアルカラ、其ノ事情ハヤハリ十分ニ第一種ノ配分ニ付テ考慮セラレルト云フ風ニ解釋シテ宜シイデスカ

○扶間政府委員 今度ノ改正案ニ於キマシテハ、サウ云フ各個ノ問題ハ斟酌ノ標準ニ入ツテ居リマセス、課稅力ガ配付ノ標準ニナツテ居リマスカラ、平均ノ課稅力ヨリモ其ノ團體ノ課稅力ノ弱イ所ニハ、ソレニ應ジテ逆比例的ニ多額ニ參ルヤウニナツテ居ルノデアリマス

○松川委員 サウスルト義務教育費道府縣支辨ト云フノハ、今言ツタ標準ニハ全然關係ガナイト解釋シテ宜シイノデスカ

○扶間政府委員 全然ソレハ關係ヲ持ツテ居リマセス

○服部委員長 文部省ノ所管ノ法案ニ對スル質疑ハ大體之ヲ以テ終了スルコトニ致シマス、但シ最後ニ尙ホ必要ト認メマスル質問ガアリマスレバ、ソレハ御相談ノ上デ許可スルコトニ致シタイト思ヒマス、次會ハ厚生省所管ノ職業紹介法中改正法律案ノ審議ニ移リタイト存ジマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

午後七時一分散會

第六類第八號 市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案外一件委員會議錄 第八回 昭和十五年三月十二日

一一七

第七十五回帝國議會 市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案外一件委員會會議錄(速記)第九回

付託議案 市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案(政府提出)(第六七號) 現行小學校教員俸給費國庫負擔法改正法律案(政府提出)(第六七號) 職業紹介法中改正法律案(政府提出)(第六九號)

會議

昭和十五年三月十三日(水曜日)午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 服部 岩吉君

理事伊藤東一郎君 理事松川 昌藏君

理事庄司 一郎君

吉川吉郎兵衛君 青木 亮實君

石坂 豊一君 池田七郎兵衛君

松永 東君 椎尾 辨臣君

樋口善右衛門君 笠井 重治君

伊東 岩男君 河上 哲太君

出席國務大臣左ノ如シ

厚生大臣 吉田 茂君

出席政府委員左ノ如シ

厚生省労働局長 藤原 孝夫君

厚生省職業部長 内藤 寛一君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

職業紹介法中改正法律案(政府提出)

○服部委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス

伊藤君

○伊藤委員 私人ノ同ハントスルコトハ、労働力ノ問題、失業ノ問題、生産力ノ問題ニ重大ナル關係ヲ有シマス、而シテ職業紹介所法ノ運用如何ハ我方國家社會ニ重要ナル地歩ヲ占メ、又國家ノ進展ニ影響ヲ及ボシ、將又將來豫想サルベキ重要ナル社會問題デアリマシテ、一タビ其ノ運用ヲ誤リマシタナレバ、由々シキ重大事ヲ招來セズト

第六類第八號 市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案外一件委員會會議錄 第九回 昭和十五年三月十三日

何人モ斷言シ得ザル程重要ナ問題ヲ包蔵シテ居ルト考ヘマスルカラ、眞ニ我方國家社會ノ爲ニ敢テ此ノ質問ヲ致ス次第デゴザイマスルガ故ニ、此ノ點特ニ御諒承ノ上御親切ナル御答辯ヲ御願致シ置クノデゴザイマス、事改メテ申上ゲルマデモナク、此ノ前ノ職業紹介所法ノ全部ノ改正ノ時、紹介事業ハ國營トナツタノデアリマシタガ、政府ニ於キマシテハ、紹介事業ヲ國營ニスルト云フ確タル御方針ナク、長年ノ考デオヤリニナツタコトデナク、今次ノ事變方起リマスルヤ、急ニ労働力ノ不足ト云フ事實ニ直面シマシテ、思付キノヤウナ、泥濘式ニ改正ヲサレタカノ感ガアリマス、隨ヒマシテ勿率ノ間ニ而モ深イ御研究ノ上デアノ改正ヲオヤリニナツタノデナカツタガ爲ニ、今日ニ於テ幾多運用上支障ガ生ジツツアルコトハ御認メニナラザルヲ得ナイコト存ジマス、併シ私ハ現在職業紹介事業ハ國家ノナルベキコトデアリ、而モマダ發達ノ緒ニ就イタバカリデアリマスルコトカラ、外ノ福利施設ト比ベマスレバ、著シク遅レテ居ル状態ニアリマスルコトカラ、是ガ進歩發達ノ爲ニ、國家ハ十分注意カイ親心ヲ以テ育ミ育成シテ、國家社會問題ノ難問題ニ備ヘルト同時ニ、國家活動乃至國運進展ノ基礎トモナルベキ労働力ノ培養増進ニ密與シナケレバナラズト確信致ス者デゴザイマスルガ、此ノ點ニ對シテ大臣ノ御所見ヲ先ツ

拜承致シタイト思ヒマス

○吉田國務大臣 紹介所ハ從前ノ通り市町村自治體ノ運営ニ任スベキデナクシテ、國家自家ノ之ヲ經營セバナラズト云フコトハ、必ズシモ今回ノ事變ニ付テバカリノ思ヒ付キデハゴザイマセズ、其ノ方面ニ御造詣ノ深イアナタモ能ク御存ジノ通り、長年ノ懸案デアツタノデアリマス、今回ノ事變ニ際シマシテ、其ノ事ヲ實行ニ移サネバナラズト云フ議ヲ繼リマシテ、實現サレタノハ最近デゴザイマスガ、事ノ性質上ドウシテモサウナケレバナラズ、ドウ致シタナラバ國營トシテノ紹介事業ノ能率ヲ上げ得ルカト云フコトハ、實ハ年來政府内部ニ於キマシテモ種々考慮ヲ重ネテ參ツタノデアリマスガ、仰シナル通りマダ國營ニ移シマシテカラ日淺ク、尙未從前アリマシタ紹介所ノ外ニ、新シク全國ニ紹介網ト云フモノヲ一時ニ完備スルト云フコトハ、仕事ノ性質上中々難儀デアリマス爲ニ、國營ニ移サレマシタ後々ノ今日ニ於キマシテハ、洵ニ其ノ働キモ紹介所本來ノ使命ノ立場カラ中シマシテモ、又今日ノ時局ノ緊迫シタ要求ノ點カラ考ヘマシテモ、私共局ニ當リマシテカテ見マシテモ、不十分、遺憾ノ點ガ多イト云フコトハ洵ニ申譯ノナイ點デアリマスガ、是ハ取急キマシテ、出來ル限リ其ノ機構ヲ充實シ、働キヲ活潑ニ致シマシテ、國家産業、殊ニ戰時ニ於ケル重要ナ使

命ヲ達成スル上ニ遺憾ノナイヤウニ改メテ參ラネバナラマイ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、實ハ其ノ事ガ非常ニ必要デアルト同時ニ、急速ニ效果ヲ舉ゲルト云フコトガ非常ニ難儀ナ問題デアリマス爲ニ、種々苦慮致シテ居リマス點ヲ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○伊藤委員 高遠ヲ御所見ヲ拜承致シマシテ満足致ス者デアリマス、然ルニ現在ノ職業紹介所ノ機構ノ下ニ、労働力ノ圓滑ナル需要供給ヲ爲シ得ルヤ否ヤト云フ問題デアリマスガ、私ハ到底現在ノ機構ヲ維持シテハ此ノ大問題、即チ労働力ノ圓滑ナル需要供給ハ期待シ得ズト信スル者デアリマス、何トナレバ、現下労働力ノ不足ハ、労働ノ供給ガ圓滑ニ行ハレテ居ナイノガ一大原因デアリカラデアリマス、果シテ然ラバ之ニ關スル大臣ノ御所見ハ如何デアリマスカ、重ネテ御伺致シマス

○吉田國務大臣 只今モ申シマシタ通り使命ノ重大ナルニ較ベマシテ、マダソレニ相應スル機能ヲ發揮シ得ナイ現状ニアリマスノデ、是非是ガ機能ヲ充實シ、又運営ニ當リマス職業紹介所員ト云フモノニモ適材ヲ得ルヤウニ、現在ノ職員ニモ十分ナル訓練ヲ與ヘマシテ今日ノ國家ノ需要ニ應ジ得ルヤウニ今ノ不十分ナ状態ト云フモノヲ改善スル以外ニ途ハナイト思フデアリマス、其ノ如何ナル方途ヲ以テ此ノ改善ニ當ルカト

云フコトニ付キマシテハ、種々考慮シテ居リマス。大抵アフリカ、新機運機運、ニ結構ナコトデアリマスカラ、多年ノ御經驗ニ基キマシテ十分ノ御意見ヲ伺ハシテ、最モ妥當ニ思ヒマス。

○伊藤委員 更ニ百尺竿頭一歩ヲ進メマシテ、失業ト云フ方面カラ觀察シテ參リマス。過去ノ職業紹介ノ問題ハ、専ラ失業救済、言ヒ換ヘマスレバ、失業救済ノ問題トシテ、實ニ於ケル失業問題ノ解決策トシマシテ、各國ニ於ケル失業問題ノ解決策トシマシテ、職業紹介ノ問題ガ宣傳ヲサレマシコトハ、吾人ノ耳菜ニ今尙ホ新ナル所デアリマス、然ルニ我國ニ於キマシテモ、今次事變勃發以來、軍需工業ノ勃興、生産力擴充等ノ爲ニ、最早職業紹介ガ失業救済ノ世話スルト云フコトノ影ガ薄ライデ參リマシテ、殆ド一變致シマシテ軍需工業方面ノ生産力增加ニシテ、企業方面ノ労働力ノ急激ナル需要ト相成リマシテ、紹介所ハ全ク是等ノ需要ヲ充分ニ是レ日モ尙ホ足ラザルト云フ有様デゴザイマス。トハ申セ戦争ガアラバ何時カ和平ガ遂ヘルト云フコトハ歴史ノ證明ヲ俟ツマデモナク火ヲ賭シヨリモ明カデゴザイマス、此ノ事實カラ事變ニ依ル軍需産業モ一タビ事變ガ終リマシタナラバ、衰微轉換セラレネバナラズ運命ニテアリマス。即チ晩カレ早カレ何時カハ失業問題ノ現出スルノ日ガアルコトヲ信ジマス、若シ夫レ此ノ場合我國ノ如キ重工業勃興ノ著シイ國ニ於キマシテハ、輕工業ニ於ケル失業問題ヨリモ更ニ一層激シイコトハ識者ノ夙ニ唱導致シテ居ル所デアリマス、勿

論爲政者ハ軍需産業ノ平和産業ヘノ轉換ニ深甚ノ對策ヲ講ゼラレツツアルコトハ、認メマスガ、滔々タル失業救済ノ流レガ大河ヲ決スルガ如ク奔流致シマスレバ、果シテ能ク現在ノ機構ヲ以テ失業問題解決ノ一助トナリ得ザルヤ明カデアリマス、否一タビ失業問題ガ發生シマシタナレバ、現在ノ紹介所ハ甚ダ失禮ナ申分デゴザイマスガ、殆ド何ノ役ニモ立タナイコトハ過クル世界戦争當時ノ歴史ニ徴スルマデモナク明カデアルト存ズルノデアリマス、宜シク今日カラ紹介所ノ機構ヲ完備シ、他日如何ナル問題ガ若シ勃發致シマシテモ、斷ジテ慌テフタメカザルヤ、其ノ御用意ガナケレバナラナイトハ、私ハ存ジマス、先程カラ大臣ノ御高見ヲ拜聴致シマシテ、私ハ非常ニ其ノ點ニ付キマシテモ安心ヲ致ス者デアリマス。尙ホ改メテ此ノ點ニ付キマシテ大臣ノ御所見ヲ伺ヒ、果シテ現在ニ於テ其ノ御用意アリヤ否ヤ、アリトスレバソレヲ承リタイモノデアリマス。

○吉田國務大臣 御説ノ通りニ紹介所ノ普及及發達ト云フコトハ、我國ニ於キマシテハ失業問題對策ノ一ツノ大切ナル仕事トシテ考ヘラレ、今日アリマス大部分ノ紹介所ハ、職業紹介所ト云フコトハ、失業救済ニ職ヲ與ヘルト云フ意味デ出來タモノガ今日モ引續イデ残ツテ居ルコトデアリマスガ、今日ニ於キマシテハ、全ク其ノ機能ノ方向ガ違ヒマシテ、申サバ非常ニ難シイ求メニ對シテ、限ラレタ範圍カラ出ラズシラバ、勞務充足スルコトガ出來ルカト云フコトニ専ラ考慮セバナラザラヤウナ、丁度正反對ノ状況ニナツテ居ルコトデアリマス、此ノ點モ實ハ非常ニ大切ナルコトナリデアリマシテ、今日國內ノ産業ハ

固ヨリノコト、内地ニ於キマシテノ農村ト都市、原始産業ト商工業ト云フヤウナモノノ間ノ人手ノ需給ト云フモノヲ適正ニスルコトヲ云フコトガ、國策ノ根本デアリマス所ヘ持ツテ參リマシテ、此ノ時局ハ東亞全體ノ問題ヲ解決スル爲ニ、今後永年ニ互ツテ相當ノ水引繼續スルモノト覺悟ヲセバナリマセス、彼此レ思ヒ併セマス、紹介所ノ機能ト云フモノハ、最初ニ御説キナリマシタ如ク洵ニ重大ナルコトニナツテ來テ居ルノデアリマス、紹介所ノ機能ハ勞務ノ需給ヲ調整スルコトノ仲介機關トシテノ國家的使命ヲ盡スルデアリマスカラ、紹介所自身ノ働キデ、無キ勞務ヲ新シク生ミ出ス譯ニモ行キマセマス、又無キ産業ト云フモノヲ新シク工夫スル譯ニモ行カナイデアリマス、此ノ紹介所ノ機能ト云フモノハ、只今御話ノ中ニアリマシタガ如クニ、國家産業ヲ按排致シマスル大キナ國策ガ併セテ行ハレハレトナケレバ、紹介所ヲ代ハドウニモナラス問題ガ非常ニ多ク難デアリマス、或ル時代ニハ今日ノ如ク求人ガ絶對ニ多イト云フ時代ガアリ、或ル時代ニハ歐羅巴大戦後ノ不況時代ノ如クニ求人ト云フモノガ殆ドナクテ、紹介所ハ殺到スル求職者ヲドウ捌イタ宜イカト云フコトニ専ラ考慮セバナラヤウナコトガ出來ルコトヲ云フコトハ、是ハ職業紹介ト云フコトノ性質上已ムヲ得ナイコトデアルト思フデアリマス、紹介所ト致シマシテハ此ノ兩様ノ働キニ對應シマシテ、其ノ使命ヲ親切ニ遂行シ得ルガケノ用意ヲ當ニ整ヘテ居ラヌデハ、コトナク思フデアリマス、歐羅巴大戦直後ノヤウナ不況ト云フモノガ、此ノ事變後ニ急激ニ參ルカドカハ、此ノ事變ノ性質

上ツレハ豫斷ヲ許サス所デアルト思フデアリマス、併シナガラ今日事變終了シテ居リマセズトモ、ヤハリ仕事ノ偏在、富ノ偏在ト同ジヤウニ、人ノ偏在ト云フコトガアリ得テ居ルノデアリマシテ、ヤハリ積極、消極兩方面ノ用意ト云フモノハ常ニ保ツテ居ラネバナラズト思フデアリマス、此ノ頃ハジツトシテ居ツテモ、出入スル人ハ役利シテ來ル、隨テ紹介所ニ出入スル人ハ主ニ求人方面ノ人達バカリダト云フコトニナツテ居リマス、是ハ今日ノ世相ヲ反映シテ居ルコトデアリマシテ、已ムヲ得ナイコトデアリマスガ、ソレガケテアルト考ヘテ居ッテハ洵ニ將來非常ニ後悔ヲセバナラヤウナコトニナルカモ分リマセス、今日ト雖モ又勞務ノ需給雙方ノ働キト云フモノニ對シテ得ルヤウニ働キヲ整ヘテ置カナクテハハルマイルト云フコトハ全ク御同意デアリマス。

○伊藤委員 次ハ方面ヲ變ヘマシテ紹介所ノ構成スル職員ノ待遇乃至素質並ニ能力ノ問題デアリマス、即チ現在ノ紹介所ノ職員ノ待遇乃至素質並ニ能力ヲ以テシマスレバ、能ク職業紹介ト云フ社會的ニ重要ナル國策事業ノ所期ノ目的ヲ達シ得ルヤ否ヤト云フコトデゴザイマス、御承知ノ通り職業紹介所程職員ノ異動ノ激シイ所ハ少イト私ハ存ズルデアリマス、之ニ付キマシテハ色ノ原因ガゴザイマセウガ、其ノ職員ノ仕事ノ上、又社會上否經濟界ニ於テノ労働力ノ需給狀態ガ能ク分ルコトヲ云フコトカラ致シマシテ、自然待遇乃至條件ノ良イ方面ニ走ルト云フコトハ人情ノ自然ノ常デアリマス、常デアリマセウガ、兎モ角紹介所職員ノ待遇ノ他ニ比シテ不良デアルト云フコトニ大

ナル原因ノ存スルコトハ看過スル譯ニハ參リマセス、勿論他人ノ世話ヲスルト云フ人間崇高ノ仕事ノ本質ニ鑑ミマシテ、サウシク待遇乃至經濟條件ニ依ツテノ職員ノ異動ガアルトハ斷言致シマセスケレドモ、サナキダニ苦シカルベキ現下ノ生活苦ノ社會ニ處シマシテハ、少シデモ待遇乃至經濟條件ノ良イ方面ニ走ルコトハ、豈ニ獨リ職業紹介所ノみに限ツタコトデアリマセウガ、特ニ紹介所ニ此ノ傾向ノアルコトハ政府モ御認ニナルト存ジマス、若シ夫レ異動ノ爲ニ補充サレタ職員ハ、全部ガ全部素質ガ低下シテ居ルトハ申シマセウガ、概シテ素質ノ劣レル者ガ後カラ來ルコトハ假タル事實デアリマス、併シナガラ現下勞務需要ノ大ナル時代ニ於キマシテハ、素質ノ悪イ者モ却ツテ待遇乃至經濟條件ガ良クナカウタナラバ、補充ガ出來ナイデ、已ムナク補充スル場合、職業紹介ト云フ貴イ仕事ニ從事シテ居ルコトヲ奉仕感カラ、極ク優レタ職員ハ新參ノ學識ニ於テ、素質ニ於テ、社會的訓練ニ於テ、比較的劣レル者ヨリ待遇乃至於テ、給ヲ失ヒ、遂ニ優秀ナ職員ハ去ルト云フ狀態デアリマス、又紹介所職員ノ待遇官更ニナツテ居リマスコトハ私ノ申上ゲルマデモナイ所デアリマス、而シテ待遇官更タルノ理由ハ瞭解スルニ各ナラズモノデアリマスガ、一體斯ル組織自體ハ有資格ノ行政官ノ下ニ呻吟シ、不遇ヲ仰テツツ、隨ツテ地位ノ動搖ガ甚ダシクナラザラザラ得ナイデアリマシ、是ハ又紹介所ト云フ尊嚴スベキ使命ヲ満足ニ果シ得ナイ所以デアルト存ズル者デアリマス、モット具體的ニ申シマスレバ、自分ノ地位ニ安定ナク、落著クナイ人ガ得

ウシテ他人ノ世話ノ出來ル管ガナイノデアリマス、是ガ紹介所職員ノ待遇改善ノ喫緊ナル所以ト存ジマス、更ニ職業紹介所職員ノ素質ノ低下、内容ノ下落ト云フ一證據ト致シマシテ、假ニ職員關係ニ於キマシテ、紹介所ヨリ交付サレル職員手帳ノ記載ヲ御一覽ナサシマシタラバ、恐ラク大臣ニ於ケレマシテモ、一驚ヲ喫スルコト存ジマス、其ノ記載ノ複雑ト云フハ、不正確トシテ衷心ニ堪ヘザルモノガアリマス、私共ハ其ノ常識ヲサヘ疑ハザラ得ナイノデアリマスガ、以上ノ實情ニ對シマシテ政府ハ如何ニ御考ヘニナツテ居リマスガ

○吉田國務大臣 紹介所職員ト致シマシテ、一方多年非薄ナ待遇ノ下ニ職員の非常ニ立派ニ仕事ヲシテ居ラレル方ガアリマス。ルコトヲ能ク承知シテ居リマス、ト同時に紹介所職員ノ一般水準ニ付キマシテ、丁度只今御指摘ニナリマシタヤウナ、洵ニ不満足ナ状態ニアリマス。コトモ否定出來ナイノデゴザイマス、是ハ待遇ノ點、或ハ紹介所職員ノ使命ト云フコトニ對スル監督者、只今申シマスレバ、府縣職員等ノ理解ノ不十分、又世間一般ノ理解ノ不十分ト云フヤウナコトガ併セ原因トナリマシテ、有能ナ人材ガ紹介所長トシテ居ルコトヲ考イト云フヤウナ結果ヲ齎シテ居ルコトヲ考ヘマスノデ、何ト申シマシテモ紹介所ノ機能ヲ舉ゲマスル爲ニハ、制度ノ改革ガ必要ナル職員ニ適材ヲ得ルト云フコトガ根本デアラト考ヘマス、ソレ等ノ點モ御指摘ニナリマシタヤウナコトノナイヤウ、有ニル方策ヲ講ジテ、適任ナ人ヲ紹介所長トシテ

感シテ働カト云フヤウナコトニ致サネバナラマイト思ヒマス、今日ノ狀態ハ決シテ當局ト致シマシテモ満足シテ居ル者デアリマセス

○伊藤委員 紹介所職員ノ使命ハ洵ニ大御役柄デアリマスガ、併シ何レニ致マシテモ、縁ノ下ノ力持デアリマシテ、洵ニ御同情ニ堪ヘマセウカラ、此ノ待遇方面ニ付キマシテハ、今後尙ホ一層其ノ待遇ノ優越者デアラセラレル大臣ノ御考慮ヲ御願致ス次第デゴザイマス

次ニ勞務需給ニ對スル地方的綜合機關ヲ設クルノ御意見ハナイカト云フ問題デアリマス、全國各地ニ於キマス紹介所間ニ密接ナル連絡ノ必要ナルコトハ多言ヲ要シマセス、蓋シ勞務ハ其ノ本質上商品程ニ融通性ガアリマセウカラ、勞務偏在ノ現象ノアルコトハ普ク認ムル所デアリマス、隨ヒマシテ曾テ紹介所事務局ト云フモノガ東京、名古屋、大阪、青森、福岡ニアツタコトト記憶シテ居リマス、是ハ要スルニ關東一圓ハ東京、東海、北陸ハ名古屋、近畿ハ大阪、東北ハ青森、四國、九州ハ福岡ト云フ風ニ、各プロダクニ於テ各紹介所ノ連絡ノ役目ヲ果シ重要ト使命ヲ持ツテ居ツタト考ヘルノデアリマス、然ルニ先年ノ改正ニ依リマシテ、國營トナリマスレバ、是ガ改惡ノ甚シキモノデアルト思フテ居ル者デアリマス、斯カル紹介所事務局ハ此ノ際益、強化シテ、勞務情勢ヲ見究ムル爲ニ、尙ホ又其ノ上ニ中央職業紹介所事務局トモ申サベキモノヲ持マシテ、確チ勞務情勢ヲ見究メテシクシテ、確チ勞務需給ヲ紹介所ハ、各

府縣單位トナツテ居リマスガ爲ニ、中央ニ於テ勞務情勢ヲ見究メガ付キ難イノデアリマス、隨ヒマシテ政府ノ勞務制ハ其ダ失禮デハゴザイマスガ、机上ノ空論デアリ、將又形式的ダト非難ヲサレ、其ノ實情ニ即セザルトコト影シク、破綻ヲ續出シテ居ルト云フコトハ御認メニナラナイ譯ニハ參リマス。トハ存ズルデアリマス、又前申上ゲマシタ各プロダクニ事務局ガアリマシタ當時ハ、ソコニ職業紹介委員會ガアリ、中央ニハ職業紹介事業委員會ガアリマシテ、勞務需給ニ關シマシテハ、是等ノ委員會ニ一應立案ノ前ニ下相談サレマシテ、サウシテ紹介事業ノ運用ニ資シテ居ラレマシタコトト記憶シテ居リマス、所ガ現在デハ甚シキニ至リマス。ト、總動員關係ノ勞務規正法案ハ紹介所長デサヘモ理解シテ居ナイト云フガ、中ハアルガ如キ實情デアリマス、斯様ナ有様デ此ノ事變下ニ於テ勞務需給ト云フ重大任務ガ盡サレマセウカ、私ハ洵ニ深憂ニ堪ヘナイ者デアリマス、此ノ點ニ付キマシテ大臣ノ御所見ヲ拜聴致シタイト思ヒマス

(委員長退席、庄司委員長代理著席)

○吉田國務大臣 勞務需給ニ付キマシテ、専門ノ地方ノ「プロダク」的綜合機關ト云フヤウナモノガ厚生省ニ直屬シテ働イタラバ宜イカ、或ハ府縣知事ノ管掌ニ此ノ職業紹介事業ト云フモノヲ置イタガ宜イカト云フコトモ、是亦年來ノ懸案デアツタ譯デアリマス、地方行政全般ニ互リマスル權限ヲ授カツテ居リマス地方長官ノ下ニ置キマスルコトガ、職業紹介事業ノ最初御意ニナリマシタ内容本質ニ鑑ミマシテ、適當デアラウト云フコトデ、今日ノ制度ニ付キマシテ次第デアリマス、今日ノ制度ニ付キマシテ

ハ、一方ニ於キマシテ他ノ一般行政事務ニ直接
ナ連絡ガ保タレ、地方全般ノ統轄ノ責ニ任
ジテ居リマス、地方長官ノ力ト云フモノヲ
活用シ得ルト云フ非強ニ便宜ガアリマ
スルト同時ニ、又併セテ只今御示ニナリ
シタヤウナ地方割據ノ弊害ニ流レテシマ
テ、融通自在ナ義務給付ノ調整ト云フコト
ニ於テ缺ケル所ガアルト云フヤウナ弊害ヲ
起ス虞ガ一方ニ於テアル譯デゴザイマス、
若干左様ナ弊害モ今日既ニ氣付カレテ居ル
ウナ次第デゴザイマス、其ノ今日ノ制
度ノ長所、他ノ一般行政トノ牽制ト十分
保ツト云フ長所ヲ十分發揚致シマス同時
ニ、ソコカラ參リマス各縣バラ／＼ニナリ
マスルヤウナ弊害ト云フモノヲ矯メテ行カ
ナケレバナライト云フコトガ、今後ノ職
業紹介所ノ組織ノ上ニ付テハ工夫ヲシテ
レバナラヌ所デアリト思フデアリマス、
當局ニ於キマシテモ、其ノ事ニ氣付イテ居
ラスル中央職員ヲ決メマシテ、之ニ只今御
氣付ニナリマシタヤウナ意味ノ働キヲサセ
ルコトニ致シ、尙ホ縣ナリ或ハ紹介所附屬
ノ協議機關、委員會組織ト云フヤウナモノ
ヲ十分活用シテ參ル工面ヲ致シテ居ル
デアリマス、事務局ト云フ役所ヲ全國ヲ幾
區分カニ分ツテ厚生省直轄ノモノトシテ置
クト云フコトニ付キマシテハ、府縣知事ノ
權限トノ問題ヲ考ヘマス、可ナリ難カシ
イ問題ヲ持ツト思フデアリマス、ドウチ付
カズノモノニナルヤウナコトデハ、却テ工
合方悪カラウト思フデアリマス、ソコ
ドウ云フ仕組ヲ調査シテ行カト云フコト
ニ付キマシテハ、私ト致シマシテ、只今色
色工夫ヲ致シテ居ル次第デアリマシテ、何

トカソコニ調整ノ途ヲ付ケネバナラヌト思
ツテ居リマス、中央機關ト致シマシテハ、
元ノ中央事務局ニ該當致シマスヤウナ事
ハ、只今ノ所デハ、明年度カラ職業局ト云
フ可ナリ強力ナ機關ガ出来マス、ソコ
ノ職能トシテ差當リ考ヘテ行ケバ宜シト
思ヒマス、地方ノ數縣ヲ纏メマシタ、プロ
ク、相互間ノ連絡ト云フヤウナコトニ付キ
マシテ、ドンナ仕組ヲ致シタナラバ實地
要求ニ應ジ得ルカト云フコトニ付テハ、十
分工面致シテ見タイト思ツテ居リマス
○伊藤委員 只今御質問申上ゲマシタ點ハ、
現下ニ於ケル最重要問題ト考ヘマス、
大臣ノ御所見ヲ拜承致シマシテ、大イニ
満足スル次第デアリマス、何卒御油斷ナク
此ノ點ハ宜シク御願致シマス、其ノ次ハ、臨
時資金調整法ニ依ル資金調整委員、又ハ最
近出来マシタ未経験工ノ初任給決定委員會
ノ如キ意味ノ、各地方々々ニ於ケル勞務需
要査定委員ト云フベキモノヲ設ケル御意
思ハナイデゴザイマセウカ、申スマデモ
ナク青少年職入制限令ニ依リマシテ、軍需品
製造工場ハ是等青少年ヲ無制限ニ雇入レ
コトニナツテ居リマス、然レニソレ以外ノモ
ノ昨年十二月現在ノ七割マデ補充スル
トガ出来ルヤウニナツタ記憶ヲ致シテ居
リマス、但シ軍需品ヲ五割以上製造スルモ
ハ軍需品製造ト認メルト云フコトノヤウニ
承ツテ居リマス、而シテ此ノ七割ニ滿ツルマ
デ補充スルコトノ出来ル工業ナリヤ、或ハ
軍需品製造工業ナリヤ否ヤノ認定ノ權限ハ
一ニ紹介所長ニアルコトトナツテ居ルヤウ
デアリマスガ、現下ノ復雜多岐ナ經濟産
業界ノ重要判斷ヲ先ニ申シマシタヤウナ素
質ノ動モスレバ劣ワテ居ルカト思ハレル所

長ニ認メサセルト云フコトハ、相當ソコニ
不可能ヲ強ヒルニ近イ困難事デアルト考ヘ
ルノデゴザイマス、即チ現下重要工業ノ定
員數決定權ヲ紹介所長ガ持チ、我ガ重要産
業ニ容喙シツツアルト云フコトハ、尙ニ危
險千萬ト申ス外ハナイト思フデアリマス、
斯ル廣汎ナ權限ハ紹介所長ニノミ持タ
スベキデナクシテ、只今申シマシタ各地方
地方ノ實際家ノ識者ヨリ成ル勞務査定委員
會、ソレニ先ツ協議ヲ致シマシテ、ソレ
決定ヲ俟ツテ確定スルコトガ至當ト信ズ
ルノデアリマス、斯クシテ勞務ノ需給ノ圓
滑ヲ期シ、以テ重要産業進展ヲ期スベキ
アルト考ヘマスガ、此ノ點ニ關シマシ
テ大臣ノ御所見ヲ拜承致シタイノデゴザ
イマス
○吉田國務大臣 雇入制限令ノ運用其ノ他
一般勞務ノ需給ノ按排ヲ決メルト云フコト
ハ紹介事業ノ最モ大切な働キデナケレバ
ラズト思フデアリマス、府縣ニ於キマシ
テモ若干サウ云フ要求ニ應ズルヤウナ相
組織ガアル譯デアリマス、紹介所ニモ
勞務員ト云フコトニ付キマシテ、新規ニ工
夫サレタ協議會等ノ仕組マアツテ、仕組
ハナイノデアリマスガ、恐ラク御質問
ノ趣意ハ、今日ノ現狀ガソレ等ノ仕組
ガ十分ノ效用ヲ舉ゲテ居ラズ、紹介所長、
ソレモ十分ノ能力ノナイ紹介所長ノ專斷ニ
依ツテ支配サレルト云フヤウナコトデ、適
正な配分ガ出来ナイ、ソレヲ何トカ苦面
シタラ宜カラウト云フ御趣意デアリト思
フデアリマス、實ハ府縣ニ於ケル或ハ又各
紹介所管內ニ於ケルソレ等ノ點ニ恐ラク改
善セラレバナラス非常ニ不十分ナ點ガ多
イト思フデアリマスガ、就任日淺ウゴザ

イマシテ、ソレ等ノ實情ヲ十分分止ムル
マデノ餘裕ヲ今日持つテ居リマセス、是ハ
實地ニ付キマシテ、如何ナル仕組ヲ施シ、
ドウ云フ風ニ運用シタナラバ丁度御要求
ナリマスルヤウナ良イ働キヲ舉ゲ得ルカト
云フコトニ付テ、存分ノ工夫ヲ致シテ見
イ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス
○伊藤委員 以上ハ私ノ大臣ノ御所見ヲ伺
ハントスル最モ大切ナモノデアリマシタガ、
尙ホ一二關係ヲ致シマシテ御所見ヲ伺ヒ
イノデアリマス、國家ハ生産力擴充ノ爲
金ト物ト人ヲ動員シ統制シツツアリマス
ルガ、金ト物ト人トノ動員モ、結局ハ人ノ
問題ニ依ツテ決定サルモノデアリマシテ、
如何ニ豐カナ資金ト資材トヲ以テ生産設備
ヲ致シマシテモ、勞働力ガ十分デナケレバ、
生産力擴充ノ問題ハ達成スルコトガ出来
ナイト存ジマス、其ノ勞働力ノ問題デ現在
モ不足致シテ居リマス、ハ、頭健ナ男子
ノ勞働者アルト私ハ考ヘマスガ、如何
ゴザイマセウカ、大臣ノ御所見ヲ伺ヒ
○吉田國務大臣 仰セテ通りニ最モ不足
感ジテ居リマス、ハ、強健ナ良イ素質
ヲ持つ男子勞働者ノ不足デ、ソコガ一番
困ツテ居ル所ト思ヒマス
○伊藤委員 政府ハ最近半島勞働者ノ内地
移入ヲ御計畫サツテ居ルコト云フコトヲ新
聞デ見受ケマシタガ、果シテ左様デゴザ
イマセウカ
○吉田國務大臣 御尋ノ通りデゴザイマシ
テ、半島勞働者ノ内地移入ト云フコトハ、
勞務員計畫ノ中ニモ採入レマシテ、半島
カラノ勞力ノ補給ト云フコトヲ考ヘ、且ツ
實行シツツアル譯デアリマス
○伊藤委員 我國ニハマダ開拓サレザル資

現ニ産業界デハ實地ニ現ハレ掛ケテ居ルコ
トデアリマスガ、女子青年學校、小學校
ヲ出マシテ、御嫁入前ノ婦人ハ、是ハ從前
日本ノ纖維工業ニハ多分ニ貢獻ヲ致シテ居
ツタデアリマスガ、最近ニ於キマシテハ重
工業、殊ニ其ノ中ノ精密機械工業等ニ從事
シテ貴ヒマシテ、非常ニ見事ナ能率、場合
ニ依ツテハ男子モ舉ゲ難ルヤウナ能率ヲ
舉ゲテ居ルノデアリマスガ、是ハ男子同様
ナ職場環境デ使ヒマシタノデハ、或ハ婦人
トシテノ素質ヲ損フヤウナ處モゴザイマス
ノデ、十分ニ能率ヲ舉ゲ得ナイト云フ憾ミモ
アリマスガ、左様ナ婦人ニ働イテ貴ヒマス
爲ニハ、婦人ガ働イテ無害有故ニ働キ得ル
ヤウナ仕組ヲ併セテ職場デモ考ヘテ行カ
ナケレバナライ、是等ノ如キ色々ノ用意
ヲ以テマシテ、婦人ニモ立派ニ産業界ニ御
奉公出来ルヤウナ途ヲ益々開拓シテ行カ
ナラヌト思ヒマス、併シ併セテ其ノ考ヘ
テ行ナケレバナライマセウカ、婦人ハ將
來家庭ノ中軸トシテノ大切ナ使命ヲ其ノ本
體トスル譯デアリマス、何處マデモ其
ノ本分ヲ損ハナイ用意ト云フモノガ、常ニ
十分ニ圖ラレナケレバナラス問題ト思ヒマ
ス
○伊藤委員 御親切な御答辯ヲ拜承致シマ
シテ、大ニ私ハ其ノ意ヲ強ウスルノデゴザ
イマスガ、職業紹介所ノ殊ニ時局下使命
大ナルモノアルコトニ鑑ミテ其ノ職員ガド
ウカ自分ノ家庭ノコトヲ更ニ心配スルコト
ナク、重大な使命ヲ喜ンデ感謝ノ念ヲ以テ
達成スルコトニ邁進シ得ラレハヤウニ、
何等是等職員ヲシテ其ノ待遇ニ於テ、又其
ノ經濟的條件ニ於テ、特ニ大臣ノ御配慮ヲ
御願ヲ致シテ、私ノ質問ヲ終リマス

源ガ埋モレテ居リマス、即チソレハ強子男
子デナクモ、女子デ十分ニ出来得ル仕事
ガ數多アリマス、否寧ロ現在各種ノ職場ニ
於テ却テ婦人ノ方ガ適當ナリト思ハレル
トワ、男子ガ行ツテ居ル所ノモノガアリ
ス、其ノ一例ヲ申上ゲマスレバ、「ホテル」
食堂ノ、「ボーイ」汽車電車各職ノ改札係、或
ハ立賣、是等ハ敢テ男子ナラズトモ女子
分デアリ、而モ是等ノ全國的總數ハ蓋シ驚
クベキ多數デアルト思ヒマス、此ノ多數ノ
埋モツテ居ル所ノ人的資源ノ積極的開發ニ
關シマシテ、政府ハ如何ニ御考ヘナツテ居
ルデゴザイマセウカ、御伺致シマス

○吉田國務大臣 洵ニ適切ナ御氣付デア
ル考ヘルノデアリマス、固ヨリ婦人ニハ成
人後婦人トシテ大切ナ家庭の職能ガアル譯
デアリマスガ、其ノ職能使命ヲ妨ゲザル
限リニ於キマシテハ、平素モサウデアリマ
スガ、斯様ナ重大時局ニ於キマシテハ、婦
人ノ本分ト云フモノヲ妨ゲザル限リニ於キ
マシテ、十分ニヤハリ其ノ御奉公ト云フ
コトニ婦人ニモ協力シテ貴ハネバナラヌ
思ヒマス、又日本ノ婦人ハ十分ソレニ協力
シ得ル洵ニ良イ素質ニ恵マレテ居ルと思
フデアリマス、今回ノ青少年雇入制限令ニ
於キマシテ、不意ノ戦時下餘リ大切ナイ
方面ニ於ケル女子青少年ノ雇入制限ヲ致シ
マシタコトモ、左様ナ趣意カラデアリマス、
是ハ雇入制限ト云フコトハ不要ノ方面ヲ制
限スルダケノ消極的働キシカナイノデア
リマス、其ノ制限セラレマシタ餘力ハ、
丁度御話ノヤウナ有用ナ方面ノ働キニ振
ケラレナケレバナライノデ、制限ト併セ
マシテ左様ナ方面ノ開拓ヲ必要ガアル
ト思ヒマス、更ニ大キク考ヘマシテ、是ハ

現ニ産業界デハ實地ニ現ハレ掛ケテ居ルコ
トデアリマスガ、女子青年學校、小學校
ヲ出マシテ、御嫁入前ノ婦人ハ、是ハ從前
日本ノ纖維工業ニハ多分ニ貢獻ヲ致シテ居
ツタデアリマスガ、最近ニ於キマシテハ重
工業、殊ニ其ノ中ノ精密機械工業等ニ從事
シテ貴ヒマシテ、非常ニ見事ナ能率、場合
ニ依ツテハ男子モ舉ゲ難ルヤウナ能率ヲ
舉ゲテ居ルノデアリマスガ、是ハ男子同様
ナ職場環境デ使ヒマシタノデハ、或ハ婦人
トシテノ素質ヲ損フヤウナ處モゴザイマス
ノデ、十分ニ能率ヲ舉ゲ得ナイト云フ憾ミモ
アリマスガ、左様ナ婦人ニ働イテ貴ヒマス
爲ニハ、婦人ガ働イテ無害有故ニ働キ得ル
ヤウナ仕組ヲ併セテ職場デモ考ヘテ行カ
ナケレバナライ、是等ノ如キ色々ノ用意
ヲ以テマシテ、婦人ニモ立派ニ産業界ニ御
奉公出来ルヤウナ途ヲ益々開拓シテ行カ
ナラヌト思ヒマス、併シ併セテ其ノ考ヘ
テ行ナケレバナライマセウカ、婦人ハ將
來家庭ノ中軸トシテノ大切ナ使命ヲ其ノ本
體トスル譯デアリマス、何處マデモ其
ノ本分ヲ損ハナイ用意ト云フモノガ、常ニ
十分ニ圖ラレナケレバナラス問題ト思ヒマ
ス
○伊藤委員 御親切な御答辯ヲ拜承致シマ
シテ、大ニ私ハ其ノ意ヲ強ウスルノデゴザ
イマスガ、職業紹介所ノ殊ニ時局下使命
大ナルモノアルコトニ鑑ミテ其ノ職員ガド
ウカ自分ノ家庭ノコトヲ更ニ心配スルコト
ナク、重大な使命ヲ喜ンデ感謝ノ念ヲ以テ
達成スルコトニ邁進シ得ラレハヤウニ、
何等是等職員ヲシテ其ノ待遇ニ於テ、又其
ノ經濟的條件ニ於テ、特ニ大臣ノ御配慮ヲ
御願ヲ致シテ、私ノ質問ヲ終リマス

現ニ産業界デハ實地ニ現ハレ掛ケテ居ルコ
トデアリマスガ、女子青年學校、小學校
ヲ出マシテ、御嫁入前ノ婦人ハ、是ハ從前
日本ノ纖維工業ニハ多分ニ貢獻ヲ致シテ居
ツタデアリマスガ、最近ニ於キマシテハ重
工業、殊ニ其ノ中ノ精密機械工業等ニ從事
シテ貴ヒマシテ、非常ニ見事ナ能率、場合
ニ依ツテハ男子モ舉ゲ難ルヤウナ能率ヲ
舉ゲテ居ルノデアリマスガ、是ハ男子同様
ナ職場環境デ使ヒマシタノデハ、或ハ婦人
トシテノ素質ヲ損フヤウナ處モゴザイマス
ノデ、十分ニ能率ヲ舉ゲ得ナイト云フ憾ミモ
アリマスガ、左様ナ婦人ニ働イテ貴ヒマス
爲ニハ、婦人ガ働イテ無害有故ニ働キ得ル
ヤウナ仕組ヲ併セテ職場デモ考ヘテ行カ
ナケレバナライ、是等ノ如キ色々ノ用意
ヲ以テマシテ、婦人ニモ立派ニ産業界ニ御
奉公出来ルヤウナ途ヲ益々開拓シテ行カ
ナラヌト思ヒマス、併シ併セテ其ノ考ヘ
テ行ナケレバナライマセウカ、婦人ハ將
來家庭ノ中軸トシテノ大切ナ使命ヲ其ノ本
體トスル譯デアリマス、何處マデモ其
ノ本分ヲ損ハナイ用意ト云フモノガ、常ニ
十分ニ圖ラレナケレバナラス問題ト思ヒマ
ス
○伊藤委員 御親切な御答辯ヲ拜承致シマ
シテ、大ニ私ハ其ノ意ヲ強ウスルノデゴザ
イマスガ、職業紹介所ノ殊ニ時局下使命
大ナルモノアルコトニ鑑ミテ其ノ職員ガド
ウカ自分ノ家庭ノコトヲ更ニ心配スルコト
ナク、重大な使命ヲ喜ンデ感謝ノ念ヲ以テ
達成スルコトニ邁進シ得ラレハヤウニ、
何等是等職員ヲシテ其ノ待遇ニ於テ、又其
ノ經濟的條件ニ於テ、特ニ大臣ノ御配慮ヲ
御願ヲ致シテ、私ノ質問ヲ終リマス

現ニ産業界デハ實地ニ現ハレ掛ケテ居ルコ
トデアリマスガ、女子青年學校、小學校
ヲ出マシテ、御嫁入前ノ婦人ハ、是ハ從前
日本ノ纖維工業ニハ多分ニ貢獻ヲ致シテ居
ツタデアリマスガ、最近ニ於キマシテハ重
工業、殊ニ其ノ中ノ精密機械工業等ニ從事
シテ貴ヒマシテ、非常ニ見事ナ能率、場合
ニ依ツテハ男子モ舉ゲ難ルヤウナ能率ヲ
舉ゲテ居ルノデアリマスガ、是ハ男子同様
ナ職場環境デ使ヒマシタノデハ、或ハ婦人
トシテノ素質ヲ損フヤウナ處モゴザイマス
ノデ、十分ニ能率ヲ舉ゲ得ナイト云フ憾ミモ
アリマスガ、左様ナ婦人ニ働イテ貴ヒマス
爲ニハ、婦人ガ働イテ無害有故ニ働キ得ル
ヤウナ仕組ヲ併セテ職場デモ考ヘテ行カ
ナケレバナライ、是等ノ如キ色々ノ用意
ヲ以テマシテ、婦人ニモ立派ニ産業界ニ御
奉公出来ルヤウナ途ヲ益々開拓シテ行カ
ナラヌト思ヒマス、併シ併セテ其ノ考ヘ
テ行ナケレバナライマセウカ、婦人ハ將
來家庭ノ中軸トシテノ大切ナ使命ヲ其ノ本
體トスル譯デアリマス、何處マデモ其
ノ本分ヲ損ハナイ用意ト云フモノガ、常ニ
十分ニ圖ラレナケレバナラス問題ト思ヒマ
ス
○伊藤委員 御親切な御答辯ヲ拜承致シマ
シテ、大ニ私ハ其ノ意ヲ強ウスルノデゴザ
イマスガ、職業紹介所ノ殊ニ時局下使命
大ナルモノアルコトニ鑑ミテ其ノ職員ガド
ウカ自分ノ家庭ノコトヲ更ニ心配スルコト
ナク、重大な使命ヲ喜ンデ感謝ノ念ヲ以テ
達成スルコトニ邁進シ得ラレハヤウニ、
何等是等職員ヲシテ其ノ待遇ニ於テ、又其
ノ經濟的條件ニ於テ、特ニ大臣ノ御配慮ヲ
御願ヲ致シテ、私ノ質問ヲ終リマス

現ニ産業界デハ實地ニ現ハレ掛ケテ居ルコ
トデアリマスガ、女子青年學校、小學校
ヲ出マシテ、御嫁入前ノ婦人ハ、是ハ從前
日本ノ纖維工業ニハ多分ニ貢獻ヲ致シテ居
ツタデアリマスガ、最近ニ於キマシテハ重
工業、殊ニ其ノ中ノ精密機械工業等ニ從事
シテ貴ヒマシテ、非常ニ見事ナ能率、場合
ニ依ツテハ男子モ舉ゲ難ルヤウナ能率ヲ
舉ゲテ居ルノデアリマスガ、是ハ男子同様
ナ職場環境デ使ヒマシタノデハ、或ハ婦人
トシテノ素質ヲ損フヤウナ處モゴザイマス
ノデ、十分ニ能率ヲ舉ゲ得ナイト云フ憾ミモ
アリマスガ、左様ナ婦人ニ働イテ貴ヒマス
爲ニハ、婦人ガ働イテ無害有故ニ働キ得ル
ヤウナ仕組ヲ併セテ職場デモ考ヘテ行カ
ナケレバナライ、是等ノ如キ色々ノ用意
ヲ以テマシテ、婦人ニモ立派ニ産業界ニ御
奉公出来ルヤウナ途ヲ益々開拓シテ行カ
ナラヌト思ヒマス、併シ併セテ其ノ考ヘ
テ行ナケレバナライマセウカ、婦人ハ將
來家庭ノ中軸トシテノ大切ナ使命ヲ其ノ本
體トスル譯デアリマス、何處マデモ其
ノ本分ヲ損ハナイ用意ト云フモノガ、常ニ
十分ニ圖ラレナケレバナラス問題ト思ヒマ
ス
○伊藤委員 御親切な御答辯ヲ拜承致シマ
シテ、大ニ私ハ其ノ意ヲ強ウスルノデゴザ
イマスガ、職業紹介所ノ殊ニ時局下使命
大ナルモノアルコトニ鑑ミテ其ノ職員ガド
ウカ自分ノ家庭ノコトヲ更ニ心配スルコト
ナク、重大な使命ヲ喜ンデ感謝ノ念ヲ以テ
達成スルコトニ邁進シ得ラレハヤウニ、
何等是等職員ヲシテ其ノ待遇ニ於テ、又其
ノ經濟的條件ニ於テ、特ニ大臣ノ御配慮ヲ
御願ヲ致シテ、私ノ質問ヲ終リマス

現ニ産業界デハ實地ニ現ハレ掛ケテ居ルコ
トデアリマスガ、女子青年學校、小學校
ヲ出マシテ、御嫁入前ノ婦人ハ、是ハ從前
日本ノ纖維工業ニハ多分ニ貢獻ヲ致シテ居
ツタデアリマスガ、最近ニ於キマシテハ重
工業、殊ニ其ノ中ノ精密機械工業等ニ從事
シテ貴ヒマシテ、非常ニ見事ナ能率、場合
ニ依ツテハ男子モ舉ゲ難ルヤウナ能率ヲ
舉ゲテ居ルノデアリマスガ、是ハ男子同様
ナ職場環境デ使ヒマシタノデハ、或ハ婦人
トシテノ素質ヲ損フヤウナ處モゴザイマス
ノデ、十分ニ能率ヲ舉ゲ得ナイト云フ憾ミモ
アリマスガ、左様ナ婦人ニ働イテ貴ヒマス
爲ニハ、婦人ガ働イテ無害有故ニ働キ得ル
ヤウナ仕組ヲ併セテ職場デモ考ヘテ行カ
ナケレバナライ、是等ノ如キ色々ノ用意
ヲ以テマシテ、婦人ニモ立派ニ産業界ニ御
奉公出来ルヤウナ途ヲ益々開拓シテ行カ
ナラヌト思ヒマス、併シ併セテ其ノ考ヘ
テ行ナケレバナライマセウカ、婦人ハ將
來家庭ノ中軸トシテノ大切ナ使命ヲ其ノ本
體トスル譯デアリマス、何處マデモ其
ノ本分ヲ損ハナイ用意ト云フモノガ、常ニ
十分ニ圖ラレナケレバナラス問題ト思ヒマ
ス
○伊藤委員 御親切な御答辯ヲ拜承致シマ
シテ、大ニ私ハ其ノ意ヲ強ウスルノデゴザ
イマスガ、職業紹介所ノ殊ニ時局下使命
大ナルモノアルコトニ鑑ミテ其ノ職員ガド
ウカ自分ノ家庭ノコトヲ更ニ心配スルコト
ナク、重大な使命ヲ喜ンデ感謝ノ念ヲ以テ
達成スルコトニ邁進シ得ラレハヤウニ、
何等是等職員ヲシテ其ノ待遇ニ於テ、又其
ノ經濟的條件ニ於テ、特ニ大臣ノ御配慮ヲ
御願ヲ致シテ、私ノ質問ヲ終リマス

現ニ産業界デハ實地ニ現ハレ掛ケテ居ルコ
トデアリマスガ、女子青年學校、小學校
ヲ出マシテ、御嫁入前ノ婦人ハ、是ハ從前
日本ノ纖維工業ニハ多分ニ貢獻ヲ致シテ居
ツタデアリマスガ、最近ニ於キマシテハ重
工業、殊ニ其ノ中ノ精密機械工業等ニ從事
シテ貴ヒマシテ、非常ニ見事ナ能率、場合
ニ依ツテハ男子モ舉ゲ難ルヤウナ能率ヲ
舉ゲテ居ルノデアリマスガ、是ハ男子同様
ナ職場環境デ使ヒマシタノデハ、或ハ婦人
トシテノ素質ヲ損フヤウナ處モゴザイマス
ノデ、十分ニ能率ヲ舉ゲ得ナイト云フ憾ミモ
アリマスガ、左様ナ婦人ニ働イテ貴ヒマス
爲ニハ、婦人ガ働イテ無害有故ニ働キ得ル
ヤウナ仕組ヲ併セテ職場デモ考ヘテ行カ
ナケレバナライ、是等ノ如キ色々ノ用意
ヲ以テマシテ、婦人ニモ立派ニ産業界ニ御
奉公出来ルヤウナ途ヲ益々開拓シテ行カ
ナラヌト思ヒマス、併シ併セテ其ノ考ヘ
テ行ナケレバナライマセウカ、婦人ハ將
來家庭ノ中軸トシテノ大切ナ使命ヲ其ノ本
體トスル譯デアリマス、何處マデモ其
ノ本分ヲ損ハナイ用意ト云フモノガ、常ニ
十分ニ圖ラレナケレバナラス問題ト思ヒマ
ス
○伊藤委員 御親切な御答辯ヲ拜承致シマ
シテ、大ニ私ハ其ノ意ヲ強ウスルノデゴザ
イマスガ、職業紹介所ノ殊ニ時局下使命
大ナルモノアルコトニ鑑ミテ其ノ職員ガド
ウカ自分ノ家庭ノコトヲ更ニ心配スルコト
ナク、重大な使命ヲ喜ンデ感謝ノ念ヲ以テ
達成スルコトニ邁進シ得ラレハヤウニ、
何等是等職員ヲシテ其ノ待遇ニ於テ、又其
ノ經濟的條件ニ於テ、特ニ大臣ノ御配慮ヲ
御願ヲ致シテ、私ノ質問ヲ終リマス

現ニ産業界デハ實地ニ現ハレ掛ケテ居ルコ
トデアリマスガ、女子青年學校、小學校
ヲ出マシテ、御嫁入前ノ婦人ハ、是ハ從前
日本ノ纖維工業ニハ多分ニ貢獻ヲ致シテ居
ツタデアリマスガ、最近ニ於キマシテハ重
工業、殊ニ其ノ中ノ精密機械工業等ニ從事
シテ貴ヒマシテ、非常ニ見事ナ能率、場合
ニ依ツテハ男子モ舉ゲ難ルヤウナ能率ヲ
舉ゲテ居ルノデアリマスガ、是ハ男子同様
ナ職場環境デ使ヒマシタノデハ、或ハ婦人
トシテノ素質ヲ損フヤウナ處モゴザイマス
ノデ、十分ニ能率ヲ舉ゲ得ナイト云フ憾ミモ
アリマスガ、左様ナ婦人ニ働イテ貴ヒマス
爲ニハ、婦人ガ働イテ無害有故ニ働キ得ル
ヤウナ仕組ヲ併セテ職場デモ考ヘテ行カ
ナケレバナライ、是等ノ如キ色々ノ用意
ヲ以テマシテ、婦人ニモ立派ニ産業界ニ御
奉公出来ルヤウナ途ヲ益々開拓シテ行カ
ナラヌト思ヒマス、併シ併セテ其ノ考ヘ
テ行ナケレバナライマセウカ、婦人ハ將
來家庭ノ中軸トシテノ大切ナ使命ヲ其ノ本
體トスル譯デアリマス、何處マデモ其
ノ本分ヲ損ハナイ用意ト云フモノガ、常ニ
十分ニ圖ラレナケレバナラス問題ト思ヒマ
ス
○伊藤委員 御親切な御答辯ヲ拜承致シマ
シテ、大ニ私ハ其ノ意ヲ強ウスルノデゴザ
イマスガ、職業紹介所ノ殊ニ時局下使命
大ナルモノアルコトニ鑑ミテ其ノ職員ガド
ウカ自分ノ家庭ノコトヲ更ニ心配スルコト
ナク、重大な使命ヲ喜ンデ感謝ノ念ヲ以テ
達成スルコトニ邁進シ得ラレハヤウニ、
何等是等職員ヲシテ其ノ待遇ニ於テ、又其
ノ經濟的條件ニ於テ、特ニ大臣ノ御配慮ヲ
御願ヲ致シテ、私ノ質問ヲ終リマス

上、誘惑サレテ月給ノ高イ方面ニ走ル傾向ニ陥ツタ關係モゴザイマセウガ、是非職員ノ待遇ヲモツト改善シナケレバナラズト考ヘテ居リマスガ、大臣ハドウ御考デゴザイマスカ

○吉田國務大臣 紹介所ニハ中々適材ヲ得難イ、得テモ只今御話ノヤウニ最近ノ情勢ノ下ニ於テハ股販產業方面ニ轉出スル者ガ甚多イト云フコトハ、洵ニ遺憾ニ存ジテ居ル次第デアリマス、其ノ點前刻モ御質疑ガアツタノデアリマスガ、待遇ノ改善ト云フコトニハマダ餘程力ヲ注グ餘地ガ取ツサレテ居ルト存ジマス、ト同時ニ股販產業ト云テ居ル所トガ錢金ダケノ待遇競争シヨウト云フコトデハ、ソレハ負ケルニ決ツテ居ルノデアリマシテ、ソコハハリ待遇改善モ大切デアルト同時ニ、紹介所ノ使命ト云フモノノ大切デアリ、洵ニ國家的ニ重要ナ仕事ニ對シテ自分達ガ勤カシテ貰ツテ居ルノダト云フ、仕事ニ對シテ働キ甲斐ヲ感じテ働イテ貰フト云フコトト、併セテ是ハ行ツテ參ラナケレバナラナイと思フノデアリマス、其ノ點ニ付テ紹介所職員ノ上ニ立ツテ居ル人達モ、一體私カラ見マスルト、紹介所職員ニ對シテ其ノ職能ヲ尊敬スル念ニ少シ缺ケテ居ル點ガアリハシナイカ、モツト此ノ仕事ガ大切デアルト云フコトヲ十分當人モ、亦ソレニ關係スル一切ノ人々ニモ十分意識シテ貰フト云フコトト併セマシテ、待遇改善ノ問題ニモ出來ル限リ力ヲ注イデ參リタイと思ツテ居リマス

○庄司委員 是非左様ニ御願シタイと思ヒマス、又職業紹介法、現行法ノ第二條ニハ何人ト雖モ職業紹介ノ仕事ヲ爲スコト能ハスト云フ意味ノ法文ニナツテ居リマス、然ルニ近時各府縣ノ一全部ノ府縣デハゴザイマセウガ、大體各府縣ノ警察部長或ハ學務部長等ノ協議ノ結果、職業協會ノ支會長デアル府縣知事ノ應援ヲ以チマシテ、判ヲ捺シマシタ所ノ募集印章ト云フ蓋札ノヤウナモノヲ持ツテ、盛ニ各小學校等ヲ訪問シテ、厚生省ノ御用請言ヘバ、職業ノ輔導ヲナサレテ居ル、ケレドモ、吾々地方ノ者カラ見ルト、結局其ノ輔導員ハ或ル會社、或ル工場ノ元人事係デアルト云フヤウナ諸君デアリマスカ、我田引水的ノ一我ガ工場、我が會社ニ結局青少年ヲ多ク引取ル所ノ運動ニ陥ツテ居ルヤノ弊風ヲ見受ケマシテ、甚ダ遺憾デアルト思フノデアリマス、第二條ノ法文ニモ違反シテ居ル、何人ト雖モ職業紹介所ノ職員以外ニ於テハ此ノ紹介ノ仕事ガ出來ナイノデアルニモ拘ラズ、實際ハ其ノ手足ガ足ラナイト云フ關係デアルカドウカ分リマセウケレドモ、股販產業關係ノ工場ノ人事課ニ働イテ居ツク者等デアルケレドモ、裏面ニ於テハ實際募集ヲヤツテ居ルト云フヤウナ弊風ガアリマス、此ノ關係ニ於テ固ヨリ職業紹介所長ノ指導監督ノ下ニ、其ノ輔導員ハ働クコトニハナツテ居リマセウケレドモ、ドモモ其ノ間ガ「スマイス」ニ行カナ、圓滑ヲ缺イテ居ルノデアル、各學校ニ行クト職業輔導トハ言フケレドモ、自分ノ會社ノ福利施設ガ良イトカ、條件ガ好イトカ、立派ナ青年學校ヲヤツテ居ルトカ、色々ナ宣傳ヲキツテ、結局自分ノ會社ヤ工場ノミニ青少年ヲ引取ルヤウナ作戦ニ出テ居ルヤノ弊風ガ多ク地方ニ於テハ見受ケラレマス、甚ダ遺憾ナコトデアルト思ヒマス、此ノ第二條ノ明文ニモ

適ハナイ違反的の行為デアルト考ヘテ居リマスルガ、斯様ナ支會長ノ應援ヲシタル體札ヲ持ツテ、將來トモ補助員ト云フモノヲ全國各府縣ニ普及セシムル所ノ御意見ヲ大臣ハ御持チデアリマスカドウカ伺ヒマス

○吉田國務大臣 只今御引用ニナリマシタ條文ハ職業紹介國營ノ大原則ヲ定メデアルトデアリマスガ、御承知ノ通り國營ニ移リマシテ、今日職業紹介所ノ機構ノミヲ以テ致シマシテハ、事務補助ノ一切ヲ其處ニ取扱フト云フコトハ事實不可能ノヤウナ状態デアリマスノデ、ソコニ臨機例外ノ處置ト致シマシテ、緣故募集ト云フコトヲ或ル程度認メ、又各事業業者ガ直接ニ募集從事員ヲ決メマシテ募集スル一直接募集ト云ヒマスカ、募集從事業者ガ定メラレテアリマス、サウ云フコトヲモ併セ執リ行ツテ居ルノデゴザイマシテ、御話ノヤウナ弊害ノ出テ來ル場合モアリ得ルカト思ヒマス、其ノ弊害ハ嚴重ニ避ケネバナラヌコトデアリマス、私共見テ居リマシテモ左様ニ直接募集ヲスルト、紹介所ノ手カラスルト、或ハ緣故募集デアスルト、色々ノ手筋カラ、殊ニ農村方面ニ求メ申込ガ殺到シマシテ勞務者ノ爭奪戰ヲ演ズルト云フヤウナコトニ付キマシテハ、餘程考ヘテ統制ヲ申シマスガ、弊害ノ起ルヲヤウニ十分工夫シテ參ラネバナラヌコトト思ツテ居リマス、實地ノ紹介所ノ働キト致シマシテハ、一切ノ紹介ハ全部紹介所直接ニヤルト云フマデノ整備ハ實ハ甚ダ中譯ナイノデゴザイマスガ、事實出來テ居リマセウケレドモ、補助的ナ働キト云フモノニ若干依存セバナラヌヤウナ實情デアリマス、此ノ實情ハ逐次之ヲ改メテ參

リマシテ、本當ニ紹介ト云フコトガ國家公認ノ見地ニ立チ又日本産業全體ノ健全ト云フコトノ爲ニ、紹介所ガ全面的ニ働キ得ルヤウナ時期ヲ、成ベク速ニ實現セバナラナイト考ヘテ居ル次第デ、尙ホソレ等ノ實際ノ詳細ニ付キマシテハ、職業部長モ年中苦心ヲ致シテ居ルノデアリマス、政府委員トシテノ立場カラ御答辯申上ゲタイと思ヒマス

○內務府委員 只今御指摘ニナリマシタ輔導員ト云フ名稱デ、各會社ノ人事係其ノ他ヲ、協會等シクハ支會乃至ハ紹介所ニ關係致シマスル分會ノ輔導員ト云フ名稱デ當ラシテ居ルノデアリマス、是ハ先程大臣カラモ仰セラレタヤウニ、募集從事業者ノ取締規則ニ依ツテ許可サレマシタ、募集從事業者ニ代ル制度トシマシテ、野放シニシテ居リマス、單ニ許可ノ際ニ其ノ人選ニ當ルノミデ、其ノ後ノ實際ノ募集狀況ニ稍々監督ガ缺ケテ居リマス、募集從事員ノ活躍ヨリハ、親シク職業紹介所長ノ指揮監督ノ下ニ、其ノ指導ヲ受ケナガラ從事致シマスル輔導員ノ方ガ、ヨリ弊害ガ少イノデアリナイカ、一方職業紹介所ノミニ依リマシテハ、現在十分勞務補助ノ圓滑ヲ期シ得ラレナイ補員ト致シマシテ、募集從事業者ヨリハ弊害ガ少イト云フ見地カラ、過渡的ノ處置ト致シマシテ、輔導員ノ囑託ヲ置イテ、紹介所長ノ監督ノ下ニ、現在御指摘ノヤウナ色々ナ活動ヲ致シテ居ルノデアリマス、併シテガ活動ニ於キマシテハ、監督ヲ嚴シシテ、弊害ヲ除去シテ行キタイト考ヘテ居リマス

○庄司委員 職業紹介所ノ機能ヲ十二分ニ發揚シテ、國家ノ勞務ノ適正ナル配置ヲヨ

リ良クスル爲ニハ、職業紹介所ト地方ノ市町村トガモツト緊密ナル連絡ヲ取ル必要ガアルト考ヘテ居リマスガ、大臣ハ如何ニ御考ヘデアリマスカ、斯様ナコトヲ事故メテ御意向申上ゲル所以ノモノハ、私ノ見ル所デアリ、近時町村勞務協同會ヲ、全國ノ市町村ニ厚生省ハ省令ヲ以テ設置ナサレマシタ、是ハ直接紹介所長ト緊密ナル關係ヲナケレバナラナイ勞務協同會デアリマス、又職業紹介法第五條ニモ「市町村長ハ命令ノ定ムル所ニ依リ職業紹介所ノ業務ノ一部ヲ行フ」ト云フコトガアルノデアリマス、法文ノ上カラ言ヒマシテモ、實際問題カラ言ヒマシテモ、市町村ト職業紹介所ト間ト云フモノハ、密接ニ連絡ナル連絡ヲ取ツテ、以テ國家ノ勞務ノ需給ノ適正ナル配置ニ協力シナケレバナラナイコトハ、申上ゲルマデモナイコトデアリマス、然ルニ近時御承知ノ如ク、當初ハ市町村ノ公立ノ職業紹介所デアリマシタ、ソレガ職業紹介法ノ制定ト同時ニ、厚生省ノ方ニ御移管ニナラレマシタ、只今ハ府縣ノ長官ガ之ヲ代理シテ指導シテ居ル建前ノヤウデアリマスガ、從來公立ノ市町村ノ職業紹介所ガ、一躍政府ノモノトナリ、職員ハ官吏トナル、其ノ結果鬼モスレバ町村ト間ノ緊密ナル連絡ガ薄ライデ居ルノデアリナイカト云フコトヲ憂慮シテ居リマス、ソレハ色々ナ原因ガアリマス、職業紹介所長ハ二十代或ハ三十代ノ若い方ガ多イ、市町村長ノ多クハ若クテ四十代、五十代、六十代ノ方デアリマスルノデ、年齢ノ關係モゴザイマセウガ、從來職業紹介所所在地ノ市町村長ハ、當該市町村ノ公立ノ職業紹介所長デアリマシタガ、國立移管ト同時ニ其ノ職ヲ辭任サレマシタ、然ルニ

國ニ移管スル場合ニ、或ハ用地ヲ町村會ノ決議ニ依ツテ御寄附ヲ申上ゲ、或ハ新シイ建物ヲ建テ御寄附ヲ申上ゲル、斯様ナ緊密ナル關係ヲ取ツタノデアリマスガ、其ノ後厚生省ニ於テカレマシテハ、ソレ等ノ公有地、或ハ建物ヲ、新シク何千或ハ何ワラ投ジテ寄附シテ居リマセウ、他ノ官廳ニ於キマシテハ、十圓ノ寄附デアリマシテモ受取ルヤウシ、或ハ感謝狀ヲ添ヘテ居ナリマシタ時代ニ、全國三百五十幾ツノ市町村ハ、何レモ多大ナル犠牲ヲ拂ヒマシテ、或ル町村ノ如キハ起債マデ致シマシテ、借金マデ致シマシテ、新シイ建物ヲ建テ、御寄附ヲ致シテ居ル、然ルニモ拘ラズ、十年前ノ町村デハ土地ヲ寄附シテ居レタ、何萬圓ノ借金マデシテ建物ヲ建テ居レタ、洵ニ殊勝ナ奇蹟ナコトデアルト云フ感謝狀ト云ヒマスガ、昔ノ言葉デ言ヘバ御寄附ガ一枚モ來テ居リマセウ、是ハ地方ノ市町村等に於テハ、他ノオ役所ト比ベテ、甚ダ奇異ナ感情ヲ持ツテ居ルヤウナ次第デゴザイマス、斯様ナ事モ一ツノ事由トナリマシテ、若イ新シイ職業紹介所長ト市町村長ト間ガ、滑カニ行カナイ場所モ、中ニハ多少ナキニシモアラズデアルト云フコトヲ私ハ考ヘテ居リマス、他ノ省等ニ於テハ、十圓或ハ二十圓ノ寄附デモ、或ハ陸軍關係ノ恤兵金トカ國防獻金トカニ於テハ、五錢ノ寄附デアリマシテモ、金ノ受取ルヘ添ヘテ立派ナ感謝狀ノヤウナモノガ來テ居ルノデアリマセウ、厚生省ハ一是ハ現大臣デアリマセウ、前ノ大臣ノ時代デアリマセウガ、ドウモコトアタリハ御禮心ガ足ラナイノデハ

ナカラウカト、私ハ憂慮シテ居ルノデアリマス、斯様ナ事ガ一ツノ原因トナツテ、ドウモ市町村長ト職業紹介所長ト間ガ、圓滑ニ行カナコト云フヤウナコトガアリマシタナラバ、將來國家ノ勞務ノ適正ナル調節ヲ市町村ガヤル場合ニ於テ、甚ダ遺憾ナコトデアリ、今回ノモノハ市町村ノ負擔ヲ皆無ニサレルト云フ立派ナ改正法案デアリマス、市町村ハ大變喜ンデ居ルヤウナ状態デアリマスガ、此ノ際此ノ時ヲ記念シテ、今マデ市町村ガ無ケナシノ金ヲ職業紹介所ノ經常費ノ一端ニ寄附シテ居ツタノデアリマス、立派ナ功績ヲシタモノニハ、個人デアラウト法人格ノ市町村デアラウト、一片ノ感謝ノ意ヲ厚生省ガ長サレテ、協同ノ實ヲ舉ゲルコトガ、極メテ大切デアルト私ハ考ヘテ居ルノデアリマスガ、大臣ハドウ云フ御考デアリマスカ

○吉田國務大臣 紹介所ガ國營ニナリマスルニ付ツテ、國營ニナレバナラシ、地元市町村當局ト密接ナル連絡ヲ保タネバナラス、其ノ點ニ特ニ氣ヲ付ケテ遺憾ノナイヤウニセバナラヌト云フコトニ於テハ、全ク御説ノ通りニ私共考ヘルノデアリマス、勞務動員ノ協議會等ヲ取設ケマシタコトモ、其ノ趣意ヲ實現ノ一ツノ大切ナ階梯ニナルト云フ意味ヲ持ツテ居ルノデアリマス、國營ニナツタ町村ト間ガドウモ離レム、國營ニナツテシマツタコト云フコトデハ、紹介所ノ機能ヲ舉ゲマス上ニモ、十分ナ衝キヲ現ハシ得ナイ處ガ十分ニアル譯デアリマス、ソレ等ノ點ニ付キマシテハ、能ク遺憾ノナイヤウニ指導ヲシテ參リタイと思ツテ居リマス、又今後ノ紹介所ノ機構ノ運営ト云フコトニ付キマシテハ其ノ點ヲ常ニ氣ヲ付ケ

テ參リタイと思ヒマス、尙ホ從前土地設備等ヲ寄附シタノニ一言ノ挨拶モナイノハ甚ダ怪シカラスト云フ御話デアリマスガ、洵ニ私共モ御同様ニ感ジマス次第デアリマス、今日ニナリマシテドウモ其ノ時分ノ受取禮狀ヲ出シマスルコトモ聊カ出シ運レノヤウナ心持モ致シマス、今度地方費負擔ト云フモノヲ全廢スル其ノ好イ機會モアルカラ何カ考ヘテ宜カラウト云フ御親切ナル御氣持デゴザイマシテ、其ノ機會ニ何カ適當ナ敬意ヲ表スル途ガアルナラバ、シテ見タイと思ヒマス

○庄司委員 市町村ニ連絡員ト云フノガゴザイマス、全國六七万アルヤノ町ヲ間イテ居ラス、是非非常ニ結構ナコトダト思ヒマス、併シテナラドモ此ノ連絡員ノ中ニハ全ク職業紹介所ノ仕事ヲ理解シナイ、又實際地方ニ於テ熱心ニオ世話ヲシナイ方々ガ相當ニ多イノデアリマス、寧ろ一町村ニ五名十名ノ多數ノ連絡員ヲ置クヨリハ、一人デモ二人デモ有能ナ者ヲ選擇シテ、サウシテ相當ノ手當ヲ増額シテ、連絡員トシテ本當ニ職業紹介所ノ第一線ニ於テ働クコトガ出來ルヤウナ人ヲ選ブ、左様ナ機能ニ致シマシテ待遇ヲ改善シテヤルコトガ宜イト考ヘテ居リマスルガ、是ハ大臣デナク局長ノ方ニ御同致シマスガ、左様ナ御考ヲ御持チニナツテ居リマセウケレドモ、ソレカラ今一ツダケデゴザイマスガ、昭和四年五月小學校卒業生ノ就職ニ關シマシテ、小學校卒業生ノ職業紹介所決定要綱ト云フモノヲ御示シニナツテ居ルノデゴザイマスガ、求人個々代表シテ厚生省ガ制當ヲ府縣ヲ通シテ出サレタ、其ノ制當制度ヲ執ラレタ制當ニ準ハ一體何處ニアルカ

アリト見テ居ラレカドウカ、農林省アタリニシロ今盛ニ食糧ノ増産ヲ言フテ來テ居ル、ソコデ一人ヲ連レテ行ケバ一人ダケ必ズ是ガラハ生産ニ影響スルト云フコトハ...

○吉田國務大臣 農村ノ手不足ト云フコトニ付キマシテハ十分實情ヲ御察申シテ居...

業紹介デナクテハナラナイト思フノデアリマス、其ノ爲ニハ先刻來段々御話モ出テ居...

ニ伴フ豫算ヲ御要求ヲ申上ゲルダケノ確信ガゴザイマセズシテシテ、其ノ儘ニナツ...

トノ連絡ヲ執リマシテ都市農村ノ勞力ノ配分化ト云フコトニ付テハ、出來ル限リノ力ヲ注...

○吉田國務大臣 半島國民ノ勞働者ノコトニ付キマシテハ、是ハ必ズシモ今度ダケノ問...

シタ人ヲ役所ニ採用スル時ノ給金ノ決メ方ノ御尋ノヤウデアリマスガ、ソレハ厚生省...

○吉田國務大臣 是ハ教育ノ方デモ視察廳ト云フモノヲ各所ニ設ケルコト、控訴院ハ稅務...

監督局等ト同ジヤウニシテ欲シト云フヤウナ色々ノ問題ガ出テ居リマシタガ、私ハ...

○吉田國務大臣 洵ニ則切ナ御質問デゴザイマス、素直ノ良イ者ヲ採ルト云フ爲ニハ、...

ト思フノデアリマスガ、之ニ對スル大臣ノ所見ヲ伺ヒマス...

貫ツク方ガ却テ宜イデハナイカト云フ御氣付ニ付キマシテハ、一應御尤モノヤウデア...

此ノ事變ニ依ツテウチノ促進セラルルノデア
リマス、色々ナ條件ガ必ズシモ以前ノ歐洲
大戰ノ例、或ハ我國ノ歐洲大戰後ノ不況時
代ノ例、或ハ日清、日露ノ戰役ノ例等、サ
ウ云フ在リ来リノ例ヲ以テ其ノ儘當ニ難
イ色々ナ特色ヲ持ツテ居リマス、出來マス
コトナラバ戰後ノサウ云フ勞務過剩ト云フ
モノガ出來ナイヤウニ、日本ノ産業ガ、今
日ノ形勢カラ平和時ニ於ケル機械工業、重
工業方面ニ轉換ノ出來マスヤウニ、尙又從
前ノ所謂平和産業ト云フモノノ進展ガ、世
界ノ市場ヲ相手ニシテ十分活潑ニ行ハレ
ルヤウナ工夫ガ、産業經濟方面デナラレル
コトガ大切デアアルコトト併セマシテ、勞務
對策ト云フモノヲソレト關聯シテ考ヘネバ
ナラスト思フノデアリマス、隨テソレノ型
ヲ決メテ考ヘルト云フコトデナシニ、能ク
能ク此ノ時局ノ動キ、經濟界、産業界ノ動
キト云フモノト密接ノ關聯ヲ致シマシテ、
其ノ生キタ基礎資料ノ上ニ、御心配ノヤウ
ナ點デ困ルヤウナコトノナイヤウニ、十分
ナ注意ヲ不斷ニ繼續致シテ行カナケレバ
ラヌト云フコトハ、尙ニ御同感デアリマス
○伊東委員 朝鮮人並ニ支那人ノ入國ト云
フコトニ付テハ、政治的ニ非常ニ大切ナ問
題デアリマス、十分御考慮ガアルコト
ヲ御話ニ依ツテ承知致シマシテ、私共ハ出
來ル限リ内地人デ勞力ノ調節ヲスルコトガ
宜イ、斯ウ云フ工合ニ平生カラ考ヘテ居リ
マス、足リナイト云フヤウナ説モ段々アリ
マスケレドモ、十分各方面ニ能率ヲ舉ゲル
ト云フ方面カラ行キマスナラバ、マダ勞力
ト云フモノハ私共ハ殘ツテ居ルト考ヘテ居
リマス、供シナガラ是ハ色々ナ見方ガアリ
マス、厚生省ニ於キマシテハ、今回青少年

ノ雇入制限令ヲ出サレタト云フヤウナ點ニ
付テモ、是ハ適當ナコトト思フノデアリ
マスガ、之ニ依ツテ益々職業紹介所ノ任事
ガ非常ニ多クナツテ、サウシテ益々此ノ方面
ニ對スル任事ノ分量モ多クナツテソコデ此
ノ職業紹介所ノ機能ヲ發揮スルコト云フコト
ニ付テハ、先程カラ段々御話ノアリマスヤ
ウニ、職員ノ優遇問題ガ第一デアリマス、
其ノ意味ニ於キマシテ、今回改正案ガ出マ
シテ、昭和十四年度ニ於テハ職業紹介所ノ
總費用ハ約九百萬圓ノ中、地方費ガ三百萬
圓位デアウツノヲ、全部之ヲ國ノ負擔ニス
ルト云フヤウナコトノ如キハ、右申上ゲマ
スヤウナ優遇費ニモ充テラレルト云フヤウ
ナコトニモナルガラウト思ヒマシテ、尙ニ
結構ナコトト思ヒマス、ソコ御話致シタ
イコトハ、地方デモ各縣デハ勞務課ト云フモ
ノヲ獨立サシタコトハ尙ニ喜ブベキコトデ
アリマス、時局ノ推移ト共ニ、勞務關係ノ
事務ガ益々多クナリマスベカリデ、戰爭
ト勞務關係ノ重要性ニ鑑ミマシテ、是ガ活
動ハ一層必要ガアルノデアリマスガ、併シ
實際地方ノ勞務課ノ模倣ヲ見テ見マス、
其ノ内容ニ於テ、人員ニ於テ、又人ノ素質
ニ於テモ遺憾ナ點ガ多クデアリマシテ、
今後指導監督ヲ十分ニスルニ付テハ、此ノ
勞務課ノ充實ガ非常ニ必要ト思フノデア
リマスガ、現在ノ狀況デ十分大臣ハ御考
デアリマス、此ノ點ヲ御伺シテ思ヒ
○吉田國務大臣 御指摘ノ點ハ職業紹介
任事ノ所管スル職業課ノコトデアラウカト
思ヒマス、係ガ何分新シウゴザイマス、
新ニ國營トナリマシタコト、御指摘ノヤウ
ニ働キガ十分デアナイ、人間トシテ見テ

イノデアリマスケレドモ、時間ガアリマセ
ヌカラ此ノ制限令ニ對スル運用ニ付テハ特
ニ注意ヲシテ戴タト云フ意味合ニ於テ、一
點デ私ハ制限令外例ニ付テ御話シタイ
ト思フノデアリマス、今回ノ雇入制限令ニ
依レバ藝妓ハ制限令ノ適用ヲ受ケテ居リ
スケレドモ、娼妓ハ制限令ノ除外サレテ居
ルノデアリマス、所デ是ハ宮崎縣ノ例デア
リマスガ、宮崎縣デハ宮崎、都城、延岡ニ
ハ從前通り遊廓ノ貸座敷ガアルノデアリマ
ス、併シ二六百年ノ聖地那清ト云フコト
ヲ標榜シテ、時ノ警察部長ノ本田ト云フ
若イ一寸毛色ノ違ツタ警察部長デアリマス
ガ、此ノ娼妓ヲ藝妓ト云フ名儀ニ強制的ニ
變ヘサシタノデアリマシテ、之ヲ以テ娼妓
問題ガ解消シタト唱ヘテ居ルノデアリマス、
娼妓制度ノ可否論トシテハ色々ナ議論ガ
アルノデアリマス、其ノ制度ハ私娼ニ勝ルカ
ラ存置スルト云フヤウナ論者モアリマス、又人
身賣買ハ人道ニ宜クナイト云フ主張ヲスル
論者モアリマス、併シ是ハ實際問題トシテ
容易ニ解決ノ出來ル問題デヤナイノデアリ
マス、併シ本田警察部長ハ名稱ダケノ娼妓
ヲヤウナデアリマス、役人ノ立場カラハ
娼妓シタト云フ報告ノ爲ニハ宜イカモ知レ
マセスケレドモ、此ノ頃ノ官位ニハ斯ウ云
ツクヤウナ形式論ニ満足スル傾ガ多クイデ
ス、是ハ餘程考ヘナケレバナラス問題ダト
思フノデアリマス、宮崎縣ハ廢娼縣ト云フ
コトニナツテ居リマスケレドモ、實價ハ
昔其ノ儘デ、少シモ改善ハ出來テ居ラナイ
ノデアリマス、人身賣買モ實笑モ公認サレ
テ居ルノデアリマス、總テノ營業方法モ營
業所モ少シモ變動ハナイノデアリマス、然
ルニ今度ノ制限令ニハ規則ノ表看板カラ致

シマシテ、藝妓デアラカラ是ハ除外サレナ
イノデアリマス、事實ハモウ昔其ノ儘ノ娼
妓デアリノデアリマス、表面ハ以上申上ゲ
タヤウナ形式上ノ藝妓デ、實價ハ娼妓デア
ルノデアリマスガ、斯ウ云フ場合ハ私ハ除
外サレルモノト信ジテ居リマスケレドモ、
色々ゴトノシテ居ルヤウデアリマス、是
ハ單リ宮崎縣バカリデナクテ、名前ダケノ
廢娼制度ハ到ル處ニアルノチヤナカラウカ
ト思フノデアリマシテ、此ノ點ヲ明瞭ニシ
テ戴キタイト思フノデアリマス
○吉田國務大臣 實情如何デアリマス、
能ク御話ノ點、承リマシタコトニ付キマシ
テハ後ニ取調ベマシテ、法制運用ノ上ノ貴
重ナ資料ト致ス積リデアリマス
○石坂委員 一寸此ノ場合厚生大臣ニ是非
御意見ヲ承リタイト思フコトガアリマス、
實ハ皆皆ソノ御承諾ヲ得タイノデアリ
マスガ、私ハ豫算委員會ニ於テ厚生大臣ト
ノ間ニ質疑ヲ致シタイト考ヘテ居ツタノデ
アリマス、豫算委員會ハ本日午後ヲ以テ打
切ルコトニナツテ居リマス、厚生大臣
ハ非常ニ御多忙デ中々御出席下サラナイ、
丁度私ハ此ノ委員デアリマスカラ今各種ノ
衛生問題等ニモ關聯スルモノト思ヒマシテ、
申上ゲテ御答辯ヲ得タイノデアリマス、過
般二月十五日ノ豫算委員會ニ於キマシテ全
ノ病床ニ呻吟シテ居ル所ノ患者ニ配給スベ
キ藥品ガ非常ニ缺乏シテ居ル、又全國ニ配
置シテ藥費ノ補助ヲ爲シテ居ル所ノ藥費ノ
配置費藥費ニ對シテ非常ニ其ノ原料ガ缺陷シ
テ居ル一々品目ヲ點檢テ何ツタノデアリマ
ス、又別途ニ藥品ノ供給狀態ヲ調査シ
テ戴キマシタ、是等ノ資料ニ依ツテ考ヘテ
見マス、先ツ商工省カラ戴キマシタモノ

ガ、併シ此ノ前モサウ云フヤウニハツキリシタ御答辯ヲ得テ私ハ満足シテ居ツタノデアリマスケレドモ、最早一箇月位ノ歳月ヲ經テ居リマスケレドモ、尙ホ大臣ノ御理想ハ實現サレナイノデアリマス、此ノコトハ米デアルトカ外ノ問題ノ如ク、端境期ニドウナルト云フノデハナクテ、眼前ニ困ツテ居ル問題デ、實ニ此ノ問題ニ付テハ等閑ニ付スベカラザル状態ニナツテ居ルカラ、斯様ニ申スノデアリマス、醫藥必需品ノ確保ト云フコトハ、生活權ノ確保以上ノモノト、私共ハ同情シテヤルベキモノト思ヒマス、此ノ點ニ付テハドウゾ此ノ上トモ御座ル煩ハシクイノデアリマス、サウシテ又將來醫藥品ニ付テハ、國民衛生保護上、製藥配給等ニ付テハ、國家管理ノ必要マデ叫バレテ居ル譯デアリマスカラ、厚生省ニ於テハ此ノ上トモ、一ツ御助力アルヤウニ御願致シテ置キマス

○伊東委員 先程ノ私ノ問ニ對シテ、厚生大臣ハ除外例ニ對シテハ考慮スルト云フ御話デアリマシタガ、事務當局ニ御答致シマスケレドモ、宮崎ノ問題ハ相當地方廳デモ限ツテ居ル問題デ、既ニ厚生省ニモ打合せガアツタト思フノデアリマスガ、是ハ私ガ中上ダヤウニ、名前タケノ藝妓デアツテ、事實ハ娼妓デアルト云フ解釋ノ下ニ、是ハ除外サレルヤウニ考ヘテ居ルノデアリマスカ、ドウ云フコトニナツテ居ルノデアリマスカ、大臣ハ考慮サレルト言ハレルケレドモ、考慮スル餘地ハナクテ決メラレルノチヤナイカト思ヒマスカラ、事務當局カラ一ツ御答ヲ願ヒマス

○吉田國務大臣 藝妓ト娼妓トハ命令ノ表デハツキリ區分シテアルト思ヒマスガ、運

用ニ付テハ餘程難カシイコトト思ヒマスノデ、之ニ付テ御尋ニナリマシテモ事務當局モ困ラレルト思ヒマス、私ノ申シタノハソレ等ノ實情ニ即應シテ、今後ノ運用竝ニアノ法令ニ何處カ不十分ナ所ガアリマスレバ、ソレヲ考ヘルヤウニ致シタイト思ヒマス、斯ウ云フ心持デ私トシテハ御答申上ゲテ居ルノデアリマス、恐ラク事務當局モ是以上ノ御答ハ出來ヌルト思ヒマスガ、困ツテ居ル事情ハ能ク分ワテ居リマスカラ、御話ノ點ハ十分承ワテ置キマス、差當リソレ等ノ運用ニ付キマシテハ、是ハ地方廳ニ殆ド全責任ヲ預ケテアルノデアリマスガ、コチヲ地方廳カラ指揮ヲ仰ガレタト致シマシテモ、是ガ運用ヲドウスルカト云フコトハ、疾フ餘地モナイ明瞭ナ問題デアリマス爲ニ、一寸今ノ所ハドウ仕様モナイト考ヘテ居リマス、併シ御話ノ趣意ハ十分承ワテ置キマス

○伊東委員 只今ノ厚生大臣ノ御答デ大體承認致シマシタガ、只今申上ゲタ問題バカリデナク、青少年雇入制限令ノ運用ニ對シテハ、可ナリ色々ナ支障ガ起ルコトト思ヒマスノデ、此ノ運用ニ對シテハ、特段ノ御考慮ヲ拂フテ置キタイト云フコトヲ御願致シマシテ、私ノ質問ヲ打切りマス

○服部委員長 別ニ御議論モナイヤウデゴザイマスカラ、會期ノ點モアリマスノデ、本法案ニ對スル質疑ハ之ヲ以テ打切りタイト思ヒマスガ、如何デゴザイマスカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○服部委員長 ソレデハ異議ガナイヤウデアリマスカラ、質疑ハ是デ終了ト致シマス、大會ハ公報ヲ以テ御報知致シマス、本日は是ニテ散會致シマス

午後零時四十四分散會

昭和十五年三月十三日印刷

昭和十五年三月十四日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局

頁 六
段 一
行 三
課 二
正 松川委員
松山委員

衆議院市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案外一件委員會議錄第七回中正課

第七十五回帝國議會

市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案外一件委員會會議錄(速記)第十回

付託議案
市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案(政府提出)(第六六號)
現任小學校教員俸給費國庫負擔法改正法律案(政府提出)(第六七號)
職業紹介法中改正法律案(政府提出)(第六九號)

會議

昭和十五年三月十八日(月曜日)午前十一時三分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 岩吉君
理事長 源君 理事伊藤東一郎君
理事庄司 一郎君

土屋清三郎君 松永 東君
渡邊 建君 河上 哲太君
樋口善右衛門君 伊東 岩男君
石坂 豐一君 山崎 鋸二君
阿部 茂夫君 伊豆 富人君
笠井 重治君 村上 元吉君
多田 滿長君 大内竹之助君
木村 武雄君 福田關次郎君

三月十四日委員青木亮君及椎尾辨臣君辭任ニ付其ノ補闕トシテ福田關次郎君及木村武雄君ヲ議長ニ於テ選定セリ
同月十五日委員一ノ瀬俊民君辭任ニ付其ノ補闕トシテ川崎巳之太郎君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

文部大臣 松浦鎮次郎君
出席政府委員左ノ如シ

法制局參事官 入江 俊郎君
文部政務次官 子爵舟橋 清賢君
文部參與官 仲井間宗一君
文部省普通學務局長 中野 善教君
文部省社會教育局長 田中 重之君

第六類第八號 市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案外一件委員會會議錄 第十回 昭和十五年三月十八日

教學局長官 菊池豐三郎君
厚生政務次官 一松 定吉君
厚生省職業部長 內藤 寬一君
本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案(政府提出)

現任小學校教員俸給費國庫負擔法中改正法律案(政府提出)
職業紹介法中改正法律案(政府提出)

○服部委員長 ソレデハ是ヨリ開會致シマス、市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案外一件ニ對シマシテ、最後ニ大臣ニ質問シタイト申出ガアリマスカラ、此ノ際出來ルダケ一ツ簡潔ニ御質問下サルヤウニ御願致シマシテ、發言ヲ許シタイト存ジマス。松永君

○松永委員 先日來當委員會ノ問題ニナツテ居ツタ小學校教員俸給並ニ赴任旅費支辨ノ問題ニ付テアリマスガ、一昨日ノ稅制改革委員會ニ於キマスル內務大臣ノ言明ニ依リマス、人口七十万以上ノ都市ニ限ツテ小學校教員俸給並ニ赴任旅費ハ府縣カラ之ヲ包括的ニ市ニ交付シテ、サウシテ市ノ責任ニ於テ之ヲ支辨セシムル、斯ウ云フコトノ言明ガアリマシタ、而シテ此ノ支辨方法ニ付テハ勅令ヲ以テ之ヲ定メ、斯ウ云フコトヲ內務大臣ハ言明シテ居ラレタヤウデアリマスガ、之ニ對シテ文部大臣モ御同意ヲナサレノデアルカドウカ、其ノ點ヲ

一ツ伺ヒタイ
○松浦國務大臣 只今ノ御尋デアリマスガ、過日稅制改革委員會ニ於キマシテ內務大臣カラ斯様ニ答ヘラレテ居リマス、府縣ニ於テ小學校教員ノ俸給ヲ支給スルニ當リマシテ、六大都市ニ限リ當該市長ヲ經由スルモノト致スコトニ付キマシテ、之ヲ勅令ニ於テ規定スルコトニ付キマシテハ十分ナル考慮ヲ拂ヒタイト思ツテ居リマス、是ガ內務大臣ノ答辯デアリマスガ、私ノ申スコトモ內務大臣ノ答辯ト全ク同様デアリマシテ、六大都市ニ限リマシテハ俸給ノ支拂等ニ付テ當該市長ヲ經由スル、斯ウ云フ意味デアリマス、尙ホ之ヲ法制化シテ勅令ニ於テ規定スルコトニ付キマシテハ、十分ナル考慮ヲ拂ヒテ研究シタイ、十分ナル考慮ヲ拂ヒテ意味デアリマス

○松永委員 稅制改革委員會ノ質疑應答ハ、一昨晩私モ傍聴シテ居ツタノデアリマスガ、只今大臣ノ仰セラレルヤウニ、考慮ト云フコトハ、川崎君ノ質問ニ對シテ初メサウ云フヤウニ述ベラレテ居ツタヤウニ承ツテ居リマス、併シナガラ其ノ次ニ上田孝吉君ガ再質問ヲ致シマシテ、ソレニ對スル答辯デハ、內務大臣ハハウキリ考慮ト云フ文字ヲ使ハレテ居リマセヌ、即チ勅令ヲ以テ制定スルト云フコトニスル積リダト云フコトヲ仰セラレテ居リマスガ、其ノ點ヲ文部大臣ハドウ御考ヘナリマスカ、即チ勅令ヲ以テ

制定スルト云フコトニ御同意遊バスカドウカ、其ノ點ヲ承リタイ
○松浦國務大臣 勅令ヲ以テ規定スルコトニスル意味ニ於テ研究致シタイト思ヒマス
○松永委員 文部大臣ノ御意向ハ其ノ點ニ付テ能ク分リマシタ、ソコデ御話ノ中ニアリマシタ即チ小學校教員俸給ヲ府縣ヲ通シテ市ニ交付スル、ソレハ即チ市ノ責任ニ於テ支辨スルヤウニサセル積リデアアルカドウカ、ソレヲ一ツ承リタイ、即チモウ少シ詳細ク申シマス、包括的ニ其ノ市ニ限ツテハ教員俸給ヲ市ニ支辨セシムル、サウシテ市カラ之ヲ市ノ責任ニ於テ支辨セシムル、斯ウ云フ風ニ御考ヘナツテ居ルカドウカ、ソレヲ承リタイ

○松浦國務大臣 先刻申シマシタ如ク、俸給ノ支拂ニ當ツテ、市ヲ經由スルト云フ意味デハナクシテ、當該市長ヲ經由スルノデアリマスカラ、其ノ經由スル詳細ノ規定等ニ付キマシテハ、色々細カクイコトデアリマスカラ、ソレニ付テハ十分考究ヲシテ決シナケレバナラスノデアリマスガ、內務大臣ノ答辯モ、私ガ今御答申スコトモ市ヲ經由スルノデアリマシテ、當該市長ヲ經由スルノデアリマスカラ、市ノコトデハナクシテ府縣ノ機關タル資格ニ於テ當該市長ヲ經由スル、其ノ經由スル方法等ニ付キマシテハ、是ハ色々細カク取極ヲ要スルコトデアリマスカラ、是ハ十分考究ヲシ

○松浦國務大臣 過日內務大臣が答辯セラレタ意味モ、當該市長ヲ經由スル、斯ウ云フコトデアリマス、私ガ今御答致スモ、當該市長ヲ經由スルノデアツテ、市ヲ經由スルノデアリマス。

○松浦委員 モウ一點御同致シマス、只今勅令ヲ以テ制定スルコトハ分リマシタガ、サウスルト是ハ勿論申スマデモナイコトト思ヒマス、其ノ勅令ハ本法施行ト同時ニ效力ヲ發生スル勅令デナケレバナラヌト思フノデスガ、ソレハソレニ違ヒナイデセウカ。

○松浦國務大臣 ソレハ本法ノ實施ト同時ニ出ル譯デアリマス。

○松浦委員 文部大臣ニ御答致シマス、今日ノ日本ニ於テ一番慎重ナレバナラナイノハ官吏ノ獨善主義デアリマス、是ガ行政ヲ影響シタリ、國民ニ陰謀ナキヲ與ヘタリ、場合ニ依ツテハ國民ヲ行政ニ對スル反感ヲ抱カセルヤウナコトニナルデアリマス、此ノ委員會ヲ通シテ現ハレマシタ文部

○松浦委員 松浦委員 文部大臣ニ御答致シマス、今日ノ日本ニ於テ一番慎重ナレバナラナイノハ官吏ノ獨善主義デアリマス、是ガ行政ヲ影響シタリ、國民ニ陰謀ナキヲ與ヘタリ、場合ニ依ツテハ國民ヲ行政ニ對スル反感ヲ抱カセルヤウナコトニナルデアリマス、此ノ委員會ヲ通シテ現ハレマシタ文部

當局ノ態度ノ存キニ與ヘマシタ感シハ、最モ明朗ナルベキ文教ノ審議ニ當リマシテ、非常ニ官僚的デアツタコト云フコトデ、ソレト致シマシテハ、日本ノ教育ハ最早革命期ニ入ツテ居ル、大改革ヲシナケレバナラナイ、サウシナケレバ舊藩サシノヤウナアツク問題ヲ度毎ニ繰返シテ行カレバナラナイノデアリマス、國民ニ對スル大キナ啓蒙ノ時機ガ來タ、其ノ司ヲヤルベキ文部當局ハ、宜シク國民ノ聲ハ聽クベキハ聽イテ、容レベキハ容レテ、立派ナ教育制度ト云フモノヲ樹立シテ行カレバナラナイノデアリマス、ソレハソレニ違ヒナイノデアリマス、今マデ議論サレマシタ議論ノ中ニハ深山ニ納得スベキモノガアツタ譯デアリマス、所ガドウモサウ云フヤウナモノニハ耳ヲ藉サレナイ傾向ガ顯著デアツタデアリマス、巷間傳フル所ニ依リマスレバ、本法案ニ必要ナル勅令案ハ、政府ハ既ニ原案ヲ審議院ノ議ニ付シマシテ、同院ヲ通過セシメテ居ラレルト云フ、アリ得ベカラザル風聞モ吾々ハ耳ニ致スノデアリマス、ソレガ極端ニモ此ノ原案ニ執著セシメラレテ居ル文部省ノ態度デアリマス、承知サレタルデアリマス、サウ云フ態度ヨリ推論致シマスルト、或ハアリ得ベカラザルコトマデモアルノデアリマス、ト云フ、哀シイ氣持ヲ抱カレバナラヌノデアリマス、若シモサウ云フヤウナコトガアリマスレバ、ソレハ重大ナル此ノ議會ノ審議權ノ無視デアリマシテ、此ノ法案ノ根本ノ「イデオロギー」ヲ成ス官僚主義ノ重大ナル誤リデハナイカト考ヘルノデアリマス、ソコデ政府ハ其ノ問題ニ付テ納得ノ行

○松浦委員 松浦委員 文部大臣ニ御答致シマス、今日ノ日本ニ於テ一番慎重ナレバナラナイノハ官吏ノ獨善主義デアリマス、是ガ行政ヲ影響シタリ、國民ニ陰謀ナキヲ與ヘタリ、場合ニ依ツテハ國民ヲ行政ニ對スル反感ヲ抱カセルヤウナコトニナルデアリマス、此ノ委員會ヲ通シテ現ハレマシタ文部

○松浦委員 松浦委員 文部大臣ニ御答致シマス、今日ノ日本ニ於テ一番慎重ナレバナラナイノハ官吏ノ獨善主義デアリマス、是ガ行政ヲ影響シタリ、國民ニ陰謀ナキヲ與ヘタリ、場合ニ依ツテハ國民ヲ行政ニ對スル反感ヲ抱カセルヤウナコトニナルデアリマス、此ノ委員會ヲ通シテ現ハレマシタ文部

○松浦國務大臣 御答致シマス、官僚獨善トカ云フコトニ付キマシテ色々御話ガアリマシタガ、私ガ此ノ委員會ニ臨シテ、皆サンノ御等ニ對シテ御答申シタ中ニ、勅令モソレバ官僚的ノコトガアルト云フヤウナ御話デアリマシタガ、私ハ少シモサウ云フ意味ヲ持ツテ居ラヌノデアリマシテ、或ハ私ガ言辭ニ慣レザルガ爲メ、サウ云フヤウナ御感ヲ起シタノカモ知レマセウガ、私ニ於テハ更ニサウ云フコトハナイノデアリマス、其ノ點ハ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス。

○松浦委員 松浦委員 文部大臣ニ御答致シマス、今日ノ日本ニ於テ一番慎重ナレバナラナイノハ官吏ノ獨善主義デアリマス、是ガ行政ヲ影響シタリ、國民ニ陰謀ナキヲ與ヘタリ、場合ニ依ツテハ國民ヲ行政ニ對スル反感ヲ抱カセルヤウナコトニナルデアリマス、此ノ委員會ヲ通シテ現ハレマシタ文部

○松浦委員 松浦委員 文部大臣ニ御答致シマス、今日ノ日本ニ於テ一番慎重ナレバナラナイノハ官吏ノ獨善主義デアリマス、是ガ行政ヲ影響シタリ、國民ニ陰謀ナキヲ與ヘタリ、場合ニ依ツテハ國民ヲ行政ニ對スル反感ヲ抱カセルヤウナコトニナルデアリマス、此ノ委員會ヲ通シテ現ハレマシタ文部

○松浦委員 松浦委員 文部大臣ニ御答致シマス、今日ノ日本ニ於テ一番慎重ナレバナラナイノハ官吏ノ獨善主義デアリマス、是ガ行政ヲ影響シタリ、國民ニ陰謀ナキヲ與ヘタリ、場合ニ依ツテハ國民ヲ行政ニ對スル反感ヲ抱カセルヤウナコトニナルデアリマス、此ノ委員會ヲ通シテ現ハレマシタ文部

○松浦委員 松浦委員 文部大臣ニ御答致シマス、今日ノ日本ニ於テ一番慎重ナレバナラナイノハ官吏ノ獨善主義デアリマス、是ガ行政ヲ影響シタリ、國民ニ陰謀ナキヲ與ヘタリ、場合ニ依ツテハ國民ヲ行政ニ對スル反感ヲ抱カセルヤウナコトニナルデアリマス、此ノ委員會ヲ通シテ現ハレマシタ文部

○松浦委員 松浦委員 文部大臣ニ御答致シマス、今日ノ日本ニ於テ一番慎重ナレバナラナイノハ官吏ノ獨善主義デアリマス、是ガ行政ヲ影響シタリ、國民ニ陰謀ナキヲ與ヘタリ、場合ニ依ツテハ國民ヲ行政ニ對スル反感ヲ抱カセルヤウナコトニナルデアリマス、此ノ委員會ヲ通シテ現ハレマシタ文部

○松浦委員 松浦委員 文部大臣ニ御答致シマス、今日ノ日本ニ於テ一番慎重ナレバナラナイノハ官吏ノ獨善主義デアリマス、是ガ行政ヲ影響シタリ、國民ニ陰謀ナキヲ與ヘタリ、場合ニ依ツテハ國民ヲ行政ニ對スル反感ヲ抱カセルヤウナコトニナルデアリマス、此ノ委員會ヲ通シテ現ハレマシタ文部

○松浦國務大臣 御答致シマス、此ノ法案ハ市町村立小學校教員ノ俸給ヲ負擔スル團體ガ從來市町村デアツタノガ、道府縣ニ移ルコトニ依ツテ國庫ノ負擔金ヲ交付スルノハ隨テ道府縣ニナル、斯ウ云フ意味ノ改正デアリマシテ、是ハ本法案ニ於キマシテハ何モノヲ教員俸給ノ負擔團體ニスルカト云フコトヲ決メルノデアリマシテ、ソレニ相違ジテ俸給ヲ負擔スル團體ニ國庫ノ負擔金ヲ交付スル、斯ウ云フ意味ナノデアリマシテ、負擔團體ト云フモノガ道府縣ニナルト云フコトガ定マラナケレバ、本法案ハソレダケハ動カヌノデアリマス、併シテナガラ府縣團體ガ俸給ヲ負擔スルコトニナリマシテモ、國庫ノ負擔金ガ行カレケレバ出來ナイノデアリマス、ソレガ兩方勅令決マル事項ト、法律決マル事項ト相違シデ四月一日カラ初メテ其ノ實行ヲ見ルコトニナルデアリマス、ソレデアリマスカラ、勅令制定ノ手續ヲ審議院ニ執リツツアルコトノ爲メ、議會ノ審議權ヲ少シモ拘束スルコト云フコトハナイノデアリマス、詰リ其ノ勅令ガサウ云フ風ニ決マラナケレバ、此ノ負擔法改正ノ意味ヲナサヌデアリマス、是ハ勅令ハ勅令、法律ハ法律、兩方相違シテ初メテ實行ガ出來ル、斯ウ云フコトニナルデアリマス、ソレデアリマス。

○松浦委員 松浦委員 文部大臣ニ御答致シマス、今日ノ日本ニ於テ一番慎重ナレバナラナイノハ官吏ノ獨善主義デアリマス、是ガ行政ヲ影響シタリ、國民ニ陰謀ナキヲ與ヘタリ、場合ニ依ツテハ國民ヲ行政ニ對スル反感ヲ抱カセルヤウナコトニナルデアリマス、此ノ委員會ヲ通シテ現ハレマシタ文部

○松浦委員 松浦委員 文部大臣ニ御答致シマス、今日ノ日本ニ於テ一番慎重ナレバナラナイノハ官吏ノ獨善主義デアリマス、是ガ行政ヲ影響シタリ、國民ニ陰謀ナキヲ與ヘタリ、場合ニ依ツテハ國民ヲ行政ニ對スル反感ヲ抱カセルヤウナコトニナルデアリマス、此ノ委員會ヲ通シテ現ハレマシタ文部

○松浦委員 松浦委員 文部大臣ニ御答致シマス、今日ノ日本ニ於テ一番慎重ナレバナラナイノハ官吏ノ獨善主義デアリマス、是ガ行政ヲ影響シタリ、國民ニ陰謀ナキヲ與ヘタリ、場合ニ依ツテハ國民ヲ行政ニ對スル反感ヲ抱カセルヤウナコトニナルデアリマス、此ノ委員會ヲ通シテ現ハレマシタ文部

○松浦委員 松浦委員 文部大臣ニ御答致シマス、今日ノ日本ニ於テ一番慎重ナレバナラナイノハ官吏ノ獨善主義デアリマス、是ガ行政ヲ影響シタリ、國民ニ陰謀ナキヲ與ヘタリ、場合ニ依ツテハ國民ヲ行政ニ對スル反感ヲ抱カセルヤウナコトニナルデアリマス、此ノ委員會ヲ通シテ現ハレマシタ文部

○松浦委員 松浦委員 文部大臣ニ御答致シマス、今日ノ日本ニ於テ一番慎重ナレバナラナイノハ官吏ノ獨善主義デアリマス、是ガ行政ヲ影響シタリ、國民ニ陰謀ナキヲ與ヘタリ、場合ニ依ツテハ國民ヲ行政ニ對スル反感ヲ抱カセルヤウナコトニナルデアリマス、此ノ委員會ヲ通シテ現ハレマシタ文部

○松浦委員 松浦委員 文部大臣ニ御答致シマス、今日ノ日本ニ於テ一番慎重ナレバナラナイノハ官吏ノ獨善主義デアリマス、是ガ行政ヲ影響シタリ、國民ニ陰謀ナキヲ與ヘタリ、場合ニ依ツテハ國民ヲ行政ニ對スル反感ヲ抱カセルヤウナコトニナルデアリマス、此ノ委員會ヲ通シテ現ハレマシタ文部

○松浦委員 松浦委員 文部大臣ニ御答致シマス、今日ノ日本ニ於テ一番慎重ナレバナラナイノハ官吏ノ獨善主義デアリマス、是ガ行政ヲ影響シタリ、國民ニ陰謀ナキヲ與ヘタリ、場合ニ依ツテハ國民ヲ行政ニ對スル反感ヲ抱カセルヤウナコトニナルデアリマス、此ノ委員會ヲ通シテ現ハレマシタ文部

○松浦委員 松浦委員 文部大臣ニ御答致シマス、今日ノ日本ニ於テ一番慎重ナレバナラナイノハ官吏ノ獨善主義デアリマス、是ガ行政ヲ影響シタリ、國民ニ陰謀ナキヲ與ヘタリ、場合ニ依ツテハ國民ヲ行政ニ對スル反感ヲ抱カセルヤウナコトニナルデアリマス、此ノ委員會ヲ通シテ現ハレマシタ文部

○松浦委員 松浦委員 文部大臣ニ御答致シマス、今日ノ日本ニ於テ一番慎重ナレバナラナイノハ官吏ノ獨善主義デアリマス、是ガ行政ヲ影響シタリ、國民ニ陰謀ナキヲ與ヘタリ、場合ニ依ツテハ國民ヲ行政ニ對スル反感ヲ抱カセルヤウナコトニナルデアリマス、此ノ委員會ヲ通シテ現ハレマシタ文部

○松浦委員 松浦委員 文部大臣ニ御答致シマス、今日ノ日本ニ於テ一番慎重ナレバナラナイノハ官吏ノ獨善主義デアリマス、是ガ行政ヲ影響シタリ、國民ニ陰謀ナキヲ與ヘタリ、場合ニ依ツテハ國民ヲ行政ニ對スル反感ヲ抱カセルヤウナコトニナルデアリマス、此ノ委員會ヲ通シテ現ハレマシタ文部

○松浦委員 松浦委員 文部大臣ニ御答致シマス、今日ノ日本ニ於テ一番慎重ナレバナラナイノハ官吏ノ獨善主義デアリマス、是ガ行政ヲ影響シタリ、國民ニ陰謀ナキヲ與ヘタリ、場合ニ依ツテハ國民ヲ行政ニ對スル反感ヲ抱カセルヤウナコトニナルデアリマス、此ノ委員會ヲ通シテ現ハレマシタ文部

○松浦委員 松浦委員 文部大臣ニ御答致シマス、今日ノ日本ニ於テ一番慎重ナレバナラナイノハ官吏ノ獨善主義デアリマス、是ガ行政ヲ影響シタリ、國民ニ陰謀ナキヲ與ヘタリ、場合ニ依ツテハ國民ヲ行政ニ對スル反感ヲ抱カセルヤウナコトニナルデアリマス、此ノ委員會ヲ通シテ現ハレマシタ文部

○松浦委員 松浦委員 文部大臣ニ御答致シマス、今日ノ日本ニ於テ一番慎重ナレバナラナイノハ官吏ノ獨善主義デアリマス、是ガ行政ヲ影響シタリ、國民ニ陰謀ナキヲ與ヘタリ、場合ニ依ツテハ國民ヲ行政ニ對スル反感ヲ抱カセルヤウナコトニナルデアリマス、此ノ委員會ヲ通シテ現ハレマシタ文部

○松浦委員 松浦委員 文部大臣ニ御答致シマス、今日ノ日本ニ於テ一番慎重ナレバナラナイノハ官吏ノ獨善主義デアリマス、是ガ行政ヲ影響シタリ、國民ニ陰謀ナキヲ與ヘタリ、場合ニ依ツテハ國民ヲ行政ニ對スル反感ヲ抱カセルヤウナコトニナルデアリマス、此ノ委員會ヲ通シテ現ハレマシタ文部

○松浦委員 松浦委員 文部大臣ニ御答致シマス、今日ノ日本ニ於テ一番慎重ナレバナラナイノハ官吏ノ獨善主義デアリマス、是ガ行政ヲ影響シタリ、國民ニ陰謀ナキヲ與ヘタリ、場合ニ依ツテハ國民ヲ行政ニ對スル反感ヲ抱カセルヤウナコトニナルデアリマス、此ノ委員會ヲ通シテ現ハレマシタ文部

ハ、校長ノ被率力ノ下ニ於テ其ノ先生ヲ統率シテ、一校一家ノ如ク、初等教育ヲハ上ニ於テキマシテハ、餘り山ニ學校ガ多クナルト、一ツノ工場見タイナ恰好ニナワツテマワツテ、其ノ間ニ校長ト教員ノ親睦ノ度合モ薄クナツテ、所謂テンム、風々ナル氣分ヲ醸成スルト云フコトハ面白クナイト云フコトヲ、實際教育效果ノ上ニ於テ私ハ見テ居ルノデアリマス、隨テ是カラハ此ノ國庫負擔金道府縣支辨ヲ轉期ト致シマシテ、市町村ニ相當數ノ學校增加ヲナサシムルト同時ニ、分校、分教場ト云フモノヲ澤山増加セシメテ、餘り一箇所ニ大多數ノモノヲ集メテ、サウシテ徹底セザル教育ヲ進メテ行クト云フコトノナイヤウニシテ實ヒタイト私達ハ思フノデアリマス、隨ヒマシテ此ノ施行規則三十條ヲ改メテ、モウ少シ人員ヲ縮小セシムルト云フ方針ヲ文部當局ハ持つテ居ラレカ、若シ持つテ居ラレナイトスルナラバ、強ク此ノ際御研究下サツテ實行シテ載キタイ、斯様ニ思フテ居リマスカラ、此ノ點御見解ヲ一ツ伺ヒタイと思ヒマス

○松浦國務大臣 小學校ノ一學級ノ人員ヲ餘り多キニ失シナイヤウニスル、又一學校ノ兒童數ヲ餘り澤山ニシナイヤウニスルト云フコトニ付キマシテハ、是全ク御趣旨ノ如ク御同感デアリマシテ、出來ルダケ一學級ノ人員ヲ少クスル、一學校ノ人數モ校長ノ統率力ノ十分ニ及ブ範圍ニ限定スルト云フコトハ、其ノ人數モ餘り多キニ失シナイヤウニスルト云フコトハ、是ハ必要デアルト思ヒマス、唯何分經費ノ關係、財政ノ關係モアリマスノデ、之ヲ理想通りニ行ヒ兼ネル、斯ウ云フ事情ニアルノデアリマスカラ、是等ノ點ニ付キマシテハ、尙ホ十分ニ考究ヲ致シマシテ、成ベク教育ノ效果ヲ學ゲルヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス、其ノ點ハ十分考究ヲ致シテ見タイト考ヘテ居リマス

○山崎委員 マダ長イノデスカ

○山崎委員 今一點程デス

○山崎委員 榎ノテ簡單ニサツテ下サイコトハ、學務委員制度ノコトデアリマス、是ハ今度ノ費用ノ負擔ノ變更ト同時ニ、市町村役場ト學校當局トノ間ニ、ドウシテモ從來ト變ツタ空氣、變ツタ狀態ガ發生スルト私達ハ考ヘラレレノデアリマス、又其處ニ今度ノ狙ヒ所モアルノデアリカト思フノデアリマス、隨テ私達ハ主トシテ地方ノ町村ノ狀態ヲ見テ居リマスガ、此ノ學務委員制度ト云フモノニ相當改革ヲ加ヘテ、市町村當局者ト、學校當局トノ連絡ヲ、モウ少シ深クセシメテ行ク必要ガアルト思ヒマス、殊ニ總テノ旅費、總テノ手當、サウ云フモノガ全廢サレテ譯デハナイノデアリマス、全部道府縣ニ此ノ支辨ガ移管サレテ譯デハナイノデアリマス、殊ニ學校施設ニ於テモ相當市町村ノ厄介ニサツテ行カレレバナラナイモノガ多イノデアリマス、ソレ等ノ豫算ト云フモノハ、學務委員會ニ掛ケル、サウシテ市町村會ガ協賛シテ行ク結果ニナル、之ニ對シマシテ、學校當局ノ者モ参加スルヤウナ方途デモ考ヘルトカ、何トカ其處ニ一ツ繋ガリヲ持テセル必要ガアリハシナイカ、斯様ニ考ヘルノデアリマス、此ノ點ニ付テノ當局ノ御考ヲ伺ヒタイノデアリマス

○松浦國務大臣 學務委員ノ構成其ノ他キ付キマシテノ御意見デアリマスガ、之ニ付テハ十分考究ヲ致シマシテ、成ベク教育ノ效果ヲ學ゲルヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス、其ノ點ハ十分考究ヲ致シテ見タイト考ヘテ居リマス、將來實際問題トシテハ相當私達ハ考ヘラレベキ問題ト考ヘテ居リマス、十分ニ一ツ行ケナカウツ家庭ノ子供ニ對スル、色々ノ就學獎勵方法ト云フモノハ考究サレテ居ルト思フノデアリマスガ、此ノ點ハドウ云フ方法ヲ文部當局ハオヤリニナリマスガ、從來モ貧困家庭ニ對スル就學獎勵方法トシテ、獎勵金其ノ他ガ出テ居ルヤウデアリマスガ、アレモ的確ナル效果ヲ得テ居ル所モアリマスケレドモ、又居ナイ所モアルノデアリマス、今度國民學校實施ヲ機會ト致シマシテ、相當範圍ニ、相當強ク是ガ方法ヲ講ゼラレベキモノデアルト考ヘマスガ、當局ノ對策ヲ承リタイ

○松浦國務大臣 國民學校實施ニ伴ヒマシテ義務年限延長ト云フヤウナコトニ付キマシテハ、一方ニ於テハ就學ノ獎勵ト云フコトヲ十分ニ致ス必要モアルト考ヘテ居リマス、今日ニ於テモ就學ノ獎勵ハサツテ居ルノデアリマス、尙ホ更ニ義務教育年限延長ノ場合ニハ、サウ云フコトガ尙更ニ必要ニナラベキト考ヘマス、今日ハ或ハ學用品ノ給與或ハ給食ト、色々ナ方法ヲ講ジテ居リマス、場合ニ依レバ多少ノ學用品以外ノ物モ給與スルト云フヤウノ必要モアルカモ知ラズト思ヒマスガ、是等ノコトハ尙ホ十分ニ考究サレテ見タイト考ヘテ居リマス、尙ホ現

在サツテ居ルヤウナコトニ付テハ、若シ御考ナラバ政府委員カラ御答致シマス

○山崎委員 是ヲ以テ質問ヲ打切リ、直チニ市町村義務教育費國庫負擔法改正法律案及ビ現役小學校教員俸給費國庫負擔法中改正法律案ヲ一括議題ト致シマシテ討論ニ付シマス、討論ハ通告順ニ依リマシテ之ヲ許シマス——民政黨伊藤東一郎君

○伊藤委員 私ハ立憲民政黨ヲ代表致シマシテ、只今議題ニ相成リマシタル兩案ニ對シテ附帶決議ヲ附シテ贊成ノ意見ヲ表明致ス者デアリマス、惟フニ我ガ大日本帝國百年ノ隆昌ヲ庶幾シマスルノニハ、第二國民タル兒童ノ素質向上ヲ圖ルニアリテ確信ヲ致シマス、殊ニ東亞新秩序建設ヲ目指シテ世界の大事業ガ遂行セラレウツアリマス今日ニ於テ、我國ガ各國角逐場裡ニ能ク其ノ聖譽ヲ達成シテ、世界平和ニ貢獻スルルヤウハ、應ツテ此ノ一點ニ存スルト申シテモ蓋シ適當ニアラズト信ズル者デアリマス、果シテ然ラバ小學校兒童ノ素質ノ向上ヲ圖ルニハ、一ツハ家庭教育ニ俟タザルベカラザルル共ニ、他ノ一ツハ小學校教育ニアリテ信ズルノデアリマス、而シテ小學校教育ヲシテ能ク其ノ成果ヲ學ゲシムルノ途ハ、實ニ教員ニ其ノ人ヲ得ルニアリテ信ズルノデアリマス、小學校教員ニ其ノ人ヲ得ル所以ハ、優秀ナル人物ガ進ンデ小學校教員ノ職ニ就キ、指導大イニ學ガレニアリテ存ジマス、斯ノ如ク優秀ナル人物ガ、自ら進ンデ小學校ノ教員ノ職ヲ選ブニ至ラシメルノ途ハ、小學校教員ノ地位ヲ向上サセルヨリ外アリマセズ、此ノ意味ニ於テ今回政府ガ小學校教員ノ俸給ヲ府縣負擔トシ、其ノ半額ヲ國庫補助ニ依リ建前トセラレマシタコトハ、義務教育費

ノ如キ、其ノ全額ヲ國庫ガ負擔スベキモノデアルトノ理想、即チ義務教育費全額國庫負擔ト云フ我ガ黨多年ノ主張ニ、見モ角一歩々々近付キウツアルト云フ觀點カラ致シマシテ、實意ヲ表スルモノデアリマス、併シテ其ノ運用ニシテ一歩誤マラシカ、國家ノ前途ニ影響スベキ所極メテ重且ツ大ナルコトニ鑑ミ、文部當局ニ於テキマシテハ、其ノ重責ニ當ラレツツアルコトヲ痛感セラレ、本委員會ニ於テ熱心且ツ眞劍ニ檢討セラレマシタル片言半句ニ至ルマデ、十分含味省察セラレ、以テ其ノ運用ノ實施ノ上ニ他山ノ石ト爲シ、本改正ヲ意義アラシムルモノ、没却スルモノニ懸ツテ當局ノ責任ニアルコトヲ自覺セラレ、其ノ運用ニ萬遺憾ナキヲ期シ、教育有終ノ美ヲ濟スニ一段ノ御努力ヲ致サレシコトヲ希望シマシテ、贊成ノ意ヲ表シマス、次ニ附帶決議ヲ朗讀致シマス

附帶決議
一、青年學校ノ重要性ニ鑑ミ、速ニ義務教育費國庫負擔法ヲ制定スベシ
二、町村小學校教員ノ異動ニ關シテハ常該町村長ノ意見ヲ徵スベシ
三、地方視學ヲ待遇ヲ高メ、素質ノ向上ヲ圖リ教育行政ヲ完カシムベシ
四、小學校教員ヲシテ官僚化ニ陥チ入ラシメザル權最モ考慮ヲ拂フベシ
五、小學校養護婦令ヲ速ニ制定スベシ 以上

○服部委員長 政友會河上哲太郎

○河上委員 簡單ニ只今ノ民政黨ノ御意見ニ贊成ノ意ヲ表シタイと思ヒマス、只今御話ノ通り此ノ法案ハ法案其ノモノノ文字ハ簡單デアリマスケレドモ、影響スル所

テハ十分考究ヲ致シマス

○山崎委員 餘り明快ナル御答辯ヲ得ラレマセズガ、時間モアリマセズカラ、突進ンデ御同スルコトハ差控ヘマスガ、此ノ點ハ將來實際問題トシテハ相當私達ハ考ヘラレベキ問題ト考ヘテ居リマス、十分ニ一ツ行ケナカウツ家庭ノ子供ニ對スル、色々ノ就學獎勵方法ト云フモノハ考究サレテ居ルト思フノデアリマスガ、此ノ點ハドウ云フ方法ヲ文部當局ハオヤリニナリマスガ、從來モ貧困家庭ニ對スル就學獎勵方法トシテ、獎勵金其ノ他ガ出テ居ルヤウデアリマスガ、アレモ的確ナル效果ヲ得テ居ル所モアリマスケレドモ、又居ナイ所モアルノデアリマス、今度國民學校實施ヲ機會ト致シマシテ、相當範圍ニ、相當強ク是ガ方法ヲ講ゼラレベキモノデアルト考ヘマスガ、當局ノ對策ヲ承リタイ

○松浦國務大臣 國民學校實施ニ伴ヒマシテ義務年限延長ト云フヤウナコトニ付キマシテハ、一方ニ於テハ就學ノ獎勵ト云フコトヲ十分ニ致ス必要モアルト考ヘテ居リマス、今日ニ於テモ就學ノ獎勵ハサツテ居ルノデアリマス、尙ホ更ニ義務教育年限延長ノ場合ニハ、サウ云フコトガ尙更ニ必要ニナラベキト考ヘマス、今日ハ或ハ學用品ノ給與或ハ給食ト、色々ナ方法ヲ講ジテ居リマス、場合ニ依レバ多少ノ學用品以外ノ物モ給與スルト云フヤウノ必要モアルカモ知ラズト思ヒマスガ、是等ノコトハ尙ホ十分ニ考究サレテ見タイト考ヘテ居リマス、尙ホ現

國民ノ基礎ヲ成ス多數ノ者、將來ニ於テ國庫ニ影響スル所極メテ大キイ其ノ人々ノ教育ノ狀態ヲ見マスルト、一方ニ於テハ其ノ必要カラシキ教育ヲ義務的ニ爲カントシテ居ルノニ、其ノ待遇、設備ニ於テ非常ニ氣ハ先程ノ日本ガ革新ヲセバナラヌ時期ニ居ルト云フ御話ハ全然同感デアリマスガ、其ノ時期ニ於テ吾々ハ特ニ考ヘナケレバナラズコトデアルト思フ、故ニ私ハ文部當局ガ此ノ意味ニ於テ將來青年學校ノ義務教育費國庫負擔其ノ他ノコトニ力ヲ入レテラテ、彼等ノ教育ヲシテ能力アリ、彼等ノ教育ヲシテ將來不平等ヲ起サウナ結果ヲ來サナイヤウニ御配慮アラシコトヲ、特ニ附加ヘマシテ贊成ノ意ヲ表スル次第デアリマ

重大デアラゲケニ、諸君ノ御熱心ナ質問應答御研究ノ結果、各派ノ理事諸君ノ御相談ノ上ニ出來タノガ只今ノ御意見デアリ、且ツ附帶決議デアルト承知致シテ居リマス、隨テ私共モ其ノ賛成ノ意ヲ表スル所デアリマス、唯特ニ私ノ此ノ際文部當局ニ此ノ案ソレ自身ニ關係ナクシテ、而モ吾五方附帶決議ト致シマシタ、青年學校ノ問題ニ付テ一言申上テ置キタイと思ヒマス、ソレハ今日青年學校ガ義務制ヲ布カレマシタガ、過去ニ於ケル青年學校ノ歴史ヲ顧ミマスト、實業補習學校、即チ實際上ノ能力ヲ作レベク教育サレテ居ルモノヘ、法制、經濟ガ之ニ入り、次ニ青年訓練、國防上ノ青年素質ヲ作り、斯ウ云フモノガ併セ發達シテ來テ、青年學校ガ出來タ、其ノ意味ハ何デアルト云ヘバ、小學校ノ名前ヲ國民學校トシタト同ジニ、國民大業教育ノ本筋ヲ行ク學校トナケレバナラス、其ノ意味デ改稱サレタモノデアリ、其ノ意味デ義務制ガ布カレ、發展完成セラレテ來タモノト察スルノデアリマス、國防ニ於テハ、精兵主義ヲ採リ、政治ニ於テハ普通選舉ヲ布キ、産業其ノ他ニ於テモ國家ノ基礎ヲ成ス者ハ國民大業デアアル、此ノ國民大業ノ小學校即チ國民學校ヲ作り、而モ直ニ世ノ中ニ出ル教育機關トシテノ青年學校ニ於テハ其ノ意味デ教育セナケレバナラス、然レニ同じ青年期ニ於テモサシテ特別ノ立場ニアリ、或モ意味カラ言ヘバ特權ト云フコトハ惡イカモ知レマセズケレドモ、幸福ナ立場ニアル教育機關ハ最近ニ於テキマシテハ、地方及ビ中央ニ於テ府縣若クハ國家ノ力ヲ發達サレ統一サレテ來テ居ル、教員モ其ノ意味ニ於テ優遇サレテ居ル、然レニ此ノ不幸ナ、而モ

○庄司委員 只今同僚伊藤君ニ依ツテ述ベラレマシタ御演說ノ中ニ於テ、五項目ノ希望條件ハ吾等各派ノ總意ノ結果ノ成案デアルト云フ意味ニ於テ只今ノ此ノ法案ニ全面的ニ贊成ノ意ヲ表スル者デアリマス、御許ヲ得テ極ク簡單ニ聊カ私見ヲ述ベサシテ載キマス、市町村立ノ實科高等女學校ニ於テハ、低イ所ノ實業學校等ノ教諭或ハ教員ノ待遇ハ極メテ其ノ待遇ガ低イノデアリマス、又將來ソレ等ノ學校ノ教諭員ノ前途ニハ或ハ校長ニナルトカ、或ハ府縣ノ視學ニナリ得ルトカ云フヤウナ光明トモナイノデゴサイマス、其ダ下積トナツテ居ル所ノ實科高等女學校ノ教員、或ハ程度ノ低イ所乙種程度ノ實業學校ノ教員ト云フモノノ心持ハ、前途光明ト希望ガ全ク閉塞サレテ居ルヤウナ感シタ、現地ニ於テ吾々ハ見テ居ル

ノデアリマス、左様ナ方面ニ對シテモ文部省ハ昔タヨリ良キ御調査ト御研究ヲ賜リマシテ、適當ナル所ノ對策ヲ講ジテ載キタイ、又軍港、要塞、海軍火藥廠等ノ所在地ノ市町村ノ教育状態ト云フモノハ洵ニ悲惨ナ狀態ニ陥ツテ居ル、例ヘバ橫須賀ノ白濱小學校ノ如キハ一千八百名以上ガ二部教授ヲ施行シテ居ル、同青年學校ニハ機關銃ガ二挺モナイ、木銃ガタツタ十三挺、軍港トシテアル所ノ橫須賀ノ如キ都會内ニ在ル青年學校ニ於テ、斯ノ如キ悲惨ナル青年學校ヲ私ハ極メテ最近觀察致シマシタ、是ハ獨リ橫須賀ダケチヤアリマセズ、吳市ニ於テモ、舞鶴ニ於テモ、佐世保ニ於テモ、左様ナ軍港都市、海軍ノ要關係、或ハ工廠關係地帯ニ於ケル教育機構ト云フモノハ洵ニ整頓シテ居リマセズノデアリマス、悲慘ナル東北地方ニ於ケル青年學校以下デアアル、小學校モ右同様デアアル、左様ナコトハ當該市町村ノ財政ノ結果デアリマスケレドモ、ドウカ文部省ニ於テハ特ニ軍港都市方面ニ於ケル教育關係ヲ十分ニ御調査下サイマシテ、ソレニ對シテ適切ナル御施設ヲ要望シテ已マナイノデアリマス、立憲政友會ヲ代表致シマシテ本會贊成ニ直而致シマシテ、私見ノ一端ヲ加ヘルコトノ御許ヲ得マシテ、贊成ノ意ヲ表スル次第デアリマス

○服部委員長 社會大業黨山崎君

○山崎委員 私ハ社會大業黨ヲ代表致シマシテ本案ニ對スル贊成ノ意思ヲ表明スル者デアリマス、又只今伊藤君御演說ノ附帶決議モ併セテ贊成スル者デアリマス、本案ハ多年市町村ノ要望致シテ居リマシタ小學校教員俸給ノ道府縣支辨並ニ其ノ一定額ノ國庫負擔トナルモノデアリマシテ、是ハ極イテ

教育ト云フコトモ必要デアラウト思ヒマス
カラ、政府ハ是等ノ點ニ付テ十分御注意ヲ
セラレンコトヲ希望致シマス、以上ノ希望
ヲ述ベマシテ私ハ是ノ兩案ニ賛成ヲ致ス次
第デアリマス

○服部委員長 討論ハ終局致シマシタ、是
ヨリ採決ヲ致シマス、兩案ノ原案ニ賛成ノ
諸君ハ起立ヲ願ヒマス

(議員起立)

○服部委員長 起立議員、仍テ兩案ハ何レ
モ原案通り可決致シマシタ——次ニ伊藤君
ヨリ提出セラレマシタ附帯決議ハ御異議ア
リマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○服部委員長 御異議ナシト認メマス
○松浦國務大臣 先程伊藤君カラ御讀ミニ
ナリマシタ附帯決議ノコトニ付キマシテ、
一言申述ベクタイト存ジマス、此ノ附帯決議
ノ中ニハ、相當研究ヲ要スル事柄モアリマ
スノデ、十分調査致シマシテ、出來得ル限
リ御趣旨ニ副フヤウニ、考慮スルコトト致
シタイト存ジマス

○服部委員長 次ニ職業紹介法中改正法律
案ヲ議題トシテ討論ニ付シマス
○長井委員 此ノ法案ノ審議ノ經過ニ見マ
シテモ、別ニ異議モアリマセヌ、極メテ簡
單ナ案デゴザイマスカラ、討論ニ付サズ、
直チニ採決サレテハ如何デアリマスカ

○服部委員長 只今長井君ヨリ提出サレマ
シタ討論ヲ用ヒズ、直チニ採決ヲシテハト
云フ勸議ニ御異議アリマセヌカ
(異議ナシト呼フ者アリ)

○服部委員長 御異議ガアリマセヌカラ是
ヨリ採決致シマス、原案ニ賛成ノ諸君ノ起
立ヲ願ヒマス
(議員起立)

昭和十五年三月十九日印刷

昭和十五年三月十九日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局

○服部委員長 起立議員、仍テ本案ハ原案
通り可決致シマシタ——一寸此ノ際一言御
挨拶ヲ申上ゲマス、本委員會モ會議ヲ開キ
マスコト十回ニ及ビマシテ、各委員ハ熱心
ニ御質問致サレ、又政府當局モ懇切丁寧ニ
御答辯ナサレマシテ、十分ナル審議ヲ盡サ
レマシタコトハ、洵ニ喜バシイ次第デアリ
マス、此ノ間不肖委員長ト致シマシテ、洵
ニ足ラス點ガ多クツタト存ジマス、此ノ段
皆サシニ御詫ヲ申上ゲテ置ク次第デアリマ
ス、本委員會ハ之ヲ以テ閉會致シマス
午後零時四十二分散會

第七十五回帝國議會 院

會計検査院法中改正法律案委員會會議錄(筆記)第二回

付託議案
會計検査院法中改正法律案(政府提出(第八號))
委員又ハ郵便ニ依ル戸籍届出ニ關スル法律案(政府提出、貴族院送付)(第五八號)
大正十一年法律第五十二號中改正法律案(統計資料實地調査ニ關スル法律案)(政府提出、貴族院送付)(第六一號)

○庄司委員 投票ヲ用キス古屋慶隆君ヲ委員長ニ推薦スヘシトノ意見ヲ提出ス

○古屋投票管理者 庄司君ノ意見ニ異議ナキヲ認メ自己ハ委員長ニ當選シタル旨ヲ宣告ス

○古屋委員長 就任ノ挨拶ヲ述ヘ引續キ理事ノ互選ヲ行フヘキ旨ヲ宣告ス

○庄司委員 理事ハ其ノ數ヲ四名トシ委員長ノ指名ニ一任スヘシトノ意見ヲ提出ス

○古屋委員長 庄司君ノ意見ニ異議ナキヲ認メ松井郡治君、木原七郎君、金澤正雄君及淺井茂猪君ヲ理事ニ指名ス

○古屋委員長 散會ヲ宣告ス
午後一時十四分散會

委員會成立

本委員ハ昭和十五年二月二十九日(木曜日)議長ノ指名ヲ以テ左ノ通選定セラレタリ

古屋 慶隆君 松井 郡治君

木原 七郎君 清水徳太郎君

眞鍋 勝君 南雲 正朝君

村瀨 武男君 金澤 正雄君

金井 正夫君 泉 國三郎君

木村作次郎君 服部 岩吉君

庄司 一郎君 淺井 茂猪君

菊地養之輔君 中原 謙司君

永山 忠則君 松村 光三君

同日委託又ハ郵便ニ依ル戸籍届出ニ關スル法律案(政府提出、貴族院送付)及大正十一年法律第五十二號中改正法律案(統計資料實地調査ニ關スル件)(政府提出、貴族院送付)ノ審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ

三月一日(金曜日)午後一時十二分委員長理事互選ノ爲委員參集ス

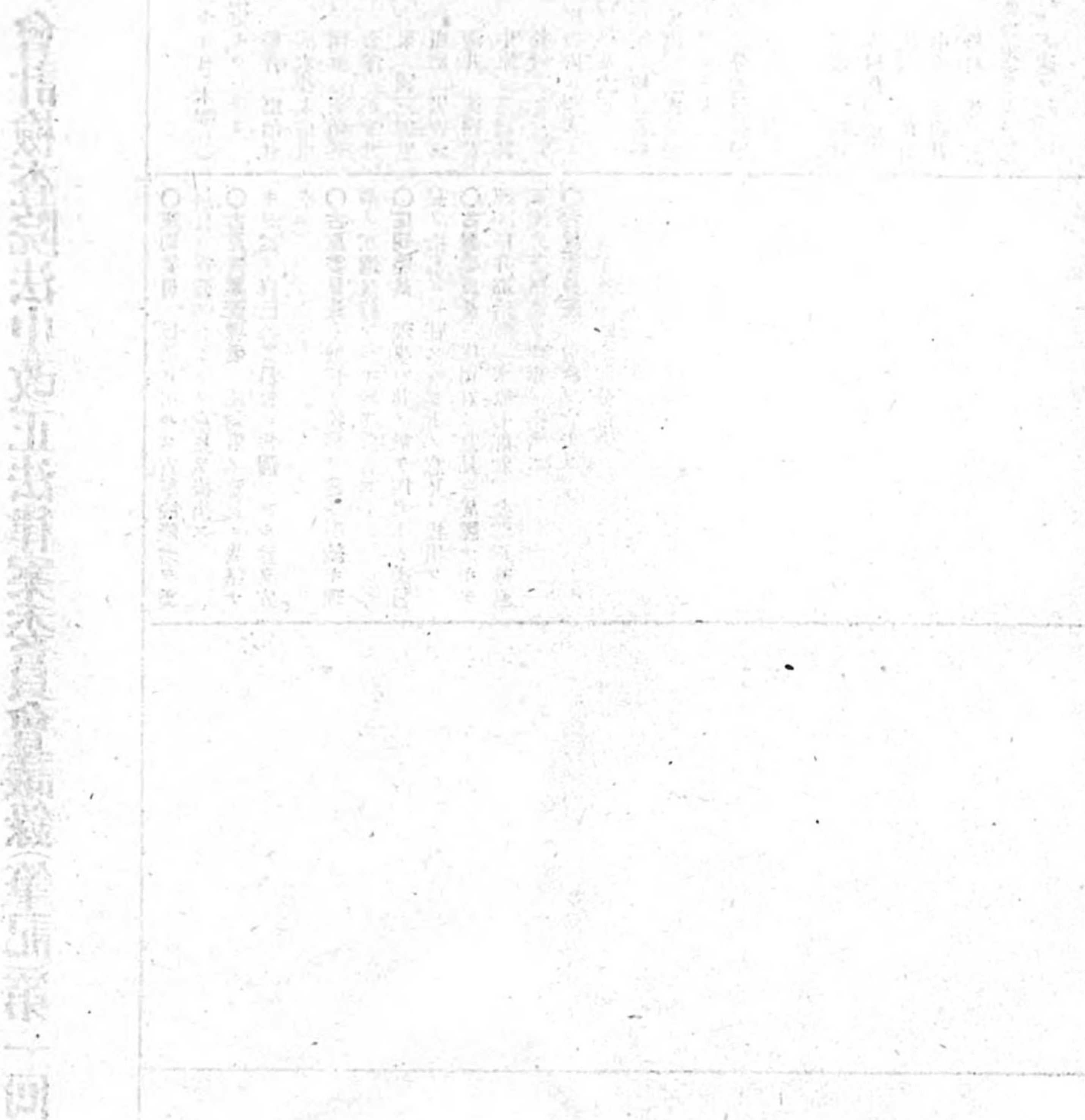
其ノ氏名左ノ如シ

古屋 慶隆君 眞鍋 勝君
金井 正夫君 木村作次郎君
服部 岩吉君 庄司 一郎君
菊地養之輔君 中原 謙司君
永山 忠則君 松村 光三君

(年長者古屋慶隆君投票管理者ト爲ル)

○古屋投票管理者 委員長ノ互選ヲ行フヘキ旨ヲ宣告ス

第六類第九號 會計検査院法中改正法律案委員會會議錄 第一回(委員及理事互選) 昭和十五年三月一日



昭和十五年三月一日印刷

昭和十五年三月二日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局

第六類 第九號

第七十五回帝國議會 會計検査院法中改正法律案委員會議録(速記)第二回

會議

昭和十五年三月二日(土曜日)午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

- 委員長 古屋 慶隆君
- 理事 松井 那治君 理事 金澤 正雄君
- 眞鍋 勝君 南雲 正朝君
- 村瀨 武男君 金井 正夫君
- 泉 三郎君 木村作次郎君
- 服部 岩吉君 庄司 一郎君
- 中原 謹司君 小田 榮君
- 松村 光三君

三月一日委員永山忠則君辭任ニ付其ノ補闕トシテ小田榮君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

- 司法大臣 木村 尚達君
- 出府政府委員左ノ如シ
- 内閣統計局長 川島 孝彦君
- 法制局長官 廣瀬 久忠君
- 法制局參事官 樋貝 詮三君
- 司法政務次官 星島 二郎君
- 司法參事官 子爵高木 正得君
- 司法省民事局長 坂野 千里君
- 司法書記官 石田 壽君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

會計検査院法中改正法律案(政府提出) 委託又ハ郵便ニ依ル戸籍届出ニ關スル法律案(政府提出、貴族院送付)

大正十一年法律第五十二號中改正法律案(統計資料實地調査ニ關スル件)(政府提出、貴族院送付)

○古屋委員長 是ヨリ開會致シマス、當委員會ニ付議セラレタル議案ハ三件アリマスガ、先ツ第一ニ、會計検査院法中改正法律案ニ付テ政府ノ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○廣瀨政府委員 只今議題トナリマシタ會計検査院法中改正法律案ニ付キマシテ御説明ヲ申上ゲマス、御承知ノヤウニ最近年々歳計ガ非常ニ膨脹致シマシテ、昭和十四年度ノ一般會計豫算總額四十八億圓、之ヲ昭和十一年ニ比ベマス、二倍以上ニモナラズテ居ルト云フヤウナ實情デアリマス、又色々ノ特別會計ナドモ中々大キクナツテ來テ居リマス、斯ウ云フ譯デアリマシテ、會計検査院ノ事務ハ非常ニ増加ヲ致シテ參ツテ居リマス、殊ニ臨時軍事費デアリマスガ、此ノ臨時軍事費ハ非常ニ大キイノデアリマシテ、昭和十四年四月現在ニ於キマシテ百十九億圓ニ上ツテ居リマス、サウ云フ譯デアリマスカラ、一年間ノ使用額ト云フモノハ中々大キク金額ニナル譯デアリマス、隨ヒマシテ會計検査ノ仕事ハ書面検査ニ於キマシテモ、野際書類ノ一箇年ノ検査枚數ト云フモノハ非常ニ多クナリマシテ、事變前ノ會計検査院ノ總検査枚數ニモ相當スル、

臨時軍事費ダケデモ、今マデノ會計検査院ノ毎年ヤウテ居ル仕事位ニ相當スル大キクナモノニナルト云フヤウナ都合デアリマス、而モ尙ホ増加ノ傾向ヲ示シテ居ル、サウ云フ譯デアリマスカラ、検査上色々ナ調査研究、或ハ審議立案ナドニ對シテモ非常ニ繁忙ヲ極メテ居リマス、又實地検査ニ付キマシテモ、増設セラレマシタ内地所在ノ各部署、殊ニ陸海軍工廠等ノ實地検査ニ中々手數ヲ要スルバカリデナク、派遣部隊ノ艦船ノ現地ニ於ケル各般ノ經理ノ實地検査ノ色々ヤウテ居リマシテ、是等實地検査ノ個所ハ其ノ地域ガ段々廣クナリ、隨テ其ノ検査モ非常ニ手數ヲ要スルヤウナ事情デアリマス、斯様ナ譯デアリマシテ、非常ニ検査事務ガ増加致シマスルノデ、増員ノ必要ヲ感ジマシテ、検査官二人副検査官四人ヲ増置スル必要ヲ感スル譯デアリマス、此ノ爲ニ會計検査院ノ改正ヲ提案致ス譯デアリマス、何卒御審議ノ上御協賛ヲ與ヘラレントヲ御願致シマス

○古屋委員長 ソレデハ第二ノ委託又ハ郵便ニ依ル戸籍届出ニ關スル法律案ノ御説明ヲ願ヒマス

○木村國務大臣 只今議題ニナリマシタ委託又ハ郵便ニ依ル戸籍届出ニ關スル法律案ニ付キマシテ決定ノ趣旨ヲ御説明ヲ申シマス、本會議ノ際ニ其ノ概要ヲ申述ベタノデ

アリマスガ、今回ノ事變ニ際シ戰闘其ノ他ノ公務ニ從事スル者ガ自ラ戸籍ノ届出ヲ爲スコト困難ナル爲、其ノ届出ノ委託ヲ爲ス事例ガ尠クナイノデアリマス、例ヘバ既ニ事實上ノ婚姻關係ガ成立シテ居リナガラ、其ノ届出ガ未ダ済ンデ居ラナイ者ガ戰闘其ノ他ノ公務ニ從事スルニ當リ戸籍ノ届出方ヲ委託シ置キタルトコロ、其ノ届出ノ爲サレル前ニ委託者ガ名譽ノ戰死ヲスルニ至ツタト云フヤウナ事例ノアリマスコトハ既ニ各位ニ於テ御承知ノ通り存ジマス、斯ル場合ニ於テハ委託者ノ死亡後ト雖モ、委託ニ基キ有效ニ届出ヲ爲シ得ルモノトスルコトハ、本人ノ遺志ニ副フノミナラズ、遺族ノ身分關係其ノ他諸般ノ關係ヲ整理スルニ必要ナルコトハ申スマデモアリマシマス、當局ニ於キマシテハ從來取扱上、斯ル場合ノ届出ヲ受理スルコトニ致シテ參ツタノデアリマスガ、現行法上其ノ效力ニ付テハ明文ナク、疑義ノ起ル餘地ガ全クナイトハ申サレマセヌノデ、明文ヲ以テ委託者ノ死亡ノ時ニ題ツテ效力ヲ生ズル趣旨ヲ明ニスルヲ相當ト認メル次第デアリマス、又現行法ニ於キマシテハ、委託ノアリタル事實ガ果シテ眞實ナリヤ否ヤヲ届出ノ際ニ審査スル手續備ツテ居リマセヌノデ、届出ノ正確ヲ期スル爲ニ、裁判所ヲシテ其ノ審査ニ當ラシメ、以テ裁判所ノ確認ヲ得タ

付託議案

會計検査院法中改正法律案(政府提出)第六八號 委託又ハ郵便ニ依ル戸籍届出ニ關スル法律案(政府提出、貴族院送付)第五八號 大正十一年法律第五十二號中改正法律案(統計資料實地調査ニ關スル件)(政府提出、貴族院送付)第六一號

ル上、届出ヲ爲サシムルコトトスルコトガ
極メテ緊要ナル措置ト考ヘルノデアリマス
尙ホ一般ニ届出人ノ郵送シタル戸籍ノ届書
ガ届出人ノ死亡後ニ戸籍役場ニ到達シテ受
理セラレル場合モ往々ニシテ起ルノデアリ
マスガ、此ノ場合ノ届出ノ效力ニ付キマシ
テモ現行法ニ十分ナル規定ガアリマセスノ
デ、前ノ場合ト同様、届出人ノ死亡ノ時ニ
題ツテ效力ヲ生ズル趣旨ヲ明ニスル爲、規
定ヲ整備スルヲ相當ト認メマシテ、本案ヲ
提出シタルデアリマス

以上ノ外詳細ノ點ニ付キマシテハ必要ニ
應ジマシテ政府委員カラ十分ニ御説明ヲ致
サセルコトニ致シマス、何卒十分御審査ノ上、
此ノ法案ノ通過ニ御盡力アラント切望
致ス次第デアリマス

○古屋委員長 次ハ大正十一年法律第五十
二號中改正法律案ノ御説明ヲ願ヒマス

○廣瀬政府委員 只今議題ニナリマシタ大
正十一年法律第五十二號中改正法律案ノ提
案ノ理由ヲ申上ゲマス、此ノ法律ハ御承知
ノ通り農業統計及労働統計ノ實地調査ニ關
スル法律デアリマス、然ル處今大事變ニ際
シテシテ生産力擴充ノ爲ニ技術者ノ地位
ガ著シク重要視サレテ參リマシテ、之ニ關
スル統計資料ノ整備ガ急務トナツテ參ツタ
ノデアリマス、仍テ技術者ニ關スル統計ノ
實地調査ヲモ此ノ法律ニ基キテ施行シ得ル
ヤウニ本法ヲ其ノ規定ヲ追加セントスル
ノデアリマス、何卒御審査ノ上連ニ御協賛
アラント御願致シマス

○古屋委員長 御説明ヲ致シマスガ、何か
政府ニ向ツテ資料提出ノ御希望ハゴザイマ
セスカ

○庄司委員 司法省ニ本案慎重審議ノ上ニ
昭十五年三月二日印刷

於テ御提出ノ願ヒタイ戸籍關係ノ資料ハ、
民事局長ガ全國市町村戸籍吏ニ對シマシテ
昭和十二年十一月十八日民事甲第五百六
十五號民事局長通牒、以降八回ニ互ツテ此
ノ法案ト全ク密接ニ關係ニゴザイマス
通牒ヲ出サレテ居リマス、其ノ通牒ノ寫ヲ
參考ノ爲ニ御出シ願ヒタイと思ヒマス、即
チ出生ニ關スル通牒、認知ニ關スル通牒、
縁組ニ關スル通牒、婚姻ニ關スル通牒等ヲ
御提出ノ御願致シマス

第二ハ全國ノ區裁判所管轄地域内ノ各關
係町村ニ戸籍、寄留事務ニ關スル研究會ト
云フモノヲ設ケテ居リマス、私ノ方デハ明
治三十一年以降特ツテ居ルノデアリマスガ、
是ハ現在全國ニ其ノ數ガドノ位アリマスガ、
又地方裁判所管内ノ、即チ道府縣ヲ單位ト
スル聯合戸籍事務ノ研究會ト云フモノガゴ
ザイマス、其ノ數ハ大體分ツテ居リマスケ
レドモ、若シ出來レバ總テノ府縣ニアルカ
ドウカ等モ參考ニ聽キタイノデアリマス、
其ノ聯合研究會ニ關スル御調デアリマス

ソレカラ道府縣ノ聯合戸籍事務ノ研究
會、或ハ區裁判所管内ノ小サナ研究會等ガ
相當ノ研究費ヲ一箇年ニ使用シテ居ルノデ
アリマスガ、司法省ハソレ等ニ對シテ何か
研究費ノ一端ヲ助成サレテ居ルカドウカ、
多分ナイト思フノデアリマスガ、ソナ關
係モ改メテ資料ヲ御願致シマス

又戸籍吏員ハ即チ市町村長デゴザイマス
ガ、其ノ下ニ戸籍吏員ト云フ補助吏員ガゴ
ザイマスガ、ソレ等ニ對スル表彰規定等ガ
アリマスナラバ、或ハ十年、或ハ三十年
永年勤続戸籍吏員等ニ對スル表彰等ノ規定
ガ内規トシテデモ制定サレテ居リマスルナ
ラバ、サウ云フ「コソビ」ヲ頂戴シタイ、
昭十五年三月三日發行

昭十五年三月三日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局

其ノ程度ノ資料ノ御提出ヲ願ヘレバ結構デ
アリマス
○古屋委員長 他ニゴザイマセスカ
レデハ本日ハ此ノ程度デ散會致シマシテ次
會ハ公報ヲ以テ御通知致シマス
午前十時五十一分散會

第六類 第九號

第七十五回帝國議會 會計検査院法中改正法律案委員會議録(速記)第二回

會 議
昭和十五年三月四日(月曜日)午前十時四十
分開議
出席委員左ノ如シ
委員長 古屋 慶隆君
理事木原 七郎君 理事金澤 正雄君
理事淺井 茂猪君
清水徳太郎君 長井 源君
金井 正夫君 星 一君
木村作次郎君 庄司 一郎君
服部 岩吉君 小田 榮君
三月二日委員泉國三郎君、村瀨武男君、松
井郡治君及眞鍋勝君辭任ニ付其ノ補闕トシ
テ星一君、長井源君、則元卯太郎君及福田
關次郎君ヲ議長ニ於テ選定セリ
三月四日理事松井郡治君ノ補闕トシテ則元
卯太郎君理事ニ當選セリ
三月二日裁判所構成法中改正法律案(政府
提出)及恩給法中改正法律案(政府提出)ノ
審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ
出席國務大臣左ノ如シ
司法大臣 木村 尙達君
出席政府委員左ノ如シ
内閣恩給局長 平木 弘君
法制局長官 廣瀬 久忠君
法制局參事官 樋貝 詮三君
明ヲ願ヒマス

司法政務次官 星島 二郎君
司法參事官 子爵高木 正得君
司法省民事局長 坂野 千里君
司法書記官 石田 壽君
本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
會計検査院法中改正法律案(政府提出)
委託又ハ郵便ニ依ル戸籍届出ニ關スル法
律案(政府提出、貴族院送付)
大正十一年法律第五十二號中改正法律案
(統計資料實地調査ニ關スル件)(政府提
出、貴族院送付)
裁判所構成法中改正法律案(政府提出)
恩給法中改正法律案(政府提出)

○古屋委員長 ソレデハ開會致シマス、委
員ノ中ニ辭任セラレタ方ガアリマスカラ、
其ノ點ヲ申上ゲマス、委員永山忠則君、泉
國三郎君、村瀨武男君、松井郡治君、眞鍋
勝君等ガ辭任セラレマシテ、其ノ補闕トシテ
小田榮君、星一君、長井源君、則元卯太郎
君、福田關次郎君ガ議長ニ於テ選定セラレ
マシタ、松井君ハ理事デアリマスカラ、其ノ
補闕トシテ則元卯太郎君ヲ理事ニ指名致シ
マス、是カラ本委員會付託ノ審議ニ入りマ
ス、便宜上裁判所構成法中改正法律案ノ審
議ニ入りタイト思ヒマスカラ、ドウゾ御説
明ヲ願ヒマス

○木村國務大臣 只今議題ニナリマシタ裁
判所構成法中改正法律案ニ付キマシテ、提
案ノ理由ヲ御説明申上ゲマス、今回ノ裁判
所構成法中改正ハ、本會議ニ於テ申上ゲマ
シタヤウニ、地方裁判所及ビ同檢事局ノ書
記課ニ、書記長ヲ置クノ途ヲ開カムトスル
一點デゴザイマス、現在裁判所及ビ檢事局
ニ勤務致シマスル裁判所書記ノ總數ハ六千
名ヲ超過シ、其ノ下ニ執務スル雇員其ノ他
ノ職員之ニ倍加シ、加フルニ執達吏、司法
書記等、附屬吏員ノ數モ亦少クナイノデア
リマスガ、是ガ直接指揮監督ノ任ニ當ル
者ハ、高等官トシテハ僅ニ大審院及ビ同
檢事局、並ニ控訴院及ビ同檢事局ニ書記長
ハ、總テ判任官タル監督書記ヲシテ之ニ充
ツル状態デアリマス、此ノ故ニ少クモ地
方裁判所及ビ同檢事局ノ監督書記ヲ高等官
ニ昇格セシメテ、部下職員ノ指揮監督ニ萬
全ヲ期スルト共ニ、判任官タル裁判所書記
ノ高等官進出ノ途ヲ容易ナラシメ、其ノ志
氣ヲ鼓舞スルコトハ、司法事務ノ改善刷新
ニ裨益スル所洵ニ大ナルモノアリト思料致
サレマスノデ、差當リ地方裁判所及ビ同檢
事局ニ書記長又ハ監督書記ヲ置ク制度ヲ始
メントシテ、本改正案ヲ提出シタ次第デゴ

ザイマス、何卒十分御審議ノ上、本案ノ通
過ニ御盡力アラント切望致シマスル次
第デアリマス
○古屋委員長 此ノ前ノ會ニ政府ノ御説明
ヲ願ヒマシテ、ソレニ對スル質問質疑等ハ
マダ致シマセスガ、今便宜上裁判所構成法
中改正法律案ノ御説明ヲ願ヒマシタカラ、
此ノ案ニ付テ何か御質問ガアレバ、御質問
ヲ此ノ場合ニシテ裁キタイと思ヒマスガ、
ドウデゴザイマセウカ
○金澤委員 此ノ前ノ届出又ハ委託ニ依ル、
アノ戸籍ノ問題デアリマス、委託ト云フコ
トニ付テノ證據ハ、ドンナ程度マデ御認
メニナル御積リデアリカ、其ノ點ヲ伺ヒタ
イト思フノデアリマス、一體只今内縁ノ妻
ノ如キモノハ、戰爭ニ行ク人ガ必ズ戰死ス
ルトハ考ヘテ居ナイモノデスカラ、十分委
託ノ意思表示ガ書面ニ依ツテ遺ルト云フ場
合モアリマセウガ、然ラザル場合ノ方ガ多
クイノデハナイカト、斯ウ考ヘルノデアリマ
ス、其ノ場合ニ於キマシテ、實情カラ申シ
マスルト同様シテ居ル、或ハ時ニハ子供モ
アル、而モ戸籍上ノ手續ガ済ンデ居ナイト
云フノガ、實ハ大家ノ間ニハ間々見受ケラ
レルノデアリマスガ、本來ノ實情カラ申シ
マスト、書面ニ依ツテ委託トカ、或ハ叔父

サントカ、叔母サントカ、或ハ兩親等ニ明ニ言其ノ他言フ場合ガアリマセウガ、然ラザル場合ガ相當多クイナヤナカ、サウ云フ場合ニ於ケル所ノ委託ニ付テノ御取扱ハ、ドウ云フ風ナ工合ニナサラウト云フ御考デアリマスカ

○坂野政府委員 御尋ニ御答致シマス、只今ノ委託ハ、必ズシモ書面ニ依ルコトハ要シナイノデアリマシテ、今御尋ノヤウニ、近親ニサウ云フ事實ガアツタト云フコトヲ證明出来ル人ガアレバ勿論デアリマシテ、場合ニ依リマシテ、婚姻ノ相手方ノ籍人自身ノ言フコトヲ正確デアルト裁判所ガ認定致シマスレバ、ナハリ確認サレコトニナルノデアリマス、斯ウ云フコトニ御諒承ヲ願ヒタイと思ヒマス

○金澤委員 サウ致シマス、例ヘバアトニ殘テ居リマス内縁ノ妻デアルトカ、或ハ其ノ妻ノ近親ノ人デアルトカ云フ者カラノ申出ハ、同棲シテ居ルトカ云フヤウナ事實ノ實情ニ於キマシテ、餘程親切ナル御取扱ヲ爲サル御意定ニナツテ居リマスルカ、其ノ點ヲ一ツ御伺致シマス

○坂野政府委員 御尋ノ通りニ考ヘテ居リマス

○金澤委員 モウ一ツ反對ノ場合ヲ一ツ伺ヒタイと思フノデアリマスガ、如何ニモ同棲ハ致シテ居ラナクテモ、離婚シヨウト云フヤウナ考ノアツタモノノヤウニ實情ガアツタ場合、例ヘバ暫クハ同棲シテ居ツタガ、併シ別居シテ居ルト云フヤウナ場合ニ於キマシテ、或ル方面、即チ女ノ方カラハ、恩給其ノ他ノコトガアリマスカ、是ハ現實ニ委託ヲ受ケテ居ツタ實情ダト申シマス、又男ノ方ノ身内ノ人カラ言フト、

判決ヲ受ケルコトノ効力ガ無益ニナル場合ガ幾ラデモアリマス、例ヘバ裁判所ガ權利義務ヲ判決確定シテ見テモ、其ノ確定ヲ受ケタ時ニ、何ノ恩恵ニモ與カラナイト云フ場合ハ、民事上ナドニ殊ニアリマス、又刑事上ニ於テモ、其ノ人ノ年齢トカ、社会的地位ノ上カラ云フテモ、サウ長ク掛ツテハ何ニモナラズト思ヒマス、ソレデアリマスカラ、是ハモット早クシテ貫ヒタイノデアリマス、ドウシテ早く出来ナイカト云フコトヲ見マス、今ハ徒ニ早クシナイコトニ、組織ト云フカ、組立ガ出来テ居ルヤウニ思ヒマス、民事ナドニハ殊ニサウ云フコトガアル、例ヘバ準備ト云フカ、此ノ準備ニ徒ニ時間ヲ取リマス、準備ハ五ニ材料ヲ持合ツテ、サウシテ次ノモノヲ持合フノダカラ、段々惡イ方ニハ利益ニナルヤウニ持ツテ來マシテ、結局正シイ道カラ横道ヘ行ツテシマヒマス、サウスルト今度判決ヲ受ケルマデハ、元ハ戻スノニ骨ヲ折リマシ、元ハ戻スコトガ出来ナイノデアリマス、餘所道ヘ行ツテ、其ノ先ノ所テ判決ヲスルノデアリマスカラ、是デハ本當ノ裁判トデアリマスカラ、之ニ副フヤウナ裁判ガ欲シイト私ハ思フ、一體裁判官モ、辯護士モ、皆六法全書ヲ見テ、斯ウスレバ勝ツトカ負けルトカ云フヤウナコトバカリ考ヘテ居リマスガ、其ノ裁判官モ亦辯護士モ、六法全書ハ讀ムルデアリマセウ、併シナガラ、其ノ足リナイコトハ、調査ヲスル調査ト云フ、サイエンスガアラウト思フ、其ノサイエンスヲ教ヘナイ、ダカラモノヲ調べル時ニ質問ヲスル間ガ分ラナイ、判事ニモ分ラズ、辯護士ニ

モ分ラズ、學問ト云フモノハ問ヲ見付ケルノガ學問ダと思フ、學問ト云フモノハ正シイ間、正當ナル間ノ外ニ何ニモナイと思フ、近頃適正價格トカ云フコトヲ言フガ、適正質問ヲ出スノガ所謂學問ダと思フ、其ノ適正質問ガ判事モ、殊ニ檢事ナドモ、サウシテ辯護士モ是ガナイノデアリ、ソレハ所謂法律ハ教ヘタ、併シナガラ調査ヲスル其ノ調査學、判斷學ト云フ學問ガ私ハアルト思フ、此ノ學問ヲ無視シテ判決ヲシヨウト云フノダカラ、モウ大變ナコトデアリマス、私ハ自分ノコトデアリマス、是ガチ事ニ於テ損害ヲ要求シテ居リマス、是ガチヤント大審院マデ行ツテ勝ツテ來タ事ナンデスガ、其ノ損害ノ要求ニモウ約十年出入シテ居リマス、十年掛ツテマダ始末ガ付カヌ、斯ウ云フコトデアリマス、第一審ガヤツト済ンダ、ソレハ準備裁判ヲシテ居ル、モウ今度ハ決定シテ果レト云フテ、一昨年南米ニ行ツタ時ニ、又判事ガ元ハ返シテシマツタ、ソレカラ今度公判ヘ行ツタモノヲ、又モウ一遍準備ニ移スコトヲ譯デア、斯ウ云フドウシテモ常識デア出来ナイコトヲ判事ハシマス、併シナガラ判事ニ上ツタナラバ、誰モ之ニ干渉スルコトガ出来ナイコトニナツテ居ルカラ、ドウニモナリマセヌヨ、荷モ 陛下ノ御名ニ於テ判決スルノデス、ソレハ餘程考ヘタラ宜イト思フ、ドウモ是ハ此ノ儘デハイカヌ、ドウシタツテ私ハ現在ノ思想、此ノ頃ハ戰爭ニ依ツテ大分捻ガ戻ツテ來マシタケレドモ、昭和ノ五年頃、六年、七年アタリハ非常ニ惡ウゴザイマシタ、八年アタリモマダ惡ウツタガ、八年以後ハ幾ラカ良クナツタ、ソレハ警視廳モ惡イ、民衆ニ媚ビテ労働者ヲ煽動シ

○金澤委員 今ノ星君ノ質問ニ關聯シテ……司法省トシテハ、民事事件ノ刑事事件ト同ジヤウニ、職權審理ト云フコトハ困難デアラウト思ヒマスガ、併シナガラ星君ノ言ハレル通りニ、モウ少シ早クシタイト云フコトハ、是ハ常識デアリマス、隨テ民事事件ニ關シテモ、モウ少シ多ク職權審理ヲ御進メニナルト云フ御考デアリマスガ、或ハ又通ルノガ難カシイカラ、當分此ノ儘ダト云フ御考デアリマスガ、其ノ點率直ニ一ツ御意見ヲ伺ヒタイと思ヒマス

○星委員 序ニ御願シマスガ、例ヘバ斯ウ云フコトガアリマス、民事ニ於キマシテ、所謂原告ガ辯護士ヲ代理トシテ訴訟シマス、サウスルト其ノ原告ヲ證人トシテ喚出シマス、コナナ間違ツタコトガ何處ニアルカ、原告ヲ證人トシテ、是ハドウダ、是ハドウダト云フツテ、自分ノ方ノ辯護士カラ喚出シマシテ、徒ニ辯護士ニ仕事ヲ與ヘルナラ宜ウトハ、ゴザイマスカレドモ、斯ウ云フ間違ツタコト

ト、不必要ナコトデ時間ヲ取ツテ居リマス、是ガ宜イカ惡イカト云フコトハ、常識デアリ、斷出來ルコトダラウト思フノデアリマス、モウ一ツ民事ニ於テ惡イコトハ、原告ノ原告モウシマセヌ、ソレハ辯護士ガ代理ヲシテ居ルトシテ、原告ヲマルデ第三者ノヤウニ取扱ツテ居リマス、是デ判断出來マスカ、原告モ被告モ連レテ來テ、チャント訊問ヲシテ、其處ニ辯護士ガ附イテ居ルト云フナラ宜イガ、最初カラ部分々々行クノデアリマス、全般ト云フコトニ觸レテ居リマセヌ、一部ト全部トノ關係ガ分ラズシテ判断ガ出來マセウカ、一部ヲ知ルノハ全體ヲ知ラズニハ出來マセヌ、一部ト全體トノ關係ノ分ラズ判事サ、是ノ分ラズ辯護士、之ニ國民ハ甚ダ迷惑シテ居リマス、是ハ簡單ニ片付クノデス、調査學、判斷學ト云フ學問ガアリ、過去ノ經歷や、當人ノ人格モ、總テ考ヘル途ハ私ハアラウト思ヒマセヌ、併シ裁判所ニ於テハ、刑事民事モサウデスガ、當事者ノ過去ノ歴史ト云フコトハ問題ニシマセヌ、日本ノヤウナ國ニ於テ、過去ノ歴史ヲ無視シテ裁判ヲスルト云フコトハ、私ハ正シイ裁判デアラカドウカ分リマセヌ、コナナコトハ今日最早何處デモシテ居ナイト思ヒマス、唯日本タケハ其ノコトハ其ノコトダ、事件トハ別物ダト云ツテ、人格モ其ノ人ノ社会的地位モ何モ無視シテシマツテ居リマス、一ツノ例ヲ言ハバ、斯ウ云フコトガアリマス、「ファイヤーストーン」ト云フ「フォード」ノ自動車會社ノ空気が入り「タイヤール」ヲ作ツタ人ガ、特許侵害ダトシテ巡回裁判ノ告訴ヲ受ケタ、其ノ時ニ、ファイヤーストーンノ「タイヤール」コンパニーノ辯護士ハ、人ヲ英國ニ遣ツテ、其ノ原告

タ、當時ハ都會ニ於テハ労働爭議ナドガ多カツタノデアリマスカ、サウ云フ惡イコトモアリマス、ソレハ非常ニ惡カツタノデアリマスカレドモ、其ノ惡イ責任ハ私ハ裁判所ガ負フベキダと思フ、徒ニ法理論ニバカリ走ツテ居ツテ、サウシテ日本ノ國體ニ副フヤウナ判決ヲ早クシナイ、斯ウ云フコトデ、兎ニ角正シイ裁判ノナイ時ニハ、私ハ國方正シク行キニクイト思ヒマス、是ハドウシテモ裁判所ニ於テ、斯ウ云フ事件ガアツタカラ、此ノ事件ハ一年デ片付ケルトカ、是ハ六箇月デ片付ケルトカ、何箇月ニスルトカ云フ標準ヲ決メテ置キタイ、是ハアナタノ方デ出来サウナモノト思ヒマス、例ヘバ亞米利加アタリノ一ツノ例ヲ言フト、布哇デ以テ日本人ノ第二世ガ向フノ人ヲ殺シタ、サウスルトソレガ六箇月ノ中ニ死刑ニナツテシマヒマス、早クソレヲ片付ケマス、外ノ事ダツテ皆早ク片付ケル、所ガ日本デハソナニ暇ガ掛ル斯ウ云フコトハ能ク知ツテ置イテ、何セ東亞ノ新秩序ヲ作ツテ行カウト云フノデスカ、ソレノ手本ニナルヤウニ是カラ法律モ改正シテ——法律ノ改正ハ後トシテモ、裁判所ノ心掛一ツデ私ハ行クコトト思ヒマス、是モ御願シテ置キマス、之ニ付テドウ云フ考ヲ持ツテ居ラレマスカ、御伺致シタイと思ヒマス

○木村國務大臣 星君ノ只今ノ御話ハ、會テ豫算總會デモ拜聴致シマシタガ、結局現在ノ裁判ガ、刑事、民事ヲ通ジテ片付方ガ遅イ、ソコデモウ少シ科学的ノ知識ヲ取込シテ、テキパキトヤツテハドウカト云フ御意見ニ拜聴致シマシタ、成程今刑事ハ、特殊ノ事件ニ付テハ大分長クアリマスガ、特

○金澤委員 今ノ星君ノ質問ニ關聯シテ……司法省トシテハ、民事事件ノ刑事事件ト同ジヤウニ、職權審理ト云フコトハ困難デアラウト思ヒマスガ、併シナガラ星君ノ言ハレル通りニ、モウ少シ早クシタイト云フコトハ、是ハ常識デアリマス、隨テ民事事件ニ關シテモ、モウ少シ多ク職權審理ヲ御進メニナルト云フ御考デアリマスガ、或ハ又通ルノガ難カシイカラ、當分此ノ儘ダト云フ御考デアリマスガ、其ノ點率直ニ一ツ御意見ヲ伺ヒタイと思ヒマス

○星委員 序ニ御願シマスガ、例ヘバ斯ウ云フコトガアリマス、民事ニ於キマシテ、所謂原告ガ辯護士ヲ代理トシテ訴訟シマス、サウスルト其ノ原告ヲ證人トシテ喚出シマス、コナナ間違ツタコトガ何處ニアルカ、原告ヲ證人トシテ、是ハドウダ、是ハドウダト云フツテ、自分ノ方ノ辯護士カラ喚出シマシテ、徒ニ辯護士ニ仕事ヲ與ヘルナラ宜ウトハ、ゴザイマスカレドモ、斯ウ云フ間違ツタコト

者ヲ調査シマシタ、ソシテ十年前亞米利加ニ歸シタ人ヲ調査シマシタ、サウスルトソレハ前科者デアルト云フコトガ分ツタ、ソレデ紐育ノ巡回裁判所ニ於テハ、「ファイヤーストーン」ノ辯護士ガ法廷ニ出テ、原告ノ當事者ハ斯ク「デアル、自分ノ方デハ英國ヘ遣ツテ調査シテ來タガ、斯ク」ノ前科者デア、斯ウ云フコトヲ言ツタ、其ノ原告ハ頭ヲ下ゲテ無言デ法廷ヲ退出シタ、ソレデ以テ其ノ事件ガ決定シタト云フ、是ハ有名ナ話デアリマス、所ガ日本デハソナナコトハ問題ニシマセヌ、ソレトハ別ダト云フノデアリマス、惡イ辯護士ガ色色部分々々先ヘ行クナラバ、何ボデモ延セ、其ノ中ニ死ンデシマフ人ガ中キアリマス、事件ガ解決シナイ中ニ死ンデシマフ、日本デハ今日以テ古ク歐羅巴邊リデヤツテ居ツタモノヲ維持シテ居ル、サウ云フ處ハ何處モナイ、皆早イデス、日本ガケソナナ古イコトデヤツテ居ルト云フコトハ、今日此ノ東亞新秩序建設ノ時ニ當リ、最高ノ「スビー」ヲ要スル時代ニ於テ、斯様ナ點ニ付テ篤ト御考慮ヲ御願シマス、私ノ質問ハ是デ終リマス

○坂野政府委員 現行ノ民事訴訟法ニ於キマシテモ、相當程度ノ職權ガ働ケルコトト存ジテ居リマス、是ノ運用ノ方法ニ色々考ヘ方ガアルヲラウト思フノデゴザイマスガ、只今ノ民事訴訟法ニ於テ許サレテ居ル範圍ノ、職權證據ヲ致スコトニ依リマシテ、大イニ目的ガ達セラレレドハナイカト思フテ居リマス、只今ノ所、之ヲモツト強メテ職權主義ニスルマデノ考ヘ持ツテ居リマシマス

○金澤委員 成程ソレハ民事訴訟法ニ、或ル程度ノ職權整理ガ認メラレテ居リマス、併シナガラソレガ現在ニ於テ餘リニ長過ギルト云フコトハ、是ハ皆感ジテ居ル所デアリマス、サウスルト結局、ソレヲ裁判所ニ於テ運用ナサレノニ、甚ダ御上手デナイト云フ御意見デアリマス、カ、モウ少シ是ガ實效ノ舉ルヤウナ御考ニ付テ、伺ツテ見タイト思ヒマス

○坂野政府委員 事件ガ思フヤウニ進行シテナイト云フコトハ、是ハ吾々モ認メザルヲ得ナイト存ジテ居リマス、隨テソレニ付キマシテ、其ノ運用ノ方法ニモ相當工夫ガ要ルノデハナイカト思ヒマス、春秋二期ニ會同致シマシテ、其ノ點ヲ色々實務上打合テシテ居ル譯デアリマス、先刻御話ノアリマシタ準備手續ナド、是ハ立法ノ目的トシテハ、當事者雙方ガ出マシテ、隔意ナク事實ヲ陳述スル、サウシテ事實ヲ發見シヨウ、斯ウ云フ目的ノ爲ニ設ケラレタノデアリマスガ、所ニ依リマシテハ、遺憾ナガラ是ガ爲ニ事件ガ長引イタト云フヤウナ、非難ヲ受ケテ居ルモノモアリマス、十分吾々モ戒心シテ事ニ當ラネバナスコトダラウト思ヒマス、大體此ノ頃ハ民事訴訟ニ於キマ

シテモ、當事者ト裁判所ガ互ニ協力シテ眞實發見ニ努メ、而シテ適正ナ裁判ヲスルヤウニ協力スベキモノデアルト云フ觀念ガ、随分強クナツテ參リマシテ、ソレニ從ツテ段々良イ方ニ向ヒツツアルヤウニ考ヘテ居リマス

○古屋委員 長井君

○長井委員 少シ突拍子モナイ質問ノヤウニ思ハレルカモ存ジマセスガ、私共長年法律ヲ取扱ツテ居リマスガ、仕事ノ始マリカラ疑問ヲ持ツテ今日ニ來タノデアリマス、ソレハ民事訴訟ノ、上カラ勝訴、敗訴ト云フ言葉、ソレカラ攻撃、防禦ト云フ言葉ヲ取除クコトガ出來ナイイガラウカ、斯ウ云フコトデアリマス、民事訴訟ニ於キマスル勝ツ敗クルト云フ此ノ言葉ガ、如何ニ訴訟ト云フモノヲ變テ考ヘテシマフカ分ラナイト思フノデアリマス、詰リ勝ヲウツトスルニハ、所謂力ニ依ツテ勝ツト云フ考ヘ方カラ、手段ヲ選バナイト云フヤウナコトモ出テ來マス、或ハ是ハ刑事上ノ言葉デスカレドモ、免レテ恥ナシト云フヤウナ考ヘ方アリマス、敗ケタラバ運命的デアルト云フヤウナ考ヘ方ナドモアリマシテ、天皇ノ名ニ於テスルト云フ此ノ裁判ニ於テ、一體勝ツガ敗ケルダト云フヤウナ觀念ガ容ラレラレララウカト思フノデアリマス、勝ツトカ敗ケルトカ云フコトハ、正義ノ觀念ハ含マレテ居ナイト思フテ居リマス、ソレデスカラ原告ナラ原告ノ申分ガ相立ツトカ、或ハ認めラレルトカ、或ハ認めラレナイトカ、或ハ相立タズト云フ言葉ニ替ヘテ宜イデアツツ、斯ウ云フ訴訟上ノ勝ツト敗ケト云フ、或ハ勝タウ敗ケタクナイト云フ此ノ觀念ガ、非常ニ訴訟ノ途ヲ踏ミ違ヘテ行ク、

且ツ裁判ノ上ニ於テモ其ノコトガ現ハレルコトニナツテ參ル、ソレデ色々考ヘテ見マス、之ニ付テ各方面ノ言分モアルト存ジマスケレドモ、勝訴、敗訴ト云フ言葉ヲ民事訴訟法ノ中カラ除イタラ、如何ニ民事訴訟ガ終院ニ行クデアラウカト考ヘルノデアリマス、尤モ昔カラ公事ニ勝ツトカ敗ケルトカ云フヤウニ、勝チ敗ケト云フコトハ言ハレテ來タノデアリマスガ、其ノ時ニハ正義ノ宣言ト云フ事情ガ、天皇ノ名ニ於テデアリマセシテシタシ、或ハ力ニ依ツテト云フヤウナ所ガ多分ニアツタノカモ知レマセスガ、今日ニ於キマシテハ今申シマスヤウナ見地カラ、此ノ言葉ハ除イテ、他ノ言葉ニ替ヘテ方宜クハナイカ、斯ウ考ヘテ居リマス、之ニ對スル司法當局ノ御考ヲ承リタイ、ソレカラ攻撃、防禦、是ハ私詳シク調べて見タコトハアリマセスケレドモ、是ハヤハリ直譯カラ來タノデハナイカト思フノデアリマス、攻撃ト云フヤウナ言葉ハ、ドウモ攻撃精神ト云フノガゴザイマシテ、ソレハ城ヲ乘取ラナケレバナリマセスカラデス、ケレドモ裁判所ニ於テ攻撃、防禦ト云フコトハ、一ツノ修羅場ヲ想出サセル言葉デゴザイマシテ、攻撃デナイ、申立ニ對シテ、ソレノ色々ノ資料ヲ裁判官ニ提供スルコトデアツツ、防禦モ、亦別段相手方カラ言ハレテ防グト云フ意味ヨリモ、寧ロ自分ノ言分ニ對スル資料ヲ提供スルコト云フヤウナ、趣旨デアレベキ管ノモノデアルニ拘ラズ、民事訴訟ノ中ニハ攻撃、防禦ノ方法ト云フヤウナ言葉ガ出ル、是ハドウモ私ハ適當ナ機會ニ、モウ少シ穩カナト申シマスガ、趣旨ニ叶ツタ言葉ニ取替ヘラレテハドウカ、對審ト云フ

コトガアリマス、對審カラ攻撃、防禦ト云フコトガ當然ノヤウニ聞エテ來マシクノハ、是ハヤハリ争闘思想的ナ西洋ノ思想ガ根據ヲ爲シテ、日本語ニ直譯サレタ、斯ウ云フヤウニ考ヘルノデアリマスガ、之ニ對シマスル司法當局ノ御考ヲ伺ツテ見タイ

○木村國務大臣 現在ノ民事訴訟法ハ、御承知ノ如ク一種ノ刑事法ニナツテ居リマスカラ、隨テ向フノ考ガコナラニ翻譯サレタヤウナ關係デ、ヤハリ攻撃、防禦ト云フ勝ツト敗ケト云フヤウナ文字ガ使ハレテ、從來ハ大分サウ云フコトニ馴レテシマツテ、今御質問ニナツタヤウナ、餘リ疑惑モ世人ハ起サナカッタヤウデアリマスルガ、成程御意見ヲ拜聴シテ見マスレバ、法文ノ文字ノ上ニモ、將來ニ於テ多少考慮ヲ加ヘテ見ル必要ガアリハシナイカト考ヘテ居リマス、ソレノミナラズ有エル法規ノ分野ニ互リマシテ、今一應日本のニ考ヘ直シテ、調査研究ヲシテ見タラドウカト云フ氣持モアリマシテ、其ノ方面ニ付テモ、中々急ニハ出來マセスガ、ボツ／＼司法省内ニ、サウ云フ方面ノ研究調査ヲ始メテ居ルヤウナ次第デアリマスカラ、御意見ノヤウナ所モ能ク考ヘマシテ、更ニ其ノ方面ニ對シテモ、十分ニ考慮ヲ拂ツテ見タイト思ヒマス

○長井委員 ドウゾ改正ノ適當ナ機會ニ斯ウ云フ言葉ヲ考慮ヒタイ、ヤハリ言葉ト云フモノガ、色々ナ行動ニ現ハレテ來ル譯デゴザイマス、名ハ體ヲ現ハシテ來マス、民事訴訟法ナドノ旨ヲ行カナイト云フコトガアリマスナラバ、此ノ邊ノ所ガ深キ根據ヲ爲シテ居ルノデハナイカト云フ氣ガ致シマスカラ、特ニ御考慮ヲ願ヒタイ、次ニハ是ハ何時デモ出ル問題デゴザイマスガ、

法律洪水デゴザイマス、法律洪水ト云フト面白イガ、如何ニシテモ大變ナ法律デスガ、是ハ何トカ整理ヲシタラドウカト云フコトガ民間ニアルノデスガ、之ニハ案ガナイモデゴザイマスガ、餘リ法律ガ多過ギル、多クナラザルヲ得ナイノハ困ルト云フ御考デアルノデシカラ、ソレニ對スル方法ガアリマスレバ聽カシテ戴キタイ

○廣瀨政府委員 長井君カラ突然御質問ヲ戴キマシタガ、仰セノ通り實際法令ノ公布ガ非常ニ多クナリマシテ、殊ニ此ノ事變關係ノ法律ガ、相當今マデノ考ヘトハ餘程異ナル所ノアル法令ガ澤山出マシタ、ソレデ前ノ法律法令ト云フモノガ、其ノ儘ニ殘ツテ居リマスカラ、ソコデ如何ニモ非常ニ多クナツタト云フコトハ仰セノ通りデアリマス、併シヤハリ社會國家ガ進歩シテ行キ、國家生活ガ複雑ニナツテ行ク、是ハ確チルノハ已ムヲ得ナイ、唯長井君ガ御心配ニナル點ハ、法律ガ非常ニ殖エテ相互ノ間ニ矛盾ガアツタリ、撞著ガアツタリ、極端ニ云フト支離滅裂ナヤウナ所ガ時々アル、サウ云フ點ヲ整理統一シテ、國家ノ一貫シタル法制ニシタイト云フ御希望デアラデアラウト思ヒマス、ソレ等ノ點ニ付キマシテハ、是ハ司法省トテ刑罰關係ナドニ付テハ、非常ニ連絡ヲ取ラナケレバナラス點ガ多ク、ト思ヒマス、法制局トシテモ、從來カラ何トカシテ出來ルダケノ統制ヲ圖ツテ行キタイト云フコトニ付テ考ヘテ居リマスガ、是ハ如何カ國家ニ於テモ一定ノ組織ヲ設ケマシテ、出來ルダケ矛盾撞著ヲ排除スル、權衡ヲ失スルヤウナ點ノナイヤウニスル、是等ニ付テ新法新法ノ間ノ一體性ヲ維持スルヤウニ、

何等カ致サナケレバナラスト思ツテ、色々考究ハ致シテ居リマスガ、未ダドウ云フ組織ヲ設ケテヤルカト云フコトハ、確定的ニ申上ラレマセスガ、御話ノ點ニ付キマシテハ、色々考ヘテ居ル次第デアリマス

○長井委員 法制局長官、世ノ中ガ進んで來ルト、法律ガ餘計ニ出ルノハ當リ前デアリマシタ、法律ガ分野ノミニ立籠ルト、ソノナトガ出來テ來マスガ、國家生活ト云フモノノ全體カラ眺メテ見マス、サウ一々オ世話ニナラナクテモ、法律バカリノベキダト思フノデアリマス、ソレデスカラ、昔言ツタ法ハ三章デ足ルト云フ譯ニモ參リマス、申上ル思ヒマセケレドモ、一體法律ガ多過ギル、ソレニ頼リ過ギルト云フヤウナ事柄モ、是ハ好マシイコトデハナイ、吾々ガ何ノ法律モ知ラナイデモ、一ツモ觸レナイデ行ケルト云フノガ理想デナクテハナラス、又大體ハ、手續法ナドノコトハ別問題デゴザイマスガ、サウ云フ風ナ工合ニ行クベキガ、私ハ理想デナイカト思ツテ居ルノデアリマス、ソレデスカラ、事實トシテハ多クナツテ來ルノハ已ムヲ得ナイト云フコトハ、私モ認メマスガ、併シ我國ノ國家組織ニ於キマシテハ、法律ヲ縛ラナケレバナラズト云フヤウナ文明ハ、餘リ衰々メタ文明デハナイト考ヘテ居リマスカラ、矛盾撞著ト云フ點ノミデナシニ、是ダケハ示シテアルガ、後ハ法律ナシテ行ケルヤウニト云フ風ナ行キ方デアリタイト、斯ウ私ハ考ヘルノデアリマス、多少理想論デアリマスガ、御考

慮ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ其ノ大ニモウ一ツ點ヒタイノハ、時局ト刑事處罰ノ問題デゴザイマスガ、檢察官或ハ司法警察官ナドガ、マダ今日デモ時局ダカラ、金ヲ取立テヤウニ摘發シテ、起訴ニシナケレバナラズト云フヤウニ考ヘテ居ル者ガ隨分アルヤウデアリマス、ソレデ勿論吾々ハ、國民ノ緊張ヲ固ヨリ求メナケレバナリマセスケレドモ、徒ニ刑罰ノミヲ以テ緊張ヲ所期スルコトノ、到底困難ナコトハ申スマデモナイコトデアリマス、私ハ是ハ實例ヲ持ツテ居ルノデゴザイマスガ、此ノ間モ或ル出征家族ノ親戚ノ者ガ、出征中ノ財産ノ管理ヲ頼マレテ、サウシテ管理ヲシテ居リマス間ニ、五方圓カアリマシタ預金ノ内二千圓バカリ一寸一時借リテ、斯ウ云フ話デアリマス、ソレハ親戚デゴザイマスガ、サウシマシタ所ガ其ノ起訴ノ理由ニ、私ハ實ニ驚イタノデゴザイマスガ、武運長久ヲ祈ラズ、還ツテ來タラ犯罪ノ發覺スルコトヲ懼レテ、出征兵士ノ戦死ヲ希フガ如キナドト云フ文句ガアリマス、茲ニ至リマス一寸私ハ常軌ヲ逸シテ居ルト思ヒマス、吾々ハ過ツテ法ヲ犯シマスガ、日本人ガ忠誠ナ國民デアルト云フコトヲ疑フヤウナコトハ、是ハ起訴ノ上デモ御免ヲ蒙リタイ、私ハ假令ドウ云フコトガアリマシテモ、日本國民ハ先ヅ忠誠ナ國民デアル、併シ色々ナコトト云フコトハアル、デスカラ過リ犯シタカラト云フテ、ソレヲ直チニ國賊ノヤウナ、忠誠ヲ展フヤウナ態度ニ出ルト云フコトニナリマス、ヤハリ事件ヲ呪フトカ何トカ云フコトニナリマシテ、長期應戦ノ上ニ非常ニ心配ニナルト云フヤウナ譯デ、斯ウ云フコトニ對スル司法大臣ノ御指導方針ト云フモ

ノハ、ドウ云フコトニナツテ居リマスカ、一ツ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○木村國務大臣 只今御指摘ノヤウナ、起訴狀ガアリマシタカドウカ承知致シマセスガ、果シテ御指摘ノヤウナ起訴狀ガアリマシタラバ、實ニ下ラスコトヲ書イタモノト私ハココデ考ヘテ居リマスガ、何等サウ云フ文句ヲ起訴狀ニ列ベル必要ハ毫末モナイ、唯一般ノ警察官或ハ捜査官ノ氣構ヘトシテ、出征シタ家族ノ平和ダケハ是非之ヲ保タネバナラズト云フコトハ、總テガ持ツテ居ルデアラウト思ヒマス、隨テ其ノ出征家族ノ家庭等ニ何か害ヲ加ヘルヤウナコトガアリマス、普通ノ場合ヨリモ、多少其ノ方面ノ取締ハ、自然嚴重ニナルト云フヤウナ傾キハアリハシナイカト考ヘテ居リマス、併シ一般ノ上カラ申シマス、既ニ統計ノ上デモ御承知ノヤウニ、此ノ事變以後ニナリマシテカラ、刑事事件ハ全國ニ非常ニ減少シテ居リマス、其ノ減少マシタ理由モ色々考ヘテ居リマスケレドモ、一ツハ警察ノ方デ或ハ手不足ノ點モアリマセウ、色々軍事上ノ方面ノ仕事ガ多クナリマシテ、普通ノ簡單ナ取締則ト云フ方ニハ、餘リ手ヲ掛ケテ居ナイト云フヤウナ事情ガ、非常ニ刑事事件ヲ減少シシメタ原因ニナツテ居ルデアラウト考ヘテ居リマス、ソレテ併シ長井君ノヤウナ事情ガオ目ニ觸レタカラ、刺戟ヲ受ケラレタラウト思ヒマスガ、一般ニ於テハ戰時デデアラカテ、何モ彼モ難カシタスルト云フヤウナ態度ハ執ツテ居リマセス、殊ニ最近ノ經濟事犯等ニ付キマシテモ、色々ナ批評ハ受ケマセケレドモ、出來ルダケ其ノ中デ、全ク周圍ノ利益ヲ考ヘズシテ行動スルト云フ

ヤウナ、最モ悪イ人間ノミニ目標ヲ置キマシテ、普通ノ場合ニ於テハ説諭其ノ他ノ方法デ、殆ド刑事事件トシテハ取扱ハス位ナ態度デ居リマス、元來刑罰ト云フモノハ、徒ニ之ヲ摘發スルノガ能ハアリマセズシテ、唯餘リ目ニ餘ルヤウナ者ニ一撃ヲ與ヘマシテ、周圍ニ警戒ヲ與ヘテ、ソレヲ以テ治安ヲ維持サレバ、ソレガ一番上モノモ、ソレデアルト存ジマス、愚ク即イテ埃ヲ立テルヤウナコトヲヤリマシテハ、却テ治安ノ上カラモ宜シクナイ、斯ウ云フ方針ヲ持ツテ居リマスカ、多數イ檢査局ノコトデアリマス、サウ云フ方針ト違ツタヤウナ行キ方ガ時々起ルカモ知レマセズガ、大體引縮メテ行ク方針トシマシテハ、只今申シマシタヤウナ方針デ、刑事事件ノ取締ハヤツテ居ル、是カラモヤツテ行ク積リデゴザイマス、左様御承知願ヒマス

○長野委員 簡單デゴザイマスカラモウツト伺ヒマス、私ハ刑事事件ヲ長ク取扱ツテ經驗カラデゴザイマスガ、一人ノ犯罪人ガ檢査サレテカラ、獄ニ投ゼラレマスマデノ間ニ於テ、何處カ一回デ宜シイカラ、改悛ノ機會ヲ掴マシタイトスウ思フノデス、是ハ警察官ガ警察ニ引張ツテ行ツテ、取調ヲシテ書類ヲ作り、檢査局ヘ持ツテ行ツテ、檢査局デ若イ檢査カ何カガ取調ベテ裁判所ヘ送リ、裁判所デ斷罪スル、ソレデ刑務所ニ持ツテ行ツテ入レルト云フコトニナリ、惡イト云フコトハ假ニ知ツテ居リマシテモ、改悛スルト云フノハ、何カソコニ一ツノ機會ガナケレバナラナイ、ソレデ色々ナ所デ使フ者モゴザイマセウケレドモ、併シ裁判所トシテモ、檢査局トシテモ、サウ云フ機會ヲ與ヘルヤウナ心構ヘヲシテ裁キナイト、ヤ

ハリ再犯罪人ト云フヤウナ譯デ、改悛ガ出來ナイ、唯僅カ家族デアルトカ、或ハ又辯護人デアルトカ、裁判所ノホンノ備カナ涙ノ言葉デ悔悟スル、警察署長ノ一寸シタ行爲デ悔悟シタリスルヤウナコトガアリマス、ソレ、全系統ノ中デ、常ニ何處カ改悛ノ機會ヲ與ヘルヤウナ、本人ノ個性ニ應ジマシテ、サウ云フコトニ特別ノ御留意願ヒタナラバ、再犯罪人ト少クスル、改悛スルノデハナイカト思フ、一口ニ言ハバ、罪人ヲ處罰致シマスニハ、事務的ニ取扱ハレルノデハ、何ニモナラス、斯ウ云フヤウナコトニナルト、常ニ感ジテ居ルノデゴザイマスガ、ドシモノデゴザイマセウカ

キナ事件ガ非常ニ推ク來マスカラ、或ハ其ノ間ニ御意見ノヤウナ機會ノナイコトガアルカモ知レマセズガ、田舎アタリノ忙シクナイ所ハ、區裁判所ニ至ルマデ判事、檢事共ニヤハリ御意見ノヤウナ氣持デ、總テ事件ヲ取扱ツテ居ルト信ジテ居リマス、殊ニサウ云フ氣分ガ判事、檢事ノ方ニ一般的ニナリマシタノガ、例ノ思想犯ノ取締以來、サウ云フ氣分ガ審判ノ考デハ判檢事ノ間ニ横溢シテ居ルノデハナイカ、斯ウ云フ考ヲ持ツテ居リマスガ、思想犯ニ付テハ、常ニ友人ヲ喚ビテ來マスカラ、細君ヲ喚ビテ來ル、オ母サンヲ喚ビテ來ルト云フヤウナ方法デ、出來得ルナラバ刑罰ニ依ラズシテ居リマスガ、殊ニ御承知ノ如ク前途アル若イ人デアリマスレバ、非常ニ可哀想デアルカラ、サウ云フ方面ニ全力ヲ傾倒シテ居ル積リデゴザイマス、サウ云フ氣分ガ一般ノ刑事事件ニモ移リマシテ、刑事事件ニ於テハ判事、檢事ノ氣構ヘトシテハ、常ニ御意見ノ通りノコトヲ念頭ニ置イテ取計ラツテ居ル思ヒマス、又サウナツテ欲シイト考ヘテ居リマス、隨テ將來モサウ云フ取締方針ノ下ニ指導シテ行キタイ、斯ウ云フ考ヲ持ツテ居リマス

○長野委員 一寸簡單ニソレハ今大臣ノ仰シヤツタ通りニハナツテ居ナイ、一番簡單ナコトハ、其ノ妻ヲ喚ビテ來ル、或ハ書ケト云フ風ニ、斯ウ云フ責任ヲ持ツタレバ宜イ、五分間カ十分間カ濟ムコトヲ、唯調べルゲデゴザイマスカラ、サウハナツテ居リマセウカ、大臣ニ良クシテ裁キ

ニ調査部ノヤウナモノ出來テ居リマスカラ、其ノ方ニ總テノ法令ヲ集メテ、少シ統一研究ヲシテ見タイト云フ心構ヲ現在持ツテ居リマス

○淺井委員 實ハ斯ウ云フ實例ガアルノデアリマス、是ハ高知縣ノ方デアリマスガ、工業組合ガ最近非常ニ普及致シマシテ、此ノ工業組合ニ關係ヲ持チマシタ犯罪ガ、非常ニ多クナツタノデアリマス、私モ實ハ其ノ工業組合ノ方ニ關係シテ居リマシタ所、檢査局カラ檢査サレタト云フノデ、組合長ノ私ヲ喚バズシテ、他ノ理事ヲ喚ビテ居ルノヲ非常ニ不審ニ思ツテ、私自ラ檢査局ニ参リ色々證據致シマシタ、理窟ハアリマシタガ、色々ノ内容ヲ聲明致シマシタ所、一體サウ云フ縣令ガアルト思フノガ間違ヒダ、ソナナ縣令ガアルト云フ檢査官ハ檢査キマシタカラ、ソレナラ縣令ヲ持ツテ参リマセウ、アナタハソナナコトガアルノヲ御存ジナイノデスカト云フト、ソナナ馬鹿ナ法律ガアルカ、ソレハ有産階級ヲ保護シテ、無產階級ヲ壓迫スル縣令デアアルカラ、直チニ取消シテシマハナケレバナラヌト云フ、是ハ重要物産ノ指令デアリマシテ、知事カラ保護ヲ受ケルノデアリマス、ニモ拘リマセズ一向檢査ハ知ラヌノデアリマスカラ、ソレヲ捕ニ取ツテワイ、掛ツテ來ル、最後ニハ檢査官ノ知事ヲ攻撃スルト云フヤウナ始末デ、結局不起訴處分ニナリマシタガ、斯様ナコトデ、新シク工業法ト云フモノガ出來マスト、檢査ノ方モ十分サウ云フ特別法ノ研究ガ足ラヌノデハナイカト思ヒマス、ソレカラ或ル組合ノ問題デアリマスガ、私ガ民事ノ裁判ヲ證人ニ喚バレテ、ソ

レデ裁判長ガ色々々々モノデスカラ、其ノ組合ノ問題ニ關係シテ説明ヲスレバ、少クとも二時間若クハ三時間話サナケレバ裁判長ガ納得ハイカスト思フガ、極ク抽象的ニ答辯ヲシテ宜イノカ、十分知リタイノカト云フテ聽キマスト、僕ハ全ク組合ト云フヨリモ、法律ノ内容ガ分ラヌカラ、ソレヲ詳細ニ説明シテ呉レト云フ、私達證人ニ立ツテ居ル者モ、其ノ當事者モ、サウ云フ法律ノ内容モ知ラナイト云フ裁判長ハ心細イ次第デアリマス、斯様ナ新シイ法律或ハ組合法ト云フモノガ出來タ時ハ、十二分ニ徹底シテ裁キマセト、國民トシテモ、裁キヲ受ケル者トシテモ、是程ノ不安ハナイト思ヒマス、以後御注意願ヒタイト思ヒマス

多イヤウデアリス、昨年十月福島ニ開カレマシタ東北司法保護大會ニ於テ、秋田縣ノ一司法保護員ノ話ニ依ルト、秋田縣ニ一人ノ歸還兵ガアル、ケレドモ、彼ハ刑ヲ執行停止ノ恩典ニ依ツテ出征シタカラ、殘刑ガアル、今村ニ還ツテ居ルガ、何時檢事カラ殘刑ノ執行ヲ受ケルカ分ラヌノデ、非常ニ不安ト、焦躁ニ襲ハレテ居ルト述ベラレ、ソレ等ノ歸還兵ニ對シテ、何カ特別ナ至公至大ニ恩典ニ依ツテ、戰地ニ一箇年ナリ二箇年ナリ矢張り中ヲ奮戰シテ來タ受刑停止中ノ歸還兵ヲ救済スル方法ガナイノデアラウカ、斯ウ云フコトガ、司法保護員關係ニ於テ重大ナ問題トナツテ考サレテ居リマス、第一ノ質疑ハ、只今申上ゲタヤウナ歸還兵ニ付テ、過般有難クモ恩赦令ノ煥發ガアリ、減刑令ノアリマシタコトハ、受刑者ノミナラス、民一億ノ感激スル所デアリマスガ、此ノ歸還兵ガ停止ノ恩典ニ浴シテモ、或ハ減刑ノ恩典ニ浴シテモ、其ノ殘刑ガアル場合ニ於テハ、現行法律ノ下デハ、再ビ獄門ニ入ラネバナラヌコトニナツテ居リマス、是等ノ歸還兵ニ對シ、司法省ガ何等カ適當ナル措置ヲ只今御考究ナサレテ、善處ナサル對策ヲ持ツテ居ラレカドウカト云フコトデアリマス、第二點ハ、戶籍寄留事務ハ御承知ノ如ク政府ノ市町村ニ對シテ委任事務デアリマシテ、今十人口一億、非常ニ戶籍事務ハ複雑多岐ニ互ツテ參リマシタ、此ノ戶籍事務ハ、非常ニ重要ナ國家社會組織ノ基本ヲ爲スモノデアリマスガ故ニ、全國ノ市町村長ハ、能ク司法省ノ委任事務ノ御命令ヲ守ツテ、市町村ニ依ツテ其ノ定員ハ違ヒマスガ、二名或ハ三名ヲ戶籍吏員ノ補助役トシテ任命シテヤツテ居リマ

ス、而モ委任事務トハ言ヒナガラ、ソレ等ノ經費ハ非常ニ掛ツテ居ル、然レニ司法省カラハ第一文ノ補助金、補償金モ全國一ツノ市町村ニ交付サレテ居リマセズ、是ハ交付スル意思ガアツテモ、財政ノ關係上出來ナイノデアアルカ、或ハ左様ナコトヲ御考慮ニナツテ居ラレナイノデアアルカ、此ノ點デアリマス、願クハ市町村ニ對シテ多少ナリトモ、其ノ條件等ハ別問題デスガ、政府ガ委任シタ事務ヲヤツテ居ル其ノ働キニ對シテ、九牛ノ一毛ニ値スルモノデアリマシテモ、何等カノ精神ト云フモノガ、具體的ニ現ハレテ來テ欲シイモノデアアルト云フ、全國市町村ノ輿論ヲ代表シテ當局ノ御考ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、資料デ頂戴致シマシタガ、成程百五十何名カ、市町村ノ永年勤続戶籍吏員ニ對シテ表彰サレテ居ルヤウデアリマス、洵ニ結構デアリマスガ、此ノ戶籍寄留事務ハ、市町村制實施以來六十一年間ニ、僅ニ百五十何名ト云フ少數吏員シカ表彰サレテ居リマセズ、是ハ表彰ノ範圍ガ甚ダ狭イト思フノデアリマス、少クとも二十年以上勤続ノ町村吏員等ニハ、司法大臣ノ名ニ依ツテ表彰ノ實ヲ舉ゲラレルトコトガ、戶籍吏員ヲシテ更ニ將來自負サセ、其ノ職務ノ獎勵ニモナルコトト考ヘマシタガ、其ノ點如何ナル御感想ヲ御持チテアルカト云フコトヲ、御伺申上ゲタイト思フノデアリマス、ソレカラ區裁判所ヲ單位トシタ關係町村ノ戶籍寄留事務研究會ト云フモノガ全國ニゴザイマス、資料ノ中ニハ協議會ト云フ名前デ、百九十二ノ協議會ガ持タレテ居ルヤウナ御發表デアリマスガ、其ノ區裁判所管轄内ノ市町村ヲ單位トシタ研究會ノ上ニ、御承知ノ如ク府縣ノ地方裁判所

第六期第九號 會計檢査院法中改正法律案委員會議錄 第三回 昭和十五年三月四日

○淺井委員 只今大分法律ノカト云フコトデ御意見ガ出テ居リマスガ、私モ洵ニ同感デゴザイマス、一體新シイ法律ガ出來マシタ度毎ニ、檢査局ナリ或ハ裁判所ノ方ヘ、其ノ法律ノ内容ガ詳シク傳達サレテ居ルカドウカ、或ハ又之ニ關係致シマシテ府縣ニ特別法ニ關係ヲ持チマスル縣令ノヤウナモノガ出テ居リマスガ、サウ云フモノガ裁判所ナリ或ハ檢査局ノ方ニ、其ノ都度ニ御傳達ニナリマシテ、能ク研究サシテ居ルノデアアルカドウカト云フコトヲ先ツ御尋シタイ

管内ノ聯合研究會ト云フモノガゴザイマス、年ニ春秋二回位ノ聯合研究會ヲ持ツテ居リマス、是等ノ經費ハ只今具體的ノ數字ヲ持ツテ居リマスガ、恐ラク數百萬圓ニ達スル諸經費、並ニ日常等ガ掛テ居ルト思フノデアリマス、ソレ等ノ研究會等ニ對シテ、何等助成ノ政策ヲ執ラレテ居ラナシト云フコトハ、甚ダ遺憾ニ思フノデアリマス、昭和十五年度ノ司法省ノ戶籍事務ニ關スル豫算ヲ過般見致シマシタ所ガ、千二百圓ト云フモノガ、戶籍事務ニ關スル視察出張費ト云フ所ニアツタヤウデゴザイマス、千二百圓ト云フ此ノ少額ハ、戶籍事務ニ關スル限リニ於テハ、ソレハ指導獎勵費デゴザイマセウガ、要スルニ政府ノ大官諸公ノホシノ僅カナ旅費ニシカ該當シナイ千二百圓アル、ドウモ戶籍事務ノ完備ヲ期スル上ニ於テ、其ノ指導獎勵費ヲモウ少シ計上サレテ宜イノチヤナイカ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ居リマスガ、御當局ハ如何ニ御考ヘナツテ居ルカト云フコトノ質問デアリマス、ソレカラ資料デ頂戴シマシタ民事局長回答、昭和十二年十一月十八日、民事局長五百六十號デゴザイマスガ、前後八回ニ互ツテ、應召軍人ニ關スル臨時處置ニ關スル民事局長ノ通牒ガゴザイマスガ、此ノ法案ガ公布實施サレマシタ點ニ於テハ、今申シタ通牒トドウ云フ關聯ヲ持ツモノデアラカト云フコトノ一點、ソレカラ裁判所構成法ノ改正ガ提案サレテ居ルノデゴザイマシテ、今マデ下積ミトナツテ居ツタ書記ノ諸君ガ、書記長ト云フ高等官ノ委任官待遇ニ昇格サレルト云フ、一歩前進デゴザイマシテ、甚ダ結構ナコトデゴザイマス、私共ノ友人ニモ檢事局ニモ、裁判所ニモ三十

正シテヤルト云フコトモ、精神的ニ大キナ喜ビデアルト考ヘテ居リマス、今申上ゲタ延下問題ナドニ對シマシテハ、如何ナル御感想ヲ御持チデアルカ、御申上ゲタイト思フノデアリマス、時間モゴザイマセウノ、極メテ簡潔ニ御答シマス
○木村國善大臣 第一ノ點カラ御答致シマスガ、御申上ツタ事件ハ、刑ノ停止中ト云フ御話デゴザイマシタガ、サウ云フ事案ハ餘リ澤山ハナイデアラウト思ヒマス、假出獄ノ人ハ澤山アルカモ知レマセウガ、受刑中ニ刑ノ停止ト云フノハ、病氣ノ場合トカ、減多ニサウマセウカラ少イト思ヒマス、假ニサウ云フ事件ガ一ツデモ二ツデモアリマシタトシテ、其ノ際向フニ行ツテ非常ニ憐イテ來タト云フ人デアレバ、マダ假出獄ナイ人ニ相違アリマセウカラ、今度減刑サレテ、而シテ刑期ノ三分ノ一ニ達スレバ、假出獄ノ恩典ニ依ツテ出セルト云フ方法ガアリ得ルノデアリマス、現在ノ所デアラ、ソレ以上ノ便宜ノ方法ヲ圖ルト云フコトハ考ヘテ居リマセウガ、成程戶籍吏ノ今ヤリマスコトハ、可ナリニ人事關係ヲ規制スルノテ、重要ナル事務デアリマスガ、尙ホ助成金等ノ問題ニ付テハ、將來ニ於テ能ク考ヘテ見タイト思ヒマス、ソレカラ戶籍吏ノ表彰ハ、昭和十三年カラ此ノ制度ヲ始メマシタノデ、十三年、十四年ノ二箇年ニシカナリマセウガ、是カラヤハリ調査シマシテ、功勞ノ顯著ナル者ニ對シテハ、表彰ノ範圍ヲ擴ゲルト云フコトヲ、司法省ニ於テモ目下考ヘテ居ル所デアリマス、ソレカラ研究會等ニ對シテノ費用ハ、現在ノ所ハ市町村ノ手持ニナツテ居ルノデゴザイマス、

區裁判所管内ト云ヘバ、出テ來ラレルニモ、ソレ程ノ費用ガ掛リマスマイ、遠クニ出デニナルト云フコトハ、餘リ澤山ハナイデアラウト思ヒマスガ、ソレ等ノ點ニ付テノ戶籍事務ノ調査研究ト云フコトヲ正當ナラシムルコトハ、御意見モゴザイマスガ、主務省トシテ將來研究シテ見タイト考ヘテ居リマス、ソレカラ延下ノ問題デアリマスガ、成程サウ云フ御考モアリマセウガ、實ハ延下ト云フノハ、昔裁判所構成法ガ出來マシタ時分ハ、構成法ノ中ニ認メラハソレヲ非常ニ名譽トシテ居ツタ時代デアリマス、唯從來ノ待遇ガ惡カツタ爲ニ、自然延下ト云フ名稱マデモ、何カ御申上ツウナ氣持ガ出テ來タカモ知レマセウガ、現在ニ於テモ、構成法ニ認メラレテ居ルノ職名デアリマシテ、今度ノ豫算ニ於テモ、之ヲ相當待遇改善ヲシテ、判任官ニスル費用モ出テ居ルノデアリマスガ、待遇ガ伴ヒマスレバ、構成法所定ノ官名デアリマスノデ、ヤハリ昔ノヤウナ持テ居ル職名ニナリハナイカトモ考ヘマス、併シ尙ホ一般ガサウ云フ風ニ、何トチ延下ト云フモノヲ、餘リ役ニ立タナイ仕事ノヤウニ思フ感ジガアルトシマシタナラバ、ソレハ或ハ名稱ノ改正ト云フコトモ、其ノ事務ニ伴フ一ツノ方法カモ知レマセウガ、尙ホ其ノ點ニ付キマシテハ、構成法上認メラレタ一ツノ職名デアリマスガ、慎重ニ考慮シテ見タイト思ヒマス、第五ノ點ニ付テハ政府委員カラ御答申上ゲマス
○坂野政府委員 第五ノ事變發生後民事局長ノ回答、即チ昭和十二年十一月十八日以後ノ本法ト關係ノアル民事局長ノ回答ニ基

イテノ戶籍ノ届出ハ、本案ニ於テドウ云フ風ニ取扱フカト云フ御尋デゴザイマスガ、其ノ點ハ本法附則ノ第二項ニ規定デゴザイマシテ、サウ云フ戶籍ノ届出ガ受理セラレテ居リマス時ハ、ヤハリ一應ハ裁判所ニ確認ノ申立ラシテ、確認ヲ得マシタ場合ハ、總テ本法ト同様ノ取扱ニナル、即チ死亡ノ時マデ適ツテ效力ガ發生スル、斯様ナ取扱ニスルコトニナツテ居リマス
○古屋委員長 尙ホ司法省關係ノ一法案ニ付テ、御質問ノオ方ガ多數アリマスガ、其ノ諸君ノ御質問ハ次會ニ御願ヲ致シマシテ、時間ガ遅クナツテ御迷惑デスケレドモ、恩給法ノ御説明ヲ此ノ際法制局長官カラ承リタイト思ヒマス
○廣瀬政府委員 此ノ度提案シマシタ恩給法中改正法律案ニ付キマシテハ、過日本會議大體御説明申上ゲタノデアリマスガ、此處デハ稍詳細ニ御説明致シマス、今回ノ改正ノ主ナル點ハ三ツアリマス、其ノ一ハ、現行法ノ加算年ノ規定ノ改正デアリマス、現行法デハ第三十二條第一項第三號ノ戰地外勤務加算ハ勤務期間ノ一月ニ付一月半、第三十五號ノ外國領成加算ハ一月ニ付一月半、第九十一條ノ外地ノ在勤加算ハ一月ニ付半月ヲ加算スルコトニナツテ居リマスガ、戰地外勤務加算ハ、今日ニ於テハ或ル程度低下スルヲ適當ト認メマシテ、加算ノ割合ヲ一月ニ付一月ト致シマシタ、又外國領成加算及ビ外地ノ在勤加算ハ、領成地域ノ在勤地ノ實情ニ即シテ、部分的ニハ加算ノ割合ヲ低下スルノ趣旨ヲ以チマシテ、外國領成加算ハ一月ニ付一月半以内、外地ノ在勤加算ハ一月ニ付半月以内ト改メマシタ、以上ハ現行法ニ規定シテ居リマス加算

規定ノ改正デアリマスガ、一方デハ各般ノ情勢ノ推移ニ伴ヒマシテ、新シイ加算ヲ設ケル必要ガアリマスルノデ、第九十二條ヲ改正シマシテ、極寒極熱ノ國境警備ニ服シテ居リマス公務員ノ爲ニ、一月ニ付二月以内ノ加算ヲ附ケルコトトシ、更ニ近代戰地重要ノ役割ヲシテ居リマス戰車ノ乗員ノ爲ニ、其ノ勤務ノ實情ヨリ致シマシテ、新ニ第三十七條ノ二ノ設ケマシテ、一月ニ付半月以内ノ加算ヲ附ケルヤウニシタノデアリマス、此ノ戰車加算ノ割合ハ、搭乘日數等ヲ標準トシマシテ勅令デ定メマス
改正ノ第二ノ點ハ、普通恩給ノ停止規定、即チ恩給法第五十八條第一項第三號及ビ第四號ノ改正デアリマス、右第三號ノ規定ハ、所謂若年者ノ普通恩給ノ一部停止規定デアリマシテ、之ニ依リマスト四十歳未満ノ者ノ普通恩給ハ、其ノ一部ガ停止セラレルコトニナツテ居リマシテ、其ノ中三十五歳未満ノ者ハ、一樣ニ普通恩給ノ六分ノ一ニ相當スル金額ヲ停止スルコトニナツテ居ルノデアリマスガ、今回三十歳未満ノ若年者ニ對シテハ、停止ノ割合ヲ増加シ、普通恩給ノ四分ノ一ヲ停止スルコトニ致シマシタ、第四號ノ規定ハ、所謂多額ノ所得アル者ノ普通恩給ノ一部停止ノ規定デアリマシテ、現在デハ普通恩給年額ガ千圓以上デ、恩給外ノ所得ガ五千圓ヲ超エマス者ハ、六千圓ヲ超ユル金額ノ二割ノ金額ヲ標準トシマシテ、或ル限度マデ停止スルコトニナツテ居ルノデアリマスガ、今回其ノ停止ノ受ケル者ノ範圍ヲ擴張スルト共ニ、停止ノ割合ヲ増加シマシテ、恩給年額千圓以上デ、恩給以外ノ所得ガ四千圓ヲ超エマス場合ニハ、五千圓ヲ超ユル金額ノ大體一割五

分乃至三割ヲ標準トシマシテ、或ル限度マデ停止スルコトニシタノデアリマス
改正ノ第三ノ點ハ、扶助料ヲ受ケマス遺族ノ範圍ヲ擴張シタコトデアリマス、現在デハ公務員ノ死亡當時、公務員同一戶籍内ニ入ツテ居ラナイ者ハ、假令公務員ノ死亡後入籍シマシタ妻ヤ子デモ、公務員ノ遺族トハ認メラズ、其ノ爲扶助料ヲ受ケルコトガ出來ナカツタノデアリマスガ、今回別途御協議ヲ御願シテ居リマス、戶籍ニ關スル特別法デ、委託又ハ郵便ニ依ル戶籍ノ届出ノ效力ガ認メラレマスコトニナリマスノデ、恩給法デモ昭和十二年七月七日以後、即チ支那事變ノ始リマシテカラ後死亡シマシタ者ノ事實上ノ家族デ、前ニ述ベマシタ法律ノ下ニ遺族トシテ待遇ヲ受ケルコトトシテ、公務員ノ死亡ノ時ニ遇ツテ、妻デアリ子デアアル身分ヲ得マシタ者ヲ遺族トシテ取扱ヒ、之ニ扶助料ヲ給スルノガ、此ノ際後施設トシテ肝要デアルト信ジマシテ、之ニ伴フ必要ナ改正ヲ致シマシタ、之ニ依リマシテ前逃ノ如キ妻ヤ子ハ、一定ノ條件ノ下ニ遺族トシテ待遇ヲ受ケルコトトナリマスノデ、從來問題トナリマシタ公務員死亡後ノ遺族ハ、大體救済サレルト信ズルノデアリマス、尙ホ第十七條ヲ改正シマシテ、新ニ内地ノ公立中學校職員等ノ一時恩給ヲ、俸給ヲ給シマシタ者相互間デ分擔スルヤウニシ、又次年度カラ内地ノ小學校教員ノ俸給ガ、府縣費支辨ニナリ、而モ國庫ヨリ府縣ヘノ交付金ハ從前通り繼續シマスノデ、第十八條ヲ改正シマシテ、其ノ趣旨ヲ現ハスコトニ致シマシタ、尙ホ第三十八條ヲ改正シマシテ、不健康ヲ業務ニ勤務シテ居リマス者ニ附ケマス不健康業務加算ノ要件ヲ、多少緩和スルコトト致シマシ

タ、以上ガ本案ヲ提出シマシタ理由デアリマスガ、尙ホ詳細シイコトハ御質問ニ應ジマシテ御答致シマス、何卒御審議ノ程御願致ス次第デアリマス
○古屋委員長 時間モ大分遅ウゴザイマスカラ、本日ハ此ノ程度デ止メマシテ、次會ハ公報ヲ以テ御知ラセ致シマス、本日は是ニテ散會致シマス
午後零時十分散會

タ、以上ガ本案ヲ提出シマシタ理由デアリマスガ、尙ホ詳細シイコトハ御質問ニ應ジマシテ御答致シマス、何卒御審議ノ程御願致ス次第デアリマス
○古屋委員長 時間モ大分遅ウゴザイマスカラ、本日ハ此ノ程度デ止メマシテ、次會ハ公報ヲ以テ御知ラセ致シマス、本日は是ニテ散會致シマス
午後零時十分散會

タ、以上ガ本案ヲ提出シマシタ理由デアリマスガ、尙ホ詳細シイコトハ御質問ニ應ジマシテ御答致シマス、何卒御審議ノ程御願致ス次第デアリマス
○古屋委員長 時間モ大分遅ウゴザイマスカラ、本日ハ此ノ程度デ止メマシテ、次會ハ公報ヲ以テ御知ラセ致シマス、本日は是ニテ散會致シマス
午後零時十分散會

第七十五回帝國議會

會計検査院法中改正法律案委員會會議錄(速記)第四回

昭和十五年三月六日(水曜日)午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

- 委員長 古屋 慶隆君
- 理事 木原 七郎君 理事 金澤 正雄君
- 清水 徳太郎君 福田 關次郎君
- 長井 源君 星 一君
- 木村 作次郎君 服部 岩吉君
- 庄司 一郎君 菊地 養之輔君
- 小田 榮君

出席國務大臣左ノ如シ

- 司法大臣 木村 尚達君
- 出府政府委員左ノ如シ
- 内閣總務局長 平木 弘君
- 内閣統計局長 川島 孝彦君
- 法制局參事官 樋貝 詮三君
- 司法政務次官 星島 二郎君
- 司法省民事局長 坂野 千里君
- 司法省刑事局長 黒川 涉君
- 司法書記官 石田 壽君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

會計検査院法中改正法律案(政府提出)

(統計資料實地調査ニ關スル件) (政府提出) (貴族院送付)

裁判所構成法中改正法律案(政府提出)

恩給法中改正法律案(政府提出)

○古屋委員長 是カラ開會致シマス、本日モ引續イテ司法省關係ノモノヲ御覽願ヒタイト思ヒマス、即チ委託又ハ郵便ニ依ル戸籍届出ニ關スル法律案、裁判所構成法中改正法律案、此ノ二件ニ付テ先ヅ御覽願方アレバ、御覽願ヲ願ヒタイト思ヒマス……

御覽願ゴザイマセヌカ

(「アリマセヌ」ト呼フ者アリ)

○古屋委員長 ソレデハ御出座ノ諸君ニハ大體質問ナシト思ヒマスカラ、是デ一應質問ヲ打切ルコトニ致シマス。

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○古屋委員長 尚ホ御覽願ノアル諸君ハ、適當ノ機會ニ御覽願ヲ願ヒタイト思ヒマス、一應質問ヲ打切ルコトニ致シマス。

○古屋委員長 次ニ大正十一年法律第五十二號中改正法律案、是ノ御覽願ヲ願ヒマス

○川島政府委員 此ノ大正十一年法律第五十二號中改正法律案、最初出來マシタ當時ハ、労働統計ニ關スル實地調査ノ法律デゴザイマシタガ、出來マシタ動機ハ、大體大正九年ニ第一回ノ國勢調査ガ行ハレマシ

テ、今マデノ統計調査ト全ク別ノ新シイ方法ヲ用ヒテヤリマシタ、調査ノ結果ガ非常ニ宜シクアリマシタ爲ニ、我國ノ朝野各方面カラ、官府統計トシテ出來ルダケ利用價値ノアルモノヲ作ツテ貴ヒタイ、其ノ爲ニハ從來ノ統計ハ、所謂第二義統計ト申シマシテ、色々ノ行政監督ノ關係、或ハ届届出ノ關係カラ統計資料ヲ取リマシテ、ソレヲ集計致シタノデアリマスガ、國勢調査ノ方式ト同ジヤウニ、統計ノ必要ナル事項ヲ、直接調査者カラ取ルト云フヤウナ方法ヲ以テ、統計調査ヲヤルベキデアル、斯ウ云フ意見ガ出マシテ、全國市町村長會議ノ建議ナドモアリマシタ爲ニ、大正十一年統計資料實地調査ト云フモノガ提案サレタノデアリマス、其ノ際ニ、統計調査ト致シマシテハ、非常ニ廣汎ナ部面ニ互ツテ居リマスケレドモ、差當ツテ必要ナモノカラ順次ニ法律ニ明示シテ行ク方ガ宜クハナイカ、斯ウ云フヤウナ意見カラ、其ノ當時最モ重要ナ問題ガアリマシタ労働統計ニ付キマシテ、法律ヲ制定スルコトニ致シマシテ、提案ヲ致シ、通過致シマシテ、公布サレタノデゴザイマス、其ノ後ニ昭和四年ニナリマシテ、全國ニヤハリ實地調査ノ方法デ、農業統計ヲ施行致サウト云フ計畫ガ出來マシ

タ爲ニ、昭和四年ニ法律案ノ一部改正ガゴザイマシテ、農業統計ト云フ字句ガ追加サレマシタ、デアリマスノデ、現在此ノ法律ニ依ツテ施行致ス統計ノ資料ヲ集メマスル實地調査ト致シマシテハ、労働統計ノ實地調査ト、農業統計ノ實地調査トヲ致シテ居ル譯デアリマス、ソレデ其ノ中ノ労働統計實地調査ハ、大正十三年第一回ト致シマシテ、勅令ニ依リマシテ爾後毎年三月十日ヲ以テ、第六回ノ調査ヲ致シタ譯デアリマス、併シナガラ此ノ支那事變ガ勃發致シマシテ以來、労働者ニ關スル事情ハ、必ズシモ此ノ労働統計實地調査ガ行ハレマシタ當初ト違ヒマシテ、労働問題ノ解決ト云フ爲ノ資料バカリデハナク、支那事變ニ對スル色々ナ計畫、及ビ將來ノ長期建設ニ關係スル生産力擴充、或ハ勞務ノ配分ト云フヤウナ關係カラ、餘程其ノ根本精神ガ變フテ參ワタノデアリマス、隨テ労働者ノ賃銀デアルトカ、就業時間デアルトカ、チウ云フモノヲ調査致シマスルト同時ニ、其ノ産業ニ屬シテ居リマスル技術者ノ狀況、殊ニ其ノ技術者ノ教育程度、或ハ技術者ノ配分ノ狀況、或ハ移動ノ狀況、ソレヲ十分ニ見極メマシテ、將來ノ生産擴充ノ計畫、及

第六類第九號 會計検査院法中改正法律案委員會會議錄 第四回 昭和十五年三月六日

ビ其ノ實施ノ狀況ト混ミ合セテ行ク必要ガ出来テ參事ヲデアリマス、隨テ技術者ニ對スル調査ハ、一番初メニ昭和十三年ノ二月ニ一應實施ヲ致シマス、併シ是ハ其ノ當時マダ事變ガドレダケ續クカ、長期戦ニナルカドウカト云フコトガ、十分ニ分ツテ居ラナイ時デアリマス、差當リ必要ナルコトダケ調ベヨウト云フノデ、依頼調査ノ形式ヲ以チマシテ、勞動調査トシテ機會ニ調査ヲ致シテ居ッタデアリマス、併シナガラ事變ノ經過ガ御承知ノ通り長期戦ニナツテ參事、又生産力ノ擴充ト云フ問題モ、段々深刻ニナツテ參事マシテ、最近デハ技術者ノ養成及ビ其ノ配當、其ノ移動ノ調整ト云フヤウナ問題マデ出来テ參事マシテ、是ハ到底一時ノ調査ダケデアリケナイノデ、將來ニ互リマシテ技術者ニ付テモ、勞動者ニ關スル調査ト等シク、定期的ニ調べル必要ガ出テ參事マシテデアリマス、隨テヤハリ法律ニ其ノ條項ヲ明示致シマシテ、其ノ法律ノ根據ニ依ツテ技術者ニ付テモ統計調査ヲ致サウ、斯ウ云フ必要ガ出来マシタノデ、本案ヲ提出シテ次第デアリマス

○古屋委員長 御質問ハアリマセスカ— 本案ニ付テノ質疑ハ大體是デ終了シタモノト認メマス、尙ホ御質疑ガアリマセバ、別ノ機會ニ御願スルコトニ致シマシテ、大體是デ終了ト致シマス

午前十一時六分開議
○古屋委員長 ソレデハ開會致シマス—
○小田委員 本委員會御提案ノ案件ニ關聯致シマシテ御質問致シマス、振古未會有ノ大規模ナ聖職ガ今遂行ノ途ニアリマス、是ガ完遂ハ申スマデモナク日本民族ノ絶對ニ果サセバナラヌ大使命デアリマス、之ヲ果ス爲ニハ總體和、總協力、即チ一億國民ガ文字通り打ツテ一丸トナリ、鐵ノ團結ヲ以テ國防ノ大強化ニ、國民生活ノ安定確保ニ、總體性ノ總發揮ヲ突破シナケレバナラズ、此ノ總體和、總協力、總體性、即チ國民ガ打ツテ一丸トナツタ團結ヲ組成スル爲ニハ、皇軍—スメラミイキサト、皇官—陛下ノ官吏ト、皇民—スメラミイキサトトノ三者ガ、眞ニ相敬互愛シテ進ムコトガ最肝要デアリマス、然ルニ此ノ國體打開、聖職完遂ノ爲ニ最重要事デアリ居ル現狀ニ付コトガ、少カラズ妨害サレテ居ル現狀ハ、私共ノ最モ遺憾ニ存ジテ居ル所デアリマス、即チ其ノ大キナ後援ト致シマシテ、近時頻リニ官僚獨善ヲ攻撃シテ盛ニ非難ノ聲ヲ浴セル者ニモ、幾ツカノ種類ガアルヤウデアリマス、其ノ一ツハ、現時ノ聖職遂行ノ爲ニ各種ノ統制ガ強力ニ行ハレ、執行ニ當ル者ハ概シテ官吏デアラカテ、此ノ統制ヲ緩和セシメタイ爲ノ敵本ノ叫ビトシテ、官僚獨善ガ唱ヘラレテ居ルヤウデアリマス、此ノヤウナ動機カラ出タ官僚獨善ノ攻撃ハ、忌ムベキコトハ勿論デアリマスカラ、何トカ工夫ヲ凝シテ、斯ル動機ノ官僚獨善排撃ノ聲ノ根絶ヲ期シタイ、サウシナケレバ聖職遂行上ニ、色々ナ意味カラ支障

ヲ與ヘル、併シ實際ニ官吏ノ持ツ心懸ヤ、其ノ執行行動ガ甚シク不當デアツテ、其ノ爲ニ官僚獨善排撃ノ叫ビ聲ガラレツツアル例モ、決シテ少シトハシナイノデアリマス、斯ル官吏ガ居ル爲ニ、善良ナル官吏ナドモ攻撃サレタリ、非難サレタリ致シマス、ソレガ直チニ國民ノ政府不信ト云フ事變ヲ誘發シテ、聖職遂行ノ重大支障ヲ與ヘル結果ヲ招キモ致シマス、ソレガ政府ハ、此ノ際官僚獨善ノ聲ヲ、根本塞源ノニ解消セシメテ、戰爭力發揮ノ爲ニ遺憾ナカラシムベク、如何ナル方法ヲ御持チニナツテ居ラカ、是ガ御伺シタイ第一點デアリマス、ソレガ官吏ノ横暴獨善ニ關スル生キタ實例ヲ、御參考マデニ申上ゲテ置キタイと思ヒマス、地方官吏ハ其ノ縣ノ選舉正委員長デアリ、選舉長ノ重職ニ坐ルモノデアリマス、所ガ或ル地方官ハ、其ノ重職ニ在ル身分ヲ辨ヘズ、昨年九月ニ施行サレタ貴族院多額納稅議員ノ選舉ニ當ツテ、特定ノ候補者ノ爲ニ特別ナル考慮ヲ拂ヒ、種々ナル便宜ヲ與ヘ、且ツ其ノ反對ノ候補者ニハ、最モ不利ナル言動ヲ、新聞紙上ヲ通ジテ有權者タル互選人ニ向ツテ報道セシメタ、知事トハ何カ特別ニ深イ仔細ノアル候補者ノ爲ニ、ソレガ肥料組合ノ理事長デアラカテ、産業組合ト肥料組合ノ組合ノ肥料ノ割當ニ當リ、肥料商側ニ多クノ割當ヲ爲シタリ、知事ノ落選サシタイト思ツテ居ル候補者ノ選舉事務長格ノ者ガ組合長デアラカテ酒造組合ニハ、色々ト其ノ組合ノ妨害ニナルコトヲヤツテ居ル、市長選舉ニマデ干渉シテ、特定候補者ノ爲ニ當選ヲ期シヤウナコトヲモアル、實ニ目ニ餘ル選舉干渉、妨害的ノコトマデヤツタノデアリマス、此ノ知事ニ對シテ—選舉ノ公

正ヲ期スル選舉正委員長、又選舉ノ執行ニ當リ選舉長ニ於テ、左様ナ不法ガ爲サルベキデハナイト思フ所カラ、其ノ縣民ニ選舉干渉、妨害テ告發ヲ受ケタ、聞ク所ニ依ルト、檢事局ノ取調ニ依リ、司法大臣ニ起訴ヲ爲スベキカ不起訴ト爲スベキカノ稟請ガナツレタガ、兎ニ角司法當局トシテハ、知事トシテアルマジキ行爲デアラカ、刑事行政上不起訴ヲ認當トスルト云フノデ、不起訴處分ニ決シタヤウニ承ツテ居リマス、此ノ地方官ハ國民精神總動員同地方委員長ノ要職ニアル者デアリマス、其ノ爲後國民ノ刷新正ヲ唱ヘテ、縣廳員中遊蕩ニ通フ者ヲ幾人モ處分致シテ居リマス、所ガ奇怪ナコトニハ、自ラハ堂々ト自動車ヲ遊廓ニ横付ケシテ、廊下ヒヨリ、特ニ遊廓ノ不淨ナル馴染ノ部屋デ、長多クモ、陛下ニ關シ奉ル和歌ヲ認メテ、之ヲ其ノ部屋ニ掲ゲシメタナド、不敬不逞ヲ敢テ致シテ居リマスノデ、不敬罪ニ依ツテ告發ヲ受ケテ居リマス、聖職遂行ノ爲皇軍百萬ガ、ソレコソ炎熱酷暑ヲ物トモセズ、一身一家ヲ君國ニ捧ゲテ死闘ヲ續ケ、銃後國民亦一死奉公ヲ誓ツテ精進シツツアル時、地方官トシテ、精勤地方委員長トシテ、果シテ是ガ許サレベキ行爲デアリマセウカ、而モ同知事ハ、其ノ告發ヲ受ケテ復仇、復讐トシテ、三四十名ノ暴力團ヲシテ、告發者タル代議士ノ家ヲ襲撃セシメ、自分ハ背後ニ隠レテ居テ、代議士ヲ傷害シ、其ノ代議士ノ母タル六十八歳ニナル老婦人ニ暴行足蹴ヲ加ヘ、左關先六尺ノ所ニ失心昏倒、治療數日間ノ重傷ヲ負ハシメタノデアリマス、サウシテ、暴力團ノ者ニ對シテハ、重要港灣ノ海岸一万余坪ノ利権ヲ與ヘ

テ、論功行賞ヲ行ツタバカリデナク、襲撃サレタ代議士ノ經營スル新聞ノ發行ヲ中止セシムルヤウ、脅迫的ノ申出ヲ行ハシメテ居リマス、即チ縣當局ハ其ノ襲撃事件ノ翌々日ノ夜分、縣廳ニ襲撃サレタ告發者ヲ招致シテ、第二ノ襲撃、暴行ノアルコトヲ強調シ、若シ再ビ告發者ニシテ襲撃サレ、暴行サレルコトヲ好マナイナラバ、宜シク知事ニ對スル不敬罪ノ告發ヲ取ダゲト強要シテ居リマス、之ヲ以テモ第一ノ襲撃ガ何ノ故爲サレタモノデアラカハ、誰ニモ判斷ノ付コトデアリマス、是デハ不敬罪ノ事實アリト確認シテ、之ヲ國法ノ嚴正ナル御裁斷ニ仰ダゲテ告發シタ者コソ災難デアリマス、併シナガラ問題ハ長多クモ、至尊ノ御尊嚴ニ關シ奉ル絕對事デアリマス、其ノ爲ニコソ不敬罪ノ條章ガ、國法ニ儼然ト明示サレテ居ルト確信致シマス、ソレニモ拘ラズ申上ゲタ如キ事態ガ公然ト行ヘレテ、本當ニ能ク尊嚴ナルベキ國法ノ威信ガ保ダレルデアリマセウカ、長多クモ、至尊ノ御尊嚴ヲ御護リ申ス爲ノ不敬罪條章ノ存立ノ意義目的ガ達セラレマセウカ、地方官吏デアラナラバ、告發ヲ受ケテモ暴力團ヲシテ襲撃サセ、暴行サセ、其ノ暴威ニ依リ不敬罪ノ告發ヲ取ダゲサセ宜イモノデアラカ、尙ホ其ノ不敬ナル行動モ、ソレガ知事デアラナラバ大目ニ見テ然ルベキモノデアラカ、私達ノ皇國觀カラ致シマス、如何ニシテモ解シ難キ事柄デアリマス、左様、此ノ地方官ノ敢テ爲シタ行動コソ、明ニ不敬ノ極マレモノデアリマセスカ— 内務大臣ハマダ居ラツシヤイマセスカ

○古屋委員長 内務大臣ハ今貴族院デ質疑應答中ダサデアリマス、質疑應答ガ済ミ

○古屋委員長 次ニ會計検査院法中改正法律案ヲ議題ト致シマス—一寸政府委員ヲ呼ビニ參リマスカラ、少シ御待チ下サ—ソレデハ暫時休憩致シマス
午前十時五十八分休憩

○古屋委員長 會計検査院法中改正法律案ヲ議題ト致シマス—一寸政府委員ヲ呼ビニ參リマスカラ、少シ御待チ下サ—ソレデハ暫時休憩致シマス
午前十時五十八分休憩

○古屋委員長 次ニ會計検査院法中改正法律案ヲ議題ト致シマス—一寸政府委員ヲ呼ビニ參リマスカラ、少シ御待チ下サ—ソレデハ暫時休憩致シマス
午前十時五十八分休憩

○古屋委員長 會計検査院法中改正法律案委員會議録 第四回 昭和十五年三月六日

○古屋委員長 會計検査院法中改正法律案委員會議録 第四回 昭和十五年三月六日

○古屋委員長 會計検査院法中改正法律案委員會議録 第四回 昭和十五年三月六日

ニ租ハレテハ、其ノ地ノ檢事正モ不幸デアリマス、全ク彼ノ飽クコトヲ知ラザル不通、非禮、暴悪ヲ、新現ニ現ハレタ内閣ハ、組閣後開議ヲ入レズニ罷職ヲ決意シテコソ、新内閣更迭ノ意義ガアルノデアリマス、新内閣ガ、ソレガ地方長官カカト云フノ、殊更極悪不逞ヲ底護シ、包攝シテ行クト云フ消極的態度ヲ執ルニ於テハ、遂ニ官僚獨善ノ當然ナル憤慨カラ、此ノ新ニ出現シタ所ノ内閣ヲ救ヒ出スコトハ出来ナイデアリマセウ、若シサウデアレバ、是ハ決シテ國家ノ進運ニ忠ナル所以デハナイデアリマス、聖職完遂、事變處理達成ノ大使命ヲ負フ現内閣ハ、宜シク官紀ヲ振肅シテ、以テ連ニ此ノ醜惡代官ヲ日本ノ官界カラ一掃シ、以テ國民ヲシテ官吏ニ對スル尊敬、政治ニ對スル信頼、司法ニ對スル信心感ヲ一層強化スベキデアリマス、聞ク所ニ依レバ、内務省デハ此ノ知事ノ遣り場ニ困ツテ、滿洲カ外地ニ轉出セシメル積リデアリガ、外地ハ日本ノ儼然タル領域デアリ、幾多ノ事件ニ依リ告發サレ、非難ヲ受ケテ居ル者ヲ、其ノ外地ニ押付ケル譯ニモ行カズ、ト言ツテ滿洲ニ遣ルニハ、恩給其ノ他ニ於テ本人ニ非常不利ヲ與ヘル爲、日滿間ニ官吏交流ノ途ヲ講ジテ、然ル後異動ヲ行フモノノヤウデアリマス、萬一左様ナコトガ事實デアルトスレバ、言語道斷ノ限リデアリマス、斯ル不逞ヲ敢テ爲シテ者ヲ、何デ外地、滿洲ニヤツテ宜イモノデアリマスカ、外地モ儼然タル皇國デアリ、滿洲モ皇國日本ノ不可分ノ盟邦デアリマス、日本國內ニ於テ許サレ難キ惡知事ヲ、滿洲ニ轉ジテ救ハウナドト考ヘラレタトスレバ、是コソ官僚獨惡ノ護ハ免レナイデアリマセウ、政府

ハ茲デ眞ニ國內ノ總觀和、總協力ヲオヤリニナル爲、官吏監視ヲ設ケテ、善良ナ官吏ヲ表彰、拔擢、登用シ、不良官吏ハ一刀兩斷ノ峻烈ヲ以テ整理サルベキモノト思ヒマスガ、又斯クスルコトニ依ツテ、官僚獨善ノ惡弊ヲ聖職下日本カテ跡ヲ絶チ、眞ノ官民一致ガ出来ルト信スル者デアリマスガ、此ノ監視態ヲオ作りニナル御考ハナイカ、サウシテ又以上述べマシタ事情ニ付テ、司法大臣ノ御明答ヲ煩ハシタイト存ジマス

○古屋委員長 小田君、アナタノ御質問ノ大部分ハ、内務大臣ニ御關係ノヤウニ拜聴致シマス、司法大臣ニ關係スル範圍ニ於テ、司法大臣カラ御答辯ヲ願フテ、アトハ内務大臣カラ御答辯ヲセラレコトト思ヒマス

○木村國務大臣 只今小田君ノ御質問中、私ニ關係ナル部分ガケテ御答辯申上ゲマス、沖繩縣知事ノ貴族院議員選舉ニ際スル選舉干渉ノ點ニ付キマス、告訴ガ出マシタガ、其ノ點ニ付テハ那朝ノ檢事局デ不起訴處分ニ付シテ抗告アリマス、併シ其ノ不起訴處分ニ對シテ抗告ガアツカドウカハ、今コチラニ報告ガ來テ居リマセウ、デ分リマセウ、ソレカラモウ一ツノ事件トシテ不敬事件ト云フデアリマスガ、其ノ報告ハ受ケテ居リマス、取調申ダト思ヒマス、尙ホ其ノ結果ヲ承知致シテ居リマセウ、尙ホ其ノ舉行事件ニ付テハ、目下頻リニ捜査中デアルト云フ報告ヲ受ケテ居リマスガ、其ノ點ハマダ全クドウ云フ内容カモ私承知シテ居ナイデアリマス、知事方選舉界ニ對シテ惡意ノ事ヲシタヤウナ御説明ガアリマシタガ、ソレ等ノ事情

ハ、檢事局トシテハ何等報告ヲ受ケテ居リマセウデ、果シテソレガ法律上ノ違反ノ内容マダ入ツテ居リマスカドウカ、今ノ所デハ何トモ御答ガ出来マセウ、只今仰セニナツタコトハ、尙ホ速記録等デモ能ク調ベマシタ上、先方ニ方ノ言ツテヤリマシテ、其ノ事情ノ内容ノ報告ヲ受ケタイト思ヒマス、ソレダケシカ私ノ所ニハ届イテ居リマセウガ、何カ更ニ御質問ガアレバ御答致シマス

○小田委員 官吏方不敬罪ニ適合スル所ノ行ヒアリタリト確認致シマシテ、之ヲ告發致シマス、スルト云フト、其ノ官吏方持ツ所ノ職權ヲ背後ニ暴力團ヲ組織セシメ、サウシテ襲撃、暴行ヲ敢テシ、此ノヤウナ不敬罪ノ告發ヲ取ダゲテ、取下ゲナケレバ第二次、第三次ノ暴行事件ガ行ハレルゾ、サウシテ斯ウ云フヤウナ暴行ヲ敢テシテ之ヲ一ツ委員長モ見テ下サイ

○古屋委員長 御著席下サイ

○小田委員 ソレデ若シモ告發ヲ取ダゲナケレバ、第二次、第三次ノ襲撃事件ガ起ルカモ知レナイゾト云ウテ、強制的ニ不敬罪ヲ告發ヲ取ダゲシメル行爲、取下ゲシメヨウトスル行爲ニ對シテハ、如何ナル御見解ヲ御持チデアリマスカ、司法大臣ノ御答辯ヲ伺ヒマス

○木村國務大臣 今此處ニ御提示ニナツタモノヲ見マシテ、果シテサウ云フ行爲ヲヤツテ居ルカドウカ、取調ベテ見ナケレバ分リマセウガ、早速向フニ言ツテヤリマシテ、此ノ事實内容ヲ詳細ニ取調ベテ上デナケレバ、ドウ云フ關係ニナツテ居ルカモ分リマセウ、只今仰セニナツタヤウナ單一假定ノ下ニ、直チニ私ガ此處デ意見ヲ申上ゲルコトハ、事件取調ノ上ニ於テ適當ナラズ

ト信ジマスカラ、取調ノ完了マデドウカ御待チヲ願ヒマス

○星委員 小田委員ノ質問ニ關係シテ、小田委員ノ今質疑シテ居ルヤウナ事實ハ、縣知事ガ警察權ヲ自分ノ思フヤウニ使用シ得ル時ニハ、アリ得ルコトデアリマス、サウ云フコトハ幾ラモアツタラウト思ヒマス、ソレデアリマスカラ、司法省ハ此ノ國ノ治安及ビ秩序、サウシテ明ルイ國ヲ持タンガ爲ニハ、警察ヲ獨立スルコトガ必要ダ、警察省ト云フモノヲ作ルコトグラウト思ヒマス、ソレデ知事ノ權限カラ之ヲ離ス、此ノ警察省ヲ獨立セシメズシテハ、私ハ今ノ小田委員ノヤウナコトハアル得ルト思フノデアリマス、是カラ日支事變ノ結果トシテ、私ハ警察ノ獨立ト云フコトガ一番必要ダト思フ、ソレデ罪人ヲ作ラナイ警察ニシテ貫ヒタイト思フ、今日ハ警察署ハ自分ノ持ツテ居ル手帳ニ書イテ、サウシテ自分ノ勤勉ヲ示サントシテ、徒ニ不必要ナル訪問ヲシ、犯罪ヲ取扱フヤツテ居ル、斯ウ云フコトナシニ、犯罪ヲ作ラナイ警察、作ツテ警察官ニハ昇給モシナイト云フヤウナ、警察制度ガ日本デハ適當ダト思ヒマス、警察省ノ設立、獨立ト云フコトハ、司法省ガ要求スベキモノダト思フノデアリマス、之ヲ司法省ガシテ居ラナイデハ、日本ヲ良クシヨウトスル司法省ノ務ニ缺ケル所ガアルト思フノデアリマス、大臣ノ此ノ點ニ對スル御考ヲ伺ヒタシ

○木村國務大臣 只今獨立ノ警察官ヲ捜査上格ヘルト云フ御意見ハ、一應ノ御意見トシテ承リマシタ、其ノ點ニ付テハ色々ノ方面カラ考究ヲ要スル問題デアリマスカラ、今直チニ贊否ノ意見ヲ申上ゲル譯ニハ行キ

マセウガ、其ノ問題ハ多年ノ問題デアリマス、尙ホ更ニ考究ヲ重テ見タイト思ヒマス

○星委員 大臣トシテノ贊否ハ今伺ハヌデモ宜イデスガ、アナタハドウ云フ考ヲ持ツテ居ルカト云フコトハ、當然國務大臣トシテ言フベキデアラウト思ヒマスガ、此ノアナタノ氣持、之ヲ伺ヒタシ

○木村國務大臣 只今申シマシタヤウニ、色々ノ方面カラ研究シナケレバナリマセウデ、只今私ハ白紙デアリマス、何レトモ今決定致シマセウ、能ク研究致シマシテ、利害長短ヲ考ヘマシタ上デ、自分ノ決意ヲ固メルノガ至當ト思ヒマス

○星委員 ドウモ白紙ト云フコトハアリ得タイト思ヒマス、是ハ外國ニ對シマシテコトデアリマス、是ハ外國ニ對シマシテコトデアリマス、私其ダ不滿デゴザイマス、白紙ヲモウ一廻取消シテ、大臣ノ考ハ言ヘル管デアリマス、白紙ハ何モ出来マセウ、司法省ニハサウ云フモノヲ作ル意思ガ、今マデアツタカナイカト云フコトモ分リマセウ、司法省トシテハサウ云フモノヲ作リタイノダ、併シ各省カラ妨害ヲ受ケテ居ルト云フナラ、ハツキリ仰シヤツタラ宜イト思ヒマス、モウ一廻白紙ヲ取消シテ、一ツ本當ノコトヲ仰シヤツテ戴キタシ

○木村國務大臣 白紙ハ取消シマセウガ、白紙ト云フ意味ヲ申シマスガ、兎ニ角是ハ簡單ニ解決出来ナイ問題ダト信ジテ居リマス、一方カラ申シマスレバ、獨立ノ官廳ヲ拵ヘルト云フコトモ宜シウゴザイマセウガ、拵ヘルト云フコトモ宜シウゴザイマセウガ、半面カラ申シマスレバ、果シテ獨立ノ警察官廳ヲ拵ヘマシテ、其ノ獨立ノ警察官廳ガ一人ノ問題デアリマスガ、勝手次第ナ

コトヲスルヤウナコトニナツテモ困リマスシ、結局檢事局ノ方ノ所管ニ付ケルカ、内務省ノ所管ニ付ケルカ、斯ウ云フコトニドウシテモナルハラウト思ヒマス、檢事局ノ所管ニ付ケルコトニナリマス、是ハ搜查警察ノ方面ダケデナイト困ララウト思ヒマス、保安警察トカ、或ハ助長警察ノ部門ハ、内務省ニ持ツテ行カナケレバナラスト思ヒマス、サウスト警察官ガ二分サレル譯デアリマス、果シテ全國ノ治安ヲ保ツ上ニ於テ、二分サレテ警察官宜イカ、一本ノ警察官宜イカト云フヤウナ、色々困難ノ問題ガソコニアリマス、ソコデ私ハ只今チラニシヨウカト云フ私ノ意思ハ、只今マダ決定シテ居リマセウト云フノガ、先程申シマシタ白紙ト云フコトデアリマス、白紙ト云フ言葉ガオ氣ニ入ラナケレバ、白紙ト云フ言葉ダケハ取消シマス

○小田委員 内務大臣ガ御出席ニナラヌコトハ甚ダ遺憾デアリマス

○古屋委員長 今催促シマシタガ、貴族院ノ豫算ノ方デ質疑應答中ダサウデ、向フガ濟ミ次第來ルト云フノデスカラ、アナタノ内務大臣ニ對スル質問ハ留保サレタラドウデスカ、内務大臣ガ御出席ニナツタ時ニ御尋下サイ

○小田委員 ソレデハ司法大臣ニ御尋下致シマスガ、最近官界ニ於テモ、自由主義思想ガ、頗ル氾濫猖獗メテ居ルノデハナイカト思フノデアリマスガ、是ガ一ツノ大キナ現ハレトモ申シマセウカ、去ル二月二十九日ノ新聞紙ノ報ジテ居ル所ニ依レバ、二月一日發行ノ某専門雜誌ニ、外務省ノ米内山ト云フ事務官ガ、近衛聲明ヲ全面ノ否定シ、今次聖戰目的ノ意義ヲ冒瀆ス

ルガ如キ論交ヲ發表シ、是ガ爲ニ各方面ニ重大波紋ヲ投ゲテ、遂ニ其ノ事務官ハ依願退職ノ形式デ罷免ニナツタヤウナコトガ、掲載サレテ居ルヤウニ覺エテ居ルデアリマス、申スマデモナク今日各國ノ驛報網ノ發達ハ非常ナモノデアリマシテ、日本ノ何處カデオ茶碗一ツ取落シマシテモ、ソレガ直グサマ或國ノ情報部ノ耳ニ入り、明日ハ其ノ國ノ新聞ニ掲載サレテ居ルト云フ程ノ時デアリマス、是ハ未ダ確メテ譯デアリマセウカラ、ハツキリシタコトハ言ヘマセウガ、其大國ノ我國ニ於ケル輿論買収費ガ、一箇月四百萬圓内外デアラウト云フ噂サヘモ聞イテ居ルノデアリマス、斯ル時ニ於テ、苟モ外務省ノ官吏、而モレウキトシテ現役ノ官吏ガ敵國ニ宣傳ノ具ニ供サレルヤウナ、聖戰目的ノ意義ヲ否定スルガ如キ言論ヲ堂々ト發表シテ、皇國ニ絶大ナル不利ヲ與ヘテ得メトシテ居ルト云フニ至ツテハ、實ニ其ノ不逞ナル斷ジテ許サシ得ル事柄デアリマス、恐ラク原稿用紙ニシテ百枚ニ足ラナイ文章デアルカモ知レマセウガ、其ノ及ボス影響ハ實ニ大キイ、先月二日ニ民政黨ヲ代表シテ當議會ニ於テ是ト同ジヤウナコトヲ述ベテ齋藤隆夫氏ノ演說ガ、直チニ重慶ニ傳ヘラレテ、重慶デハ日本ノ戰爭ニ對スル苦惱ノ爆發ナリトシテ、直チニ以テ國內及ビ第三國ヘノ宣傳ニ使ハレテ、其ノ爲ニ日本ノ受ケテ損害ハ測ルベカラザルモノガアルト思フノデアリマス、恐ラク此ノ事務官ノ爲シタル行動ニ依リ日本ノ受ケテ損失モ、決シテ些小デハナカウタト思ハレマス、隨テ斯ル官吏ノ利敵ノ不逞行動ニ對スル處分ハ、斷ジテ生半可ナモノデアツテハナラナイト思ヒマス、過日同

法大臣ハ、戰時下ノ犯罪ニ對シテハ、苟モ目ニ餘ルモノハ嚴重ナル處罰ヲ爲シテ、他ノ警戒、見セシメトシテ、犯罪ノ發見ヲ防グト云フコトヲ言ハレテ居ル、是ハ私共其ダ意ヲ強ウシタノデアリマスガ、外務省該事務官ノ依願退職處分等ノ微溥の處置ハ、私共ニハ甚ダ諒承致シ兼ネルノデアリマス、事柄ハ餘リ好イ例デアリマセウガ、金品ヲ窃取シタトカ居フ場合、實害ノ相手ガ一人ニ止ルト云フヤウナ生易シイモノデハナイノデアリマス、此ノ事務官ト雖モ、日本人デアリマス、或ハ善意ニ解スレバ、日本國家ニ吐ノ底カラ損害ヲ與ヘルト云フ意圖ニ出タモノデアリカモ知レマセウガ、敵國ニ對シテ敵國ノ士氣ヲ高メ、抗戰力ヲ向上セシメタト云フ、目ニ見エザル我國ノ實害ハ大キイノデアリマス、刑法ニモ過失傷害トカ、過失致死トカ、故意ニ出タモノデナクテモ、人ヲ殺傷シタ者ハ處斷サレルノデアリマス、況シテ國家ニ大キナ影響ヲ與ヘル不逞行爲ガ處斷サレナイデ、依願免官ヤ依願退職デアリマス、依願免官トハ考ヘラレヌノデアリマス、現在斯ル利敵行爲ニ對シテ適用スル條文ハナイノデアリマセウカ、若シアリトシマシタラバ、如何ナル條文デ如何ニ處斷サレル御考デアリマスカ、又アリマセウナラバ、政府デハ速ニ國家防護法トモ申シマスカ、サウ云フヤウナモノヲ法制化サレル御考デアリマセウカ、御伺申上ゲマス

○木村國務大臣 只今御質問ニナリマシタ外務省ノ事務官ノコトデアリマスガ、其ノ本ハ或ル部分ダケカモ知レマセウ、内務省デ「カク」シマシテ、發願布ヲ禁止シタト云フ話ヲ聽イテ居リマス、其ノ本ガ手ニ入ツテ居リマセウデ、ドウ云フ内容ニナ

ツテ居リマス。カ承知致シマセス、内容ヲ見ナケレバ、ドノ法文ニ該當スルカモ見當ガ付キマセス、内容ヲ調べ上テナイト、一寸今ノ法律中、ソレヲ處分スル規定ガアルカドウカト云フコトモハツキリ致シマセス、恐ラクハ出版法ノ問題デハナイカトモ考ヘマスルガ、内容ガモウ少シ明確ニナリマセスト、一寸今法律上ノ見解ヲ立テラレナイヤウナ狀況ニナツテ居リマス。

○小田委員 其ノ事務官ノ著シテ論文ノ内容ヲ御存ジナイト仰シヤレバ、如何トモ致シ難イノデアリマシテ、又何レ其ノ内容ヲ能ク御調ニナツタ上デ、御答辯ヲ煩ハシタイト思ヒマス、之ニ關聯致シマスカラ、此處デ今一ツ外務省ノ官吏ノ問題デ御何致シテ置キタイト思ヒマス、昨年阿部内閣ノ當時、貿易省ノ設置ガ内閣ノ閣議デ決定シタ所ガ、ソレニ對シテ外務省ノ事務官一同ガ反對ヲ唱ヘマシテ、連袂デ百何十通ノ辭表ヲ取置メテ、外務大臣ニ差出シマシタコトハ、御承知ノ通りデアリマス、官吏道ノ類廢ト申シマスカ、下知上ト申シマスカ、閣議決定ノ事項、ソレモ戰時國策上、ドウシテモ實現セネバナラス事柄トシテ決定ニナリマシタ事項ヲ、吏僚デアアル事務官一同ガ殆ト全省一致デ以テ反對シタ爲ニ、到頭實現不能ニ陥ツテ、終ヒニハ閣議決定ノ事項ガ取止メトナリ、現在尙ホ貿易省ノ實現ヲ見テ居リマセス、斯ル行爲ハ日本精神ノ上カラモ、國體明徴ノ見地カラモ、官吏服務紀律ノ上カラモ、斷ジテ許サルベキコトデアリマセス、所ガ是ガ唯讀賣ト云フ言葉ダケノホ叱リテ事済ミトナツテ、此ノ行爲ヲ爲シタ官吏ハ殆ト全部現職ノ儘カ、或ハ却テ榮轉シテ居ルヤウナ始末デアリマス、

私ハ當時歐羅巴視察ノ歸途米國ニ居ツテ、向フノ新聞ヲ見タノデアリマスガ、米國ノ新聞ニハ、此ノ事件ヲ外務省官吏ノ叛亂事トシテ、大々的ニ報道サレテ居ツタノデアリマス、此ノ事件ニ依ル國家ノ損害、威信名譽ノ損失ハ、實ニ莫大ナモノデアツタト思フノデアリマス、是ガ罪ニ讀責、サウシテ榮轉、ソノナコトデハ今日ノ吏道ノ類廢方起ツテ來、下知上ノ精神ガ擱ツテ行クノハ、當然過ギル程當然ノコトト存ジマス、若シモ此ノ事ガ軍行ハレタト致シマスナラバ、恐ラク斷乎トシテ死刑ヲ以テ處斷セラレノデアリカト存ジマス、今日壁國ラレルノデハナイカト存ジマス、未嘗有ノ大戦下ニ在ツテハ、銃後ト雖モ敵前デアリマスカラ、利敵罪トシテ極刑ニ處セルベキモノト考ヘラレルノデアリマス、獨逸ニ於テハ前大戦ノ失敗ニ懲リマシテ、戰時ヲ利用シテノ犯罪ハ、極ク嚴重ニ取締リ、防空演習ノ間ヲ利用シテ、婦人ニ接吻ヲ爲シタ青年ヲ死刑ニ處シタトノコトデアリマスガ、我が日本ニ於キマシテモ、少クモ此ノヤウナ官吏道ニ背反シ、而モ戰時日本ニ重大ナ損害ヲ齎シタ者ヲ懲罰スル爲ニ、戰時下官吏懲罰令トデモ云フヤウナ特別法規ヲ作り、斷乎トシテ死刑ノ利敵的ナ聖戰妨害ノ惡辣官吏ノ行爲ニ對シテ、極刑ヲ以テ酬ヒル途ガナケレバナラスノデアリカト考ヘルノデアリマスガ、司法大臣ノ御意見ヲ御伺致シマス。

○木村國務大臣 外務省ノ昨年ノ問題ニ付キマシテ、私ハ内容モ能ク承知致シマセスノデ、兎角ノ意見ハ申述ベラレマセスガ、官吏ノアア云フ場合ニ於テ、之ニ何カ刑罰法上ノ制裁規定ガアルカドウカト云フ點ニ付テノ意見ヲ求メラレタヤウデアリマス、

私ノ現在ノ考ト致シマシテハ、一般ニ見テ、官吏ノ方面ニハ陸海軍ニ於ケルト同様ナ刑罰法規ヲ設クルノ必要ハナイ、アノ場合ト官吏ノ方面ハ、又別個ノ見方ガ出來ルノダラウト思ヒマスシ、官吏ハ官吏服務紀律ノ上カラ監督權ノ發動ト、懲戒法ノ規定ノ適當ナル運用ニ依ツテ、十分ニ官紀ハ肅正シ得ラレルモノト私ハ信ジテ居リマスノデ、現在ノ見地トシマシテハ、アア云フ場合ニ於テ陸海軍刑法ニアルガ如キ、刑罰法規ヲ設クルノ必要ハナイト云フ考ヲ持ツテ居リマス。

○小田委員 只今ノ司法大臣ノ御意見ハ、若シモ其ノ御言葉通りニ實現サレマスナラバ、私ガ只今質問シタヤウナ事柄ハ、招來シナイイデ済ムコトダラウト思フノデアリマス、併シナガラ今日官吏道ガ敢テ爲シタ所ノ、斯ル敵ヲ利益セシムルト思シキ事態ニ對スル處置ニ於テ、甚ダ不徹底ナモノガアルコトヲ否ミ得ナイノデアリマス、外務省ノ役人ノ昨年ノ問題、又ハ米内山事務官ノ處置ニシテモ、僅カ讀責ニ依リ罷免官位ノコトヲ以テ、完全ニ官紀ガ振蕩サレテ居ルトハ私ハ言ヘナイト思ヒマスガ、此ノヤウニ戰時下ノ日本國家ニ對シテ、重大ナル利敵的打撃ヲ蒙ラシメタ者ニ對シテ、如何ナル御考ヲ持タレ、ソシテドウヤウナ處置ヲサレヨウトスルノデアリカト云フコトニ付テ、モウ一度御答辯ヒタイト思ヒマス。

○木村國務大臣 利敵ノ方面等ガ、何カノ現在ノ刑罰法規ニ當リマストシマシタナラバ、其ノ方面ニ付テ讀責スルノ外ハナイト思ヒマスガ、其ノ他ニ於ケル官吏ノ官紀ニ付キマシテハ、私ハ現政府トシマシテハ、十分ナル監督權ノ發動ニ依ツテ、御希望ノ

ヤウナ境地マデ、之ヲ進メ得ルモノト信ジテ居リマス。

○古屋委員長 福田君

○福田委員 今回ノ裁判所構成法中改正法律案デハ、書記課ニ書記長ヲ置クト云フコトデアリマスガ、一體裁判所構成法ノ上デ、書記ト云フモノガ、一體書記ト云フモノハ、今後如何ナル程度ニ御取扱ニナルノデアリマセウカ、今マデノ書記ト云フモノノ書記長トノ構成法上ノ權限、資格、又御監督上、ヤハリ一般官吏ト同一ニサルモノト思ヒマスガ、司法省ニ屬シマスル書記長若クハ書記ハ、特別ナ何カ御考等ヲ有セラレマス、其ノ邊一ツ御伺致シタイト思ヒマス。

○木村國務大臣 現在裁判所ノ判檢事ヲ除ク書記課ノ職員ト致シマシテハ、構成法ニ認メテアリマスヤウニ、書記長ト書記ト二ツノ種類ガアリマシテ、書記長ハ現在大審院及ビ大審院ノ檢事局、控訴院及ビ控訴院ノ檢事局ノ者ダケガ、書記課ノ長ガ書記長ト申シテ居ルノデアリマシテ、地方裁判所以下ハ、裁判所、檢事局共ニ、所謂書記ト云フモノガ監督書記ノ地位ニ就イテ、其ノ書記課ヲ統轄シテ居ルノデアリマス、書記ハ判任官デ、書記長ハ委任官デアリマスガ、全般ノ書記ハ六千人有餘ニ上リマスシ、又其ノ下ニ雇モアリマシテ、ソレモ六千人有餘居リマス、サウ云フ多數ノ人が居リマスニ、委任官ニ拔ケ得ル途ハ、控訴院以上ノ書記課ニ一人ツツデアリマシテ、東京ノ地方裁判所或ハ大阪ノ地方裁判所ノヤウナ、アア云フ大キナ所ノ書記課ノ長トシマシテモ、現在ハ監督書記トシテ判任官ノ地位ニアルノデアリマス、隨ヒマシテ一面ニ於キマシテハ、書記ノ氣分振興シテ、裁判、檢

討究スルニアラザレバ、幾ラ法ノ改正ヲ敢テシマシテモ、サウ云フコトガ實際ニ行ハレテ居ルナラバ、尙モ檢事局ハ其ノ地方ニ於ケル犯罪捜査、犯罪檢挙ノ源デアリマス、然ルニ其ノ源ニ於テ斯ウ云フ犯罪ガ續々ト行ハレル、綱紀紊亂ノ恐レベキ事實ハ、私ノ昨年ノ委員會ニ於キマスル會議錄ヲ御覽ノ下サレバ、事實ハ悉ク摘發シテアルノデアリマス、併シ司法大臣ハ新ニ御就任サレタノデアリカ、御承知ノイカモ知レナイイガ、サウ云フコトヲ改正シテ行クニアラザレバ、司法權ノ威信ト云フモノハ地ニ墮ルルト思フノデアリマス、サウシテ法ノ裁キハ公平デアリ、完全デアアル、サウシテ眞ニ信賴シテ其ノ裁キニ從フ、陛下ノ御名ニ於テ行ハレル裁キヲ御受ケスルト云フ信念ヲ與フルト云フコトハ、今日ノ情勢デハ不可能デアリマス、サウ云フ事實ニ對シテ、今日マデドウ云フ取扱ト處置ヲ爲サレマシタカ、併セテ御伺ヲシ、而シテ書記課ト云フモノノ責任ト、檢事ノ監督權等ニ關聯シテ、ドウ云フ御理想ト御所見ヲ持ツテ居ラレマスカ、承ツテ置キタイト思ヒマス。

○木村國務大臣 只今御指摘ノヤウニ、或ハ登記所ノ雇、或ハ檢事局ノ雇、或ハ書記ガ入ツテ居ルコトガアリマセウガ、仰セニナルヤウナ事件ノ過去ニ於テ起リマシタコトハ、私モ耳ニシテ居リマス、尙モ横領トカ何トカ云フ場合ニ於テハ、實際調べテ見カセト分リマセスガ、雇トカ書記トカサウ云フ人ヲ必ズ處分シテ居ルト、私ハ今ノ所確信シテ居リマス、殊ニ司法省ト致シマシテハ、裁判所ノ檢事局ノ役人デ、サウ云フ大シテ犯罪行爲ヲヤリマスレバ、尙ホ調ベテ見ナイト分リマセスガ、必ズ速處置

ナク起訴シテ居ルト確信シテ居リマス、隨テ監督ノ職ニアル書記、或ハ又罰金ノ係ノ檢事ニサウ云フコトガアリマスレバ、ヤハリ其ノ者ニ對シマシテモ、ソレ相當ノ監督權上ノ諭告ト云ヒマスカ、サウ云フ適當ナ方法ガ講ゼラレテ居ルコト信ジテ居リマス、尙ホ仰セニナツタヤウナコトガ司法省ニ起リマスコトハ、司法部ノ威信ノ爲ニモ、甚ダ遺憾トスル所デアリマスカラ、將來ニ於テハ、尙ホ一層其ノ監督ヲ嚴重ニシテ行キタイト考ヘテ居リマス。

○福田委員 是ハ國家ノ歲出入ノ上ニ於テ、又本委員會ニ付託サレテ居リマスル會計検査院法ニモ、重大ナル關係ヲ持ツノデアリマス、司法省ノ斯ウ云フ罰金、追徴金等ノ歲入ハ一年々々ニ完結サレテ、翌年六月ナラ六月ノ豫算ノ締切ノ時マデニハ總テ完結セラレ、之ヲ國庫ニ御納メニナル手續ヲ御執リニナツテ居ルノデアリマス、ドウ云フヤウナ方法ヲサツテ居ルノデアリマスカ、今日一箇年ノ歲入ハ、凡ソ會計法其ノ他ニ於テ規定サレテ居ルノデアリマス、然ルニ之ヲ五年、八年、九年ト繼續シテ橫領致シテ居リマシテ、ソレヲ少シモ國家ガ發見スルコトガ出來ナイ、斯ウ云フ點ハ會計検査院法ノ改正ノ上ニ於テモ、重大ナル影響ヲ及ボスノデアリマシテ、何レ此案ノ審議ノ時ニ申上テマセウカ、各裁判所ノ歲入ニ付テハ、ドウ云フ方法ヲサツテ居ルノデアリマスカ、其ノ點ヲ承リタイノデアリマス、ソレカラ司法大臣ノ仰セデハ、大體ニ於テサウ云フ者ハソレノ起訴處分シテアラウト云フコトデアリマスガ、實際ニ於キマシテハ、ソレ等ノ責任ヲ負ヒマスル者ハ、極ク下級ノ書記若クハ雇方此

部トテ控ヘテ居リマスカラ、其ノ監督上ノ責任モ中々最近重クナツテ參リマシタカラ、ソコデ今回ハ地方裁判所及ビ地方裁判所檢事局中、五十一名ダケヲ委任官ニスルノ途ヲ開キタイ、斯ウ云フ積リデ、構成法ノ改正ヲ致シ、尙ホ之ニ伴フ豫算ヲモ協贊ヲ願ツタ次第デアリマスガ、司法省ノ希望ト致シマシテハ、出來得ベクバ地方裁判所全部、即チモ五十一人加ヘマスト全部ニナリマスガ、少クモ地方裁判所ノ監督書記ハ、全部委任官ニ致シマシテ、監督ノ方面ヨリ、又書記課ノ一般ノ士氣ノ鼓舞ノ方面カラ見マシテモ、其ノ目的ノ達成ニ將來モ努メテ行キタイ、斯ウ云フ考ヲ持ツテ居リマス。

○福田委員 今日マデ幾年書記ヲ勤メテモ、前途昇進ノ途ノナカツタコトヲ開カレルト云フコトハ、非常ニ結構デゴザイマシテ、此ノ點ハ吾々大イニ賛成ヲ致シマス、是ト共ニ今此ノ裁判所ニ屬シマスル書記ト云フモノ、及ビ書記長ト云フモノノ取扱ニ付テ申シタノデアリマスガ、一體此ノ數年間ノ事實ニ徴シマスルト、地方裁判所或ハ區裁判所、或ハ控訴院ノ檢事局デ、五年乃至七八年間ニ互リマシテ、罰金或ハ追徴金等ヲ橫領消致シテ居ル事實ガアルコトハ、先年來私ガ各部門ニ於キマシテ、之ヲ摘發致シタ事實デアリマス、尙モ今日ノ罰金、追徴金、其ノ他ノ裁判所ニ收納サルベキモノハ、國家ノ歲入トシテ之ヲ年々計上アリマス、然ルニ五年乃至十年間引續キ罰金、追徴金等ヲ、悉ク橫領消シテ居ル、是ハ檢事直屬ノ下ニ於キマスル書記課ニ於